

# 白川小学校耐震工事設計

図 面 目 録

図面番号	工事範囲	図面内容	図面番号	工事範囲	図面内容	図面番号	工事範囲	図面内容	図面番号	工事範囲	図面内容
A01	建築工事図	工事特記仕様書No.1	A44	建築工事図	改修前 改修後 <南棟>展開図No.3	A87	建築工事図	仮設計画図(内部廻り)No.2	E01	電気設備工事図	特記仕様書
A02	"	工事特記仕様書No.2	A45	"	改修前 改修後 <南棟>展開図No.4				E02	"	メーカーリスト
A03	"	工事特記仕様書No.3	A46	"	改修前 改修後 <南棟>展開図No.5				E03	"	分電盤結線図・器具姿図
A04	"	工事特記仕様書No.4	A47	"	改修前 改修後 <南棟>展開図No.6				E04	"	幹線動力設備 改修前 全体平面図
A05	"	工事特記仕様書No.5	A48	"	改修前 改修後 <南棟>展開図No.7				E05	"	幹線動力設備 改修後 全体平面図
A06	"	工事特記仕様書No.6	A49	"	改修前 改修後 <南棟>展開図No.8				E06	"	電灯設備 改修前 全体平面図
A07	"	工事特記仕様書No.6	A50	"	改修前 改修後 <南棟>展開図No.9				E07	"	電灯設備 改修後 全体平面図
A08	"	配置図	A51	"	改修前 改修後 <南棟>展開図No.10				E08	"	コンセント設備 改修前 全体平面図
A09	"	改修前 改修後 外部・内部仕上表No.1	A52	"	改修前 改修後 <南棟>展開図No.11				E09	"	コンセント設備 改修後 全体平面図
A10	"	改修前 改修後 内部仕上表No.2	A53	"	改修前 改修後 <北棟>展開図No.1	S01	建築工事図	木構造耐震補強工事特記仕様書	E10	"	弱電設備 改修前 全体平面図
A11	"	改修前 改修後 内部仕上表No.3	A54	"	改修前 改修後 <北棟>展開図No.2	S02	"	木構造特記仕様書No.1	E11	"	弱電設備 改修後 全体平面図
A12	"	改修前 改修後 内部仕上表No.4	A55	"	改修前 改修後 <北棟>展開図No.3	S03	"	木構造特記仕様書No.2	E12	"	自動火災報知設備 改修前 全体平面図
A13	"	改修前 <北棟・南棟・便所棟>平面図	A56	"	改修前 改修後 <北棟>展開図No.4	S04	"	木構造特記仕様書No.3	E13	"	自動火災報知設備 改修後 全体平面図
A14	"	改修後 <北棟・南棟・便所棟>平面図	A57	"	改修前 改修後 <北棟>展開図No.5	S05	"	改修前 改修後 <南棟>基礎伏図			
A15	"	改修前 改修後 <南棟>平面図	A58	"	改修前 改修後 <北棟>展開図No.6	S06	"	改修前 改修後 <北棟>基礎伏図			
A16	"	改修前 改修後 <北棟>平面図	A59	"	改修前 改修後 <北棟>展開図No.7	S07	"	改修前 改修後 <北棟・南棟共通>基礎詳細図	M01	機械設備工事図	特記仕様書No.1
A17	"	改修前 <北棟・南棟>屋根伏図	A60	"	改修前 改修後 <北棟>展開図No.8	S08	"	改修前 改修後 <南棟>床伏図	M02	"	特記仕様書No.2
A18	"	改修後 <北棟・南棟>屋根伏図	A61	"	改修前 改修後 <北棟>展開図No.9	S09	"	改修前 改修後 <北棟>床伏図	M03	"	機械設備 改修前 改修後 <南棟>平面図
A19	"	改修前 <南棟>立面図	A62	"	改修前 <北棟・南棟>床伏図	S10	"	改修前 改修後 <南棟>柱・壁伏図	M04	"	機械設備 改修前 改修後 <北棟>平面図
A20	"	改修後 <南棟>立面図	A63	"	改修後 <北棟・南棟>床伏図	S11	"	改修前 改修後 <北棟>柱・壁伏図	M05	"	機械設備 改修前 改修後 <南棟>平面詳細図No.2
A21	"	改修前 <北棟>立面図	A64	"	改修前 改修後 <南棟>天井伏図No.1	S12	"	改修前 改修後 <南棟>陸梁伏図	M06	"	機械設備 改修前 改修後 <南棟>平面詳細図No.3
A22	"	改修後 <北棟>立面図	A65	"	改修前 改修後 <南棟>天井伏図No.2	S13	"	改修前 改修後 <北棟>陸梁伏図	M07	"	機械設備 改修前 改修後 <南棟>平面詳細図No.4
A23	"	改修前 <渡り廊下>立面図	A66	"	改修前 改修後 <北棟>天井伏図No.1	S14	"	改修前 改修後 <南棟>小屋梁伏図	M08	"	機械設備 改修前 改修後 <南棟>平面詳細図No.5
A24	"	改修後 <渡り廊下>立面図	A67	"	改修前 改修後 <北棟>天井伏図No.2	S15	"	改修前 改修後 <北棟>小屋梁伏図	M09	"	機械設備 改修前 改修後 <南棟>平面詳細図No.6
A25	"	改修前 改修後 <北棟・南棟>断面図	A68	"	改修前 <北棟・南棟共通>建具符号図	S16	"	改修前 改修後 <南棟>軸組図No.1	M10	"	機械設備 改修前 改修後 <南棟>平面詳細図No.7
A26	"	改修前 <南棟・北棟>矩計図	A69	"	改修後 <北棟・南棟共通>建具符号図	S17	"	改修前 改修後 <南棟>軸組図No.2	M11	"	機械設備 改修前 改修後 <北棟>平面詳細図No.2
A27	"	改修後 <南棟・北棟>矩計図	A70	"	改修前 改修後 建具表No.1	S18	"	改修前 改修後 <北棟>軸組図No.1	M12	"	機械設備 改修前 改修後 <北棟>平面詳細図No.5
A28	"	改修前 改修後 <南棟>平面詳細図No.1	A71	"	既 設 建具表No.2	S19	"	改修前 改修後 <北棟>軸組図No.2	M13	"	機械設備 改修前 改修後 <北棟>平面詳細図No.6
A29	"	改修前 改修後 <南棟>平面詳細図No.2	A72	"	既 設 調整建具表No.1	S20	"	補強詳細図	M14	"	機械設備 改修前 改修後 <便所棟>平面詳細図
A30	"	改修前 改修後 <南棟>平面詳細図No.3	A73	"	撤 去 家具詳細図	S21	"	改修前 改修後 <便所棟>基礎伏図、土台・柱・壁伏図	M15	"	機械設備 改修前 改修後 <南棟>南面立面図
A31	"	改修前 改修後 <南棟>平面詳細図No.4	A74	"	改修後 家具詳細図No.1	S22	"	改修前 改修後 <便所棟>梁伏図、小屋伏図	M16	"	機械設備 改修前 改修後 <北棟>南面立面図
A32	"	改修前 改修後 <南棟>平面詳細図No.5	A75	"	改修後 各部詳細図No.1	S23	"	改修前 改修後 <便所棟>軸組図	M17	"	機械設備 改修前 改修後 <便所棟>立面図
A33	"	改修前 改修後 <南棟>平面詳細図No.6	A76	"	改修後 各部詳細図No.2	S24	"	改修前 改修後 <便所棟>軸組図			
A34	"	改修前 改修後 <南棟>平面詳細図No.7	A77	"	改修後 各部詳細図No.3						
A35	"	改修前 改修後 <北棟>平面詳細図No.1	A78	"	改修前 改修後 <便所棟>外部・内部仕上表						
A36	"	改修前 改修後 <北棟>平面詳細図No.2	A79	"	改修前 改修後 <便所棟>平面詳細図						
A37	"	改修前 改修後 <北棟>平面詳細図No.3	A80	"	改修前 改修後 <便所棟>立面図						
A38	"	改修前 改修後 <北棟>平面詳細図No.4	A81	"	改修前 改修後 <便所棟>矩計図						
A39	"	改修前 改修後 <北棟>平面詳細図No.5	A82	"	改修前 改修後 <便所棟>展開図						
A40	"	改修前 改修後 <北棟>平面詳細図No.6	A83	"	改修前 改修後 <便所棟>天井伏図						
A41	"	改修前 改修後 <北棟>平面詳細図No.7	A84	"	既 設 改修前 改修後 <便所棟>建具符号図、建具表						
A42	"	改修前 改修後 <南棟>展開図No.1	A85	"	仮設計画図(外部廻り)・小屋裏面仮設工事図						
A43	"	改修前 改修後 <南棟>展開図No.2	A86	"	仮設計画図(内部廻り)No.1						

特 記 事 項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日 工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A00
	株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像	意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年3月28日 図面名称	図面目録	縮 尺	NS





<b>7</b> <b>防水改修工事</b>	1. アスファルト防水 (3.1.4) (3.3.3) (表3.3.3~ 表3.3.10)	・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ P1B</td> <td>・ B-1 ・ B-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ P1E</td> <td>・ E-1 ・ E-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ P2E</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	工法	種別	施工箇所	・ P1B	・ B-1 ・ B-2		・ P1E	・ E-1 ・ E-2		・ P2E			<b>8</b> <b>外壁改修工事</b>	① 施工数量調査 行う ・ 行わない 調査範囲 ・ 全面 ○ (基礎コンクリート立上り面) 調査項目 ○ ひび割れ部 ( ・ 幅0.2mm、○ 0.2mm~1.0mm、○ 1.0mm以上) ○ はがれ及びはく落部分 ○ 浮き部 調査方法 ○ 打診、目視及びクラックスケール等 ( ・ 足場 ・ Gondola) 報告書 2部 (立面図等に記載、必要に応じて写真添付)	(4.2.2) (e) (4.4.11) (図4.4.2)	・ アンカーベニング全面エポキシ樹脂注入工法 アンカーピン及び注入口の配置 ・ 標準 材料 ・ アンカーピン ( )																				
	工法	種別	施工箇所																																			
	・ P1B	・ B-1 ・ B-2																																				
	・ P1E	・ E-1 ・ E-2																																				
	・ P2E																																					
	(3.3.2) (h)	断熱層工法の断熱材 (P1B1、P2A1及びT1B1工法) 材質 ・ 押出法ポリスチレンフォーム3種b (スキン層付) 厚さ ・ 脱気装置 (M3D、POD、PDD1、M3D1、M4D1) ・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号: )、材質 ( )) ・ 設けない 保護層 ・ 設ける ・ 設けない 立上り保護 ・ 乾式保護材 ( ) ・ れんが (材種 ・ JIS R1250)	② 改修工法の種類 (4.1.4)	(4.2.2) (f) (4.4.13) (図4.4.3)	・ 注入口付アンカーベニング部分エポキシ樹脂注入工法 注入口付アンカーピンの配置 ・ 標準 材料 ・ 注入口付アンカーピン ( )																																	
	(3.3.3) (b) (c) (2) (3.3.3) (d)	<table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>厚さ</th> </tr> <tr> <td>・ M4AS</td> <td>・ AS-1 ・ AS-2 ・ AS-3</td> <td></td> <td>・ 2.5 ・ 3.0 ・ 4.0</td> </tr> </table>	工法	種別		施工箇所	厚さ	・ M4AS	・ AS-1 ・ AS-2 ・ AS-3		・ 2.5 ・ 3.0 ・ 4.0	③ 改修工法等	(4.2.2) (f) (4.4.14) (図4.4.4)	・ 注入口付アンカーベニング全面エポキシ樹脂注入工法 注入口付アンカーピン及び注入口の配置 ・ 標準 材料 ・ 注入口付アンカーピン ( )																								
	工法	種別	施工箇所	厚さ																																		
	・ M4AS	・ AS-1 ・ AS-2 ・ AS-3		・ 2.5 ・ 3.0 ・ 4.0																																		
	2. 改質アスファルトシート防水 (3.4.3) (表3.4.1~ 表3.4.3) (3.4.3) (2) (3)	脱気装置 ・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号: )、材質 ( )) ・ 設けない	(4.2.2) (f) (4.4.15) (図4.4.4)	(4.2.2) (h) (4.5.7)		・ タイル部分張替え工法 材料 ・ ポリマーセメントモルタル ・ 変成シリコン樹脂、エポキシ樹脂、ポリウレタン樹脂																																
3. 合成高分子系ルーフィングシート防水 (3.5.3) (表3.5.1)	<table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ S3S ・ S3S1</td> <td>・ S-F1 (S1-F1) ・ S-F2 (S1-F2)</td> <td></td> </tr> </table>	工法	種別				施工箇所	・ S3S ・ S3S1	・ S-F1 (S1-F1) ・ S-F2 (S1-F2)		(4.2.2) (h) (4.5.8) (表4.5.3)	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">形状寸法</th> <th rowspan="2">工法</th> <th colspan="3">区分</th> <th rowspan="2">うわぐすり</th> <th rowspan="2">役物</th> <th rowspan="2">耐薬品性</th> <th rowspan="2">特注色</th> <th rowspan="2">耐凍害性有無</th> </tr> <tr> <th>I類(磁器)</th> <th>II類(せつ器)</th> <th>III類(陶器)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所		形状寸法	工法	区分			うわぐすり	役物	耐薬品性	特注色	耐凍害性有無	I類(磁器)	II類(せつ器)	III類(陶器)											
工法	種別	施工箇所																																				
・ S3S ・ S3S1	・ S-F1 (S1-F1) ・ S-F2 (S1-F2)																																					
施工箇所	形状寸法	工法	区分				うわぐすり	役物	耐薬品性	特注色	耐凍害性有無																											
			I類(磁器)										II類(せつ器)		III類(陶器)																							
(3.5.2) (b) (3.5.3)	絶縁用シート ・ 発泡ポリエチレンシート 脱気装置 ・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号: )、材質 ( )) ・ 設けない 既存防水層下地がPCコンクリート部材の場合 目地処理 ・ 図示 (図面番号: ) 増張り ・ 図示 (図面番号: )	(4.2.2) (h) (4.5.8)	(4.2.2) (h) (4.5.8)		・ タイル張替え工法 <table border="1"> <tr> <th>タイルの種類</th> <th>タイルの大きさ</th> <th>工法</th> <th>塗り厚(mm)</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ 外装 タイル</td> <td rowspan="2">小口以上二丁掛け以下</td> <td>・ 密着張り</td> <td>5~8</td> </tr> <tr> <td>・ 改良積み上げ張り</td> <td>4~7</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ ユニットタイル</td> <td rowspan="2">・ 25mm角を超え小口未満 ・ 小口未満</td> <td>・ 改良圧着張り</td> <td>下地側 4~6 タイル側 3~4</td> </tr> <tr> <td>・ マスク張り</td> <td>3~4</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ モザイクタイル貼り</td> <td>3~5</td> </tr> </table>		タイルの種類	タイルの大きさ	工法	塗り厚(mm)	・ 外装 タイル		小口以上二丁掛け以下	・ 密着張り	5~8	・ 改良積み上げ張り	4~7	・ ユニットタイル	・ 25mm角を超え小口未満 ・ 小口未満	・ 改良圧着張り	下地側 4~6 タイル側 3~4	・ マスク張り	3~4			・ モザイクタイル貼り	3~5											
タイルの種類	タイルの大きさ	工法					塗り厚(mm)																															
・ 外装 タイル	小口以上二丁掛け以下	・ 密着張り					5~8																															
		・ 改良積み上げ張り		4~7																																		
・ ユニットタイル	・ 25mm角を超え小口未満 ・ 小口未満	・ 改良圧着張り		下地側 4~6 タイル側 3~4																																		
		・ マスク張り		3~4																																		
		・ モザイクタイル貼り		3~5																																		
4. 塗膜防水 (3.6.3) (表3.6.1) (3.6.3) (a) (3.6.3) (b)	<table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ POX ・ L4X</td> <td>・ X-1 ・ X-2</td> <td>図示</td> </tr> </table>	工法		種別		施工箇所	・ POX ・ L4X	・ X-1 ・ X-2	図示	(4.5.15) (4.2.2) (h)	(4.5.16)	・ 注入口付アンカーベニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法 注入口付アンカーピンの配置 ( 本/㎡)																										
工法	種別	施工箇所																																				
・ POX ・ L4X	・ X-1 ・ X-2	図示																																				
(3.7.2) (表3.7.1)	脱気装置 ・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号: A33、A36)、材質 ( )) ・ 設けない	(4.6.4)	(4.6.4)	・ 目地ひび割れ部改修工法 ・ 伸縮目地改修工法 ・ 薄付け仕上塗材塗り ・ 厚付け仕上塗材塗り ・ 複層仕上塗材塗り ・ 可とう形改修用仕上塗材塗り ○ 各種塗料塗り ・ マスチック塗材塗り																																		
5. FRP防水	・ FRP防水 ガラスマットⅡPLY+Ⅰサーフェスマット	(4.2.2) (a) (4.3.4) (4.4.5)			(4.2.2) (b) (4.3.5) (4.4.6) (4.5.6)	④ 樹脂注入工法 種類 ○ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 注入量 ( ) 注入間隔 ( ) ・ 手動式エポキシ樹脂注入工法 注入量 ( ) 注入間隔 ( ) ・ 機械式エポキシ樹脂注入工法 注入量 ( ) 注入間隔 ( ) 材料 エポキシ樹脂JIS A6024 (建築補修用注入エポキシ樹脂) ・ 低粘度形 ・ 中粘度形 コア抜取検査 ・ 行う ○ 行わない ・ 抜取り箇所 ( ) ・ 抜取り部分補修方法 ( )																																
⑥ シーリング (3.7.2) (表3.7.1)	材料 <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材種</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ SR-1</td> <td>シリコーン系</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ SR-2</td> <td>シリコーン系</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ MS-2</td> <td>変成シリコーン系</td> <td>金属廻り</td> </tr> <tr> <td>・ PS-2</td> <td>ポリサルファイド系</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ PU-2</td> <td>ポリウレタン系</td> <td></td> </tr> </table>	種類					材種	施工箇所	・ SR-1	シリコーン系				・ SR-2	シリコーン系		○ MS-2	変成シリコーン系	金属廻り	・ PS-2	ポリサルファイド系		・ PU-2	ポリウレタン系		(4.2.2) (c) (4.3.6) (4.4.7)	(4.2.2) (d) (4.3.7) (4.4.8)	・ シール工法 材料 ・ バネ状エポキシ樹脂 ・ 可とう性エポキシ樹脂										
種類	材種	施工箇所																																				
・ SR-1	シリコーン系																																					
・ SR-2	シリコーン系																																					
○ MS-2	変成シリコーン系	金属廻り																																				
・ PS-2	ポリサルファイド系																																					
・ PU-2	ポリウレタン系																																					
(3.7.4~7)	工法 ○ シーリング充填工法 ○ シーリング再充填工法 ・ 拡幅シーリング再充填工法 (拡幅幅 mm、拡幅深さ mm) ・ ブリッジ工法 (ポンドブレイカー幅 mm、エッジング材幅 mm)	(4.2.2) (e) (4.4.10) (図4.4.1)					(4.2.2) (g) (4.4.9)	○ 充填工法 材料 ○ エポキシ樹脂モルタル ・ ポリマーセメントモルタル ・ モルタル塗替え工法 材料 ・ 既製目地材の適用及び形状 ( ) 仕上げ厚 ( ) 仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の処理 ・ 図示 (図面番号: )																														
(3.7.8)	シーリング材の試験 ○ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ・ 行わない	(4.2.2) (e) (4.4.10) (図4.4.1)	(4.2.2) (f) (4.4.14) (図4.4.4)	○ アンカーベニング部分エポキシ樹脂注入工法 アンカーピンの配置 ○ 標準 材料 ・ アンカーピン ( )																																		
7. アルミニウム製笠木 (3.9.2) (c) (表3.9.1)	部材の種類 ・ 押出し200形 (アルミ製手摺付) ・ 押出し250形 ・ 押出し300形 ・ 押出し350形 ・ 板材折曲げ形 (本体幅 mm、板厚 ・ 2.0mm)	(4.2.2) (e) (4.4.10) (図4.4.1)			(4.2.2) (f) (4.4.14) (図4.4.4)	・ 注入口付アンカーベニング全面エポキシ樹脂注入工法 注入口付アンカーピン及び注入口の配置 ・ 標準 材料 ・ 注入口付アンカーピン ( )																																
(3.9.3) (b)	固定金具の間隔 mm ・ 図示 固定方法 ・ (図示) 表面処理 ・ A-1 ・ B-1	(4.2.2) (e) (4.4.10) (図4.4.1)							(4.2.2) (f) (4.4.14) (図4.4.4)	・ 注入口付アンカーベニング全面エポキシ樹脂注入工法 注入口付アンカーピン及び注入口の配置 ・ 標準 材料 ・ 注入口付アンカーピン ( )																												
(3.9.2) (d)	工法 既存笠木等の撤去 ・ 図示 (図面番号: A045)	(4.2.2) (e) (4.4.10) (図4.4.1)									(4.2.2) (f) (4.4.14) (図4.4.4)	・ 注入口付アンカーベニング全面エポキシ樹脂注入工法 注入口付アンカーピン及び注入口の配置 ・ 標準 材料 ・ 注入口付アンカーピン ( )																										
(3.9.2) (d)	下地補修の工法 ・ 図示 (図面番号: )	(4.2.2) (e) (4.4.10) (図4.4.1)											(4.2.2) (f) (4.4.14) (図4.4.4)	・ 注入口付アンカーベニング全面エポキシ樹脂注入工法 注入口付アンカーピン及び注入口の配置 ・ 標準 材料 ・ 注入口付アンカーピン ( )																								
(3.9.2) (d)	板材折曲げ形の笠木の取付方法 ・ 図示 (図面番号: )	(4.2.2) (e) (4.4.10) (図4.4.1)													(4.2.2) (f) (4.4.14) (図4.4.4)	・ 注入口付アンカーベニング全面エポキシ樹脂注入工法 注入口付アンカーピン及び注入口の配置 ・ 標準 材料 ・ 注入口付アンカーピン ( )																						
(3.9.2) (d)	笠木固定金具の工法 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応したか固定金具の間隔固定方法等は施工計画書として提出する。	(4.2.2) (e) (4.4.10) (図4.4.1)															(4.2.2) (f) (4.4.14) (図4.4.4)	・ 注入口付アンカーベニング全面エポキシ樹脂注入工法 注入口付アンカーピン及び注入口の配置 ・ 標準 材料 ・ 注入口付アンカーピン ( )																				

特記事項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号 株式会社 <b>前野建築設計</b> 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像	意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝 意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩	設計年月日 平成25年3月28日 工事名称 白川小学校耐震工事設計 図面名称 工事特記仕様書No.3	図面番号 A03 縮尺 NS
	一級建築士事務所 知事登録第1-699号 株式会社 <b>前野建築設計</b> 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像	意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝 意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩	設計年月日 平成25年3月28日 工事名称 白川小学校耐震工事設計 図面名称 工事特記仕様書No.3	図面番号 A03 縮尺 NS

<b>9 屋根及びとい工事</b> ①長尺金属板 【13.2.2】 【13.2.3】 【表13.2.1】 2.折板葺 【13.3.2】 【13.3.3】 ③粘土瓦葺 【13.4.2】 【13.4.3】 ④とい 【13.5.2】 【表13.5.1】 【表13.5.2】 【表13.5.3】 【13.5.3】 【表13.5.4】	<table border="1"> <tr> <th>屋根葺形式</th> <th>材種</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>下葺</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>瓦葺葺</td> <td>① 塗装溶融55% アルミニウム-亜鉛 合金メッキ鋼板</td> <td>② 0.6</td> <td>③ アスファルト ルーフィング940</td> <td></td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>緊結方法</th> <th>板厚(mm)</th> <th>山の高さ(mm)</th> <th>山のピッチ(mm)</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・重ね形 ・はげ締め形</td> <td>・0.8 ・0.6</td> <td>・90 ・(150)</td> <td>・( )</td> </tr> <tr> <td>材種</td> <td colspan="2">軒先面戸板</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・塗装溶融55%7mm以下 亜鉛合板めっき鋼板 ・ホーガ<sup>®</sup>11<sup>®</sup>鋼板</td> <td colspan="2">・あり ・なし</td> </tr> </table> <p>断熱材 ・あり 種別・ガラス繊維シート・(発泡ポリスチレン) 厚さ(mm) ・5 ・(4) ・なし</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>大きさ</th> <th>産地</th> <th>役物の種類</th> <th>葺の工法</th> </tr> <tr> <td>既設</td> <td>棧瓦再利用(軒瓦・袖瓦共)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・雪止め瓦を使用する</p> <p>①瓦葺木の材種、寸法 ②杉又は桧 15×21 ③棟補強用心材 ④杉又は桧 30×40</p> <p>材種 ①硬質ポリ塩化ビニル管(カラー) ・配管用鋼管(白管)</p> <p>工法 鋼管製といの防露巻工法 ・あり ・なし</p>	屋根葺形式	材種	厚さ(mm)	下葺	備考	瓦葺葺	① 塗装溶融55% アルミニウム-亜鉛 合金メッキ鋼板	② 0.6	③ アスファルト ルーフィング940		緊結方法	板厚(mm)	山の高さ(mm)	山のピッチ(mm)	・重ね形 ・はげ締め形	・0.8 ・0.6	・90 ・(150)	・( )	材種	軒先面戸板			・塗装溶融55%7mm以下 亜鉛合板めっき鋼板 ・ホーガ <sup>®</sup> 11 <sup>®</sup> 鋼板	・あり ・なし		種類	大きさ	産地	役物の種類	葺の工法	既設	棧瓦再利用(軒瓦・袖瓦共)				<b>11 左官工事</b> ①モルタル塗り 【15.2.2】 2.セルフレベリング 【15.4.2】 【表15.4.1】 3.仕上塗材仕上 【15.5.2】 【表15.5.1】 【15.5.4】	<p>①既製目地材を使用する 形状( )</p> <p>・せっこう系 ・セメント系</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>呼び名</th> <th>仕上形状</th> <th>工法</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">薄付仕上塗材</td> <td>・外装薄塗材E</td> <td>・砂壁状 ・着色骨材砂壁状</td> <td>・吹付け</td> </tr> <tr> <td>・内装薄塗材E</td> <td>・砂壁状ジュラク</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・( )</td> <td>・( )</td> <td>・( )</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">厚付け仕上塗材</td> <td rowspan="2">・外装厚塗材C</td> <td>スタック状 ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状</td> <td>・吹き付け ・こて</td> </tr> <tr> <td>・ひき越こし ・かき落とし</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・外装厚塗材S ・外装厚塗材E</td> <td>スタック状 ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状</td> <td>・吹付け ・こて ・ローラー</td> </tr> <tr> <td>・ひき越こし</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・( )</td> <td>・( )</td> <td>・( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">複層仕上塗材</td> <td>・複層塗材E ・複層塗材RE ・防水型複層塗材E ・防水型複層塗材RE</td> <td>・ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸模様</td> <td>・ローラー ・吹付け</td> </tr> <tr> <td>・( )</td> <td>・( )</td> <td>・( )</td> </tr> <tr> <td>・( )</td> <td>・( )</td> <td>・( )</td> </tr> <tr> <td>軽量骨材 仕上塗材</td> <td>・吹付用軽量骨材仕上塗材</td> <td>・砂壁状</td> <td></td> </tr> </table> <p>・外装厚塗材Cの上塗材がセメントスタック以外の場合 材所要量( kg/m)</p> <p>下地処理 ALCパネルの場合の内壁目地部の形状 ・V形目地付き ・( )</p> <p>【表15.5.2】 複層仕上塗材の上塗材の種類</p> <table border="1"> <tr> <th>樹脂種類</th> <th>溶媒種類</th> <th>外観</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">・アクリル系</td> <td>・溶剤系</td> <td>・艶有 ・艶無 ・メタリック</td> </tr> <tr> <td>・弱溶剤系</td> <td>・艶有 ・艶無</td> </tr> <tr> <td>・水系</td> <td>・艶有 ・艶無</td> </tr> <tr> <td>・シリカ系</td> <td>・水系</td> <td>・艶無</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・ポリウレタン系</td> <td>・溶剤系</td> <td>・艶有 ・艶無 ・メタリック</td> </tr> <tr> <td>・弱溶剤系</td> <td>・艶有 ・艶無</td> </tr> <tr> <td>・水系</td> <td>・艶有 ・艶無</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・アクリル シリコン系</td> <td>・溶剤系</td> <td>・艶有 ・艶無 ・メタリック</td> </tr> <tr> <td>・弱溶剤系</td> <td>・艶有 ・艶無</td> </tr> <tr> <td>・水系</td> <td>・艶有 ・艶無</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・ふっ素系</td> <td>・溶剤系</td> <td>・艶有 ・艶無 ・メタリック</td> </tr> <tr> <td>・弱溶剤系</td> <td>・艶有 ・艶無</td> </tr> <tr> <td>・水系</td> <td>・艶有 ・艶無</td> </tr> </table> <p>仕上げ吹付け厚さ( 20 )mm</p> <p>材料 消石灰 ① JIS A6902 左官用消石灰 具灰 ② 試験または信頼できる資料で品質の確認できるものとする 既製合しっくい ③ 消石灰にあらかじめ繊維、のり、骨材等を工場で配合したもの 砂及び水 ④ &lt;11.3.2(e)&gt;及び&lt;11.3.2(e)&gt;による 顔料 ⑤ &lt;11.3.2(f)&gt;による すき ⑥ &lt;11.3.2(b)&gt;による のり ⑦ つのまた又はぎんなんそう(銀杏草)とし、春又は秋に採取し、1年程度乾燥したもので根や茎等を混入しないで煮た後に粘性のある液状となり、不溶解分が質量で25%以下のものとする。なお、粉つものまた及び水溶性樹脂(メチルセルロース等)は、監督職員の承諾を受けて用いることができる。 下げお ⑧ 乾燥が十分で強弱な青麻・しゅろ毛又はマニラ麻とし、壁用は長さ700mm程度、天井用は長さ550mm程度、いずれも100本の質量130g程度のもを二つ折りにして、長さ18mmのステンレス鋼製又は亜鉛めっき釘に結びつけたものとする。 しゅろ毛及びバーム ⑨ 繊維が強弱なもので長さ150mm程度のものとする。</p> <p>調合及び塗厚 ⑩ &lt;表11.6.1&gt;及び&lt;表11.6.2&gt; ⑪ 仕上厚15mm ・仕上厚( )</p> <p>&lt;11.6.4&gt; &lt;表11.6.1&gt;</p>	種類	呼び名	仕上形状	工法	薄付仕上塗材	・外装薄塗材E	・砂壁状 ・着色骨材砂壁状	・吹付け	・内装薄塗材E	・砂壁状ジュラク	・	・( )	・( )	・( )	厚付け仕上塗材	・外装厚塗材C	スタック状 ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状	・吹き付け ・こて	・ひき越こし ・かき落とし		・外装厚塗材S ・外装厚塗材E	スタック状 ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状	・吹付け ・こて ・ローラー	・ひき越こし		・( )	・( )	・( )		複層仕上塗材	・複層塗材E ・複層塗材RE ・防水型複層塗材E ・防水型複層塗材RE	・ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸模様	・ローラー ・吹付け	・( )	・( )	・( )	・( )	・( )	・( )	軽量骨材 仕上塗材	・吹付用軽量骨材仕上塗材	・砂壁状		樹脂種類	溶媒種類	外観	・アクリル系	・溶剤系	・艶有 ・艶無 ・メタリック	・弱溶剤系	・艶有 ・艶無	・水系	・艶有 ・艶無	・シリカ系	・水系	・艶無	・ポリウレタン系	・溶剤系	・艶有 ・艶無 ・メタリック	・弱溶剤系	・艶有 ・艶無	・水系	・艶有 ・艶無	・アクリル シリコン系	・溶剤系	・艶有 ・艶無 ・メタリック	・弱溶剤系	・艶有 ・艶無	・水系	・艶有 ・艶無	・ふっ素系	・溶剤系	・艶有 ・艶無 ・メタリック	・弱溶剤系	・艶有 ・艶無	・水系	・艶有 ・艶無	<p>&lt;11.6.5&gt;</p> <p>工法 ⑫ (a) つのまた又はぎんなんそう(銀杏草)を用いる場合の材料調整及び練り合わせは以下による。 (1) 乾燥時に所要量を計り、1舟分をかまで煮る。この場合、作業性を考慮した水の所要分量を計量して用いる。 煮ている間は、あまりかき回さない。 (2) のりは煮置きせず、やむを得ず1日おいたものは使用しない。 (3) のりは下塗り及び中塗り用は2.5mm目ふるいを1回、上塗り用は1.2mm目ふるいを2回通す。 水で薄める必要があるときは、再び火にかけ、かき混ぜて一様なりとする。 (4) すきは乾燥時に所要量を計量し、のり1かま分をとり、木片でたたきほぐし、水を取替ながらよく洗ったものを、⑬のふるったのりに、のりのまだ熱いうちに入れ、竹箒(茶せん棒)でよくきぼく。 (5) 石灰と砂とを並練りしたものに、すき入りのりを加え、くわでよくかき混ぜる。この場合水を加えない。 (b) 下げお打ちは、木ずり下地の場合に行い、工法は次による。 (1) 下げお打ちは、間隔300mm以下とし、千鳥配列にする。下塗り直後に打込み、下塗り面及びむら直し又は中塗面に、各々半量ずつ順形に閉き押さえ込む。 (2) 出入口、窓回り等ちり回りは、ちり回りようの下げおを用い、その間隔は150mm以下とし、1列に配列する。 (c) 下塗り 下塗りは、コテを縦・横に運んで木ずり間に十分にすり込み塗り立て、表面に荒らし目をつける。 (d) むら直し、鹿子ずり及び中塗 (1) むら直し及び中塗は下塗り後10日以上置き、下塗り面の乾燥後平らに塗り付ける。出隅、入隅及び開口部回りは定規塗も行う。また、開口部隅角、その他ひび割れの生じやすい箇所には、しゅろ毛・バーム等を伏せこ込む。 (2) 下塗りにひび割れが生じた場合は、むら直し後再び10日以上置き、鹿子ずりして中塗を行う。 (e) 上塗り 中塗が半乾燥状態のとき、水引具合を見計らい上塗りを行う。上塗りは必ず下付を行ってから上付とし、こてむらなく入念に仕上げる。</p> <p>&lt;11.6.5&gt;</p> <p>養生 ⑭ (a) 通風 塗作業中は、できる限り通風をなくす。ただし、下塗りやむら直し後、特に上塗り後は徐々に適度の通風を与え、塗面の乾燥を計る。 (b) 寒気期の施工 室温3度以下の場合は、作業を中止する。やむを得ず作業を行う場合は、適切な切暖設備により、室温を5度以上とする。ただし、上塗り後は、探暖による汚れを生じないように注意する。また、室内を締め切らず加湿と併せて通風を与え壁面の効果を図る。</p>	<b>12 建具改修工事</b> 1.改修工法 (5.1.3) 2.防火戸 (5.1.4) 3.見本の製作 (5.1.5) 4.防犯建物部品 (5.1.7) ⑮ ブラインドカーテンボックス等 (5.1.6(a)) 6.アルミニウム製建具 (5.2.2) (表5.2.1) (表5.2.2) ⑯ 網戸 (5.2.3(e)) 8.鋼製建具 (5.3.2) (表5.3.1) (表5.2.1) (5.2.2(b)) (5.2.3) (5.3.4) (5.3.3) 9.鋼製軽量建具 (5.4.2) (5.2.2(b)) (5.4.3) (5.4.4) 10.ステンレス製建具 (5.5.2) (5.3.2) (5.5.3) (5.5.4) (5.5.5)	<p>・かぶせ工法 ・カバー工法 ・持出し工法 ・ノンシール工法 ・撤去工法 ・はつり工法 ・引抜き工法</p> <p>・例示仕様 ・個別認定(認定番号 ) ・自動閉鎖機構 ・図示(図面番号: )</p> <p>・製作する ・製作しない</p> <p>・図示(図面番号: )</p> <p>⑰ 再使用する ・再使用しない</p> <p>性能等級等 ・A種 ・B種 ・C種 ・防音ドアセット、防音サッシ(等級 ) ・断熱ドアセット(等級 ) ・耐震ドアセット(等級 )</p> <p>アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種別 ・外部に面する建具 ・ S-1 ・( ) ・内部に面する建具 ・ C-1 ・C-2 ・( )</p> <p>⑱ 可動式 ・固定式 防虫網の材質 ・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ⑲ ステンレス(SUS316)製 網目 ・16メッシュ ⑳ 18メッシュ</p> <p>鋼製建具の性能等級 ・簡易密性ドアセット (表5.3.1) ・外部に面する建具の耐風圧 ・ S-4 ・S-5 ・S-6 ・防音ドアセット、防音サッシ(等級 ) ・断熱ドアセット(等級 ) ・耐震ドアセット(等級 ) ・めっき付差金( ) ・H2400又はH950の建具 鋼板類の厚さ ・図示(図面番号: )</p> <p>鋼製軽量建具の性能等級 ・簡易密性ドアセット ・外部に面する建具の耐風圧 ・ S-4 ・S-5 ・S-6 ・防音ドアセット、防音サッシ(等級 ) ・断熱ドアセット(等級 ) ・耐震ドアセット(等級 ) 鋼板類の厚さ ・図示(図面番号: )</p> <p>表面仕上げ ・塗装 ・ビニル被覆鋼板 ・カラー鋼板 ・ステンレス鋼板( ・HL ・鏡面)</p> <p>ステンレス製建具の性能等級 ・簡易密性ドアセット ・外部に面する建具の耐風圧 ・ S-4 ・S-5 ・S-6 ・防音ドアセット、防音サッシ(等級 ) ・断熱ドアセット(等級 ) ・耐震ドアセット(等級 )</p> <p>材料 ・SUS304 ・( )</p> <p>表面仕上げ ・HL仕上げ ・( )</p> <p>曲げ加工 ・普通曲げ ・角出し曲げ</p>
	屋根葺形式	材種	厚さ(mm)	下葺	備考																																																																																																																	
瓦葺葺	① 塗装溶融55% アルミニウム-亜鉛 合金メッキ鋼板	② 0.6	③ アスファルト ルーフィング940																																																																																																																			
緊結方法	板厚(mm)	山の高さ(mm)	山のピッチ(mm)																																																																																																																			
・重ね形 ・はげ締め形	・0.8 ・0.6	・90 ・(150)	・( )																																																																																																																			
	材種	軒先面戸板																																																																																																																				
	・塗装溶融55%7mm以下 亜鉛合板めっき鋼板 ・ホーガ <sup>®</sup> 11 <sup>®</sup> 鋼板	・あり ・なし																																																																																																																				
種類	大きさ	産地	役物の種類	葺の工法																																																																																																																		
既設	棧瓦再利用(軒瓦・袖瓦共)																																																																																																																					
種類	呼び名	仕上形状	工法																																																																																																																			
薄付仕上塗材	・外装薄塗材E	・砂壁状 ・着色骨材砂壁状	・吹付け																																																																																																																			
	・内装薄塗材E	・砂壁状ジュラク	・																																																																																																																			
	・( )	・( )	・( )																																																																																																																			
厚付け仕上塗材	・外装厚塗材C	スタック状 ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状	・吹き付け ・こて																																																																																																																			
		・ひき越こし ・かき落とし																																																																																																																				
	・外装厚塗材S ・外装厚塗材E	スタック状 ・凸部処理 ・平たん状 ・凹凸状	・吹付け ・こて ・ローラー																																																																																																																			
		・ひき越こし																																																																																																																				
・( )	・( )	・( )																																																																																																																				
複層仕上塗材	・複層塗材E ・複層塗材RE ・防水型複層塗材E ・防水型複層塗材RE	・ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸模様	・ローラー ・吹付け																																																																																																																			
	・( )	・( )	・( )																																																																																																																			
	・( )	・( )	・( )																																																																																																																			
軽量骨材 仕上塗材	・吹付用軽量骨材仕上塗材	・砂壁状																																																																																																																				
樹脂種類	溶媒種類	外観																																																																																																																				
・アクリル系	・溶剤系	・艶有 ・艶無 ・メタリック																																																																																																																				
	・弱溶剤系	・艶有 ・艶無																																																																																																																				
	・水系	・艶有 ・艶無																																																																																																																				
・シリカ系	・水系	・艶無																																																																																																																				
・ポリウレタン系	・溶剤系	・艶有 ・艶無 ・メタリック																																																																																																																				
	・弱溶剤系	・艶有 ・艶無																																																																																																																				
	・水系	・艶有 ・艶無																																																																																																																				
・アクリル シリコン系	・溶剤系	・艶有 ・艶無 ・メタリック																																																																																																																				
	・弱溶剤系	・艶有 ・艶無																																																																																																																				
	・水系	・艶有 ・艶無																																																																																																																				
・ふっ素系	・溶剤系	・艶有 ・艶無 ・メタリック																																																																																																																				
	・弱溶剤系	・艶有 ・艶無																																																																																																																				
	・水系	・艶有 ・艶無																																																																																																																				
<b>10 金属工事</b> ①あと施工アンカー 【14.1.3】 2.ステンレス 【14.2.2】 【14.2.2】 ②アルミニウム 【14.2.2】 【表14.2.1】 4.鉄鋼の亜鉛めっき 【14.2.3】 【表14.2.2】 7.金属成形板板張り 【14.6.2】 【14.6.3】 9.手すり 【14.8.2】 10.タラップ 【14.8.3】	<p>①引抜き耐力の確認試験を行う ②引張試験 ・( )</p> <p>表面仕上げ ・HL仕上げ ・( )</p> <p>表面処理 種別 ・A-1 ・A-2 ③ B-1 ④ B-2 ・C-1 ・C-2 ・D</p> <p>種別 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・E種</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>材種</th> <th>表面処理の種類</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・アルミニウム ・ステンレス ・鋼</td> <td></td> <td>スロープ・階段</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・形状</td> <td>・スバンドレル形 ・パネル形</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・表面処理</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </table> <p>取付け用下地 ・図示(図面番号: ) 長尺ものにおける伸縮調整継手 ・設ける(施工箇所 図示(図面番号: ))</p> <table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>表面処理の種類</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>アルミニウム</td> <td>・木目調 ・( )</td> <td>スロープ・階段</td> </tr> <tr> <td>鋼</td> <td>・種仕(表14.2.2)の種別( 種) ・( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ステンレス</td> <td>・HL程度 ・( )</td> <td></td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>表面処理の種類</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>鋼</td> <td>・表14.2.2の種別( 種)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ステンレス</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </table> <p>4.ロックウール吹付け          【15.7.2】          【表15.7.1】</p> <p>⑤ 漆喰塗          &lt;11.6.2&gt;</p> <p>&lt;11.6.4&gt; &lt;表11.6.1&gt;</p>	施工箇所	材種	表面処理の種類	施工箇所		・アルミニウム ・ステンレス ・鋼		スロープ・階段		・形状	・スバンドレル形 ・パネル形			・表面処理	・		材種	表面処理の種類	施工箇所	アルミニウム	・木目調 ・( )	スロープ・階段	鋼	・種仕(表14.2.2)の種別( 種) ・( )		ステンレス	・HL程度 ・( )		材種	表面処理の種類	施工箇所	鋼	・表14.2.2の種別( 種)		ステンレス	・		<p>①一級建築士事務所 知事登録第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野初像</p> <p>意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝 意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩</p> <p>設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計 平成25年3月28日 図面名称 工事特記仕様書No.4</p> <p>図面番号 A04 縮尺 NS</p>																																																																															
施工箇所	材種	表面処理の種類	施工箇所																																																																																																																			
	・アルミニウム ・ステンレス ・鋼		スロープ・階段																																																																																																																			
	・形状	・スバンドレル形 ・パネル形																																																																																																																				
	・表面処理	・																																																																																																																				
材種	表面処理の種類	施工箇所																																																																																																																				
アルミニウム	・木目調 ・( )	スロープ・階段																																																																																																																				
鋼	・種仕(表14.2.2)の種別( 種) ・( )																																																																																																																					
ステンレス	・HL程度 ・( )																																																																																																																					
材種	表面処理の種類	施工箇所																																																																																																																				
鋼	・表14.2.2の種別( 種)																																																																																																																					
ステンレス	・																																																																																																																					

12 建具改修工事

- 11 建具用金物 (5.6.2)
(5.6.4)
12 自動ドア開閉装置 (5.7.3)
(5.7.3) (表5.7.3)
(5.7.3(f))
13 自閉式上吊り引戸装置 (5.8.3)
14 重量シャッター (5.9.2)
(5.9.2)(c) (表5.9.1)
(5.9.2)(f)
15 軽量シャッター (5.10.2) (表5.10.1)
16 オーバーヘッドドア (5.11.2)
(5.11.3)
17 ガラス材料、工法 (5.12.2(a)) (5.12.4)
18 ガラス留め材 (5.12.2(b))
19 ガラス溝の寸法、形状等 (5.12.3)
20 ガラスブロック積み (5.12.5)

金物の見え掛り部等の材質等
改標仕表5.6.1(その1)(その2)による
図示(図面番号: )
マスターキー ・ 製作する ・ 製作しない
引渡用鍵箱 ・ 必要 ・ 不要
開閉装置の性能値
図示(図面番号: )
センサの種類
図示(図面番号: ) ・ ( )
凍結防止措置 ・ あり ・ なし
自閉式上吊り引戸装置の性能値
改標仕表5.8.1による ・ ( )
種類
一般重量シャッター ・ 外壁用防火シャッター
屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター
耐風圧強度 ( Pa以上)
開閉機能
上部電動式(手動併用) ・ 上部手動式
一般重量シャッターのシャッターケース
設ける ・ 設けない
開閉形式
上部電動式(手動併用) ・ 手動式
耐風圧強度 ( Pa以上)
スラットの材質及び形状
インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形
型式及び機構
セクション材料
スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ
ファイバークラスチックタイプ
耐風圧強度 ( Pa以上)
開閉方式
バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式
収納形式
スタンダード形 ・ ローヘッド形
ハイリフト形 ・ パーチカル形
ガイドレール
溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板
板ガラス
図示(図面番号: )
ガラス留め材
シーリング ・ ガスケット ( )
図示(図面番号: A101, A145~A150)
改共仕 表5.12.1 による
ガラスブロック
表面形状、寸法、厚さ
図示(図面番号: )
金属枠、補強材
図示(図面番号: )
化粧カバー
図示(図面番号: )
工法
図示(図面番号: )
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施行計画書として提出する

13 内装改修工事

- 1 一般事項 (6.1.3(b))
(6.1.3(c))
(6.1.3(f))
2 既存床撤去、下地補修 (6.2.2(a)(1)) (6.2.2(a)(2)) (6.2.2(c))
3 既存壁撤去、下地補修 (6.3.2)
4 木下地等 (6.5.1(c)) (表6.5.1) (6.5.2(a)(1)) (表6.5.2)
(6.5.2(a)(2)(ii))
(6.5.2(a)(2)(iii))
(6.5.2(a)(2)(iv))
(表6.5.3)
(6.5.2(a)(3))
(6.5.2(b)(i))
(6.5.2(b)(ii))
(6.5.2(c))
(表6.6.1) (表6.6.3)
(6.5.2(h))
(6.5.2(i))
5 軽量鉄骨天井下地 (6.6.2) (表6.6.1) (6.6.3)
(6.4.4)
6 軽量鉄骨壁下地 (6.7.2) (6.6.4(a)(1))

既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲
改修部分 改修範囲
天井 図示
壁 図示
床 図示
天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲
図示(図面番号: A62, A63, A64, A65) ・ ( )
天井の撤去に伴う取り合い部の壁面改修
図示(図面番号: ) ・ ( )
既存床仕上げ材の除去等
浮き、欠損部等による下地モルタルの撤去
行う ・ 行わない
合成樹脂塗リ床材の除去等
機械的除去工法 ・ 目荒し工法
改修後の床の清掃範囲
施工範囲及び施工によって汚れが生じた範囲
(全面(ワックス使用による))
既存間仕切壁の撤去に伴う他の構造体の補修工法
図示
表面仕上げ A種 ・ B種 ・ C種
木材の含水率(工事現場搬入時、質量比)
部材名称 種別
構造材 A種 ・ B種
下地材 A種 ・ B種
造作材 A種 ・ B種
保存処理木材
図示(図面番号: )による
構造材の等級
改標仕6.5.2(a)(2)(iii)による (構造図による)
下地材の等級
改標仕6.5.2(a)(2)(iii)による ・ ( )
造作材の等級
A種 ・ B種
樹種
部位 樹種
床 ヒノキ
腰壁、巾木、見切、天井、野縁 杉
代用樹種の使用 ・ 禁止する (禁止しない)
集成材等
構造用集成材又は単板積層材
部材名称 品名 強度等級 材面の品質 接着性能 樹種名 寸法又は厚さ
造作用集成材、化粧ばり造作用集成材又は単板積層材
部材名称 材面の品質 樹種名 防虫処理 寸法又は厚さ
床張り用合板等
部材名称 樹種名 接着の程度 等級 板面の品質 防虫処理等 厚さ
構造図による
防蟻処理
種類品質等 ( )
防蟻処理
種類品質等 ( )
野縁等の種類
屋内 19形 ( )
屋外 25形 ( )
形式及び寸法
屋外 図示(図面番号: )
耐震天井 図示(図面番号: )
ふところ>3m 図示(図面番号: )
既存埋込みインサート
使用する ・ 使用しない
既存埋込みインサート、あと施工アンカーの引き抜き試験
行う(図示(図面番号: )) ・ 行わない
耐震天井
図示(図面番号: )
スタッド、ランナーなどの種類
図示(図面番号: )

- 7 ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り (6.8.2) (6.8.2(a)) (6.8.2(b))
(6.8.2(c)(1))
(6.8.2(c)(2))
(6.8.2(c)(3))
(6.8.2(e))
(6.8.3(a))
(6.8.3(b))
8 カーペット敷き (6.9.3(a)) (表6.9.1)
(6.9.3(b)) (表6.9.2)
(6.9.3(c))
(6.9.3(d)) (表6.9.2)
(6.9.3(e))
(6.9.3)
(6.9.4(a))
9 合成樹脂塗床 (6.10.3(b)) (表6.10.3) (6.10.3(c)) (表6.10.4~6.10.7)

材料
ビニル床シート 【JIS A 5705 (ビニル系床材)】
種類 色柄 厚さ 備考
ビニル床タイル 【JIS A 5705 (ビニル系床材)】
種類 厚さ 備考
CT 2mm
帯電防止床シート、床タイル
種類 性能 厚さ 備考
視覚障害者用床タイル
種類 形状 備考
耐動荷重性床シート
種類 性能 厚さ 備考
ゴム床タイル
種類 厚さ 備考
工法
下地
モルタル下地 ・ 木下地
その他 ( )
ビニル床シート張り
熱溶接工法 ・ 適用する ・ 適用しない
縦じゅうたん
種別 バイル形状 帯電性 品質の程度
A種 ・ カットバイル ・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ( )
B種 ・ ループバイル
C種 ・ カット、ループ併用
品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。(以下同様)
タフテッドカーペット
バイル形状 バイル長(mm) 帯電性 工法 品質の程度
カットバイル ・ カットバイル (人体帯電圧 3KV以下) 全面接着工法 ・ ( )
ループバイル
レベリングバイル、ループ併用
ニードルパンチカーペット
厚さ(mm) 帯電性 備考
人体帯電圧 3KV以下
タイルカーペット
種類 バイル形状 寸法(mm) 総厚さ(mm) 品質の程度
カットバイル ・ 500x500 ・ 6.5 ・ ( )
ループバイル
下敷き材 ・ 第2種第2号、厚さ8mm ・ ( )
見切り、押え金物 ・ 適用する(材質、形状等) ・ 図示(図面番号: )
敷き方
平場 ・ 市松敷き ・ 模様流し ・ ( )
階段部分 ・ 市松敷き ・ 模様流し ・ ( )
弾性ウレタン塗床の仕上げ種類、工法
平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ
エポキシ樹脂塗床の仕上げ種類
薄膜流し展べ仕上げ ・ 厚膜流し展べ仕上げ (平滑 ・ 防滑)
樹脂モルタル仕上げ (平滑 ・ 防滑) ・ 防滑仕上げ

13 内装改修工事

10 フローリング張り (6.11.4) (表6.11.1)

・モルタル埋込み工法  
フローリングブロック(単位:mm)

Table with columns: 樹種, 厚さ, 大きさ, 備考. Content includes 'なら' and '()' with dimensions 303x303 and notes on edge treatment.

① 釘留め工法

Table with columns: 材 料, 種 別, 樹 種. Content includes 'フローリングボード' and '複合フローリング' with types A, B, C and tree types 'なら', 'ヒノキ'.

防湿処理 ・ 図示 (図面番号: )

・ 接着工法

Table with columns: 材 種, 樹 種, 厚 さ, 大 き さ. Content includes 'フローリングボード', '複合1種フローリング', '複合2種フローリング', '複合3種フローリング', and 'モザイクパーケット'.

緩衝材 ・ 合成樹脂発泡シート ・ 図示 (図面番号: )

塗装

① ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形、B種)  
・ オイルステイン塗りのうえワックス塗り  
・ 生地そのままワックス塗り

種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種  
・ 空き室工事終了後、焼けに対する養生をすること。  
・ 建材表 II型

Table with columns: 材 種, 種 別, 厚 さ (mm). Content includes 'せっこうボード', '化粧せっこうボード', '化粧せっこうボード', 'ロックウール化粧吸音板', 'けい酸カルシウム板', 'ラワン合板'.

遮音シール材 ・ シーリング材 ・ ジョイントコンパウンド  
合板類の張付け  
・ A種 ① B種  
せっこうボードの目地工法  
① 継目処理 ・ 突付け ・ 目隠し

材種 ・ アルミニウム合金製 ・ 塩化ビニル製 ①木製

Table with columns: 取付箇所, 材種, 寸法, 形式. Content includes '天井' and '床' with material 'アルミニウム製' and dimensions.

Table with columns: 施 工 箇 所, 品質の程度, 防火性能. Content includes '壁・天井' with grade 'AA級' and fire performance '不燃・準不燃'.

伸縮調整目地  
位置 ・ 図示 (図面番号: )

タイルの種類

Table with columns: 施工箇所, 形状寸法, 工法, 区分, うわぐすり, 役物, 耐薬品性, 特注色, 耐凍害性有無. Content includes '壁', '床', '床' with various tile types and methods.

試験張り ・ 行う ・ 行わない  
見本焼き ・ 行う ・ 行わない  
コンクリート素地面の目荒らし工法 ・ 行う

15. 断熱材 (9.5.2)

Table with columns: 種 類, 種 別, 厚 さ (mm), 施 工 箇 所. Content includes 'ビーズ法ポリスチレンフォーム', '押出法ポリスチレンフォーム', '硬質ウレタンフォーム', 'フェノールフォーム'.

断熱材現場発泡工法 (吹付硬質ウレタンフォーム)

Table with columns: 種類, 厚 さ (mm), 施 工 箇 所. Content includes 'A種1', 'A種2', 'A種3' with thicknesses and application notes.

14 塗装改修工事

① 材料 (7.1.3) (b)

② 下地調整 (7.2.1~7.2.7) (表7.2.1~7.2.7)

③ 錆止め塗料塗り (7.3.2) (表7.3.1) (7.3.3) (表7.3.3) (表7.3.4)

④ 合成樹脂調整ペイント塗り (SOP) (7.4.2) (7.4.3) (表7.4.1) (表7.4.3)

⑤ クリヤラッカー塗り (LL) (7.5.2) (表7.5.1)

⑥ フタル酸樹脂エナメル塗り (FE) (7.6.2) (表7.6.1参照)

⑦ アクリル樹脂系非水分散形塗料 (NAD) (7.7.2) (表7.7.1)

⑧ 耐候性塗料塗り (DP) (7.8.2) (表7.8.1) (表7.8.3)

⑨ つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G) (7.9.2~5) (表7.9.1~4)

⑩ 合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP) (7.10.2) (表7.10.1)

⑪ 合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り (EP-T) (7.11.2) (表7.11.1~3)

⑫ ウレタン樹脂ワニス塗り (UC) (7.12.2) (表7.12.1)

⑬ オイルステイン塗り (OS) (7.13.2)

⑭ 木造保護塗料塗り (WP) (7.14.2) (表7.14.1)

⑮ マスチック塗材塗り (7.15.2) (表7.15.1)

・ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。  
・ 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所 )

既存塗膜の除去範囲 (塗り替えてR/B種の場合)  
① 図示 ( )

種別

Table with columns: 下 地, 種 別, ひび割れ部の補修. Content includes '木部', '鉄鋼面', '垂鉛めっき鋼面', 'モルタル、プラスター面', 'コンクリート、ALCパネル面', 'コンクリート、押出成形セメント板面', 'せっこうボード、その他ボード面'.

錆止め塗料種別

・ 鉄鋼面  
・ 屋外 A種  
・ 屋内 A種 B種

・ 垂鉛めっき鋼面

・ A種 ・ B種 ・ C種

塗料種別

① 1種 ( )

Table with columns: 下 地, 種 別. Content includes '木部', '鉄鋼面', '垂鉛めっき鋼面' with types A, B, C.

種別  
木部 ・ A種 ・ B種

種別

Table with columns: 下 地, 適 用. Content includes '木部', '鉄面及び垂鉛めっき鋼面' with reference to tables 7.6.1 and 7.6.1.

種別  
・ A種 ・ B種

上塗り等級  
・ 1級 (フッ素系) ・ 2級 (シリコン系) ・ 3級 (シリルシロキサン系)

Table with columns: 下 地, 種 別. Content includes '鉄鋼面', '垂鉛めっき鋼面', 'コンクリート面及び押出成形セメント板面' with types A, B, C.

種別

Table with columns: 下 地, 種 別. Content includes 'コンクリート、モルタル、プラスター、せっこうボード、その他ボード面', '木部 (屋内)', '鉄鋼面 (屋内)', '垂鉛めっき鋼面 (屋内)' with types A, B, C.

種別  
・ A種 ① B種 ・ C種  
しみ止め ( )

種別  
・ A種 ・ B種 ・ C種

種別  
・ A種 ・ B種

(表7.13.1参照)

種別  
① A種 ・ B種

種別  
・ A種  
・ B種 (アクリル樹脂エナメル)  
・ B種 (つや有合成樹脂エマルジョン)

15 ユニット及びその他工事

1. フリーアクセスフロア [20.2.2]

Table with columns: 施工箇所, 耐荷重性能 (N), 高さ (mm), 床仕上材及び厚さ (mm), 備考. Content includes 'タイルカーペット' and '帯電防止'.

組立て方式  
・ スタッド式 ・ パネル式 ・ スタッドパネル式  
寸法及び形状  
・ 図示 (図面番号: )  
表面材の材質及び仕上げ  
・ 図示 (図面番号: )  
遮音性  
・ 高遮音

操作方法  
表面材の材質及び仕上げ  
・ 図示 (図面番号: A56)  
遮音性  
・ 高遮音  
ハンガーレールの取付け下地の補強  
・ 標仕 [20.2.4] (c) (3) による ・ 図示 (図面番号: A56)

表面仕上  
・ メラミン樹脂系化粧板  
・ ポリエステル樹脂系化粧板  
幅木  
・ 図示 (図面番号: A50, A51)  
扉小口の材質  
・ ステンレス製 ・ アルミ製

・ ステンレス SUS304 製 ビニルタイヤ入り (両端フラットエンド付き)  
幅木  
・ 約35mm ・ 図示 (図面番号: A101, A145~A150)  
工法  
・ 接着工法 ・ 埋込み工法

① 黒板の種類 ① 焼付け ( )  
① 黒板の色 ① 緑 ( )  
① ホワイトボードの種類 ・ ホーロー ( )

⑥ 黒板及びホワイトボード [20.2.8]

⑦ 表示 [20.2.10]

Table with columns: 区分, 材質, 厚 さ, 寸 法, 印刷等の種類, 取付方法. Content includes '室名札', '案内板' with materials like 'アクリル' and 'シルク'.

・ 衝突防止表示 (図示 (図面番号: ))  
・ 非常用進入口表示 (図示 (図面番号: ))

8. 煙突ライニング [20.2.11]

煙突成形ライニング材 ・ 適用する  
適用安全使用温度 ( ) (°C)

9. ブラインド [20.2.12]

Table with columns: 形式, スラット, 開閉方式, スラットの成形幅 (mm), ヘッドボックス・ボトムレールの種類. Content includes '横形ブラインド', '縦形ブラインド' with materials like 'アルミニウム合金'.

10. ロールスクリーン [20.2.13]

操作方法  
寸法及び材種  
・ スプリング式 ・ コード式 ・ 電動式  
・ 図示 (図面番号: )

11. カーテン及びカーテンレール [20.2.14]

Table with columns: きれ地, ひだの種類, 形式, 開閉操作. Content includes 'ドレープ', 'レース', '暗幕' with types like 'フランシスひだ', '箱ひだ', 'ブレンひだ'.

材種  
強さ区分  
形状  
断面形状  
・ ステンレス製 ・ アルミニウム製  
・ 10-90 ( )  
・ シングル ・ ダブル  
・ 角形 ・ C形 ・ D形

12. アコーディオンドア

表面材  
形式  
折りたたみ幅 (mm)  
・ ビニルレザー張り ( )  
・ 引分け ・ 片引き  
・ 約230 ・ 約120

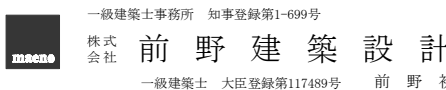
Table with columns: 特記事項. Content includes '特記事項'.

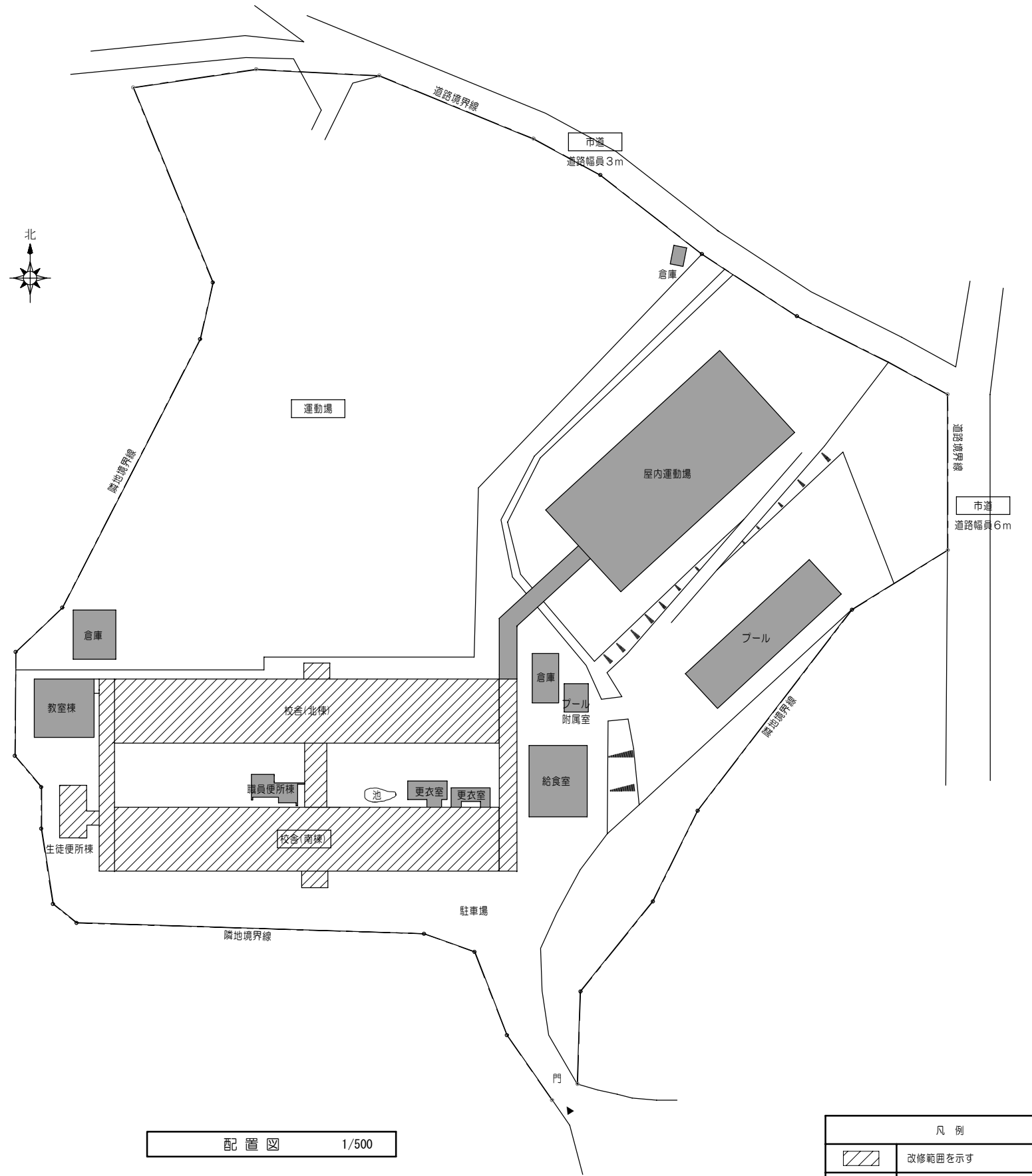
一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

Table with columns: 意匠, 一級建築士 第320204号 前野 将輝, 意匠, 一級建築士 第304509号 水谷 浩

Table with columns: 設計年月日, 工事名称, 白川小学校耐震工事設計, 図面番号, A06, 図面名称, 工事特記仕様書No.6, 縮尺, NS



16 植栽 工事	1. 植栽地の確認 【23.1.3】	土壌の水素イオン濃度 (pH) 試験 ・ 行う 水溶性塩類 (EC) の試験 ・ 行う	工事特記仕様書（解体）  I. 解体工事仕様 1. 共通仕様 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、三重県公共工事共通仕様書及び建築物解体工事共通仕様書（国土交通大臣官房官庁意補部監修、平成18年版）による。 2. 特記仕様 1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 特記事項に記載される内容が複数ある事項については○印の付いたものを適用し※印の付いたものは適用しない。						
	2. 植栽基盤 【23.2.2】 【23.2.3】 【表23.2.2】	植栽基盤整備工法 ・ 樹木 ( ・ A種 ( ・ ( ) ) ) ・ 芝及び地被類 ( ・ B種 ( ・ ( ) ) ) 排水設備 ・ 設ける ( ・ 踏きよ ・ 開きよ ・ 排水層 ・ 縦穴排水 ( ・ ( ) ) ) 埋込み用土 ・ 現場発生の良質土 ・ 客土 土壌改良材 ・ バーク堆肥 ・ 汚泥発酵肥料 ( ・ ( ) ) 樹木の種類 図示(図面番号: ) 寸法 図示(図面番号: ) 株立数 図示(図面番号: ) 刈込み ・ あり ・ なし 支柱 ・ 支柱材 ( ・ 丸太(防腐処理方法 ( ・ 加圧式防腐処理方法 ( ・ ( ) ) ) ) ) 支柱形式 ・ 鳥居形 ・ ハツ掛け系 ( ・ ( ) ) 幹巻き用材料 ・ 幹巻き用テープ ・ わら ・ もこ							
3. 植樹 【23.3.2】 【23.3.3】	引渡しの日から ・ 1年 ( ・ ( ) ) 引渡しの日から ・ 1年 ( ・ ( ) ) 種類 ・ コウライシバ ・ ノシバ ( ・ ( ) )	⑦ 損傷を与えた場合の対応 解体工事により解体建築物以外の建築物や舗装、樹等に損傷を与えた場合には、監督員に報告するとともに請負者の責任において原形復旧を行うこと。 ⑧ アスベスト含有材料の解体 ・ 外装材及び内装材のアスベスト含有材料については、手ばらして撤去すること。破砕による撤去は禁止。 ⑨ 廃材処分 ・ 解体工事に伴い発生したコンクリートがら等は、全て適法に搬出し処分すること。 工事終了後に現地に試験堀を行う。万が一残留物があつた場合にはそれに応じた責任を負うこと。							
4. 新植樹木の枯補償 【23.3.4】	引渡しの日から ・ 1年 ( ・ ( ) )	6 解体撤去後 ※砕石 (0-40) にて周辺地盤まで埋め戻すこと。 ・ 再生クラッシャーラン (RC-40) にて周辺地盤まで埋め戻すこと。 ・ 山砂にて周辺地盤まで埋め戻すこと。							
5. 移植樹木の枯損処理 【23.3.6】	引渡しの日から ・ 1年 ( ・ ( ) )	④ 散水養生 解体作業時には粉塵等の飛散を防ぐため、散水養生を行うこと。							
6. 芝 【23.4.2】 【23.4.3】	種類 ・ コウライシバ ・ ノシバ ( ・ ( ) )	⑤ 足場 設置する足場については、「手すり先行工法等に関するガイドライン」（厚生労働省平成21年4月）により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。							
7. 屋上緑化 【23.5.3】 【23.5.4】	植栽基盤及び材料 ・ 屋上緑化システム 土壌層の厚さ ・ 図示(図面番号: ) 排水量 ・ 軽量骨材(層の厚さ: ) ・ 板状成形品 補込み用土 ・ 改良土 ・ 人工軽量土 樹木の材質 図示(図面番号: ) 寸法 図示(図面番号: ) 株立数 図示(図面番号: ) ・ 屋上緑化軽量システム 芝及び地被類の樹種並びに種類等 ・ 図示(図面番号: ) 見切り材、舗装材、水抜き管、マルチング材等 ・ 図示(図面番号: ) 支柱 ・ 図示(図面番号: )	⑥ 散水養生 解体作業時には粉塵等の飛散を防ぐため、散水養生を行うこと。							
17 外構 工事	1. 旗竿	材種 ・ アルミニウム製 ( ・ ( ) ) 形式 テーパー付き ・ ロープ式 ・ ハンドル式 脚部 ・ 埋込式 ・ ベース式 高さ(m) ・ 5 ・ 6 ・ 7							
	2. フェンス	・ ネットフェンス ・ 網材種( ・ ビニル被覆鉄線 ( ・ ( ) ) ) ・ メッシュフェンス 網材種( ・ 樹脂皮膜 ・ 工場塗装 ( ・ ( ) ) ) ・ 格子フェンス 網材種( ・ 樹脂皮膜 ・ 工場塗装 ( ・ ( ) ) )							
特記事項		 一級建築士事務所 知事登録第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野初像	意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝 意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩	設計年月日 平成25年 3月28日 工事名称 白川小学校耐震工事設計 図面名称 工事特記仕様書No.7	図面番号 A07 縮尺 NS				



凡例	
	改修範囲を示す
	既設のままを示す

特記事項

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
 株式会社 **前野建築設計**  
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
 意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日 平成25年 3月28日

工事名称 白川小学校耐震工事設計  
 図面名称 配置図

図面番号 A08  
 縮尺 1/500

外部仕上表（既設改修工事：北棟南棟、渡り廊下共通）

部位		仕上		部位		仕上		部位		仕上		部位		仕上	
屋根	既設	屋根：平瓦葺き（葺き土有） 取外シ（再利用） 下地：杉皮一枚重 撤去 葺き土 撤去 野地板：杉小巾板 $\Phi$ 13 撤去		外壁	既設	外壁：杉板より下見張 $\Phi$ 9 巾200 重ね25（木見切共）撤去 杉羽目板 $\Phi$ 9張 巾165（相じゃくり）（巾木・木見切共）撤去 網縁：18 $\times$ 36		外壁	既設	壁上部：漆喰塗（木すり下地共） 撤去		玄関軒裏	既設	ケイカル板 EP塗 一部撤去 化粧モールド 取外シ ケイカル板 EP塗（撤去分復旧） 化粧モールド 再取付	
	改修後	＜既設再利用＞ 屋根：既設 平瓦再利用（唐草瓦・クラバ瓦等共） （緊結用釘加工）の上 葺替 瓦葺結用釘 2.4 $\phi$ $\times$ 45mm以上 下地：桧木（杉）15 $\times$ 21（防蟻処理） 瓦座（先端） アスファルトルーフィング940 構造用合板 $\Phi$ 12（葺土なし） N50 $\Phi$ 150で垂木毎に留付			改修後	外壁：杉板より下見張 $\Phi$ 9 巾190 重ね25 WP塗 アスファルトルーフィング940 構造用合板 $\Phi$ 9（大壁仕様） 木組下地（間柱（スギ）30 $\times$ 105 $\Phi$ 303） 小割：杉 9 $\times$ 90 防蟻処理			改修後	壁上部：漆喰塗 リプラスモルタル塗 $\Phi$ 20 アスファルトルーフィング940 木見切：杉 4.5 $\times$ 60 WP塗 壁上部：漆喰塗 リプラスモルタル塗 $\Phi$ 20 木すり（杉）7 $\times$ 40 アスファルトルーフィング940 木見切：杉 4.5 $\times$ 60 WP塗			改修後	磁器質タイル張	
軒裏	既設	杉板打上天井張 $\Phi$ 7.5 巾135 撤去 木見切：4.6 $\times$ 60 撤去		外壁	改修後	外壁：杉羽目板 $\Phi$ 12張 巾135（相じゃくり）WP塗 アスファルトルーフィング940 木組下地（間柱（杉）30 $\times$ 150 $\Phi$ 303） 網縁（杉）18 $\times$ 40 $\Phi$ 303		玄関・裏玄関 屋根	既設	屋根：カラー鋼板瓦葺き 撤去 下地：亜鉛引鉄板+アスファルトフェルト 撤去 野地板：杉小巾板 $\Phi$ 13 撤去		建具	既設	アルミサッシ（木額縁）一部撤去	
	改修後	杉板打上天井張 $\Phi$ 7.5 巾135 WP塗 木見切：杉 4.5 $\times$ 60 WP塗			改修後	外壁：窯業系サイディング $\Phi$ 16 ヨコ張 アスファルトルーフィング940 網縁（杉）18 $\times$ 40 $\Phi$ 455			改修後	屋根：カラーガルバリウム鋼板 $\Phi$ 0.6 瓦葺き アスファルトルーフィング940 構造用合板 $\Phi$ 12			改修後	建具枠額縁：杉 WP塗 既設建具枠：下地調整（RA種）の上 WP塗替	
軒裏	既設	杉板打上天井張 $\Phi$ 7.5 巾135 撤去 木見切：4.6 $\times$ 60 撤去		外壁	改修後	外壁：窯業系サイディング $\Phi$ 16 ヨコ張 アスファルトルーフィング940 網縁（杉）18 $\times$ 40 $\Phi$ 455		玄関・裏玄関 屋根	既設	屋根：カラーガルバリウム鋼板 $\Phi$ 0.6 瓦葺き アスファルトルーフィング940 構造用合板 $\Phi$ 12		勝手口軒裏	既設	ケイカル板 EP塗 撤去 木見切：4.6 $\times$ 60 撤去 ケイカル板 EP塗 木見切：杉 4.5 $\times$ 60 WP塗	
	改修後	杉板打上天井張 $\Phi$ 7.5 巾135 WP塗 木見切：杉 4.5 $\times$ 60 WP塗			改修後	外壁：窯業系サイディング $\Phi$ 16 ヨコ張 アスファルトルーフィング940 網縁（杉）18 $\times$ 40 $\Phi$ 455			改修後	屋根：カラーガルバリウム鋼板 $\Phi$ 0.6 瓦葺き アスファルトルーフィング940 構造用合板 $\Phi$ 12			改修後	軒樋：軒樋塩ビ製、じょうご 取外シ タテ樋：塩ビ製 $\phi$ 75・ $\phi$ 60 取外シ 軒樋：軒樋塩ビ製、じょうご 再取付 タテ樋：下地調整（RB種）の上 SOP塗替 再取付	

内部仕上表 No.1（既設部改修工事）

■ 校舎南棟

上段：既設室名	床		巾木		腰壁		壁		天井		CH	室名札	備考					
下段：改修後室名	記号	下地	仕上	記号	仕上	H	記号	下地	仕上	記号				下地	仕上			
玄関ホール		土間コンクリート	磁器質タイル張		木製巾木 撤去	135		木すり・リプラスモルタル塗下地 一部撤去	漆喰塗 一部撤去		野縁（野縁受共） 撤去	杉板打上天井張 $\Phi$ 7.5 巾135 撤去 木見切 撤去	3.140					
玄関ホール				FW1	木製巾木（杉） WP塗	135	W1	木組下地（間柱（杉） 30 $\times$ 150 $\Phi$ 455） ヨコ網縁（杉） 3.6 $\times$ 1.8	PB $\Phi$ 12.5+PB $\Phi$ 12.5 杉羽目板 $\Phi$ 9張（相じゃくり）WP塗 壁見切（杉）40 $\times$ 50 WP塗	W2	木組下地（間柱（杉） 30 $\times$ 150 $\Phi$ 455）	下塗り 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	C1	野縁（杉）45 $\times$ 45 $\Phi$ 455 野縁受（杉）45 $\times$ 45 $\Phi$ 910	杉板打上天井張 $\Phi$ 7.5 巾135 WP塗 木見切（杉）45 $\times$ 55 WP塗	3.140		
3・4年教室		床束：100 $\times$ 100 撤去 大引：105 $\times$ 105 $\Phi$ 910 撤去 根太：45 $\times$ 54 $\Phi$ 455 撤去 根ガラミ貴：75 $\times$ 30 撤去	フローリング張 撤去		木製巾木 撤去	110 60	W3	木組下地（間柱（杉） 30 $\times$ 150 $\Phi$ 455） ヨコ網縁（杉） 3.6 $\times$ 1.8	壁見切 撤去の上 杉羽目板張 巾135（相じゃくり）取外シ 壁見切 撤去の上	W6	木組下地（間柱（杉） 30 $\times$ 105 $\Phi$ 303） 木すり（杉）7 $\times$ 40 リプラスモルタル塗 $\Phi$ 20	漆喰塗 一部撤去		野縁（野縁受共） 一部撤去 木すり・リプラスモルタル塗 $\Phi$ 10下地 （野縁受共）一部撤去	杉板打上天井張 $\Phi$ 7.5 巾135 取外シ 木見切 撤去	3.235		
4年教室	F1	床束：105 $\times$ 105（ヒノキ） 大引：105 $\times$ 105 $\Phi$ 910（ヒノキ） 根太：45 $\times$ 54 $\Phi$ 455（ヒノキ） 根ガラミ貴：75 $\times$ 30（ヒノキ）	ヒノキ圧密フローリング $\Phi$ 15張 巾90 乱尺（上小小節） WP塗	FW2	木製巾木（杉） WP塗	110	W16	△ 木組下地（間柱（杉） 30 $\times$ 105 $\Phi$ 303） ヨコ網縁（杉） 3.6 $\times$ 1.8	PB $\Phi$ 12.5+PB $\Phi$ 12.5 杉羽目板張（相じゃくり）再取付 WP塗替（RA種） 壁見切（杉）40 $\times$ 50 WP塗 杉羽目板張（相じゃくり）再取付 WP塗替（RA種） 壁見切（杉）40 $\times$ 50 WP塗	W9	△ 木組下地（間柱（杉） 30 $\times$ 105 $\Phi$ 303） 木すり（杉）7 $\times$ 40	PB $\Phi$ 12.5+PB $\Phi$ 12.5 下塗り 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗 PB $\Phi$ 12.5 下塗り 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	C2	野縁（杉）45 $\times$ 45 $\Phi$ 455 木すり（杉）9 $\times$ 40 リプラスモルタル塗 $\Phi$ 10 撤去分新設	杉板打上天井張 $\Phi$ 7.5 巾135 再取付（取外シ分） WP塗替（RA種） 木見切（杉）45 $\times$ 55 WP塗	3.235	○	
5年教室		床束：100 $\times$ 100 撤去 大引：105 $\times$ 105 $\Phi$ 910 撤去 根太：45 $\times$ 54 $\Phi$ 455 撤去 根ガラミ貴：75 $\times$ 30 撤去	フローリング張 撤去		木製巾木 撤去	110 60	W4	△ 木組下地（間柱（杉） 30 $\times$ 105 $\Phi$ 303） ヨコ網縁（杉） 3.6 $\times$ 1.8	壁見切 撤去の上 杉羽目板張 巾135（相じゃくり）取外シ 壁見切 撤去の上	W6	木組下地（間柱（杉） 30 $\times$ 105 $\Phi$ 303） 木すり（杉）7 $\times$ 40 リプラスモルタル塗 $\Phi$ 20	漆喰塗 一部撤去		野縁（野縁受共） 一部撤去 木すり・リプラスモルタル塗 $\Phi$ 10下地 （野縁受共）一部撤去	杉板打上天井張 $\Phi$ 7.5 巾135 取外シ 木見切 撤去	3.235		
5年教室	F1	床束：105 $\times$ 105（ヒノキ） 大引：105 $\times$ 105 $\Phi$ 910（ヒノキ） 根太：45 $\times$ 54 $\Phi$ 455（ヒノキ） 根ガラミ貴：75 $\times$ 30（ヒノキ）	ヒノキ圧密フローリング $\Phi$ 15張 巾90 乱尺（上小小節） WP塗	FW2	木製巾木（杉） WP塗	110	W3	△ 木組下地（間柱（杉） 30 $\times$ 150 $\Phi$ 455） ヨコ網縁（杉） 3.6 $\times$ 1.8	PB $\Phi$ 12.5+PB $\Phi$ 12.5 杉羽目板張（相じゃくり）再取付 WP塗替（RA種） 壁見切（杉）40 $\times$ 50 WP塗	W2	木組下地（間柱（杉） 30 $\times$ 150 $\Phi$ 455）	PB $\Phi$ 12.5+PB $\Phi$ 12.5 下塗り 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	C2	野縁（杉）45 $\times$ 45 $\Phi$ 455 木すり（杉）9 $\times$ 40 リプラスモルタル塗 $\Phi$ 10 撤去分新設	杉板打上天井張 $\Phi$ 7.5 巾135 再取付（取外シ分） WP塗替（RA種） 木見切（杉）45 $\times$ 55 WP塗	3.235	○	
パソコン教室 図書室		床束：100 $\times$ 100 撤去 大引：105 $\times$ 105 $\Phi$ 910 撤去 根太：45 $\times$ 54 $\Phi$ 455 撤去 根ガラミ貴：75 $\times$ 30 撤去	フローリング張 撤去		木製巾木 撤去	110 60	W4	△ 木組下地（間柱（杉） 30 $\times$ 105 $\Phi$ 303） ヨコ網縁（杉） 3.6 $\times$ 1.8	壁見切 撤去の上 杉羽目板張 巾135（相じゃくり）取外シ 壁見切 撤去の上	W6	木組下地（間柱（杉） 30 $\times$ 105 $\Phi$ 303） 木すり（杉）7 $\times$ 40 リプラスモルタル塗 $\Phi$ 20	漆喰塗 一部撤去		野縁（野縁受共） 一部撤去 木すり・リプラスモルタル塗 $\Phi$ 10下地 （野縁受共）一部撤去	杉板打上天井張 $\Phi$ 7.5 巾135 取外シ 木見切 撤去	3.235		
6年教室	F1	床束：105 $\times$ 105（ヒノキ） 大引：105 $\times$ 105 $\Phi$ 910（ヒノキ） 根太：45 $\times$ 54 $\Phi$ 455（ヒノキ） 根ガラミ貴：75 $\times$ 30（ヒノキ）	ヒノキ圧密フローリング $\Phi$ 15張 巾90 乱尺（上小小節） WP塗	FW2	木製巾木（杉） WP塗	110	W3	△ 木組下地（間柱（杉） 30 $\times$ 150 $\Phi$ 455） ヨコ網縁（杉） 3.6 $\times$ 1.8	PB $\Phi$ 12.5+PB $\Phi$ 12.5 杉羽目板張（相じゃくり）再取付 WP塗替（RA種） 壁見切（杉）40 $\times$ 50 WP塗	W2	木組下地（間柱（杉） 30 $\times$ 150 $\Phi$ 455）	PB $\Phi$ 12.5+PB $\Phi$ 12.5 下塗り 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	C2	野縁（杉）45 $\times$ 45 $\Phi$ 455 木すり（杉）9 $\times$ 40 リプラスモルタル塗 $\Phi$ 10 撤去分新設	杉板打上天井張 $\Phi$ 7.5 巾135 再取付（取外シ分） WP塗替（RA種） 木見切（杉）45 $\times$ 55 WP塗	3.235	○	

特記事項  
1. 114条区画（改修後）：教室一廊下間の小屋裏隔壁については、PB $\Phi$ 12.5+PB $\Phi$ 12.5両面張とする。  
2. 114条区画（改修後）：教室一教室間の間仕切及び小屋裏隔壁については、PB $\Phi$ 12.5+PB $\Phi$ 12.5両面張とする。

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A09
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年3月28日	図面名称	改修前 改修後 外部・内部仕上表No.1	縮尺	NS

内部仕上表 No. 2 (既設部改修工事)

■ 校舎南棟

上段: 既設室名	床		巾木		腰壁		壁		天井		C H	室名札	備考					
下段: 改修後室名	記号	下地	仕上	記号	仕上	H	記号	下地	仕上	記号				下地	仕上			
校長室		床束: 100×100 撤去 大引: 105×105@910 撤去 根太: 45×54@455 撤去 根ガラミ貫: 75×30 撤去	ヒノキ板張 巾90 (乱尺) 取外シ		木製巾木 撤去	135		木組下地 撤去	壁見切 撤去の上 ヒノキ羽目板張 巾135 (相じゃくり) 取外シ		木すり・リプラスモルタル塗下地 一部撤去	漆喰塗 一部撤去	野縁 (野縁受共) 木すり・リプラスモルタル塗下地 (野縁受共) 一部撤去	杉板格天井張 (既設のまま) 漆喰塗 一部撤去	2, 640			
校長室	F 2	床束: 105×105 (ヒノキ) 大引: 105×105@910 (ヒノキ) 根太: 45×54@455 (ヒノキ) 根ガラミ貫: 75×30 (ヒノキ)	ヒノキ板張 巾90 (乱尺) 再取付 WP塗 (RA種)	FW3	木製巾木 (ヒノキ) WP塗	110	W7	木組下地 (間柱 (杉) 30×150@455) ヨコ筋縁 (杉) 36×18	PBア12.5+PBア12.5 ヒノキ板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (ヒノキ) 40×50 WP塗	W2	木組下地 (間柱 (杉) 30×150@455)	PBア12.5+PBア12.5 下塗用 石膏プaster 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	C2	野縁 (杉) 45×45@455 木すり (杉) 9×40 リプラスモルタル塗ア10 撤去分新設	漆喰塗 撤去分新設	2, 605	○	
職員室		床束: 100×100 撤去 大引: 105×105@910 撤去 根太: 45×54@455 撤去 根ガラミ貫: 75×30 撤去	ヒノキ板張 巾90 (乱尺) 取外シ		木製巾木 撤去	135		木組下地 撤去	壁見切 撤去の上 杉羽目板張 巾135 (相じゃくり) 取外シ		木すり・リプラスモルタル塗下地 一部撤去	漆喰塗 一部撤去	野縁 (野縁受共) 木すり・リプラスモルタル塗下地 (野縁受共) 一部撤去	杉板打上天井張ア7.5 巾135 取外シ 木見切 撤去 漆喰塗 一部撤去	3, 270			
職員室	F 2	床束: 105×105 (ヒノキ) 大引: 105×105@910 (ヒノキ) 根太: 45×54@455 (ヒノキ) 根ガラミ貫: 75×30 (ヒノキ)	ヒノキ板張 巾90 (乱尺) 再取付 WP塗 (RA種)	FW2	木製巾木 (杉) WP塗	110	W4	木組下地 (間柱 (杉) 30×105@303) ヨコ筋縁 (杉) 36×18	杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 40×50 WP塗	W9	木組下地 (間柱 (杉) 30×150@455)	PBア12.5 下塗用 石膏プaster 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	C2	野縁 (杉) 45×45@455 木すり (杉) 9×40 リプラスモルタル塗ア10 撤去分新設	漆喰塗 撤去分新設	3, 235	○	
保健室		床束: 100×100 撤去 大引: 105×105@910 撤去 根太: 45×54@455 撤去 根ガラミ貫: 75×30 撤去 上記下地の上合板張 大引: 105×105@910 撤去 根太: 45×54@455 撤去 根ガラミ貫: 75×30 撤去	フローリングブロック張 撤去 複合フローリング張 撤去		木製巾木 撤去	60						木すり・リプラスモルタル塗下地 一部撤去	ラワン合板の上 ビニルクロス張 一部撤去	野縁 (野縁受共) 撤去	ラワン合板の上 ビニルクロス張 撤去	2, 635 2, 520		
保健室	F 3	床束: 105×105 (ヒノキ) 大引: 105×105@910 (ヒノキ) 根太: 45×54@455 (ヒノキ) 根ガラミ貫: 75×30 (ヒノキ)	耐水ラワン合板ア12の上 複合フローリングア15張	FW4	木製巾木 (杉)	110	W10	木組下地 (間柱 (杉) 30×150@455)	杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 40×50 WP塗	W11	木組下地	PBア12.5 ビニルクロス張 AA級 PBア12.5 ビニルクロス張 AA級	C4	野縁 (杉) 45×45@455 野縁受 (杉) 45×45@910	PBア9.5 ビニルクロス張 AA級 廻り縁: 塩ビ製	2, 635 2, 520	○	
脱衣室		床束: 100×100 撤去 大引: 105×105@910 撤去 根太: 45×54@455 撤去 根ガラミ貫: 75×30 撤去	ラワン合板の上 ビニル床タイル張 撤去		木製巾木 撤去	60						木組下地	ラワン合板の上 ビニルクロス張 撤去	野縁 (野縁受共) 撤去	ラワン合板の上 ビニルクロス張 撤去	2, 380		
脱衣室	F 4	床束: 105×105 (ヒノキ) 大引: 105×105@910 (ヒノキ) 根太: 45×54@455 (ヒノキ) 根ガラミ貫: 75×30 (ヒノキ)	耐水ラワン合板ア12の上 ビニル床タイルア2.0張	FW5	ビニル巾木	100	W12	木組下地 (間柱 (杉) 30×150@455)	PBア12.5+PBア12.5 ビニルクロス張 AA級 PBア12.5 ビニルクロス張 AA級	W11	木組下地	PBア12.5 ビニルクロス張 AA級	C4	野縁 (杉) 45×45@455 野縁受 (杉) 45×45@910	PBア9.5 ビニルクロス張 AA級 廻り縁: 塩ビ製	2, 380		
物入		床束: 100×100 撤去 大引: 105×105@910 撤去 根太: 45×54@455 撤去 根ガラミ貫: 75×30 撤去	複合フローリング張 撤去		木製巾木 撤去	60						木組下地	ラワン合板張 撤去	野縁 (野縁受共) 撤去	ラワン合板張 撤去	2, 380		
物入	F 3	床束: 105×105 (ヒノキ) 大引: 105×105@910 (ヒノキ) 根太: 45×54@455 (ヒノキ) 根ガラミ貫: 75×30 (ヒノキ)	耐水ラワン合板ア12の上 複合フローリングア15張	FW4	木製巾木 (杉)	110	W13	木組下地 (間柱 (杉) 30×150@455)	PBア12.5+PBア12.5	W14	木組下地	耐水ラワン合板ア9張	C5	野縁 (杉) 45×45@455 野縁受 (杉) 45×45@910	耐水ラワン合板ア5.5張 廻り縁: 木製 15×15	2, 380		
放送室		床束: 100×100 撤去 大引: 105×105@910 撤去 根太: 45×54@455 撤去 根ガラミ貫: 75×30 撤去	ラワン合板の上 カーベット敷 撤去		ビニル巾木 撤去	100						木組下地	合板の上 ビニルクロス張 一部撤去	野縁 (野縁受共) 撤去	化粧PB張 撤去	2, 520		
放送室	F 5	床束: 105×105 (ヒノキ) 大引: 105×105@910 (ヒノキ) 根太: 45×54@455 (ヒノキ) 根ガラミ貫: 75×30 (ヒノキ)	耐水ラワン合板ア12の上 カーベットア6敷	FW5	ビニル巾木	100	W12	木組下地 (間柱 (杉) 30×150@455)	PBア12.5+PBア12.5 ビニルクロス張 AA級 PBア12.5 ビニルクロス張 AA級	W11	木組下地	PBア12.5 ビニルクロス張 AA級	C6	野縁 (杉) 45×45@455 野縁受 (杉) 45×45@910	化粧PBア9.5張 廻り縁: 塩ビ製	2, 520	○	
6年教室		床束: 100×100 撤去 大引: 105×105@910 撤去 根太: 45×54@455 撤去 根ガラミ貫: 75×30 撤去	フローリング張 撤去		木製巾木 撤去	110 60		木組下地 撤去	壁見切 撤去の上 杉羽目板張 巾135 (相じゃくり) 取外シ		木すり・リプラスモルタル塗下地 一部撤去	漆喰塗 一部撤去	野縁 (野縁受共) 一部撤去 木すり・リプラスモルタル塗ア10下地 (野縁受共) 一部撤去	杉板打上天井張ア7.5 巾135 撤去 木見切 撤去 漆喰塗 一部撤去	3, 235			
パソコン教室 図書室	F 1	床束: 105×105 (ヒノキ) 大引: 105×105@910 (ヒノキ) 根太: 45×54@455 (ヒノキ) 根ガラミ貫: 75×30 (ヒノキ)	ヒノキ庄密フローリングア15張 巾90 乱尺 (上小小節) WP塗	FW2	木製巾木 (杉) WP塗	110	W1	木組下地 (間柱 (杉) 30×150@455) ヨコ筋縁 (杉) 36×18	PBア12.5+PBア12.5 杉羽目板ア9張 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 40×50 WP塗	W2	木組下地 (間柱 (杉) 30×150@455)	PBア12.5+PBア12.5 下塗用 石膏プaster 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	C2	野縁 (杉) 45×45@455 木すり (杉) 9×40 リプラスモルタル塗ア10 撤去分新設	漆喰塗 撤去分新設	3, 235	○	
							W21	△	PBア12.5 杉羽目板ア9張 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 40×50 WP塗	W9	△	PBア12.5 下塗用 石膏プaster 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	C1	野縁 (杉) 45×45@455 野縁受 (杉) 45×45@910	杉板打上天井張ア7.5 巾135 WP塗 木見切 (杉) 45×55 WP塗			
							W5	木組下地 (間柱 (杉) 30×105@303) ヨコ筋縁 (杉) 36×18	杉羽目板ア9張 巾135 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 50×50 WP塗	W6	木組下地 (間柱 (杉) 30×105@303) 木すり (杉) 7×40 リプラスモルタル塗ア20	漆喰塗						

特記事項  
1. 114条区画 (改修後): 教室一廊下間の小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。  
2. 114条区画 (改修後): 教室一教室間の間仕切及び小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A10
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年 3月28日	図面名称	改修前 改修後 内部仕上表No.2	縮尺	NS

内部仕上表 No. 3 (既設部改修工事)

■ 校舎北棟

上段: 既設室名		床		巾木		腰壁		壁		天井		C H	室名札	備考			
下段: 改修後室名	記号	下地	仕上	記号	仕上	H	記号	下地	仕上	記号	下地				仕上		
北棟ホール		土間コンクリート	モルタル塗		木製巾木 撤去	135		木組下地 撤去	壁見切 撤去の上 杉羽目板張 巾135 (相じゃくり) 撤去		木ずり・リプラスモルタル塗下地 一部撤去	漆喰塗 一部撤去	野縁 (野縁受共) 撤去	杉板打天井張ア7.5 巾135 撤去 木見切 撤去	3, 140		
北棟ホール				FW1	木製巾木 (杉) WP塗	135		W1 木組下地 (間柱 (杉) 30×150@455) ヨコ胴縁 (杉) 36×18 W17 木組下地 (間柱 (杉) 30×105@455) ヨコ胴縁 (杉) 36×18	PBア12.5+PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 40×50 WP塗	W2 木組下地 (間柱 (杉) 30×150@455)	PBア12.5+PBア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	C1 野縁 (杉) 45×45@455 野縁受 (杉) 45×45@910	杉板打天井張ア7.5 巾135 WP塗 木見切 (杉) 45×55 WP塗	3, 140			
2年教室		床束: 100×100 撤去 大引: 105×105@910 撤去 根太: 45×54@455 撤去 根ガラムミ: 75×30 撤去	フローリング張 撤去		木製巾木 撤去	110 60		木組下地 撤去	壁見切 撤去の上 杉羽目板張 巾135 (相じゃくり) 取外シ 壁見切 撤去の上 杉羽目板張 巾135 (相じゃくり) 撤去		木ずり・リプラスモルタル塗下地 一部撤去	漆喰塗 一部撤去	野縁 (野縁受共) 一部撤去 木ずり・リプラスモルタル塗ア10下地 (野縁受共) 一部撤去	杉板打天井張ア7.5 巾135 取外シ 木見切 撤去	3, 235		
1年教室	F1	床束: 105×105 (ヒノキ) 大引: 105×105@910 (ヒノキ) 根太: 45×54@455 (ヒノキ) 根ガラムミ: 75×30 (ヒノキ)	ヒノキ圧密フローリングア15張 巾90 乱尺 (上小小筋) WP塗	FW2	木製巾木 (杉) WP塗	110		W3 木組下地 (間柱 (杉) 30×150@455) ヨコ胴縁 (杉) 36×18 W16 △ W4 木組下地 (間柱 (杉) 30×105@303) ヨコ胴縁 (杉) 36×18 W5 △	PBア12.5+PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 40×50 WP塗 PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 40×50 WP塗 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 50×50 WP塗	W2 木組下地 (間柱 (杉) 30×150@455)	PBア12.5+PBア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗 PBア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	C2 野縁 (杉) 45×45@455 木ずり (杉) 9×40 リプラスモルタル塗ア10 撤去分新設	杉板打天井張ア7.5 巾135 再取付 (取外シ分) WP塗替 (RA種) 木見切 (杉) 45×55 WP塗	3, 235		○	
やまもも教室		床束: 100×100 撤去 大引: 105×105@910 撤去 根太: 45×54@455 撤去 根ガラムミ: 75×30 撤去	フローリング張 撤去		木製巾木 撤去	110 60		木組下地 撤去	壁見切 撤去の上 杉羽目板張 巾135 (相じゃくり) 取外シ 壁見切 撤去の上 杉羽目板張 巾135 (相じゃくり) 撤去		木ずり・リプラスモルタル塗下地 一部撤去	漆喰塗 一部撤去	野縁 (野縁受共) 一部撤去 木ずり・リプラスモルタル塗ア10下地 (野縁受共) 一部撤去	杉板打天井張ア7.5 巾135 取外シ 木見切 撤去	3, 235		
2年教室	F1	床束: 105×105 (ヒノキ) 大引: 105×105@910 (ヒノキ) 根太: 45×54@455 (ヒノキ) 根ガラムミ: 75×30 (ヒノキ)	ヒノキ圧密フローリングア15張 巾90 乱尺 (上小小筋) WP塗	FW2	木製巾木 (杉) WP塗	110		W3 木組下地 (間柱 (杉) 30×150@455) ヨコ胴縁 (杉) 36×18 W4 木組下地 (間柱 (杉) 30×105@303) ヨコ胴縁 (杉) 36×18 W5 △	PBア12.5+PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 40×50 WP塗 PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 50×50 WP塗	W2 木組下地 (間柱 (杉) 30×150@455)	PBア12.5+PBア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	C2 野縁 (杉) 45×45@455 木ずり (杉) 9×40 リプラスモルタル塗ア10 撤去分新設	杉板打天井張ア7.5 巾135 再取付 (取外シ分) WP塗替 (RA種) 木見切 (杉) 45×55 WP塗	3, 235		○	
1年教室		床束: 100×100 撤去 大引: 105×105@910 撤去 根太: 45×54@455 撤去 根ガラムミ: 75×30 撤去	フローリング張 撤去		木製巾木 撤去	110 60		木組下地 撤去	壁見切 撤去の上 杉羽目板張 巾135 (相じゃくり) 取外シ 杉羽目板張 巾135 (相じゃくり) 壁見切共 撤去		木ずり・リプラスモルタル塗下地 一部撤去	漆喰塗 一部撤去	野縁 (野縁受共) 一部撤去 木ずり・リプラスモルタル塗ア10下地 (野縁受共) 一部撤去	杉板打天井張ア7.5 巾135 取外シ 木見切 撤去	3, 235		
3年教室	F1	床束: 105×105 (ヒノキ) 大引: 105×105@910 (ヒノキ) 根太: 45×54@455 (ヒノキ) 根ガラムミ: 75×30 (ヒノキ)	ヒノキ圧密フローリングア15張 巾90 乱尺 (上小小筋) WP塗	FW2	木製巾木 (杉) WP塗	110		W3 木組下地 (間柱 (杉) 30×150@455) ヨコ胴縁 (杉) 36×18 W4 木組下地 (間柱 (杉) 30×105@303) ヨコ胴縁 (杉) 36×18 W5 △	PBア12.5+PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 40×50 WP塗 PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 50×50 WP塗	W2 木組下地 (間柱 (杉) 30×150@455)	PBア12.5+PBア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	C2 野縁 (杉) 45×45@455 木ずり (杉) 9×40 リプラスモルタル塗ア10 撤去分新設	杉板打天井張ア7.5 巾135 再取付 (取外シ分) WP塗替 (RA種) 木見切 (杉) 45×55 WP塗	3, 235		○	
理科室		床束: 100×100 撤去 大引: 105×105@910 撤去 根太: 45×54@455 撤去 根ガラムミ: 75×30 撤去	フローリング張 撤去		木製巾木 撤去	135		木組下地 撤去	壁見切 撤去の上 杉羽目板張 巾135 (相じゃくり) 取外シ 杉羽目板張 巾135 (相じゃくり) 壁見切共 撤去		木ずり・リプラスモルタル塗下地 一部撤去	漆喰塗 一部撤去	野縁 (野縁受共) 一部撤去 木ずり・リプラスモルタル塗ア10下地 (野縁受共) 一部撤去	杉板打天井張ア7.5 巾135 取外シ 木見切 撤去	3, 235		
やまもも教室	F1	床束: 105×105 (ヒノキ) 大引: 105×105@910 (ヒノキ) 根太: 45×54@455 (ヒノキ) 根ガラムミ: 75×30 (ヒノキ)	ヒノキ圧密フローリングア15張 巾90 乱尺 (上小小筋) WP塗	FW2	木製巾木 (杉) WP塗	110		W3 木組下地 (間柱 (杉) 30×150@455) ヨコ胴縁 (杉) 36×18 W4 木組下地 (間柱 (杉) 30×105@303) ヨコ胴縁 (杉) 36×18 W5 △	PBア12.5+PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 40×50 WP塗 PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 50×50 WP塗	W2 木組下地 (間柱 (杉) 30×150@455)	PBア12.5+PBア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	C2 野縁 (杉) 45×45@455 木ずり (杉) 9×40 リプラスモルタル塗ア10 撤去分新設	杉板打天井張ア7.5 巾135 再取付 (取外シ分) WP塗替 (RA種) 木見切 (杉) 45×55 WP塗	3, 235		○	

特記事項  
1. 114条区画 (改修後): 教室一廊下間の小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。  
2. 114条区画 (改修後): 教室一教室間の間仕切及び小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	平成25年 3月28日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A11
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩	図面名称	改修前 改修後 内部仕上表 No. 3	縮尺	NS		

内部仕上表 No. 4 (既設部改修工事)

■ 校舎北棟

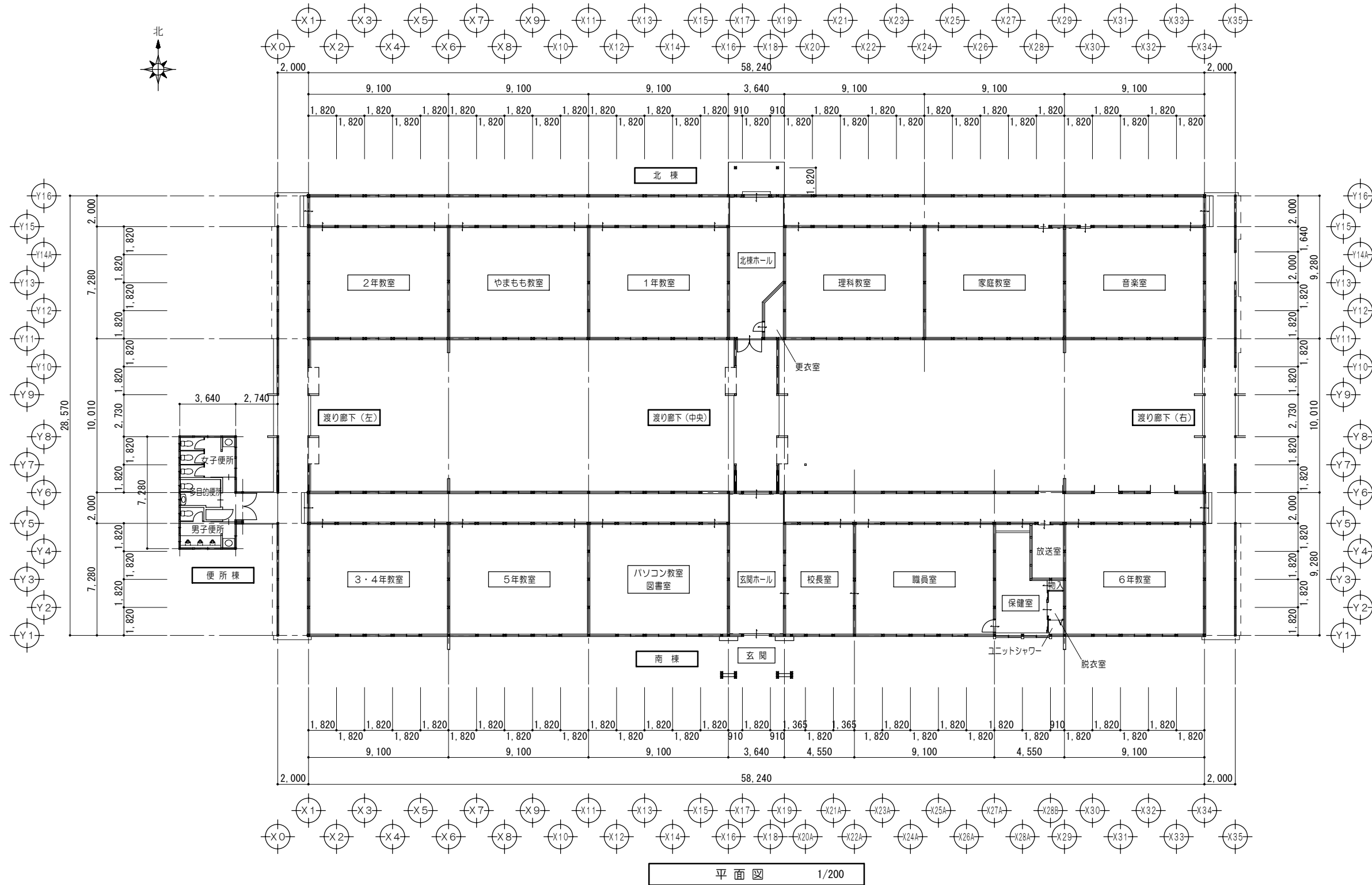
上段：既設室名		床		巾木		腰壁		壁		天井		C H	室名札	備考	
下段：改修後室名	記号	下地	仕上	記号	H	記号	下地	仕上	記号	下地	仕上				
家庭科室		床束：100×100 一部撤去 大引：105×105@910 一部撤去 根太：45×54@455 一部撤去 根ガラミ貴：75×30 撤去	ヒノキ板張 巾90 (乱尺) 取外シ	木製巾木 撤去	135		木組下地 撤去	壁見切 撤去の上 杉羽目板張 巾135 (相じゃくり) 取外シ 壁見切 撤去の上 杉羽目板張 巾135 (相じゃくり) 撤去	木すり・リプラスモルタル塗下地 一部撤去	漆喰塗 一部撤去	野縁 (野縁受共) 一部撤去 木すり・リプラスモルタル塗ア10下地 (野縁受共) 一部撤去	杉板打天井張ア7.5 巾135 取外シ 木見切 撤去	3, 270		
家庭科室	F2	床束：105×105 (ヒノキ) 大引：105×105@910 (ヒノキ) 根太：45×54@455 (ヒノキ) 根ガラミ貴：75×30 (ヒノキ)	ヒノキ板張 巾90 (乱尺) 再取付 WP塗替 (RA種)	FW2 木製巾木 (杉) WP塗	110	W1 木組下地 (間柱 (杉)) 30×150@455 ヨコ胴縁 (杉) 36×18 W3 △ W4 木組下地 (間柱 (杉)) 30×105@303 ヨコ胴縁 (杉) 36×18 W5 △	PBア12.5+PBア12.5 杉羽目板ア9張 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 40×50 WP塗 PBア12.5+PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 40×50 WP塗 杉羽目板ア9張 巾135 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 50×50 WP塗	W2 木組下地 (間柱 (杉)) 30×150@455 W6 木組下地 (間柱 (杉)) 30×105@303 木すり (杉) 7×40 リプラスモルタル塗ア20	PBア12.5+PBア12.5 下塗用 石膏プaster 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗 漆喰塗	C2 野縁 (杉) 45×45@455 木すり (杉) 9×40 リプラスモルタル塗ア10 撤去分新設 C3 野縁 (杉) 45×45@455 野縁受 (杉) 45×45@910 撤去分新設	漆喰塗 撤去分新設 杉板打天井張ア7.5 巾135 再取付 (取外シ分) WP塗替 (RA種) 木見切 (杉) 45×55 WP塗	3, 235	○		
音楽教室		床束：100×100 撤去 大引：105×105@910 撤去 根太：45×54@455 撤去 根ガラミ貴：75×30 撤去	フローリング張 撤去	木製巾木 撤去	110 60		木組下地 撤去	壁見切 撤去の上 杉羽目板張 巾135 (相じゃくり) 取外シ 壁見切 撤去の上 杉羽目板張 巾135 (相じゃくり) 撤去	木すり・リプラスモルタル塗下地 一部撤去	漆喰塗 一部撤去	野縁 (野縁受共) 一部撤去 木すり・リプラスモルタル塗ア10下地 (野縁受共) 一部撤去	杉板打天井張ア7.5 巾135 取外シ 木見切 撤去	3, 235		
音楽教室	F1	床束：105×105 (ヒノキ) 大引：105×105@910 (ヒノキ) 根太：45×54@455 (ヒノキ) 根ガラミ貴：75×30 (ヒノキ)	ヒノキ圧密フローリングア15張 巾90 乱尺 (上小小節) WP塗	FW2 木製巾木 (杉) WP塗	110	W1 木組下地 (間柱 (杉)) 30×150@455 ヨコ胴縁 (杉) 36×18 W3 △ W16 △ W4 木組下地 (間柱 (杉)) 30×105@303 ヨコ胴縁 (杉) 36×18	PBア12.5+PBア12.5 杉羽目板ア9張 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 40×50 WP塗 PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 40×50 WP塗 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 50×50 WP塗	W2 木組下地 (間柱 (杉)) 30×150@455 W9 △ W6 木組下地 (間柱 (杉)) 30×105@303 木すり (杉) 7×40 リプラスモルタル塗ア20	PBア12.5 下塗用 石膏プaster 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗 漆喰塗	C2 野縁 (杉) 45×45@455 木すり (杉) 9×40 リプラスモルタル塗ア10 撤去分新設 C3 野縁 (杉) 45×45@455 野縁受 (杉) 45×45@910 撤去分新設	漆喰塗 撤去分新設 杉板打天井張ア7.5 巾135 再取付 (取外シ分) WP塗替 (RA種) 木見切 (杉) 45×55 WP塗	3, 235	○		
更衣室		土間コンクリート	モルタル塗						木すり・リプラスモルタル塗下地 一部撤去	漆喰塗 一部撤去	野縁 (野縁受共) 撤去	杉板打天井張ア7.5 巾135 取外シ 木見切 撤去	3, 140		
倉庫				FW2 木製巾木 (杉) WP塗	110	W19 木組下地 (間柱 (杉)) 30×150@455 W20 木組下地 (間柱 (杉)) 30×105@455			PBア12.5+PBア12.5 EP塗 PBア12.5 EP塗		C6 野縁 (杉) 45×45@455 野縁受 (杉) 45×45@910	化粧PBア9.5張 廻り縁：虚ビ製	2, 500		

■ 校舎北棟南棟共通

上段：既設室名		床		巾木		腰壁		壁		天井		C H	室名札	備考	
下段：改修後室名	記号	下地	仕上	記号	H	記号	下地	仕上	記号	下地	仕上				
廊下		床束：100×100 撤去 大引：105×105@910 撤去 根太：45×54@455 撤去 根ガラミ貴：75×30 撤去	ヒノキ板張 巾90 (乱尺) 取外シ	木製巾木 撤去	135		木組下地 撤去	壁見切 撤去の上 杉羽目板張 巾135 (相じゃくり) 取外シ 壁見切 撤去の上 杉羽目板張 巾135 (相じゃくり) 撤去	木すり・リプラスモルタル塗下地 一部撤去	漆喰塗	野縁 (野縁受共) 一部撤去	杉板打天井張ア7.5 巾135 取外シ 木見切 撤去	3, 270		
廊下	F2	床束：105×105 (ヒノキ) 大引：105×105@910 (ヒノキ) 根太：45×54@455 (ヒノキ) 根ガラミ貴：75×30 (ヒノキ)	ヒノキ板張 巾90 (乱尺) 再取付 WP塗 (RA種)	FW1 木製巾木 (杉) WP塗	135	W4 木組下地 (間柱 (杉)) 30×105@303 ヨコ胴縁 (杉) 36×18 W5 △	杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 50×50 WP塗 杉羽目板ア9張 巾135 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 50×50 WP塗	W6 木組下地 (間柱 (杉)) 30×105@303 木すり (杉) 7×40 リプラスモルタル塗ア20	漆喰塗	C3 野縁 (杉) 45×45@455 野縁受 (杉) 45×45@910 撤去分新設	杉板打天井張ア7.5 巾135 再取付 (取外シ分) WP塗替 (RA種) 木見切 (杉) 45×55 WP塗	3, 270			

【註記】	【仕上記号略号】	【記号略号】	【114条区画壁】				
・壁ボード張目地処理は、ジョイントテープの上、ジョイントコンパウンド塗とする。	記号	JIS番号	名称				
・ボード類 壁コーナー処理は、特記なき限りコーナー保護金物の上、ジョイントコンパウンド塗とする。	EP	K5663	合成樹脂エマルジョンペイント				
・参考メーカー品番及び認定番号は同等品以上とする。	SOP	K5516	合成樹脂調合ペイント				
	WP		木材保護塗料				
	JC	A6914	ジョイントコンパウンド				
・木材は原則として地域材を使用し、調達出来ない場合は県産材、国産材の順に使用すること。 なお、県産材については「三重の木」認証材を優先して使用すること。 併せて、備品及び消耗品 (木材を原材料として使用した製品を含む) については、 亀山市グリーン購入方針に規定する物品を使用すること。 ※註1) 「地域材」とは、亀山市内の森林から産出された木材とすること。 なお、使用の確認については、受注業者からの材料承認等によるものとする。 ※註2) 「県産材」とは、三重県内の森林から産出された木材で、「三重の木」とは、三重県産の丸太を使用し、 一定の規格基準に適合することを『「三重の木」利用推進協議会』により認証された木材製品をいう。		記号	名称	記号	名称	下地材：木材 両面PB (ア12+ア12) 平成12年 建告第1380号	
							【シックハウス対応策】
							・使用建材：F☆☆☆☆ (天井、壁、建具仕上材、接着剤、下地共)
							・内部塗料は、F☆☆☆☆品 家具等F☆☆☆☆品
							・クロルピリホス使用なし

特記事項	1. 114条区画 (改修後)：教室一廊下間の小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。 2. 114条区画 (改修後)：教室一教室間の間仕切及び小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。	一級建築士事務所 知事登録第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像	意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝 意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩	設計年月日 平成25年3月28日	工事名称 白川小学校耐震工事設計 図面名称 改修前 改修後 内部仕上表 No. 4	図面番号 縮尺 A12 NS
------	---	--	---	------------------	--	----------------



平面図 1/200

特記事項	

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
 株式会社 **前野建築設計**  
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

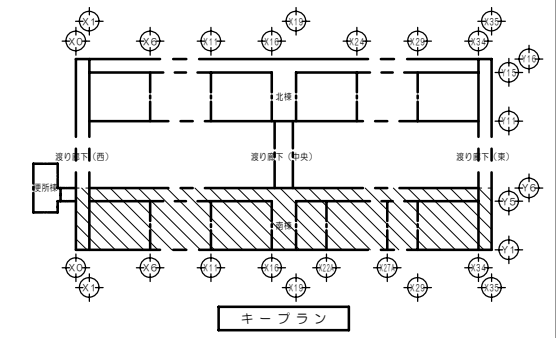
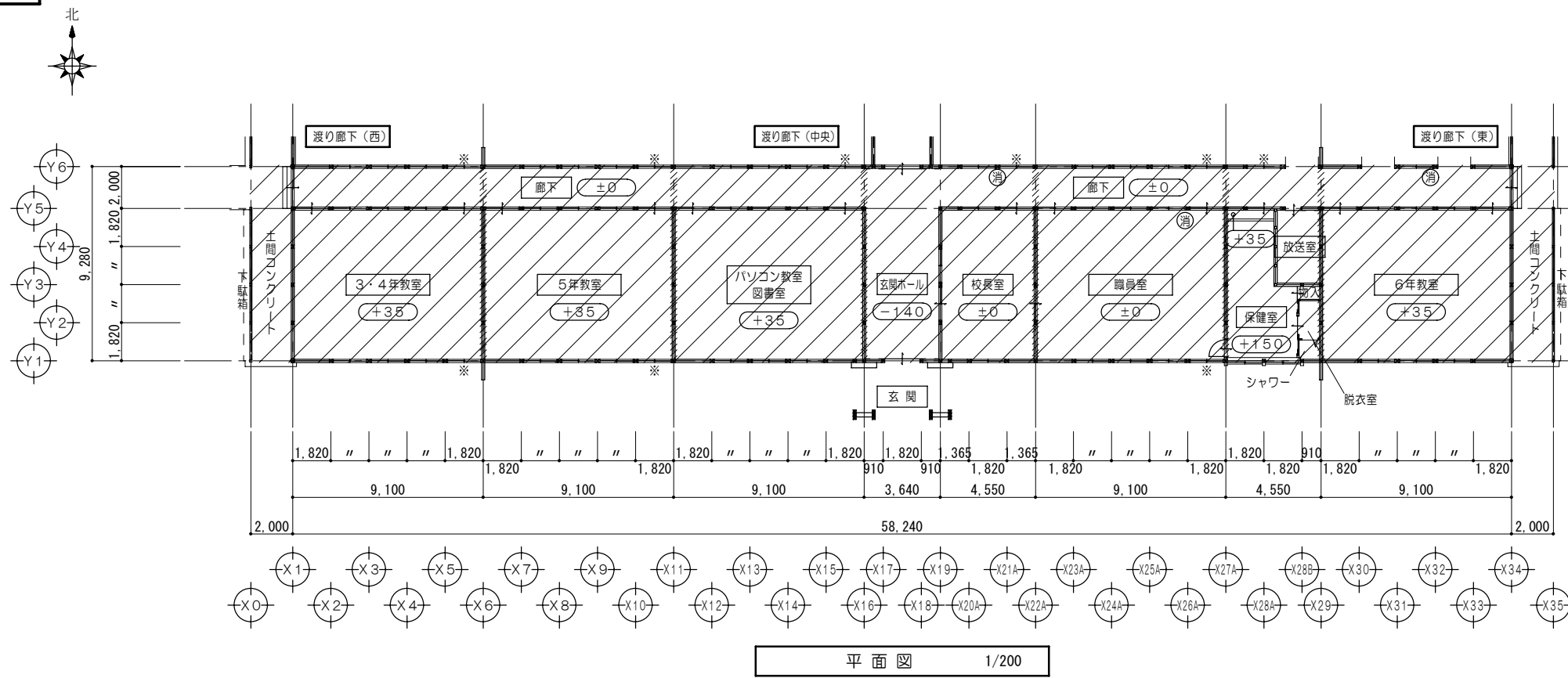
意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計
平成25年 3月28日	図面名称	改修前 <北棟・南棟・便所棟>平面図

図面番号	A13
縮尺	1/200

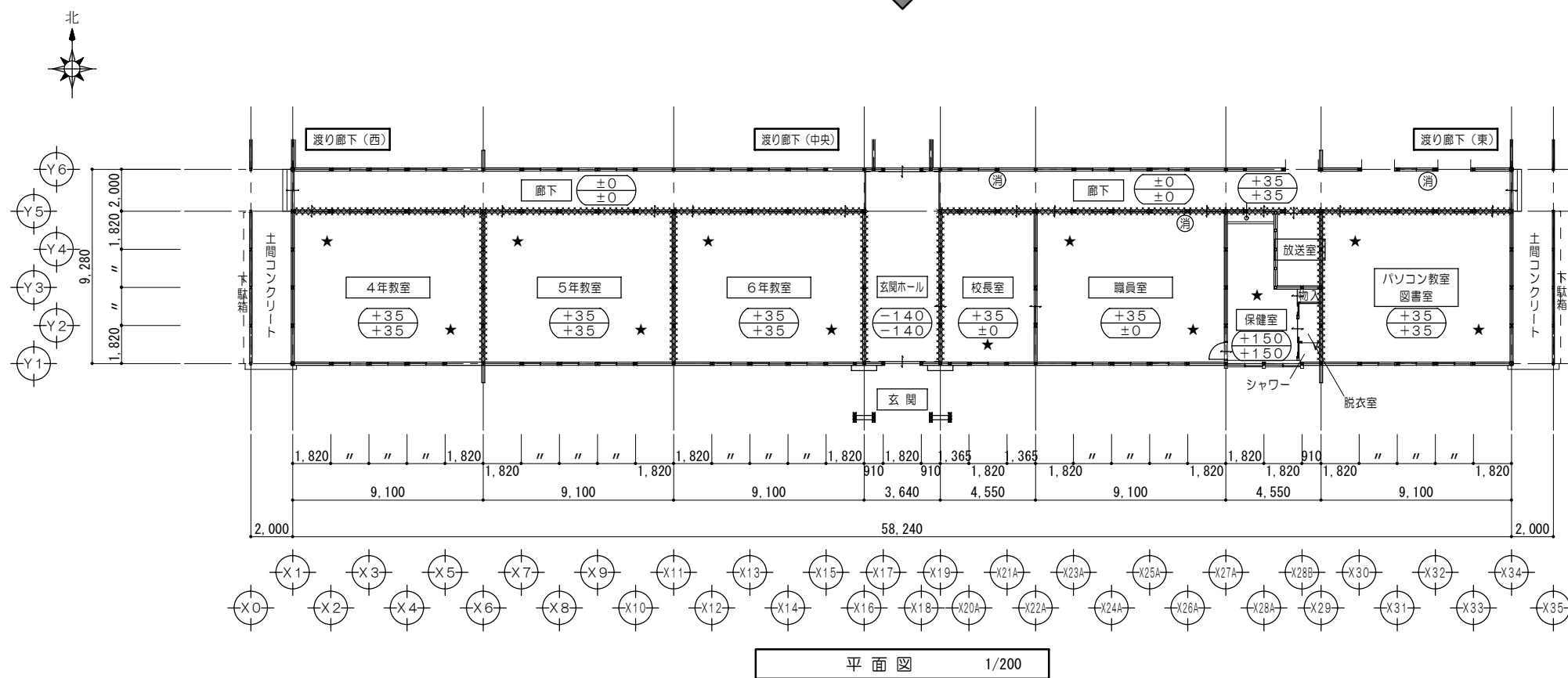






凡例	
	改修範囲を示す
	114条区画(小屋裏隔壁)を示す 撤去
	消火器 置き型(既設流用)
	廊下F.Lからのレベルを示す
	サッシ撤去を示す

平面図 1/200



凡例	
	114条区画を示す 新設
	室内空気汚染物質測定箇所を示す
	消火器 置き型(既設流用) ※消防用設備等については、消防法施行令及び同規則の通り設置する。
	上段: 改修後のF.L.高さを示す 下段: 改修前のF.L.高さを示す

平面図 1/200

特記事項  
 1. 114条区画(改修後): 教室-廊下間の小屋裏隔壁については、PB $\Delta$ 12.5+PB $\Delta$ 12.5両面張とする。  
 2. 114条区画(改修後): 教室-教室間の間仕切及び小屋裏隔壁については、PB $\Delta$ 12.5+PB $\Delta$ 12.5両面張とする。

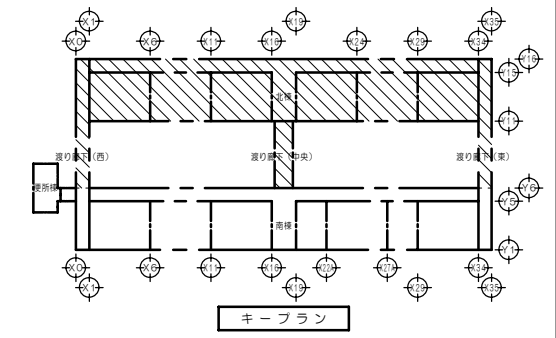
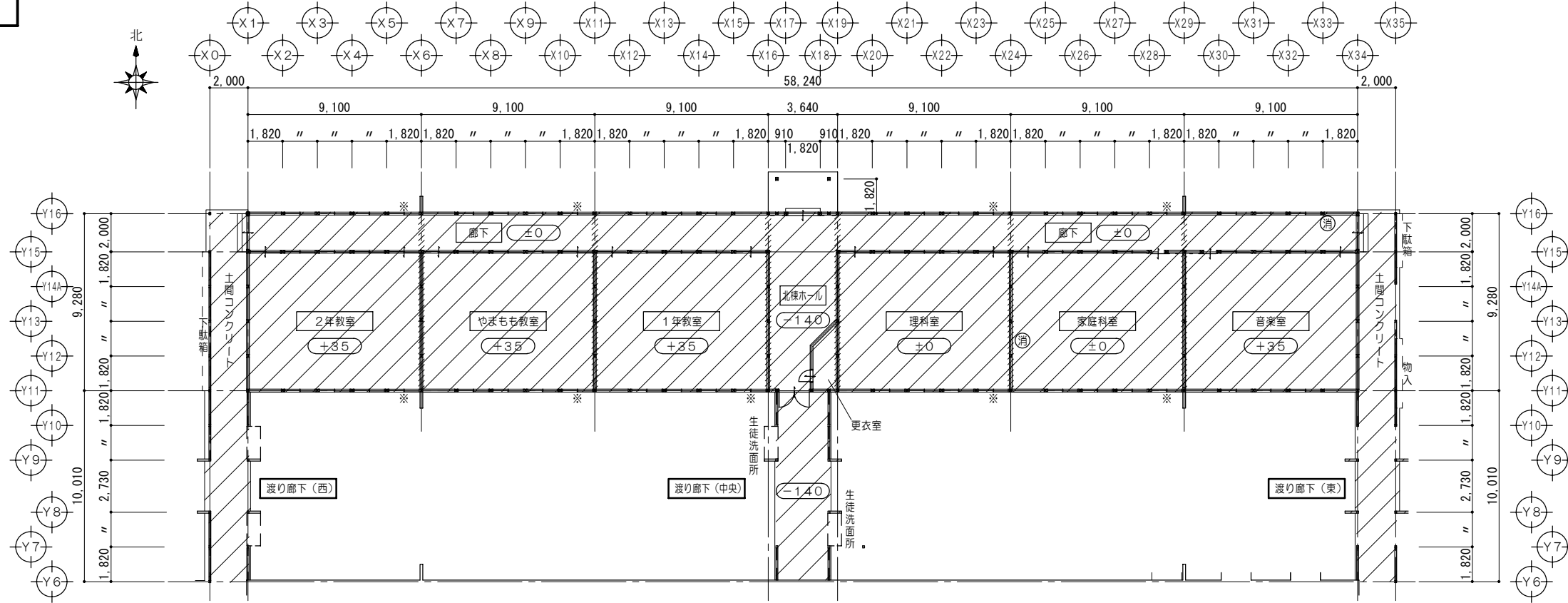
一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
 株式会社 **前野建築設計**  
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
 意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
 平成25年3月28日 図面名称 改修前 改修後 <南棟>平面図  
 図面番号 A15  
 縮尺 1/200

校舎北棟

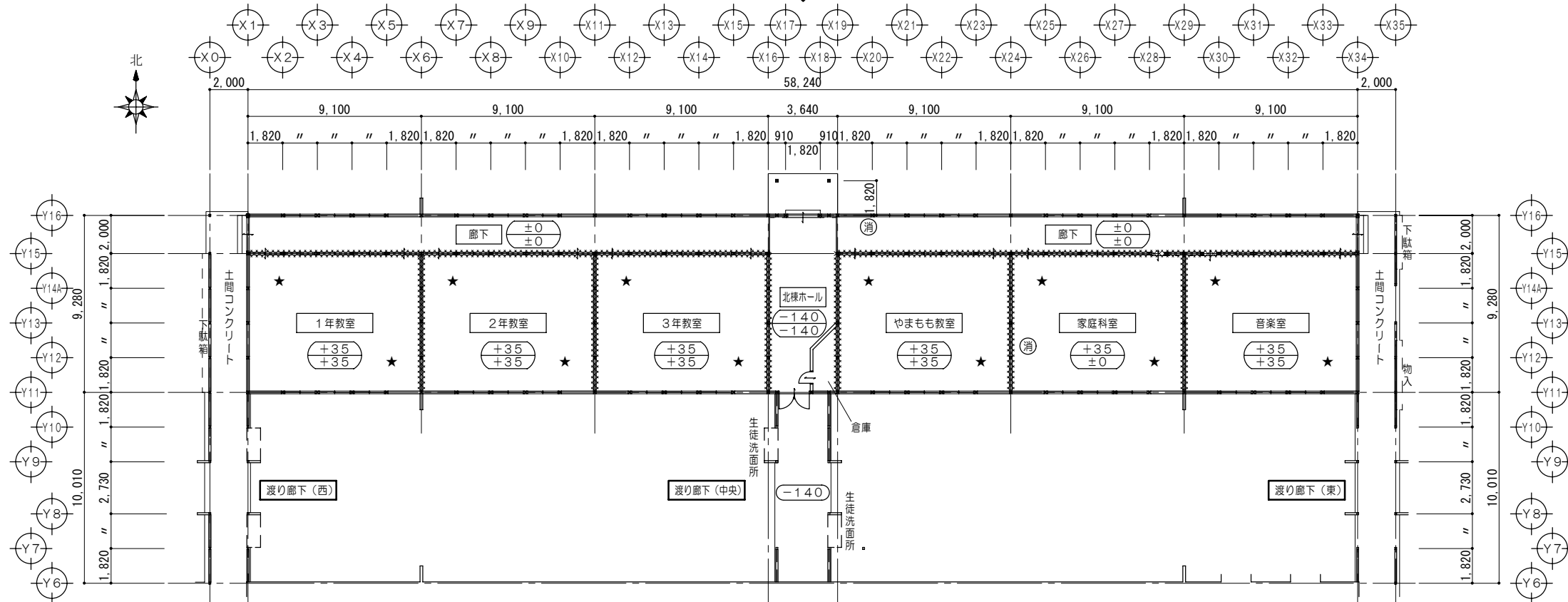
改修前



平面図 1/200

凡例	
	改修範囲を示す
	114条区画(小屋裏隔壁)を示す 撤去
	消火器 置き型(既設流用)
	廊下F.Lからのレベルを示す
	サッシ撤去を示す

改修後



平面図 1/200

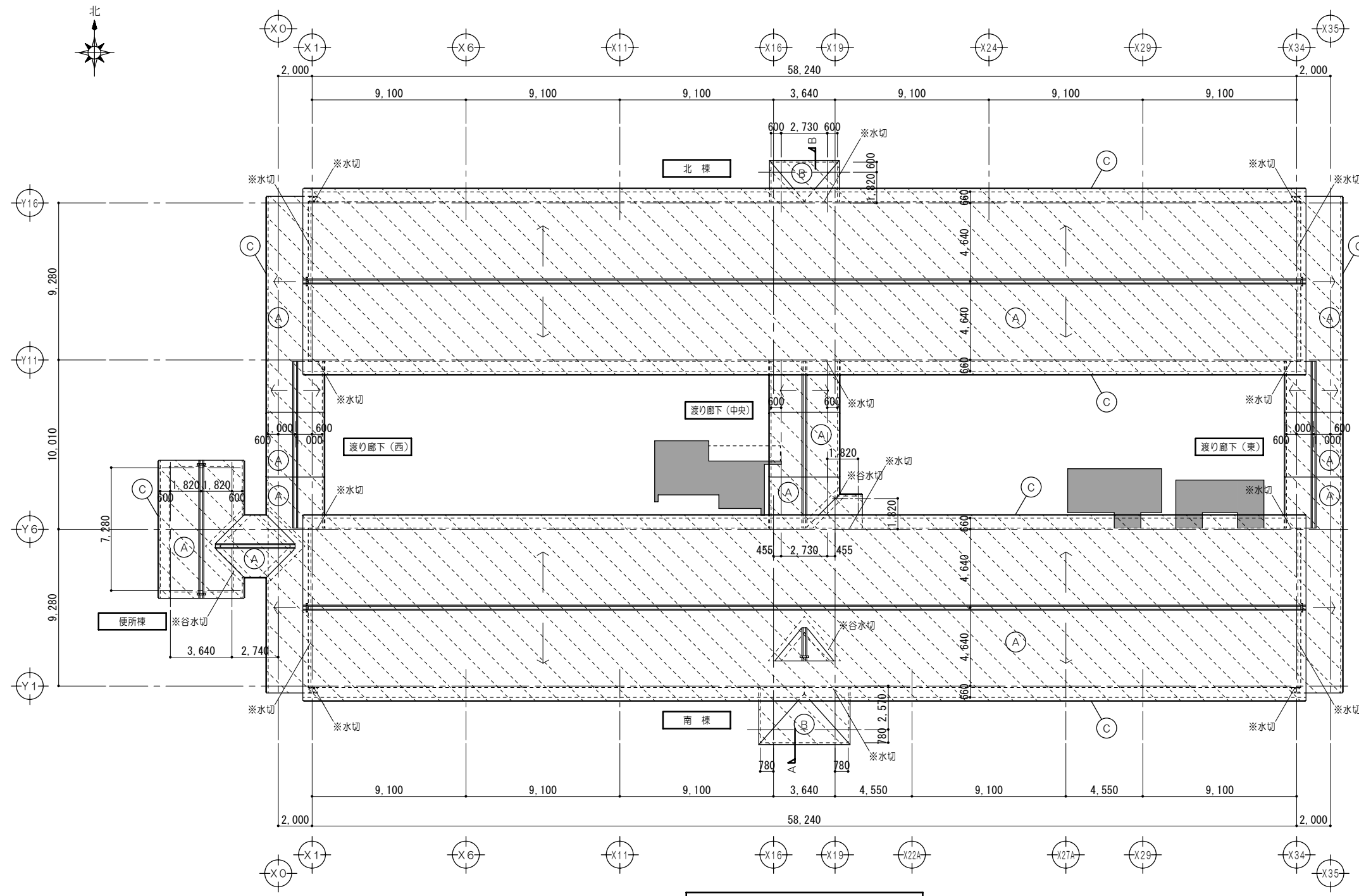
凡例	
	114条区画を示す 新設
	室内空気汚染物質測定箇所を示す
	消火器 置き型(既設流用) ※消防用設備等については、消防法施行令及び同規則の通り設置する。
	上段: 改修後のF.L.高さを示す 下段: 改修前のF.L.高さを示す

特記事項  
 1. 114条区画(改修後): 教室-廊下間の小屋裏隔壁については、PB $\Delta$ 12.5+PB $\Delta$ 12.5両面張とする。  
 2. 114条区画(改修後): 教室-教室間の間仕切及び小屋裏隔壁については、PB $\Delta$ 12.5+PB $\Delta$ 12.5両面張とする。

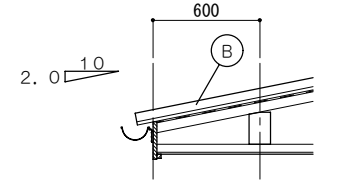
一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
**前野建築設計**  
 株式会社  
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
 意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩

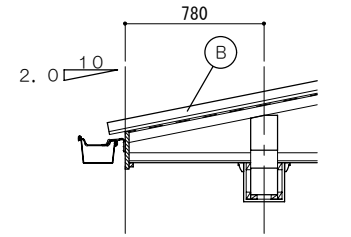
設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
 平成25年3月28日 図面名称 改修前 改修後 <北棟>平面図  
 図面番号 A16  
 縮尺 1/200



屋根伏図 1/200



B断面図 1/30



A断面図 1/30

凡例	
	仕上材取外シ・下地撤去
	既設のままを示す

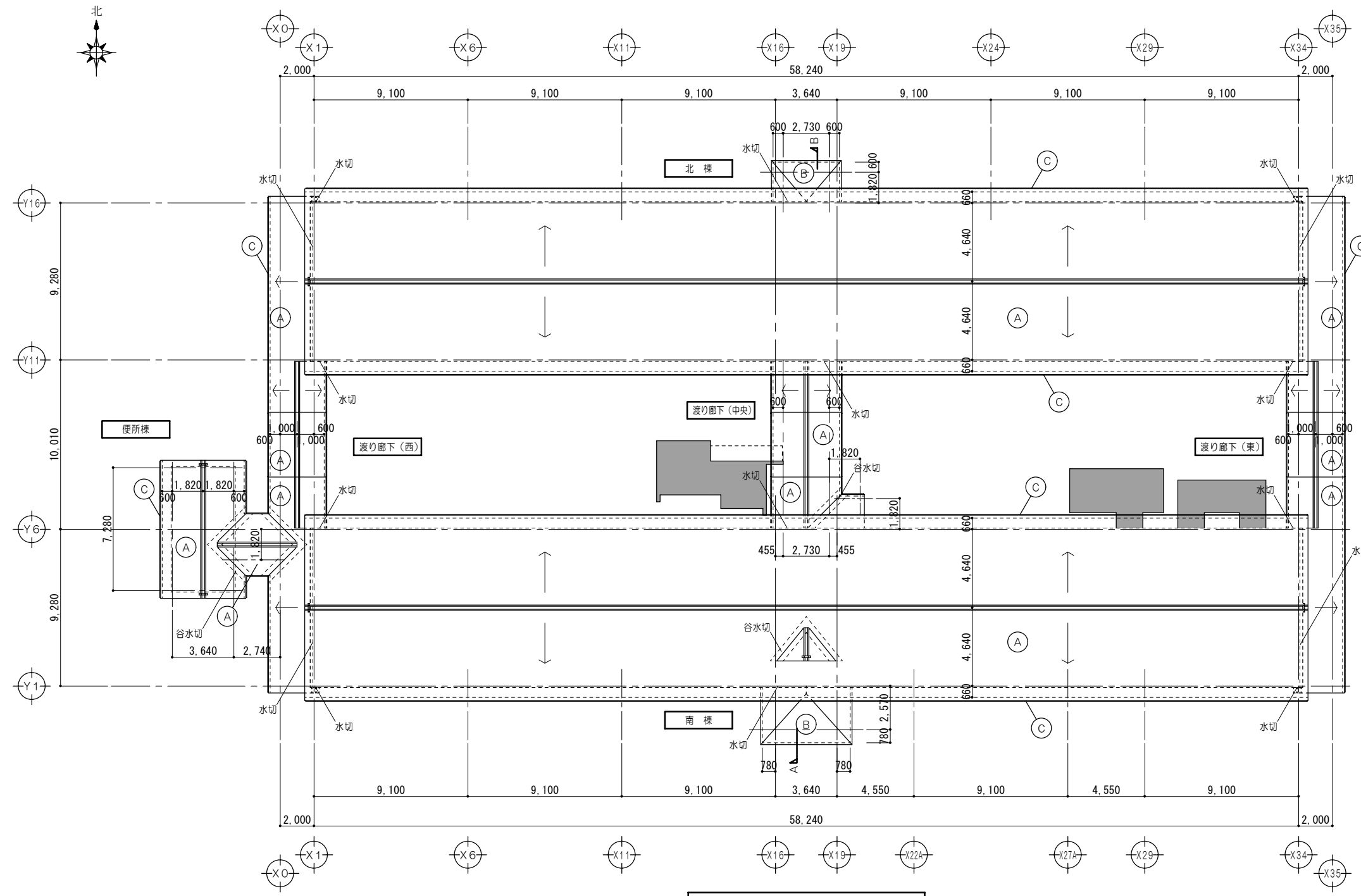
工事内容	
(A)	屋根：平瓦葺き（葺き土有）取外シ（再利用） 下地：杉皮二枚重ね 撤去 葺き土 撤去 野地板：杉小巾板φ13 撤去
(B)	屋根：カラー鋼板瓦葺き 撤去 下地：亜鉛引鉄板+アスファルトフェルト 撤去 野地板：杉小巾板φ13 撤去
(C)	軒樋：軒樋ビ製、じょうご 取外シ
註記) 水切・谷水切：カラーガルバリウム鋼板	

特記事項

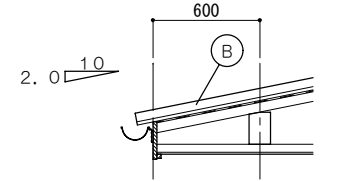
一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩

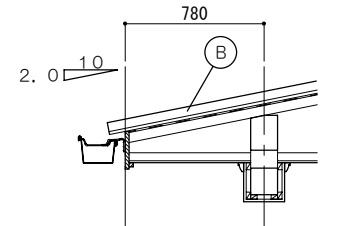
設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
平成25年 3月28日 図面名称 改修前 <北棟・南棟>屋根伏図  
図面番号 A17  
縮尺 1/200



屋根伏図 1/200



B断面図 1/30



A断面図 1/30

凡例	
	既設のままを示す

凡例	
<既設再利用>	
(A)	屋根：既設 平瓦再利用（唐草瓦・ケラハ瓦等共） （緊結用釘加工）の上 葺替 瓦緊結用釘 2.4φ×45mm以上 下地：桧木（杉）15×21 瓦座（先端） アスファルトルーフィング940 構造用合板A12（貫土なし）
(B)	屋根：カラーガルバリウム鋼板A0.6 瓦葺 アスファルトルーフィング940 構造用合板A12
(C)	軒樋：軒樋ビ製、じょうご 再取付
註記）水切：カラーガルバリウム鋼板A0.4加工 谷水切：カラーガルバリウム鋼板A0.6加工	

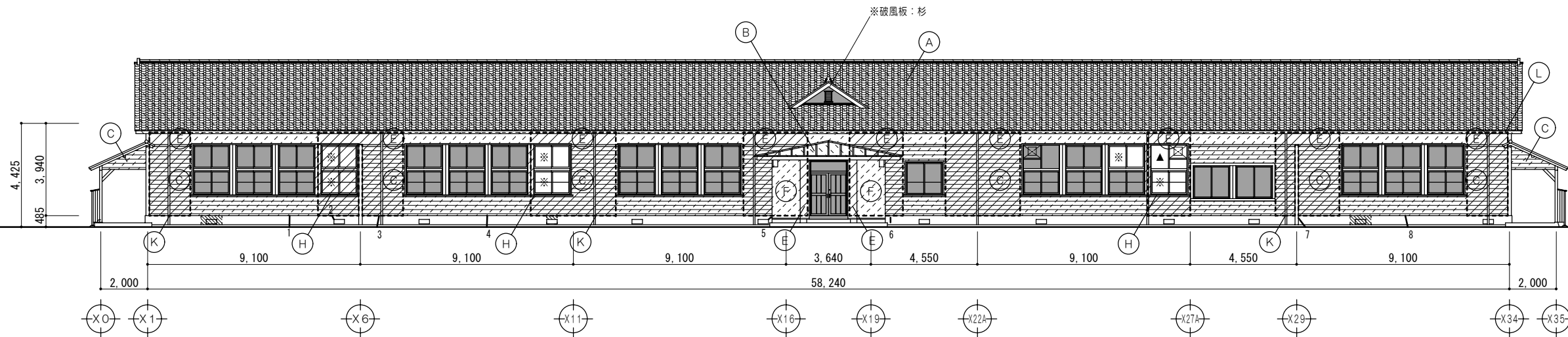
特記事項

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

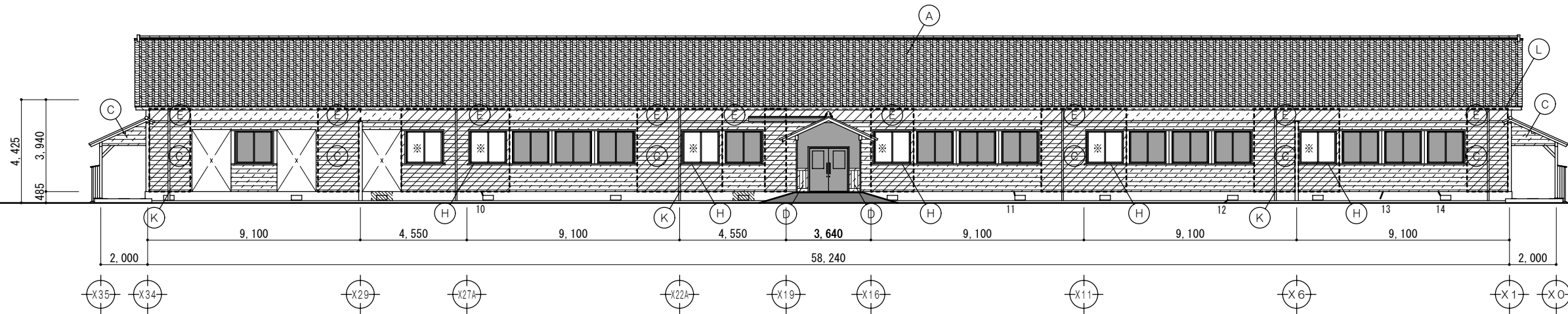
意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
平成25年 3月28日 図面名称 改修後 <北棟・南棟>屋根伏図

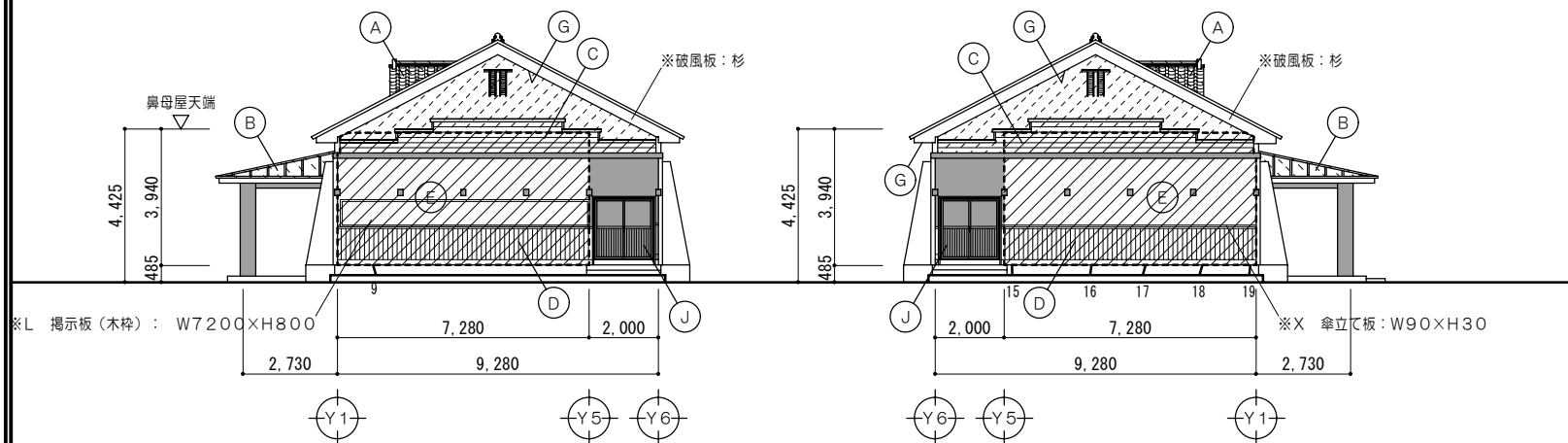
図面番号 A18  
縮尺 1/200



南面立面図 1/150



北面立面図 1/150



東面立面図 1/150

西面立面図 1/150

工事内容	
(A) 屋根：平瓦葺き(葺き土有) 取外シ(再利用) 下地：杉皮二枚重 撤去 葺き土 撤去 野地板：杉小巾板 $\alpha$ 13 撤去	(F) 玄関壁：サイディング強 撤去
(B) 屋根：カラー鋼板瓦葺き 撤去 下地：亜鉛引鉄板+アスファルトフェルト 撤去 野地板：杉小巾板 $\alpha$ 13 撤去	(G) 軒裏：杉板打上天井張 $\alpha$ 7.5 巾135 撤去 木見切：46 $\times$ 60 撤去
(C) 外壁：杉板より下見張(木見切共) 撤去	(H) 運具：アルミサッシ(木頭縁共) 撤去
(D) 外壁：杉羽目板張(巾木・木見切共) 撤去	(J) 運具：既設のまま
(E) 壁上部：漆喰塗(木すり下地共)一部撤去	(K) タテ樋：塩ビ製 $\phi$ 75 取外シ
	(L) 軒樋：軒樋ビ製、じょうご 取外シ

凡例	
	仕上材取外シ・下地撤去
	仕上・下地共撤去
	根回り：換気口撤去(調査時解体部分)
	仕上のみ撤去
	既設のままを示す

補修方法凡例		
記号	条件	補修工法
7	クラック幅0.2mm以上、1.0mm以下	自動式エポキシ樹脂低圧注入工法
イ	クラック幅1.0mmを超える	Uカットシール充填工法

クラック調査結果			
番号	幅(mm)	長さ(m)	補修方法
1	0.7	0.40	7
2	0.8	0.20	7
3	0.3	0.40	7
4	1.4	0.30	イ
5	2.0	0.40	イ
6	0.6	0.20	7
7	3.0	0.50	イ
8	1.5	0.40	イ
9	5.0	0.25	イ
10	0.8	0.15	7
11	2.0	0.15	イ
12	0.2	0.10	7
13	6.0	0.40	7
14	0.6	0.20	7
15	5.0	0.20	イ
16	4.0	0.25	イ
17	0.9	0.25	7
18	1.5	0.25	イ
19	10.0	0.25	イ

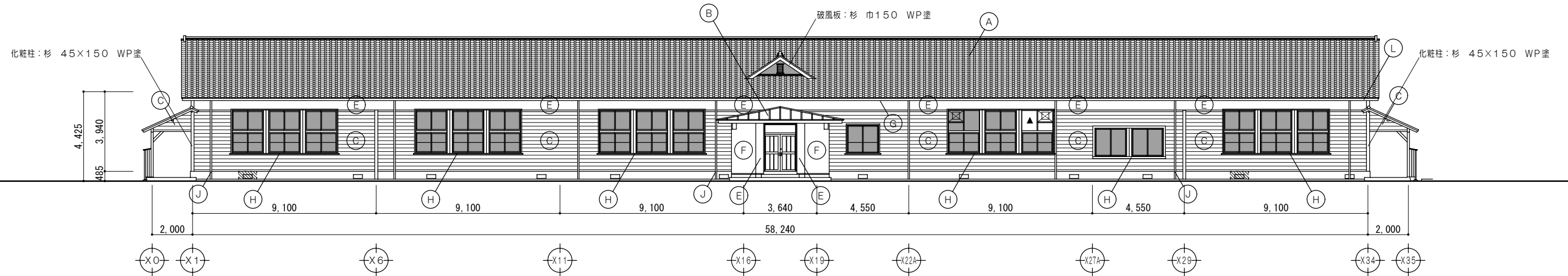
特記事項

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像

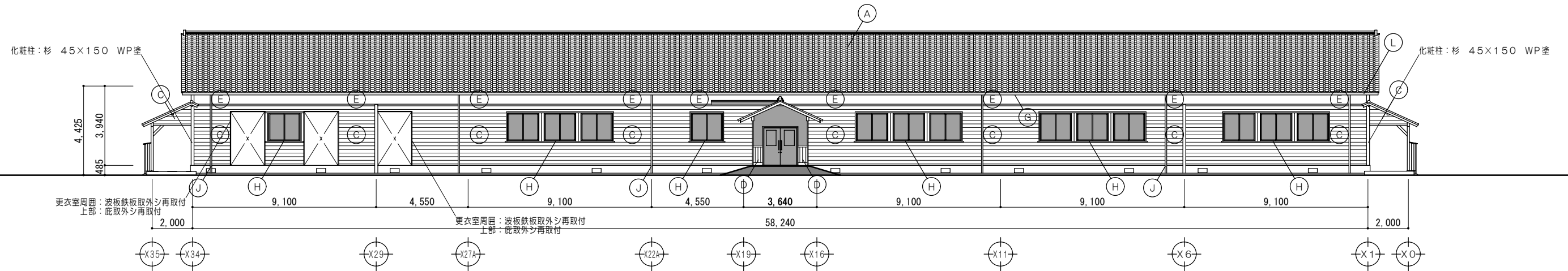
意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
平成25年3月28日 図面名称 改修前 <南棟>立面図

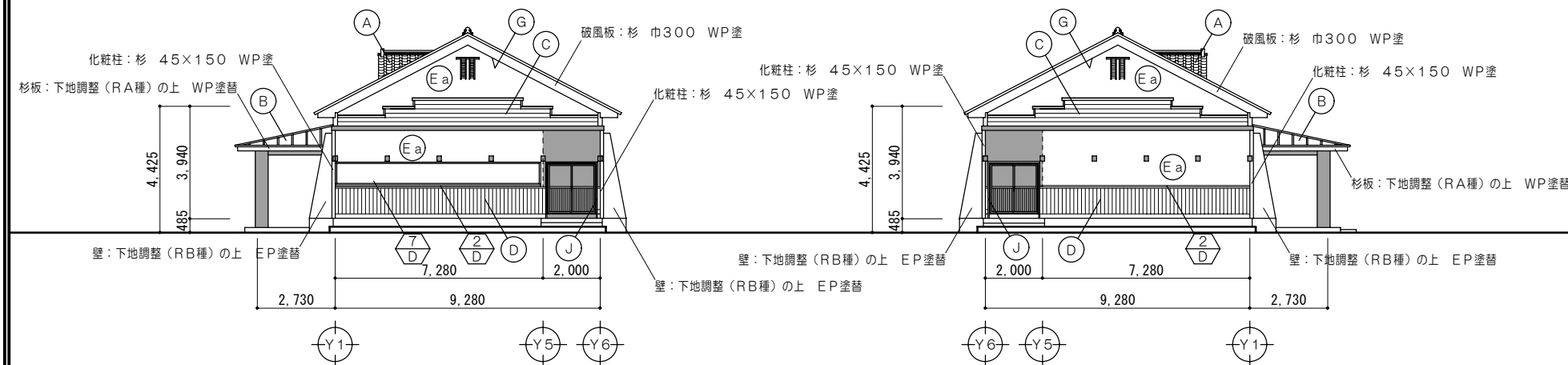
図面番号 A19  
縮尺 1/150



南面立面図 1/150



北面立面図 1/150



東面立面図 1/150

西面立面図 1/150

凡例	
	既設のままを示す
	根回り: 換気口復旧

凡例		
A	<既設再利用> 屋 根: 既設 平瓦再利用 (唐草瓦・ケラバ瓦等共) (緊結用釘加工)の上 葺替 瓦緊結用釘 2.4φ×45mm以上 下 地: 桧木 (杉) 15×21 瓦座 (先端) アスファルトルーフィング940 構造用合板α12 (葺土なし)	E 壁上部: 漆喰塗 リプラスモルタル塗α20 アスファルトルーフィング940 構造用合板α9 (大壁仕様)
	B	Ea 壁上部: 漆喰塗 リプラスモルタル塗α20 木すり (杉) 18×120 アスファルトルーフィング940
C	F 外 壁: カラーガルバリウム鋼板α0.6 瓦葺 アスファルトルーフィング940 構造用合板α9 (大壁仕様) 木見切: 杉 45×60 WP塗	F 玄関壁: 窯業系サイディングα16 ヨコ張 アスファルトルーフィング940 網継: 18×40@455
D	G 外 壁: 杉羽目板α12張 巾135 (相じゃくり) WP塗 アスファルトルーフィング940 木見切: 杉 45×60 WP塗 巾 木: 杉板α25張 H150 WP塗	G 軒 天: 杉板打上天井張α7.5 巾135 WP塗 木見切: 杉 24角 WP塗
	H	H 建具枠縁: 杉 WP塗
	J	J 既設建具枠: 下地調整 (RA種) の上 WP塗替
	K	K タテ樋: 下地調整 (RB種) の上 SOP塗替 再取付
	L	L 軒 樋: 軒樋ビ製、じょうご 再取付

註記) 玄関木製建具は 下地調整 (RA種) の上 WP塗替とする

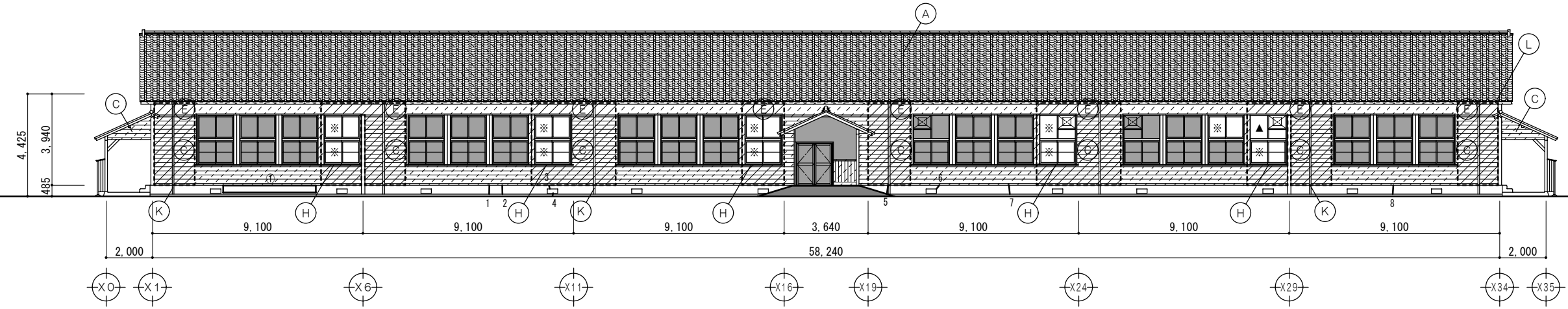
特記事項	
------	--

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
**前野 建築 設計**  
 株式会社  
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像

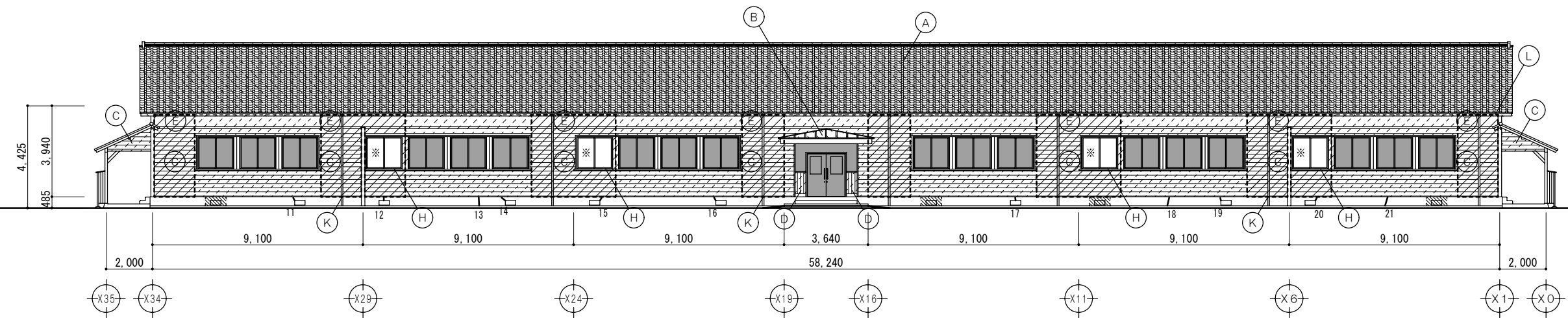
意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計
平成25年3月28日	図面名称	改修後 <南棟> 立面図

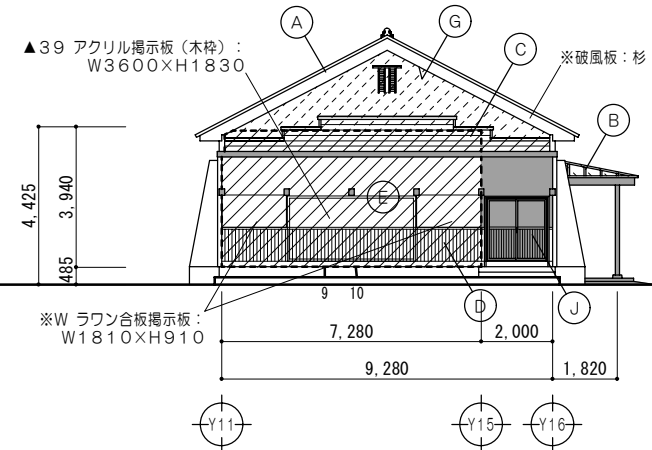
図面番号	A20
縮尺	1/150



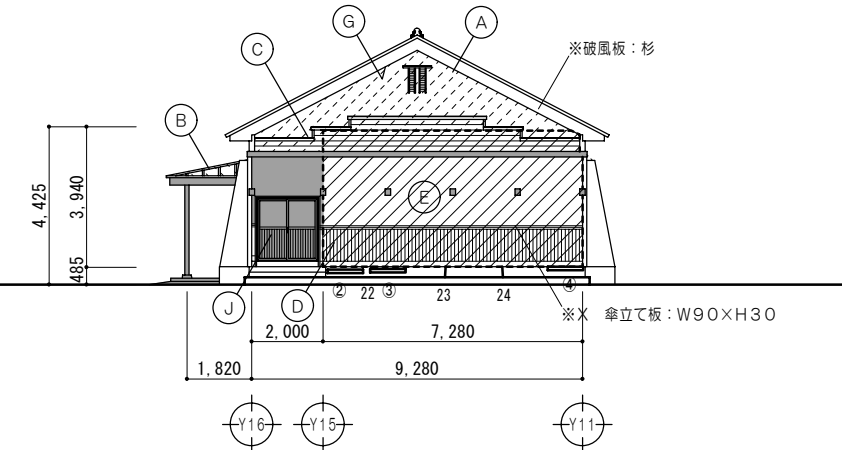
南面立面図 1/150



北面立面図 1/150



東面立面図 1/150



西面立面図 1/150

番号	高さ (m)	長さ (m)	補修方法
①	0.30	4.00	㊦
②	0.15	0.45	㊦
③	0.15	0.35	㊦
④	0.10	1.00	㊦

番号	幅 (mm)	長さ (m)	補修方法
1	1.4	0.40	㊦
2	0.2	0.40	㊦
3	0.2	0.15	㊦
4	0.5	0.10	㊦
5	0.4	0.40	㊦
6	0.2	0.15	㊦
7	0.3	0.40	㊦
8	0.3	0.40	㊦
9	0.2	0.25	㊦
10	0.3	0.25	㊦
11	1.0	0.15	㊦
12	0.8	0.15	㊦
13	0.2	0.40	㊦
14	0.5	0.15	㊦
15	0.4	0.15	㊦
16	1.0	0.15	㊦
17	0.5	0.15	㊦
18	2.0	0.40	㊦
19	0.3	0.15	㊦
20	0.2	0.15	㊦
21	0.2	0.40	㊦
22	0.5	0.10	㊦
23	0.8	0.25	㊦
24	3.0	0.15	㊦

A	屋根: 平瓦葺き(葺き土有)取外シ(再利用) 下地: 杉皮二枚重 撤去 葺き土 撤去 野地板: 杉小巾板 $\alpha$ 13 撤去	F	玄関壁: サイディング張 撤去
B	屋根: カラー銅板瓦葺き 撤去 下地: 亜鉛引鉄板+アスファルトフェルト 撤去 野地板: 杉小巾板 $\alpha$ 13 撤去	G	軒裏: 杉板打天井張 $\alpha$ 7.5 巾135 撤去 木見切: 46 $\times$ 60 撤去
C	外壁: 杉板より下見張(木見切共)撤去	H	建具: アルミサッシ(木額縁)一部撤去
D	外壁: 杉羽目板張(巾木・木見切共)撤去	J	建具: 既設のまま
E	壁上部: 漆喰塗(木ずり下地共)一部撤去	K	タテ樋: 塩ビ製 $\phi$ 75 取外シ
		L	軒樋: 軒樋ヒ裂、じょうご 取外シ

	仕上材取外シ・下地撤去		仕上のみ撤去
	仕上・下地共撤去		既設のままを示す
	根回り: 換気口撤去(調査時解体部分)		

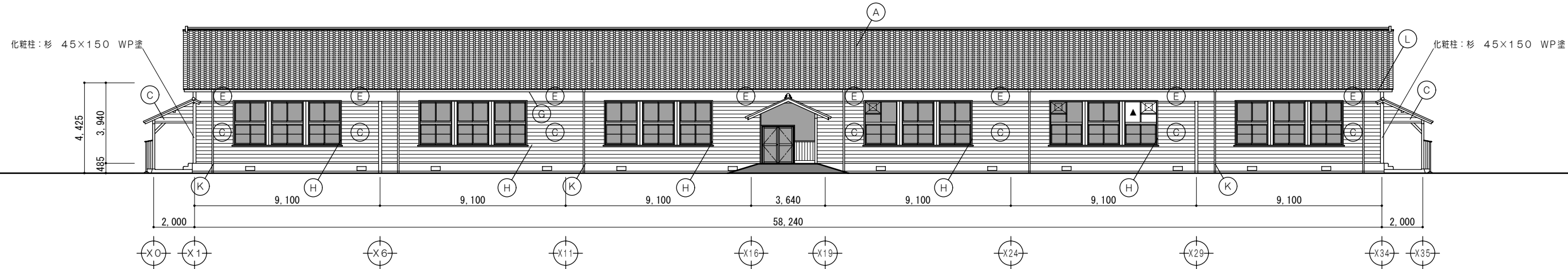
記号	条件	補修工法
㊦	クラック幅0.2mm以上、1.0mm以下	自動式エポキシ樹脂低圧注入工法
㊦	クラック幅1.0mmを超える	Uカットシーリング材充填工法
㊦	欠損及び剥落	欠損部エポキシ樹脂モルタル充填工法

特記事項

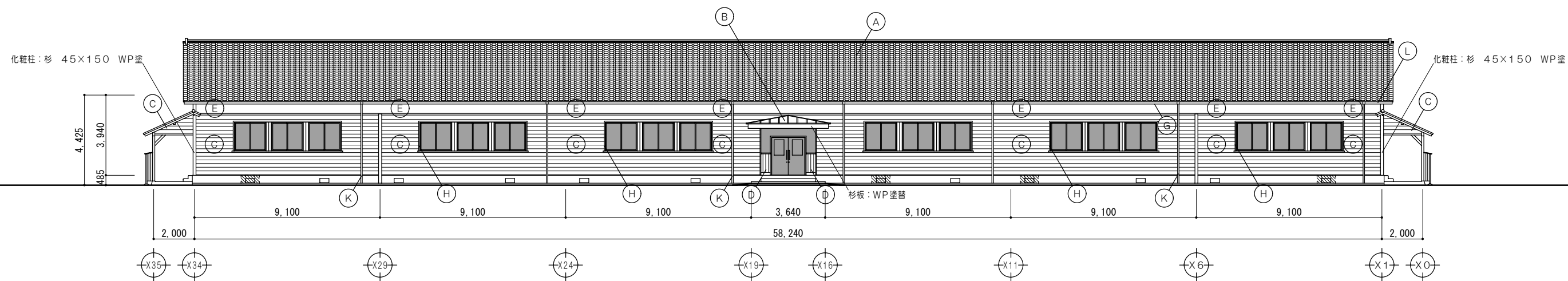
一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
平成25年3月28日 図面名称 改修前 <北棟>立面図  
図面番号 A21  
縮尺 1/150

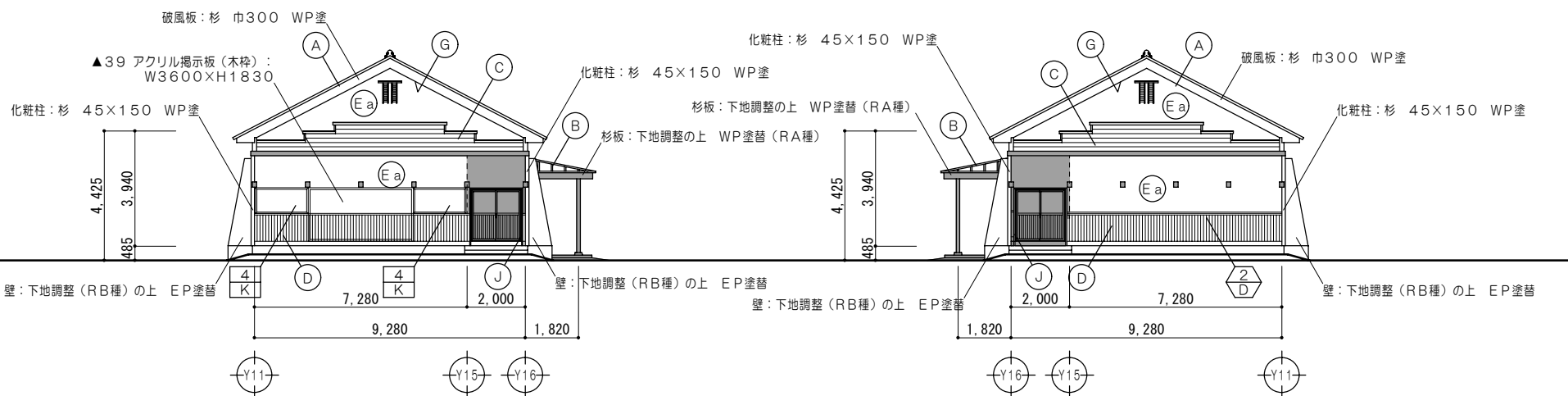


南面立面図 1/150



北面立面図 1/150

凡例	
	既設のままを示す
	根回り：換気口復旧



東面立面図 1/150

西面立面図 1/150

凡例		
A	<既設再利用> 屋 根：既設 平瓦再利用（唐草瓦・ケラバ瓦等共） （緊結用釘加工）の上 葺替 瓦葺結用釘 2.4φ×45mm以上 下 地：桧木（杉）15×21 瓦座（先端） アスファルトルーフィング940 構造用合板α12（葺土なし）	E 壁上部：漆喰塗 リプラスモルタル塗α20 アスファルトルーフィング940 構造用合板α9（大壁仕様）
		Ea 壁上部：漆喰塗 リプラスモルタル塗α20 木すり（杉）18×120 アスファルトルーフィング940
B	屋 根：カラーガルバリウム鋼板α.6 瓦葺 アスファルトルーフィング940 構造用合板α12	F 玄関壁：窯業系サイディングα16 ヨコ張 アスファルトルーフィング940 網鉄：18×40@455
C	外 壁：杉板より下見張 巾200 重ね25 WP塗 アスファルトルーフィング940 構造用合板α9（大壁仕様） 木見切：杉 45×60 WP塗	G 軒 天：杉板打上天井張α7.5 巾135 WP塗 木見切：杉 24角 WP塗
D	外 壁：杉羽目板α12張 巾135（相じゃくり）WP塗 アスファルトルーフィング940 木見切：杉 45×60 WP塗 巾 木：杉板α25張 H150 WP塗	H 建具枠縁：杉 WP塗 J 既設建具枠：下地調整（RA種）の上 WP塗替 K タテ柱：下地調整（RB種）の上 SOP塗替 再取付 L 軒 柱：軒柱ヒ製、じょうご 再取付

註記）玄関木製建具は 下地調整（RA種）の上 WP塗替とする

特記事項	
------	--

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 **前野建築設計**  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像

意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩

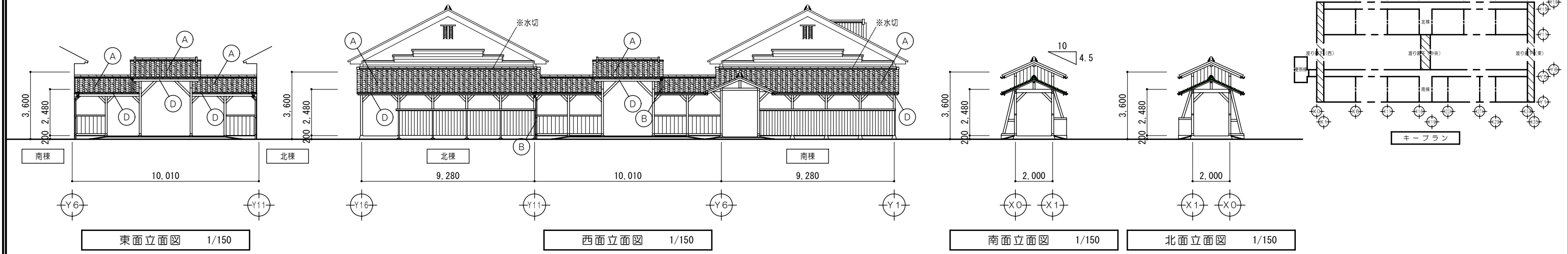
設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計
平成25年3月28日	図面名称	改修後 <北棟>立面図

図面番号	A22
縮尺	1/150

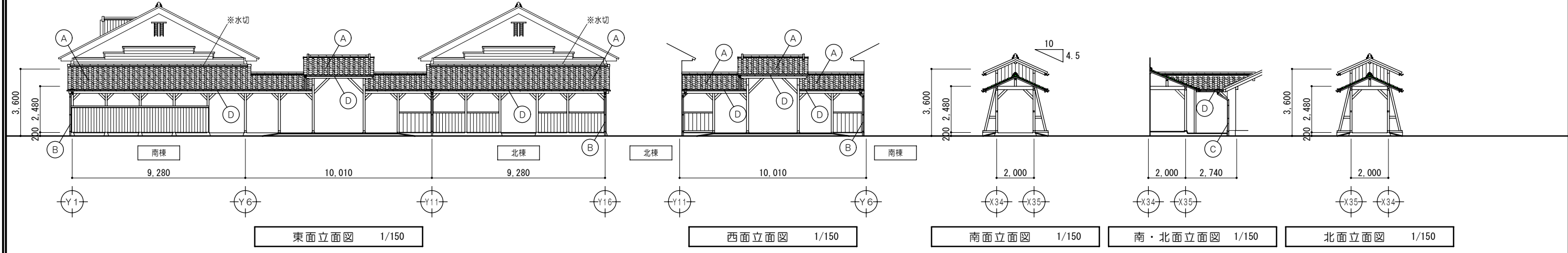


渡り廊下 (西)

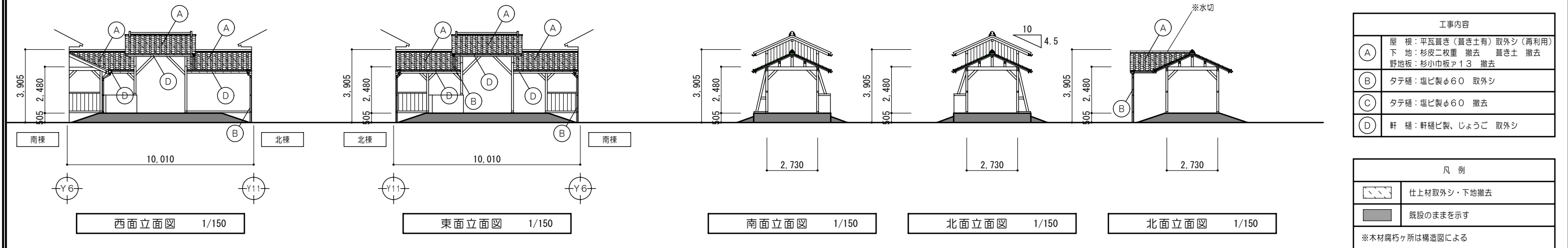
改修前



渡り廊下 (東)



渡り廊下 (中央)

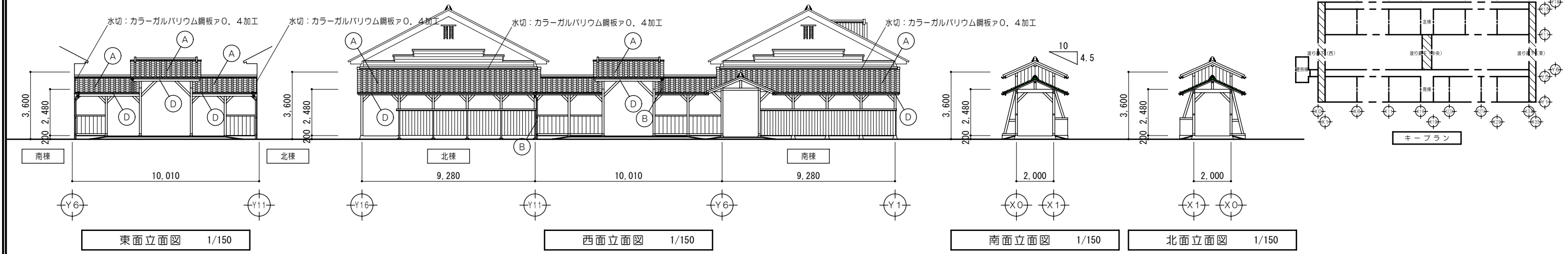


工事内容	
(A)	屋根：平瓦葺き(葺き土有) 取外シ(再利用) 下地：杉皮二枚重 撤去 葺き土 撤去 野地板：杉小巾板A13 撤去
(B)	タテ樋：塩ビ製φ60 取外シ
(C)	タテ樋：塩ビ製φ60 撤去
(D)	軒樋：軒樋ビ製、じょうご 取外シ

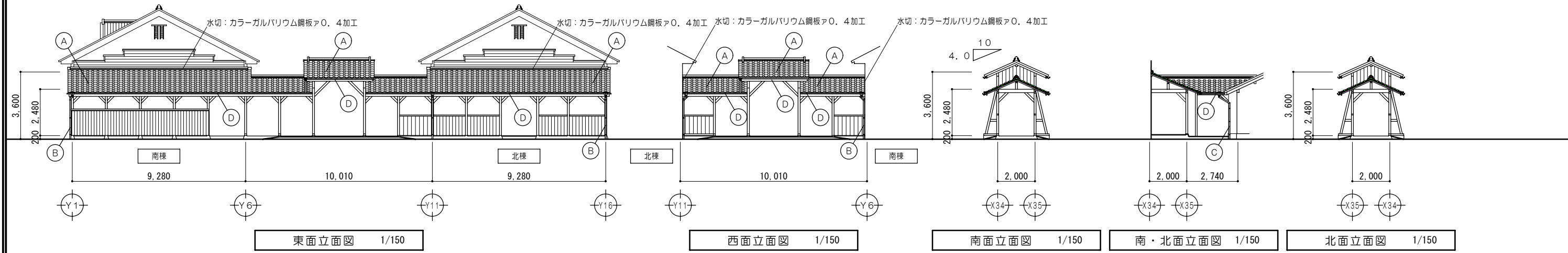
凡例	
	仕上材取外シ・下地撤去
	既設のままを示す
※木材腐朽ヶ所は構造図による	

渡り廊下 (西)

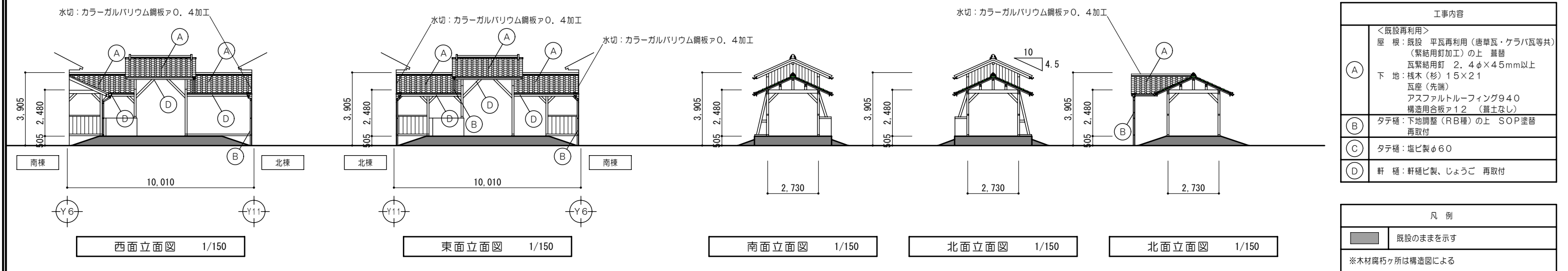
改修後



渡り廊下 (東)



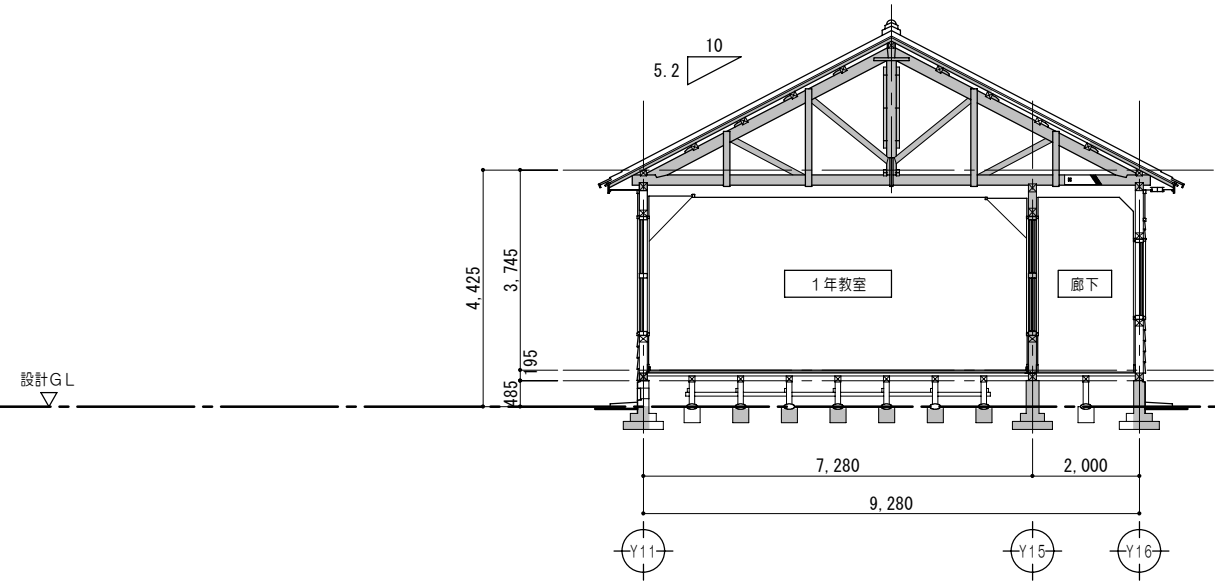
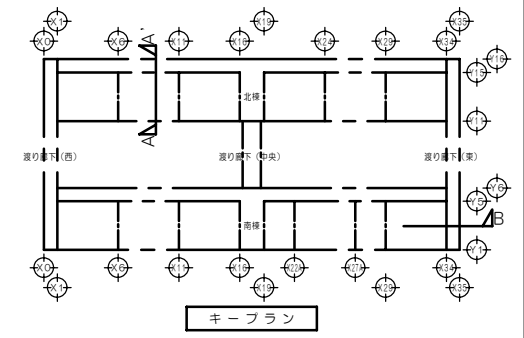
渡り廊下 (中央)



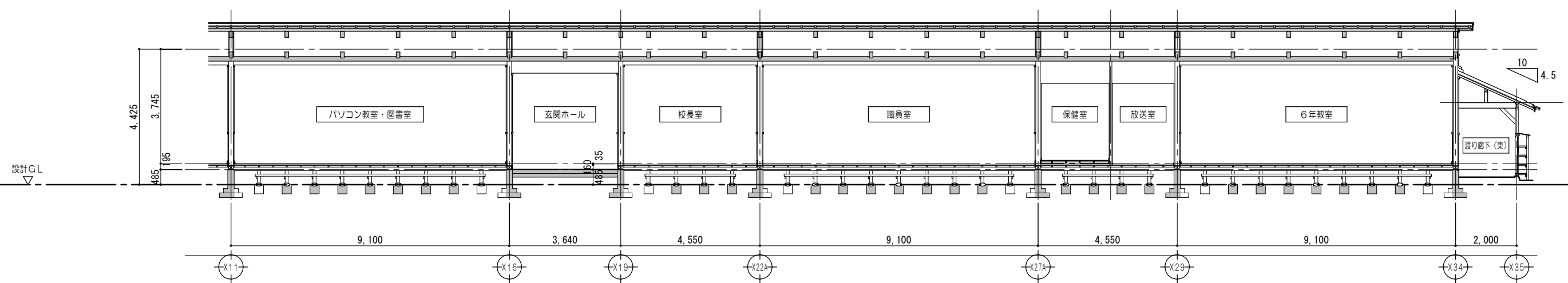
工事内容	
<既設再利用>	
(A)	屋 根: 既設 平瓦再利用 (唐草瓦・ケラバ瓦等共) (緊結用釘加工)の上 葺替 瓦緊結用釘 2.4φ×45mm以上 下 地: 桧木 (杉) 15×21 瓦座 (先端) アスファルトルーフィング940 構造用合板A12 (葺土なし)
(B)	タテ樋: 下地調整 (RB種)の上 SOP塗替 再取付
(C)	タテ樋: 塩ビ製φ60
(D)	軒 樋: 軒樋ビ製、じょうご 再取付

凡 例	
	既設のままを示す
※木材腐朽ヶ所は構造図による	



断面図 1/100



断面図 1/100

特記事項	

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
**前野建築設計**  
 株式会社  
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩

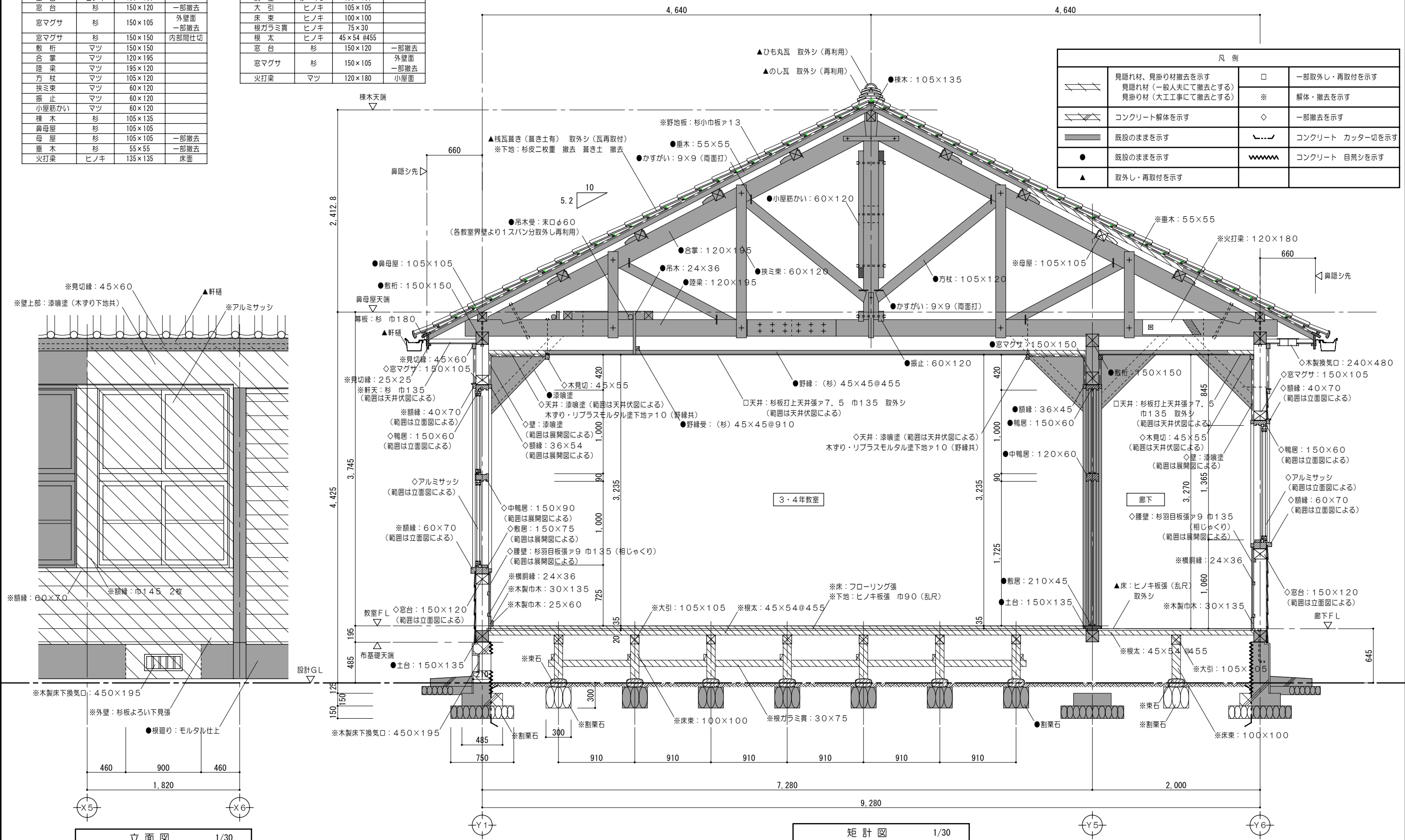
設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計
平成25年 3月28日	図面名称	改修前 改修後 <北棟・南棟>断面図

図面番号	A25
縮尺	1/100

部位	材種	寸法	備考
柱	杉・マツ	150×150	
土台	ヒノキ	150×135	
窓台	杉	150×120	一部撤去
窓マグサ	杉	150×105	外壁面 一部撤去
窓マグサ	杉	150×150	内部間仕切
敷桁	マツ	150×150	
合掌	マツ	120×195	
陸梁	マツ	195×120	
方杖	マツ	105×120	
挟み束	マツ	60×120	
振止	マツ	60×120	
小屋筋かい	マツ	60×120	
棟木	杉	105×135	
鼻母屋	杉	105×105	
母屋	杉	105×105	一部撤去
垂木	杉	55×55	一部撤去
火打梁	ヒノキ	135×135	床面

部位	材種	寸法	備考
筋かい	杉	105×150	
胴差	杉・マツ	150×180	
大引	ヒノキ	105×105	
床束	ヒノキ	100×100	
根方ラミ貴	ヒノキ	75×30	
根太	ヒノキ	45×54 @455	
窓台	杉	150×120	一部撤去
窓マグサ	杉	150×105	外壁面 一部撤去
火打梁	マツ	120×180	小屋面

	見隠れ材、見掛け材撤去を示す 見隠れ材（一般人夫にて撤去とする） 見掛け材（大工工事にて撤去とする）	□	一部取外し・再取付を示す
	コンクリート解体を示す	※	解体・撤去を示す
	既設のままを示す	◇	一部撤去を示す
	既設のままを示す	〰	コンクリート カッター切を示す
	既設のままを示す	〰	コンクリート 目録シを示す
	取外し・再取付を示す		

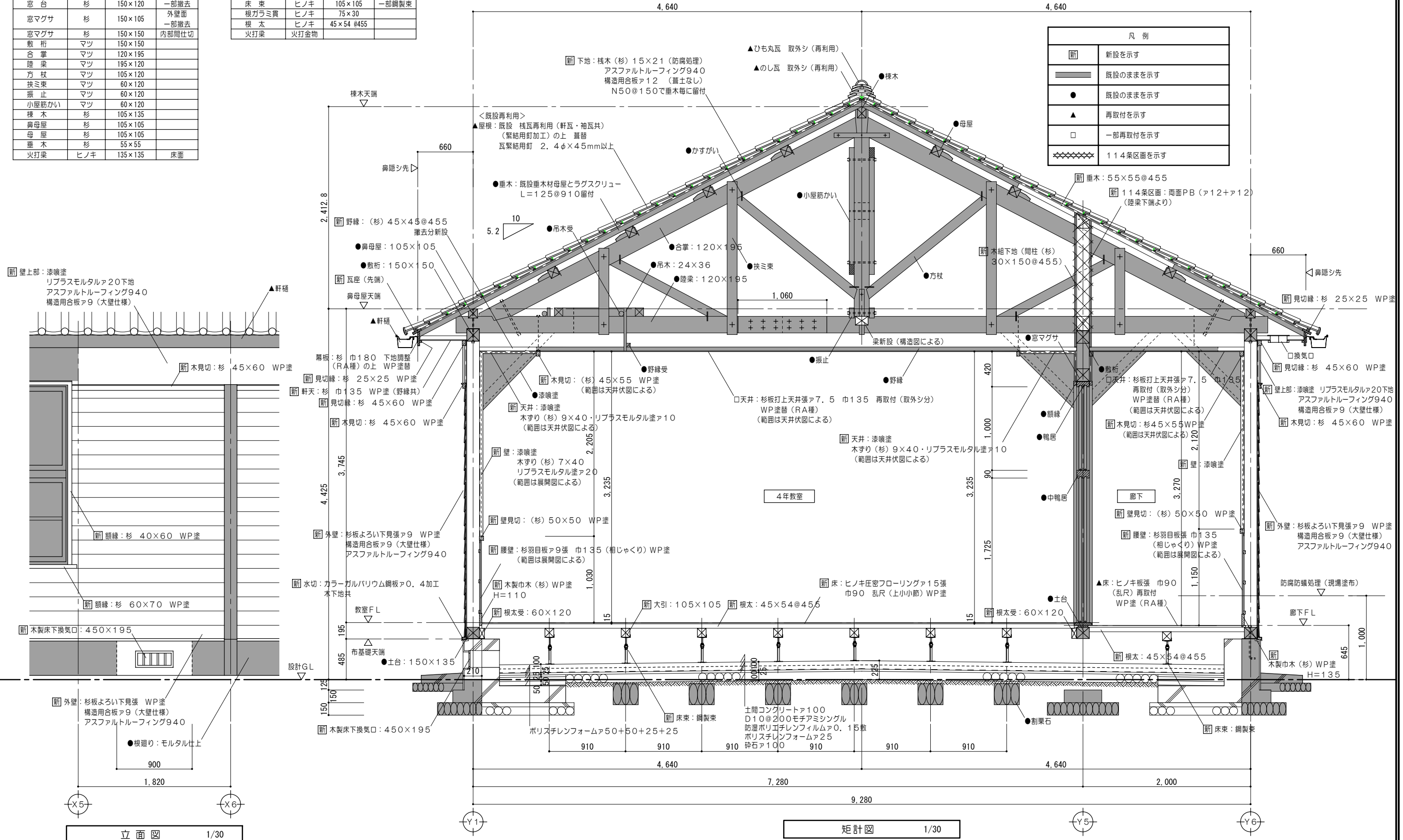


特記事項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日 工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A26
	株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像	意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年3月28日 図面名称	改修前 <南棟・北棟> 矩計図	縮尺	1/30

部位	材種	寸法	備考
柱	杉・マツ	150×150	
土台	ヒノキ	150×135	
窓台	杉	150×120	一部撤去
窓マグサ	杉	150×120	外壁面 一部撤去
窓マグサ	杉	150×150	内部間仕切
敷桁	マツ	150×150	
合掌	マツ	120×195	
陸梁	マツ	195×120	
方柱	マツ	105×120	
扶ミ束	マツ	60×120	
振止	マツ	60×120	
小屋筋かい	マツ	60×120	
棟木	杉	105×135	
鼻母屋	杉	105×105	
母屋	杉	105×105	
垂木	杉	55×55	
火打梁	ヒノキ	135×135	床面

部位	材種	寸法	備考
筋かい	杉	45×90	たすき掛
大引	ヒノキ	105×105	
床束	ヒノキ	105×105	一部鋼製束
根ガラミ費	ヒノキ	75×30	
根太	ヒノキ	45×54 @455	
火打梁	火打金物		

■	新設を示す
—	既設のままを示す
●	既設のままを示す
▲	再取付を示す
□	一部再取付を示す
	114条区画を示す

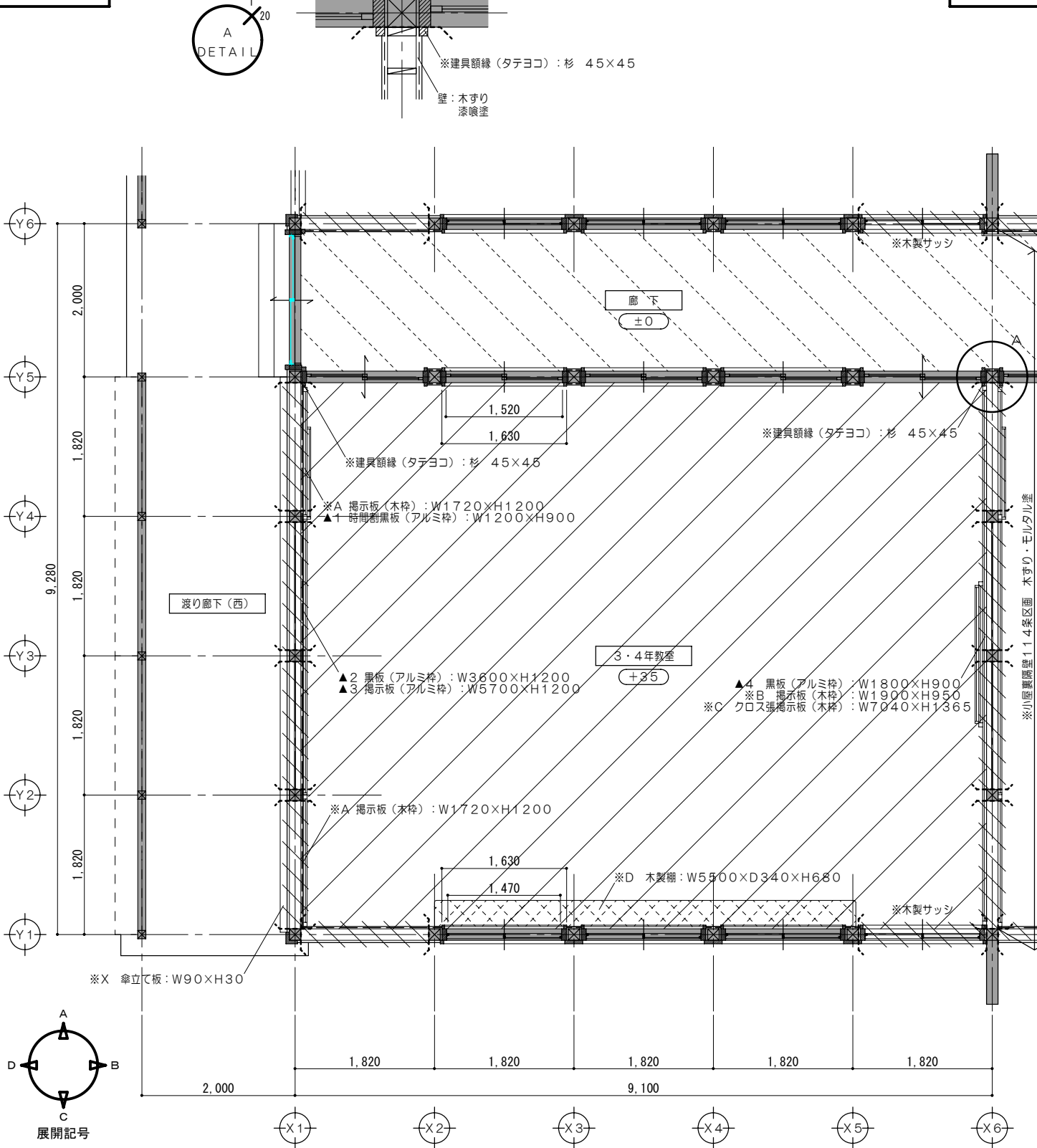


特記事項

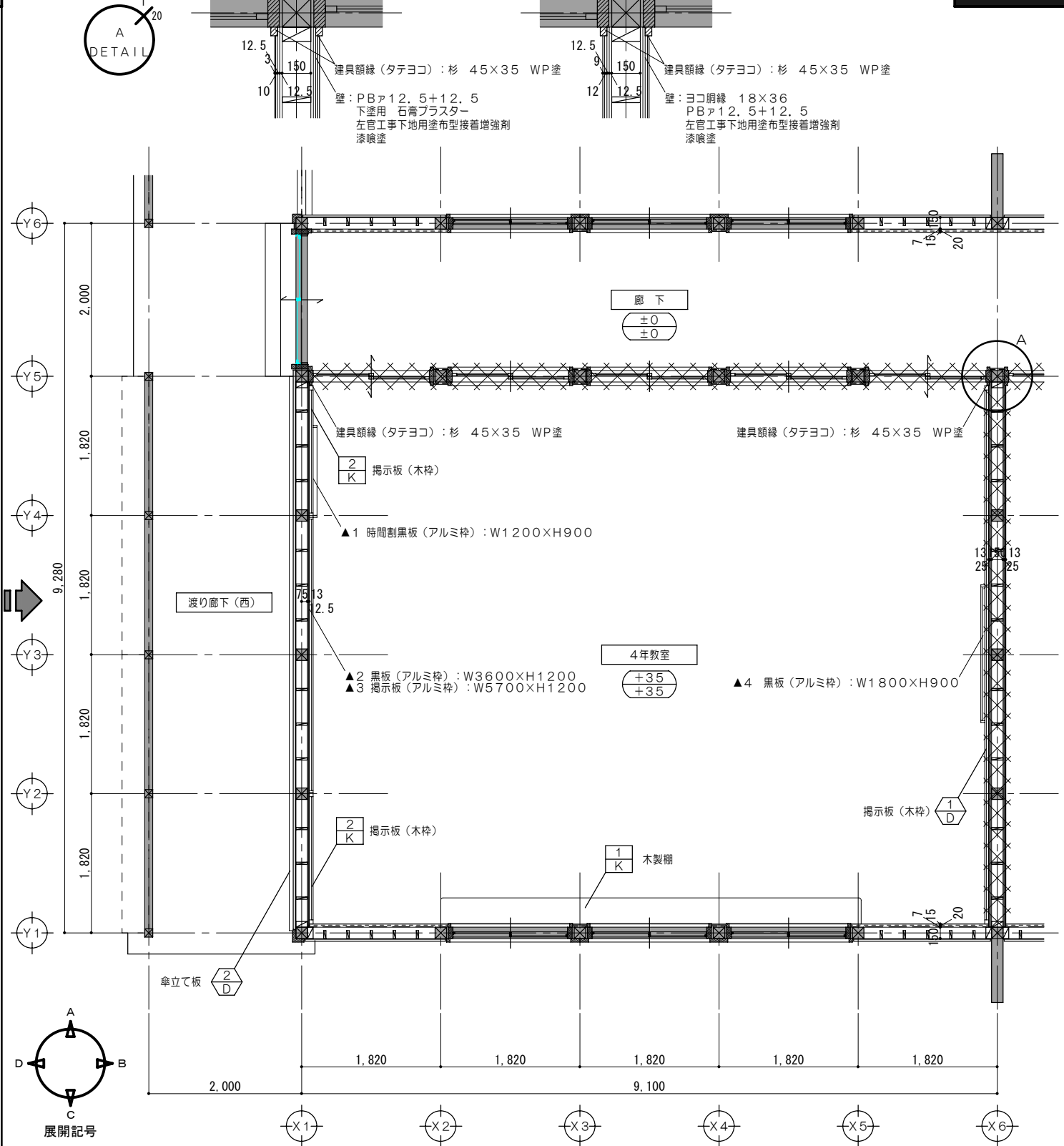
一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
 株式会社 前野建築設計  
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
 意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
 平成25年3月28日 図面名称 改修後 <南棟・北棟> 矩計図  
 図面番号 A27  
 縮尺 1/30



平面詳細図No. 1 1/50



平面詳細図No. 1 1/50

凡例

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す		既設のままを示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。		取外シ・再取付を示す
	廊下FLからのレベルを示す						解体・撤去を示す

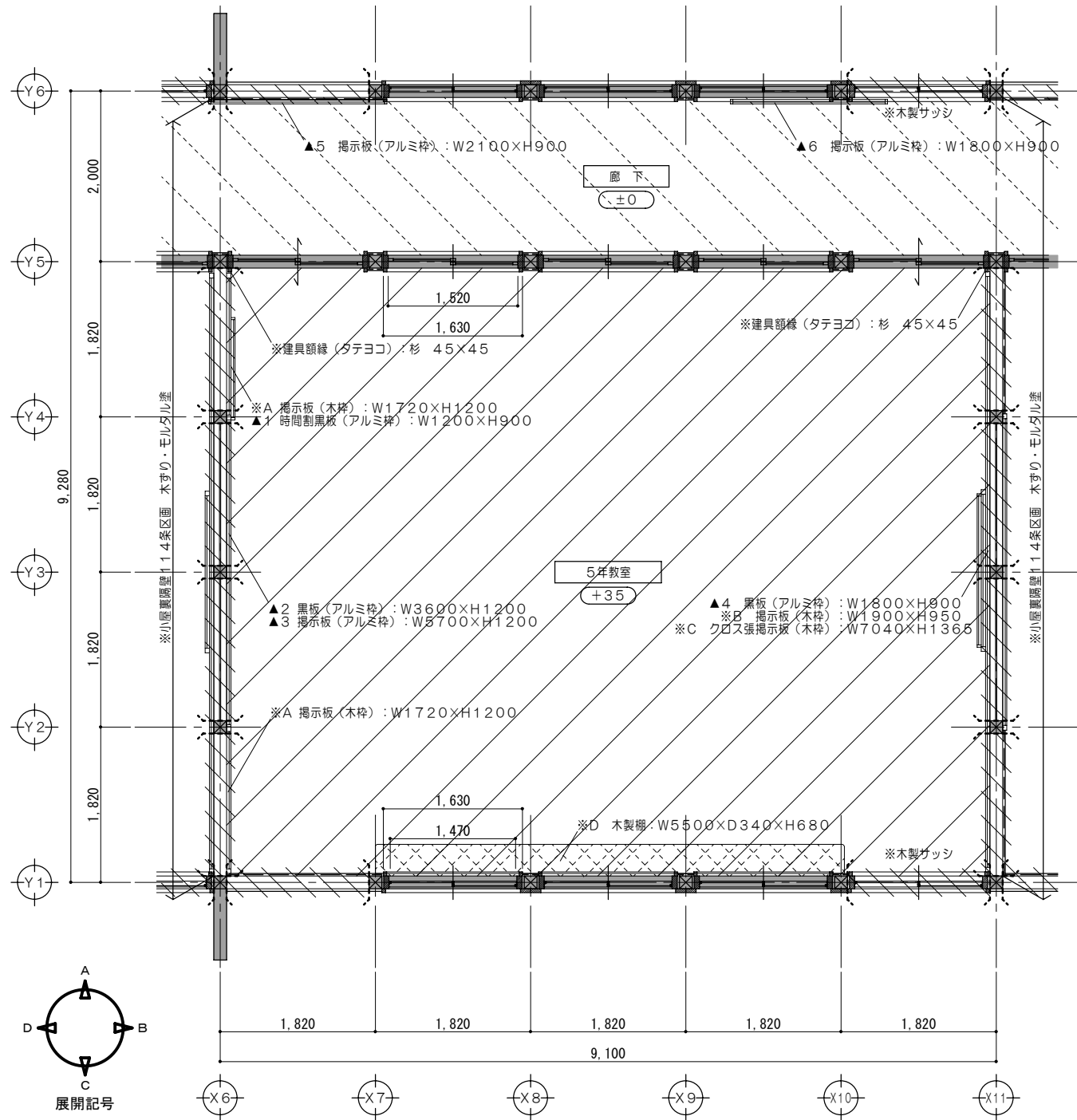
凡例 (工事内容)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		上段：改修後のFL高さを示す 下段：改修前のFL高さを示す
	再取付を示す				

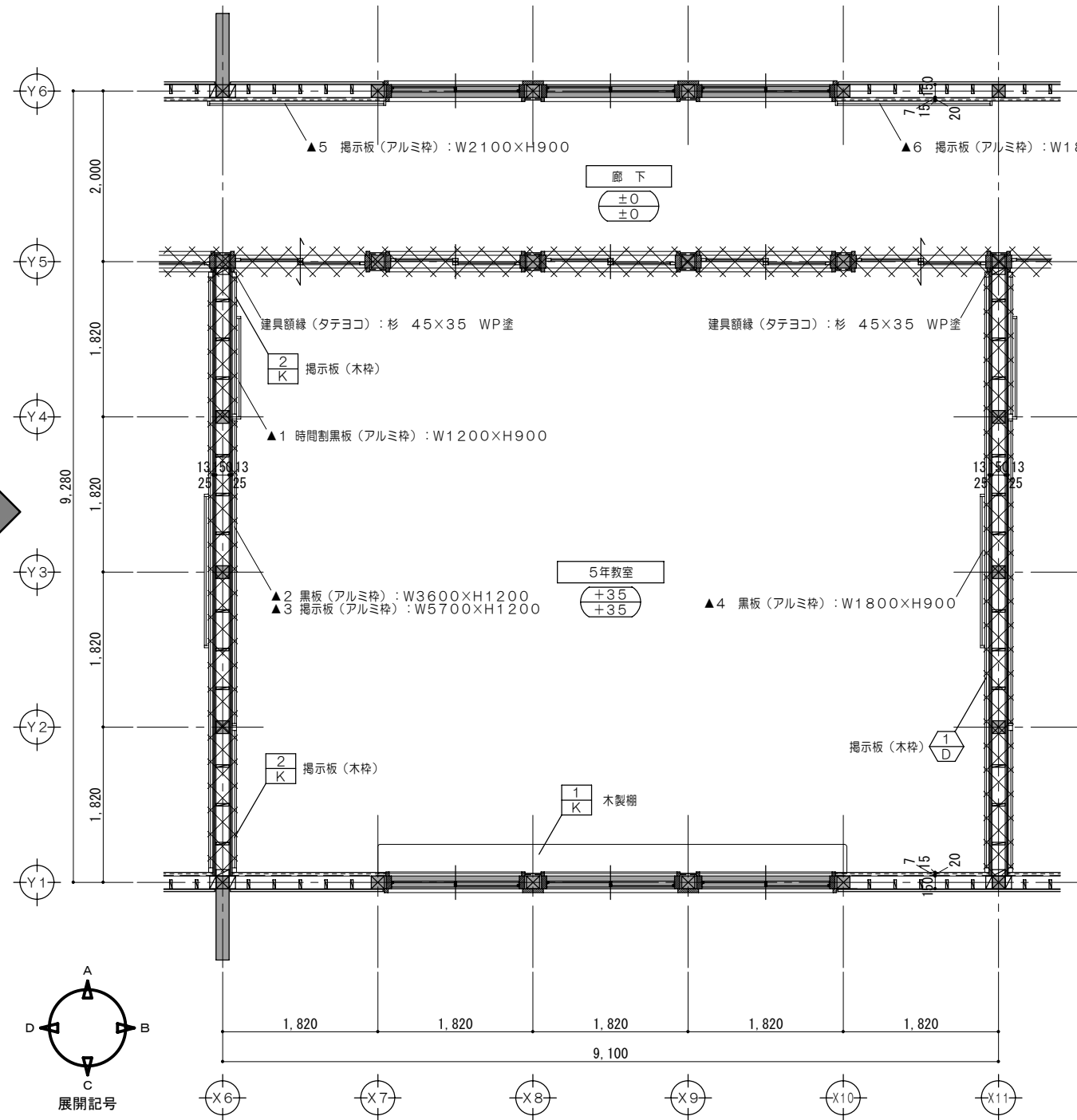
特記事項  
1. 114条区画(改修後)：教室一廊下間の小屋裏隔壁については、PB $\alpha$ 12.5+PB $\alpha$ 12.5両面張とする。  
2. 114条区画(改修後)：教室一教室間の間仕切及び小屋裏隔壁については、PB $\alpha$ 12.5+PB $\alpha$ 12.5両面張とする。

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野初像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩  
平成25年3月28日 図面名称 改修前 改修後 <南棟> 平面詳細図No. 1  
図面番号 A28  
縮尺 1/50



平面詳細図No.2 1/50



平面詳細図No.2 1/50

凡例

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す		既設のままを示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。		取外シ・再取付を示す
			廊下FLからのレベルを示す		解体・撤去を示す		

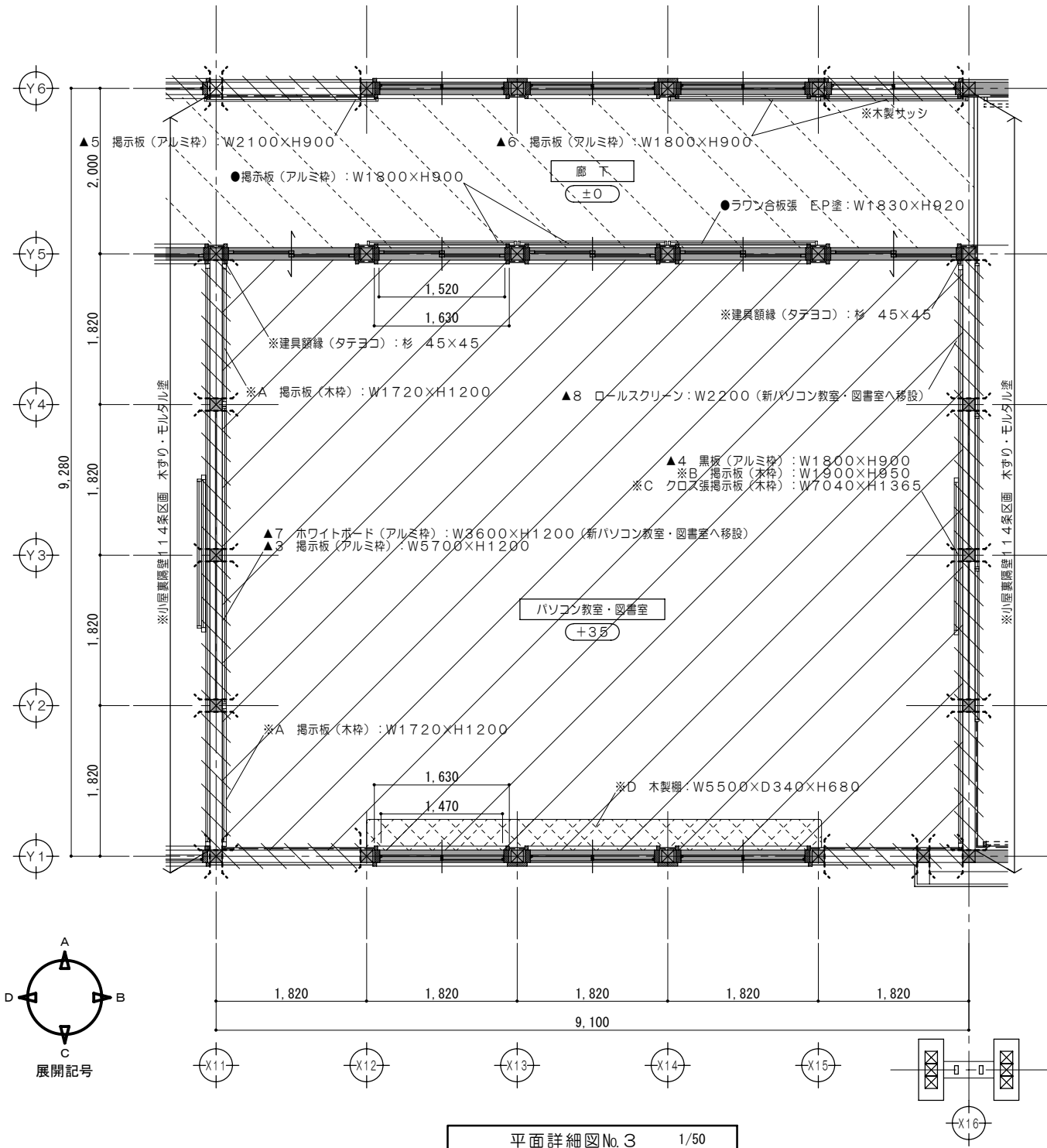
凡例 (工事内容)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		
	再取付を示す		上段: 改修後のFL高さを示す 下段: 改修前のFL高さを示す		

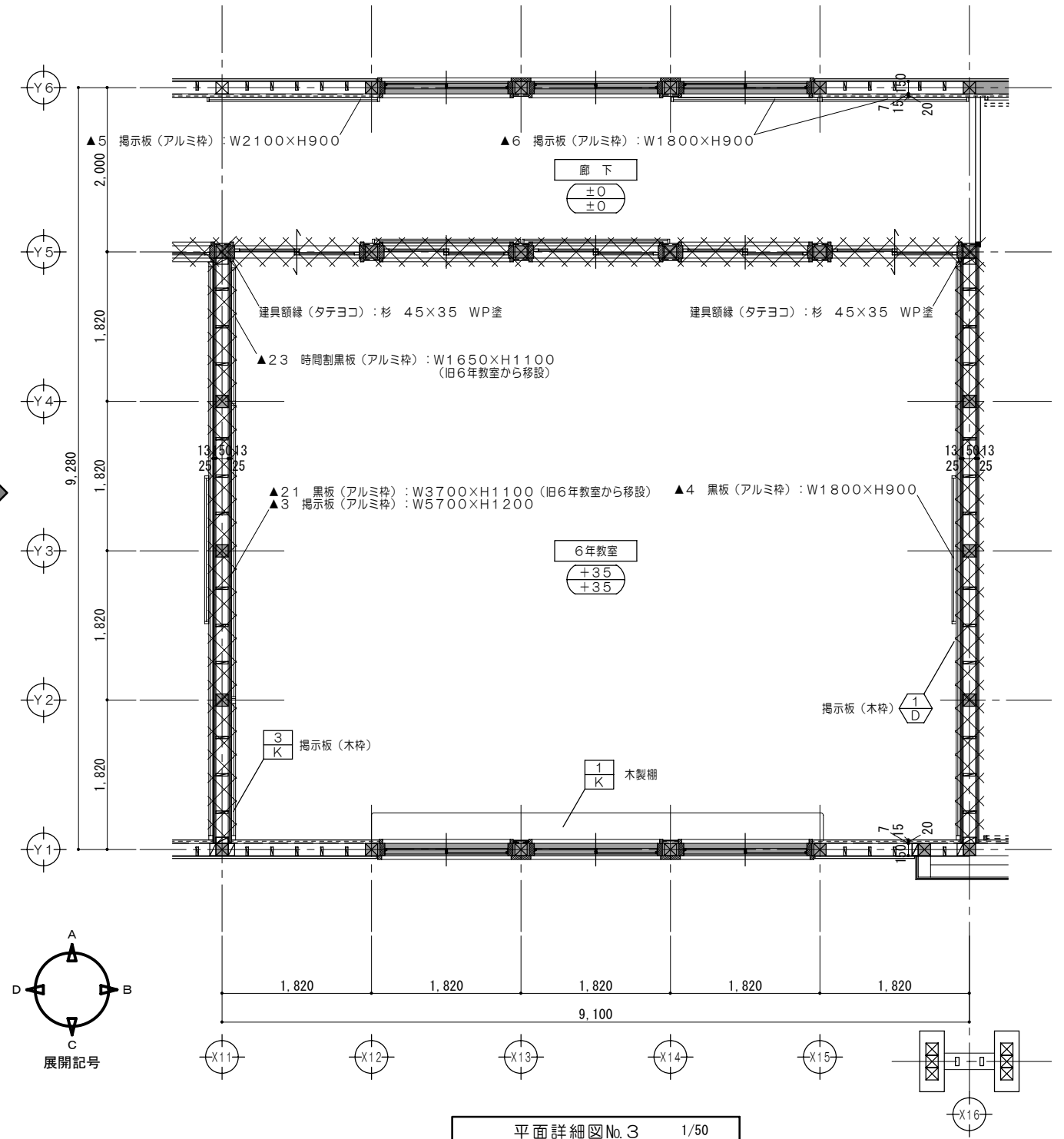
特記事項  
1. 114条区画(改修後): 教室一廊下間の小屋裏隔壁については、PB $\Delta$ 12.5+PB $\Delta$ 12.5両面張とする。  
2. 114条区画(改修後): 教室一教室間の間仕切及び小屋裏隔壁については、PB $\Delta$ 12.5+PB $\Delta$ 12.5両面張とする。

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野初像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩  
平成25年3月28日 図面名称 改修前 改修後 <南棟>平面詳細図No.2  
図面番号 A29  
縮尺 1/50



平面詳細図No. 3 1/50



平面詳細図No. 3 1/50

凡例

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す		既設のままを示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。		取外シ・再取付を示す
			廊下FLからのレベルを示す		解体・撤去を示す		

凡例 (工事内容)

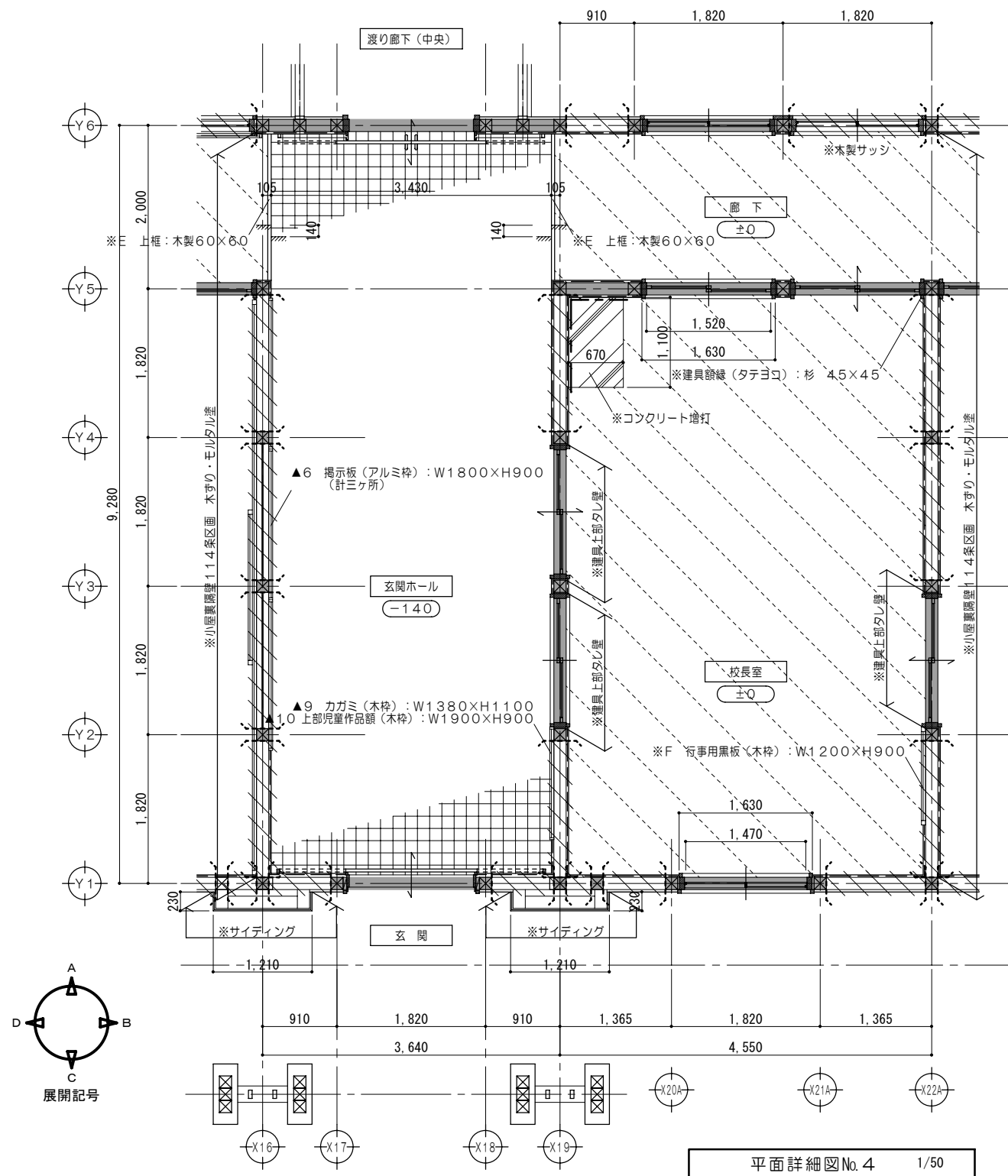
	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		
	再取付を示す		上段：改修後のFL高さを示す 下段：改修前のFL高さを示す		

特記事項  
1. 114条区画(改修後)：教室一廊下間の小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。  
2. 114条区画(改修後)：教室一教室間の間仕切及び小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。

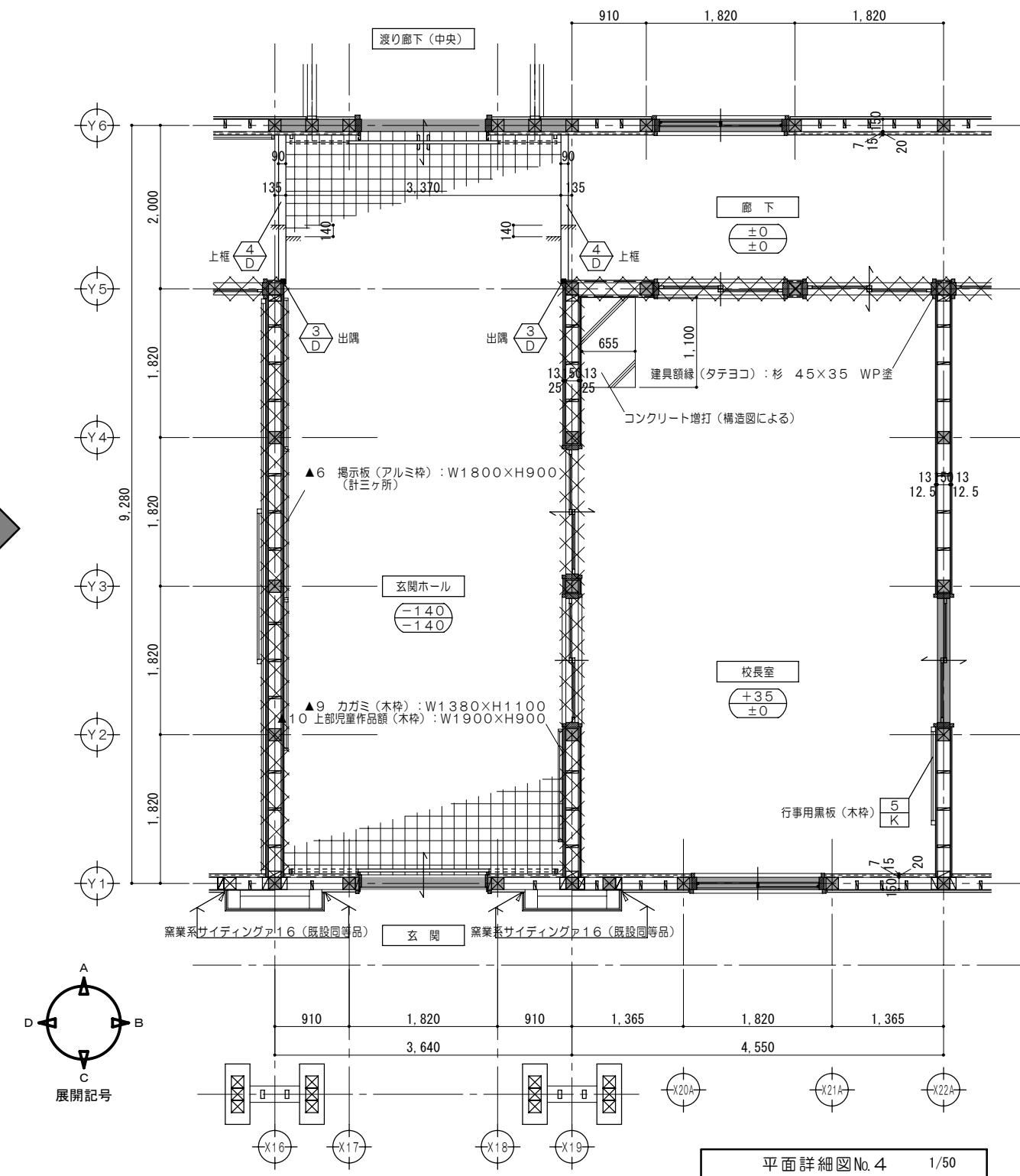
一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野初像

意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A30
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年3月28日	図面名称	改修前 改修後 <南棟> 平面詳細図No. 3	縮尺	1/50





平面詳細図No.4 1/50



平面詳細図No.4 1/50

凡例

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す		既設のままを示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。		取外シ・再取付を示す
	コンクリートカッター切を示す		廊下F.Lからのレベルを示す		解体・撤去を示す		

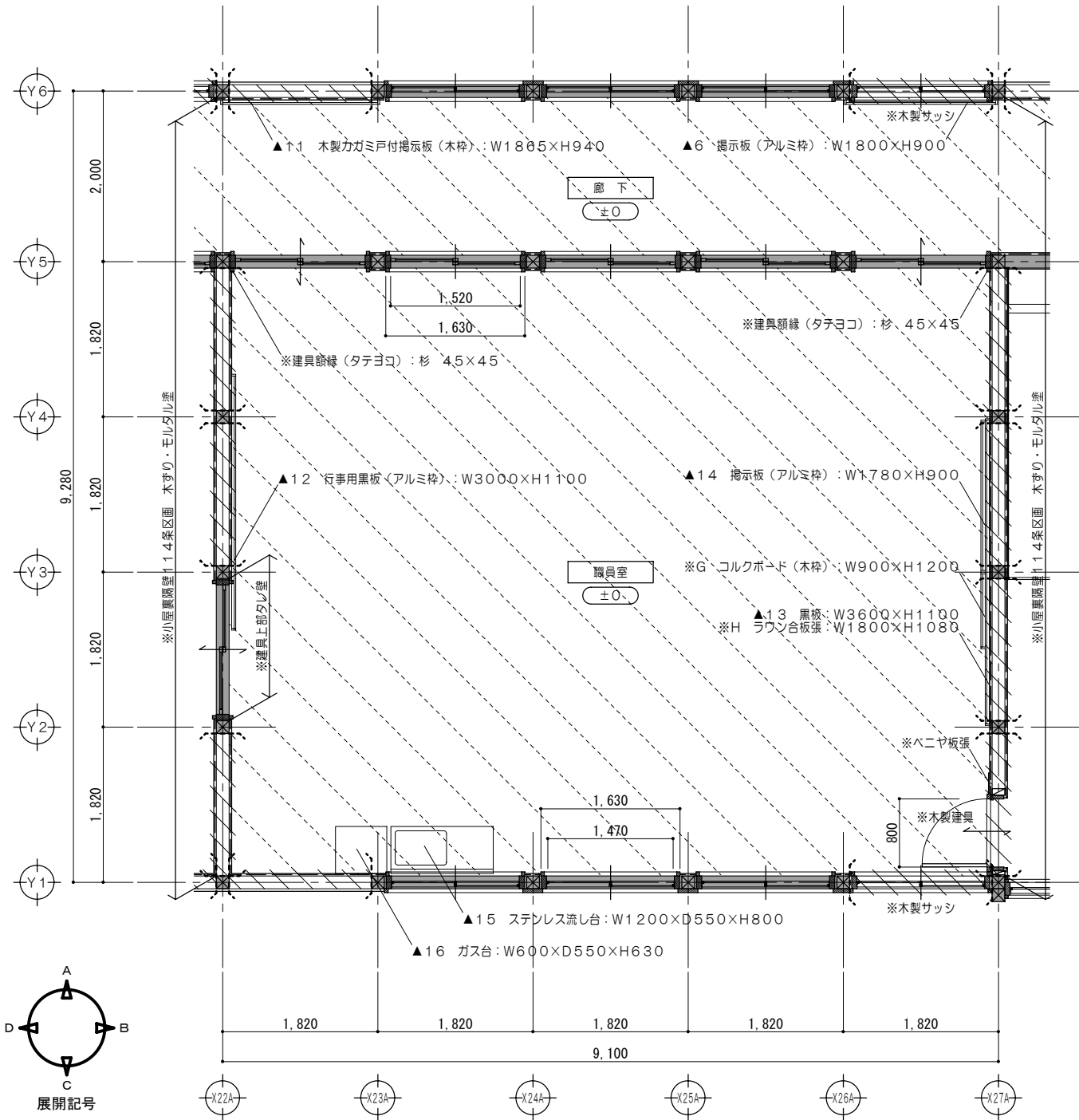
凡例 (工事内容)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		上段：改修後のF.L.高さを示す 下段：改修前のF.L.高さを示す
	再取付を示す				

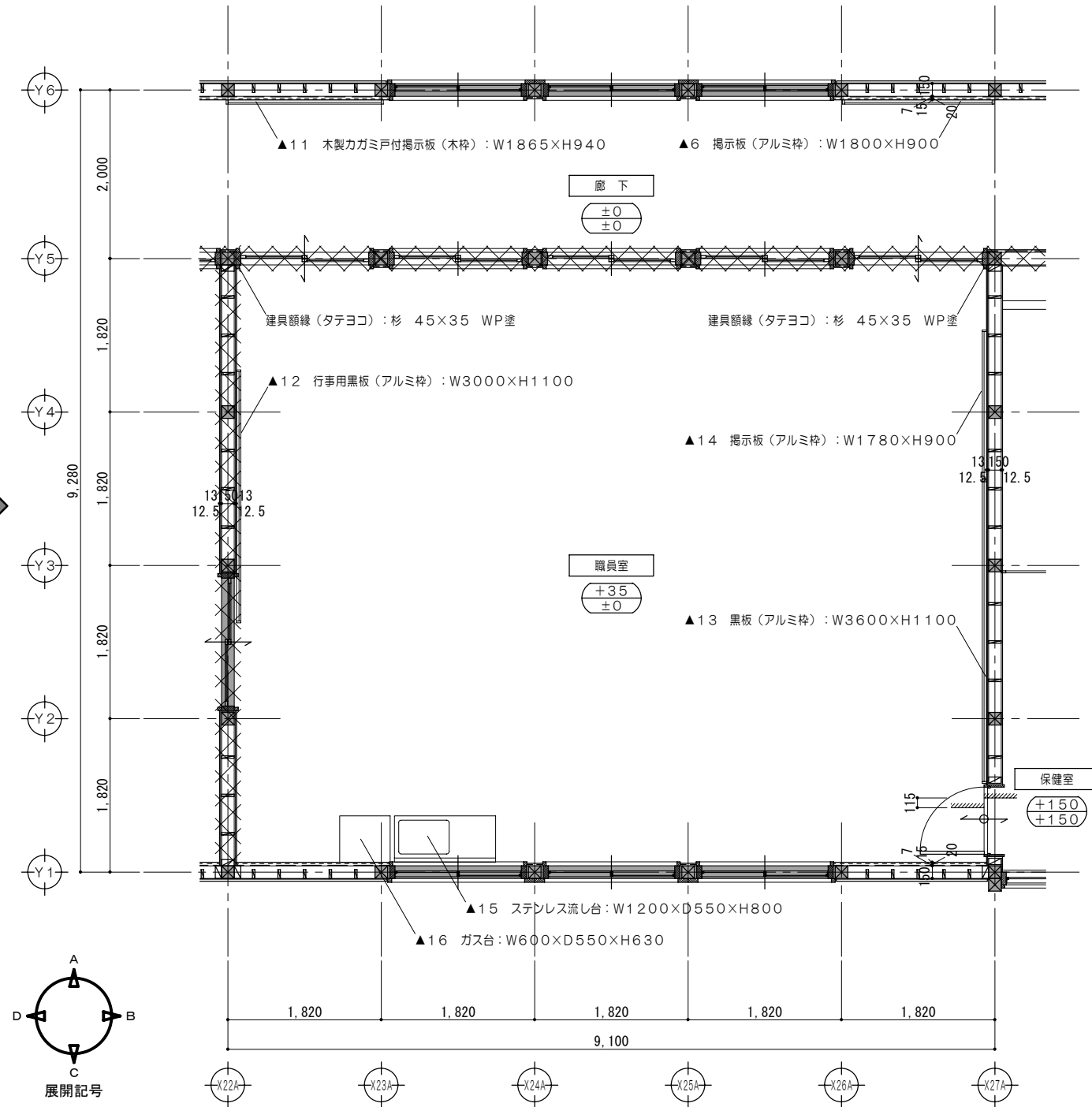
特記事項  
1. 114条区画(改修後)：教室一廊下間の小屋裏隔壁については、PB $\Delta$ 12.5+PB $\Delta$ 12.5両面張とする。  
2. 114条区画(改修後)：教室一教室間の間仕切及び小屋裏隔壁については、PB $\Delta$ 12.5+PB $\Delta$ 12.5両面張とする。

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野初像

意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A31
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年3月28日	図面名称	改修前 改修後 <南棟> 平面詳細図No.4	縮尺	1/50



平面詳細図No.5 1/50



平面詳細図No.5 1/50

凡例

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す		既設のままを示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。		取外シ・再取付を示す
	廊下F.L.からのレベルを示す		解体・撤去を示す		±0		廊下F.L.からのレベルを示す

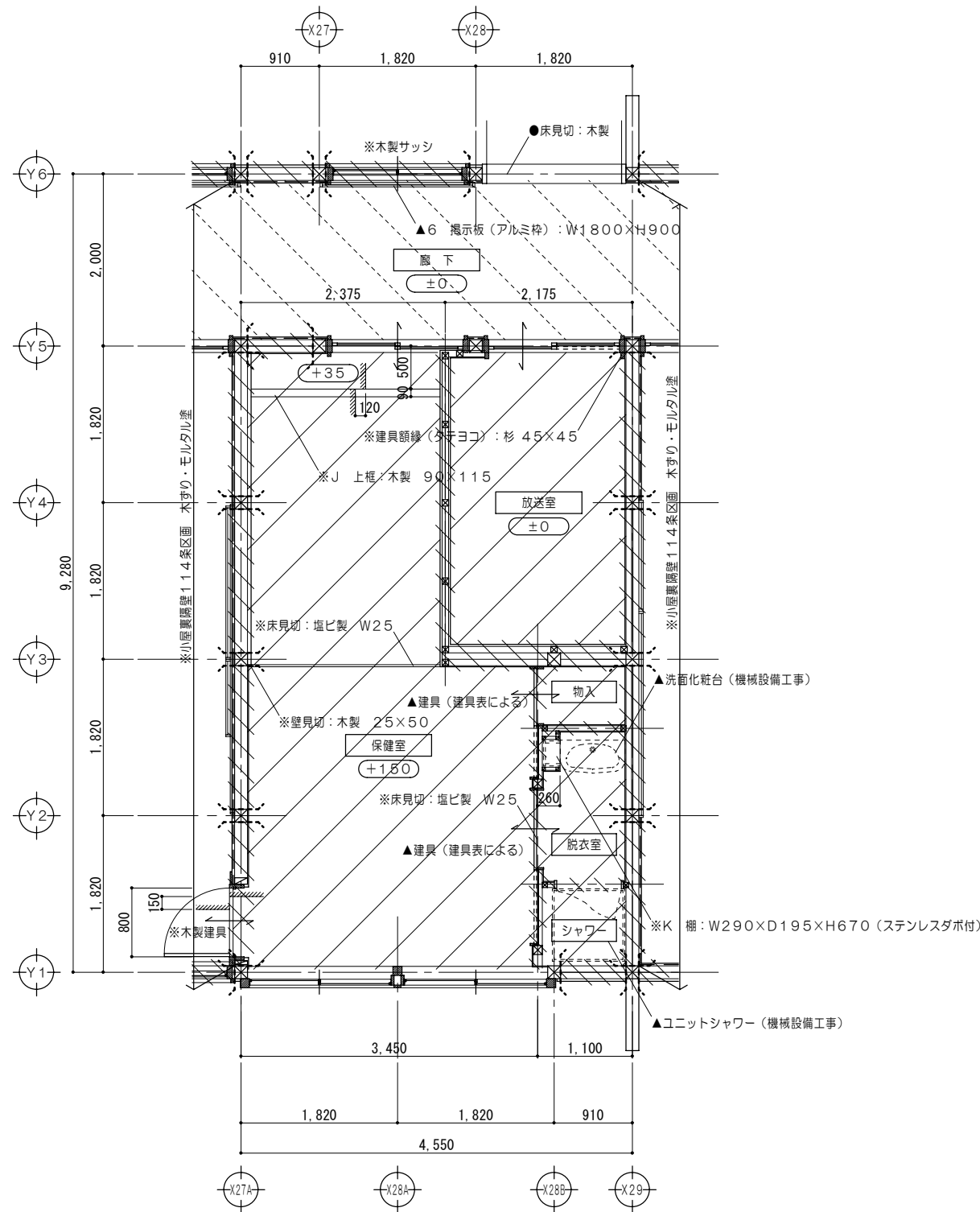
凡例 (工事内容)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		上段: 改修後のF.L.高さを示す 下段: 改修前のF.L.高さを示す
	再取付を示す		再取付を示す		±0

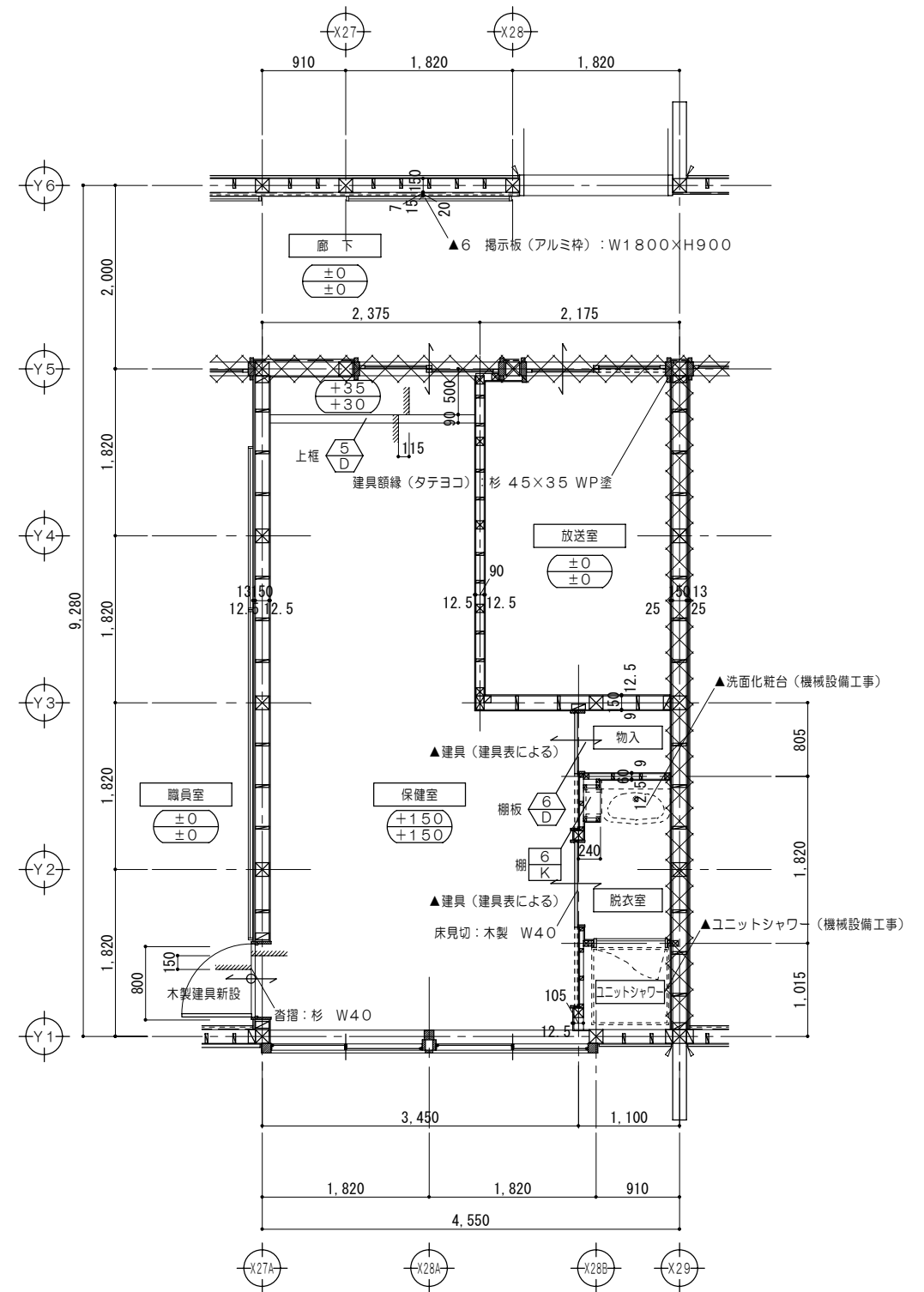
特記事項  
1. 114条区画(改修後): 教室一廊下間的小屋裏隔壁については、PB $\Delta$ 12.5+PB $\Delta$ 12.5両面張とする。  
2. 114条区画(改修後): 教室一教室間の間仕切及び小屋裏隔壁については、PB $\Delta$ 12.5+PB $\Delta$ 12.5両面張とする。

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A32
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年3月28日	図面名称	改修前 改修後 <南棟> 平面詳細図No.5	縮尺	1/50



平面詳細図No.6 1/50



平面詳細図No.6 1/50

凡例

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す		既設のままを示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。		取外シ・再取付を示す
			廊下FLからのレベルを示す		解体・撤去を示す		

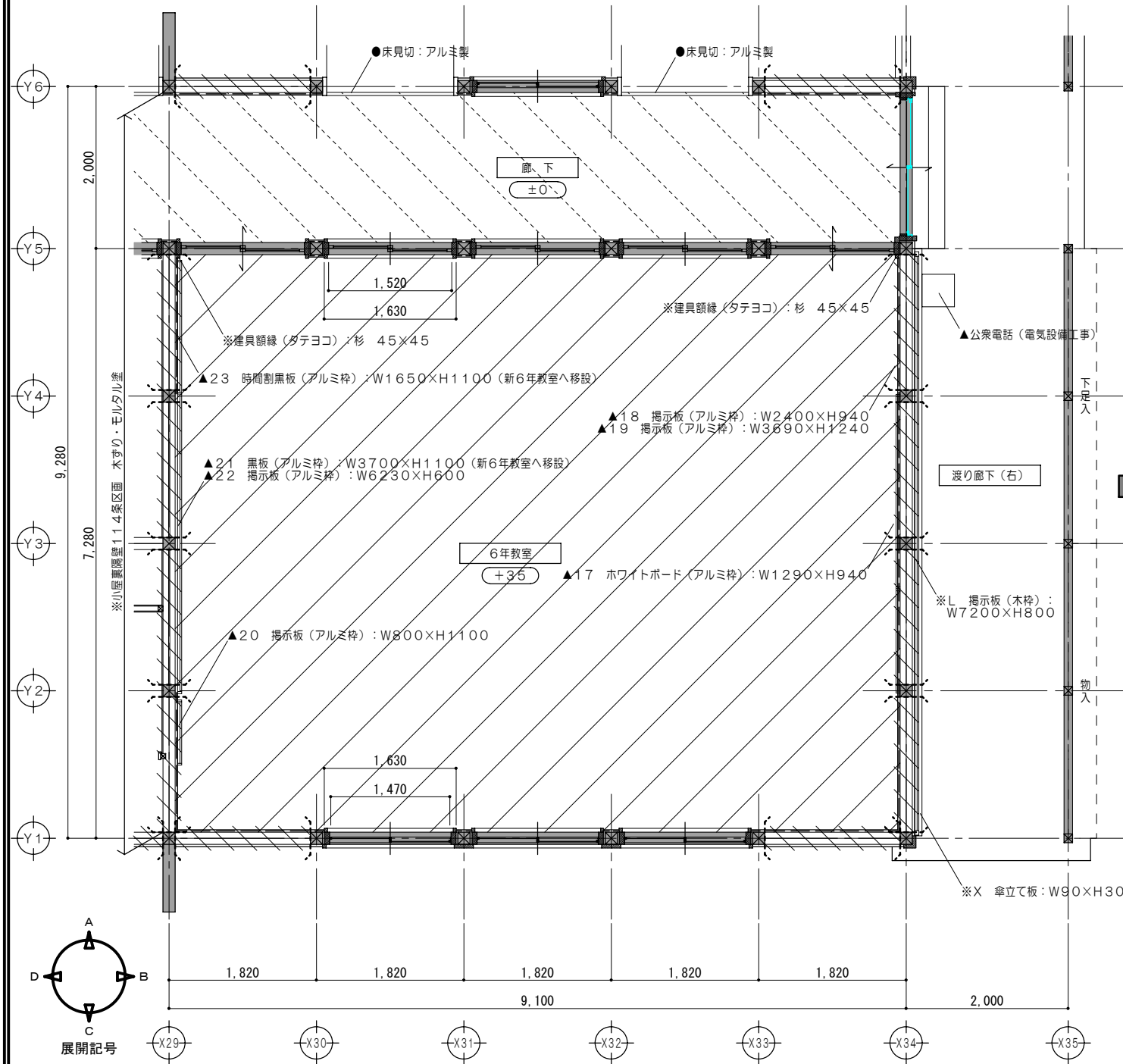
凡例 (工事内容)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		
			再取付を示す		上段：改修後のFL高さを示す 下段：改修前のFL高さを示す

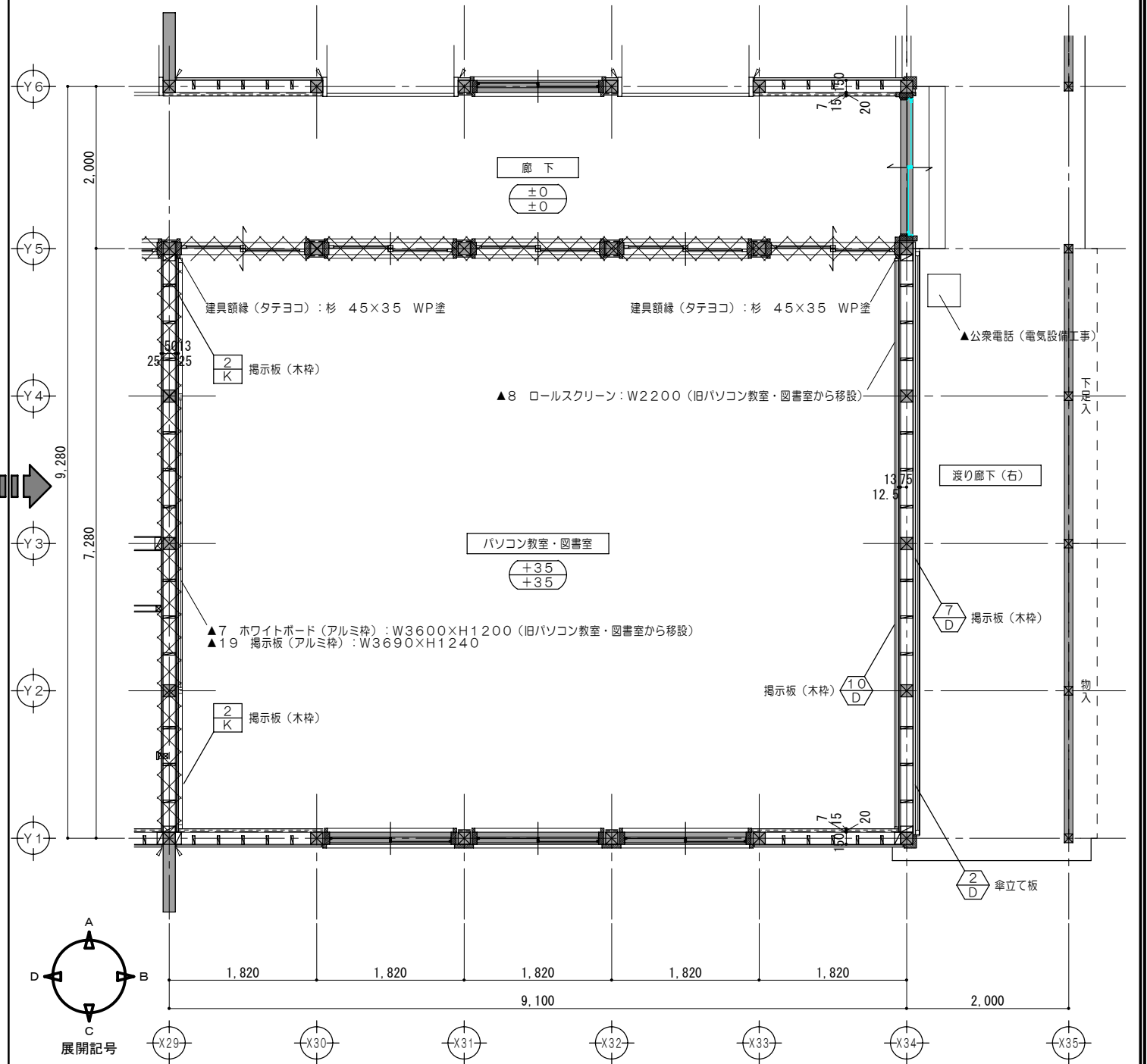
特記事項  
1. 114条区画(改修後)：教室一廊下間の小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。  
2. 114条区画(改修後)：教室一教室間の間仕切及び小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野初像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩  
平成25年3月28日 図面名称 改修前 改修後 <南棟>平面詳細図No.6  
図面番号 A33  
縮尺 1/50



平面詳細図No.7 1/50



平面詳細図No.7 1/50

凡例

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す	●	既設のままを示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		▲	▲	取外シ・再取付を示す
						※	解体・撤去を示す
						±0	廊下FLからのレベルを示す

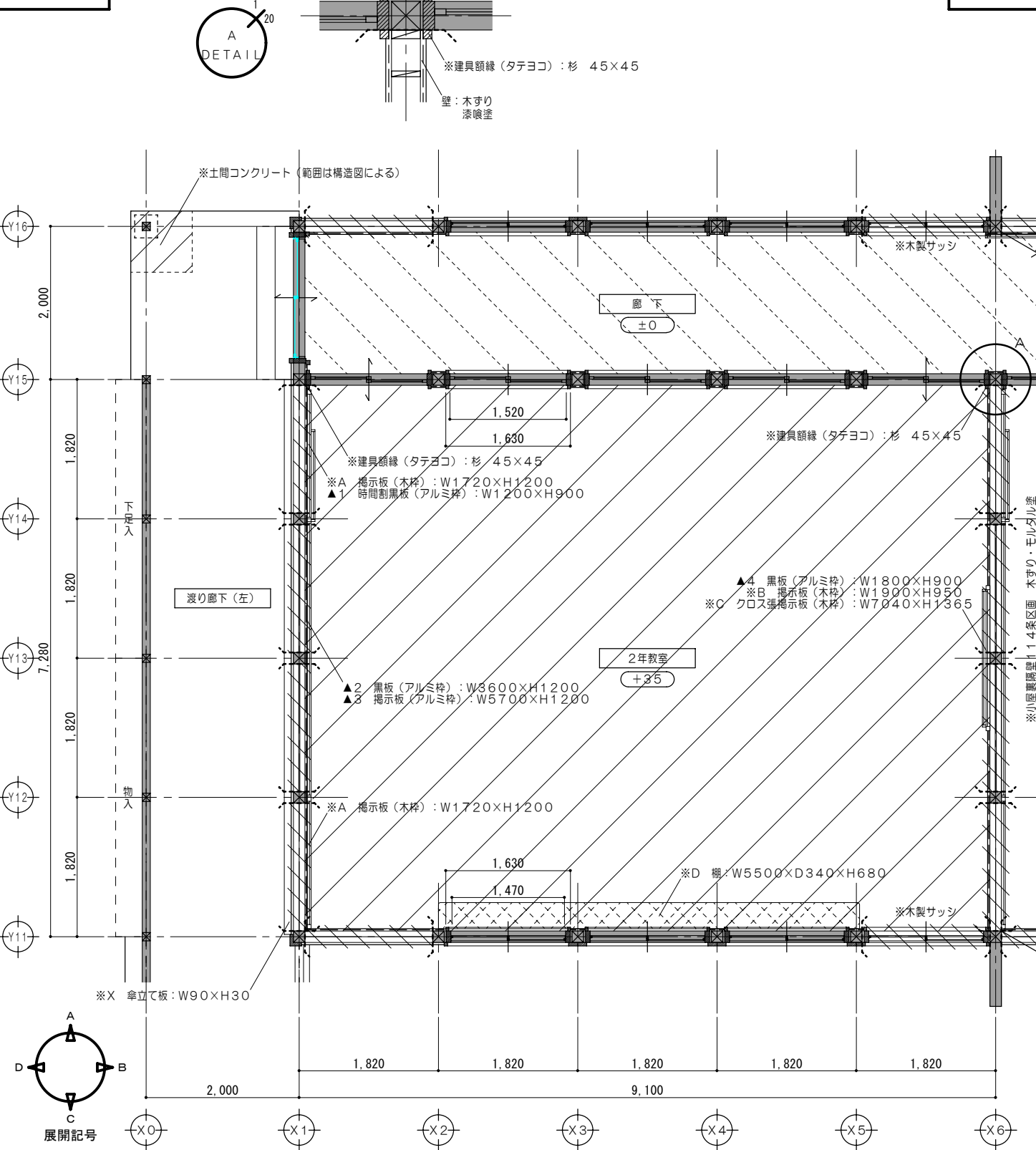
凡例 (工事内容)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		
		▲	再取付を示す	±0	上段：改修後のFL高さを示す 下段：改修前のFL高さを示す

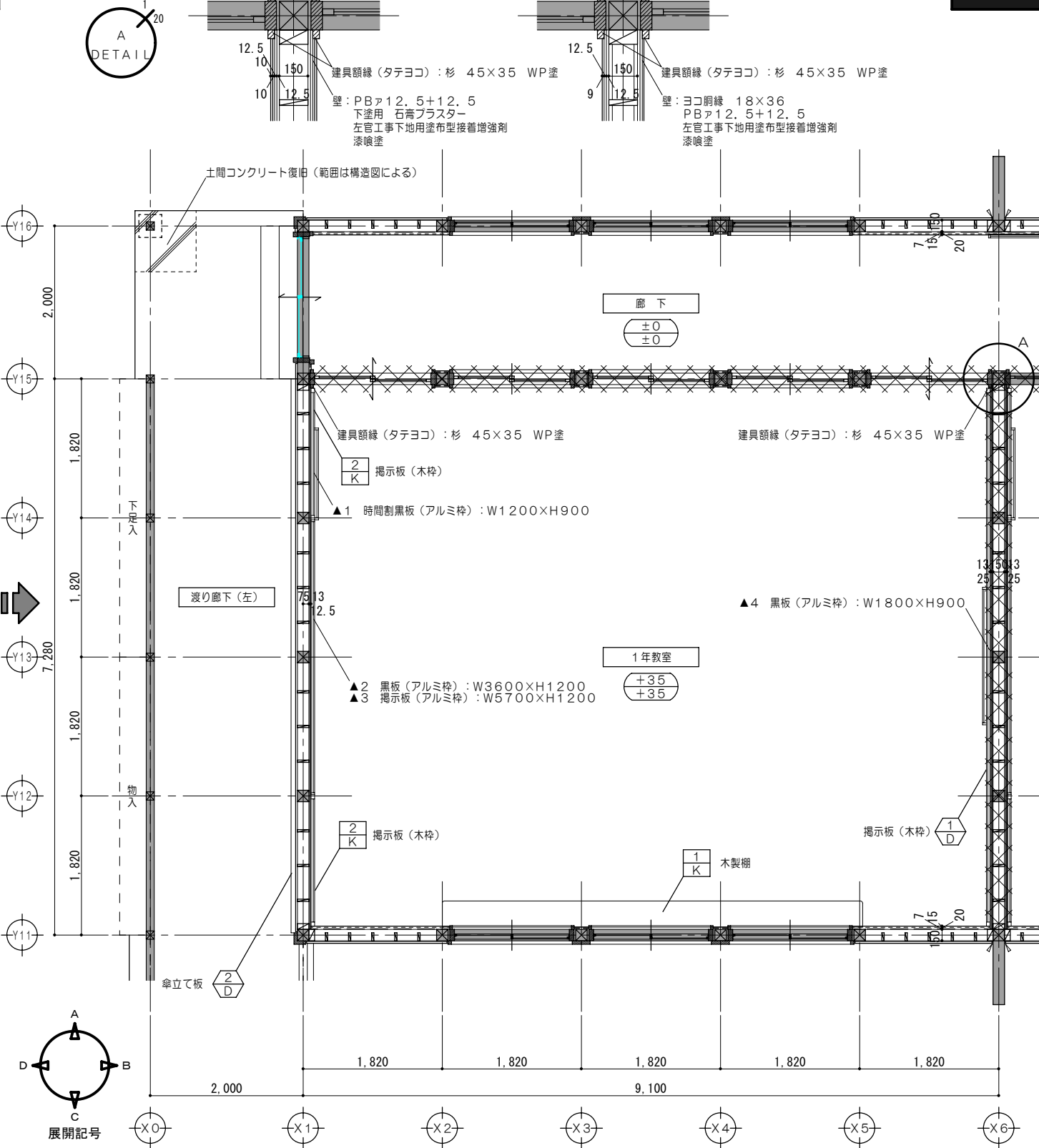
特記事項  
1. 114条区画(改修後)：教室一廊下間の小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。  
2. 114条区画(改修後)：教室一教室間の間仕切及び小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野初像

意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A34
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年3月28日	図面名称	改修前 改修後 <南棟> 平面詳細図No.7	縮尺	1/50



平面詳細図 No. 1 1/50



平面詳細図 No. 1 1/50

凡例

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す		既設のままを示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。		取外シ・再取付を示す
			廊下F.L.からのレベルを示す		解体・撤去を示す		

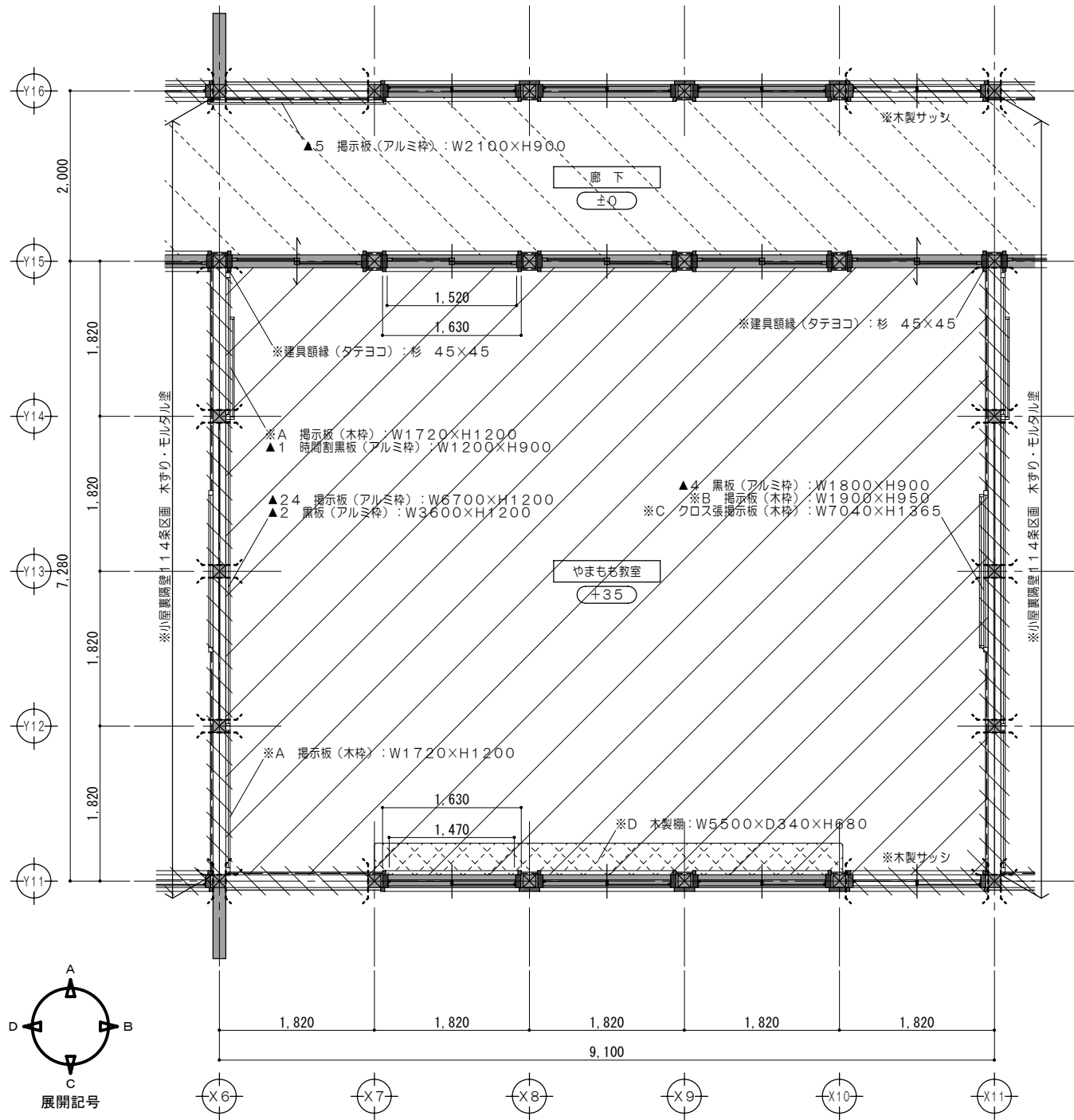
凡例 (工事内容)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		
			再取付を示す		上段：改修後のF.L.高さを示す 下段：改修前のF.L.高さを示す

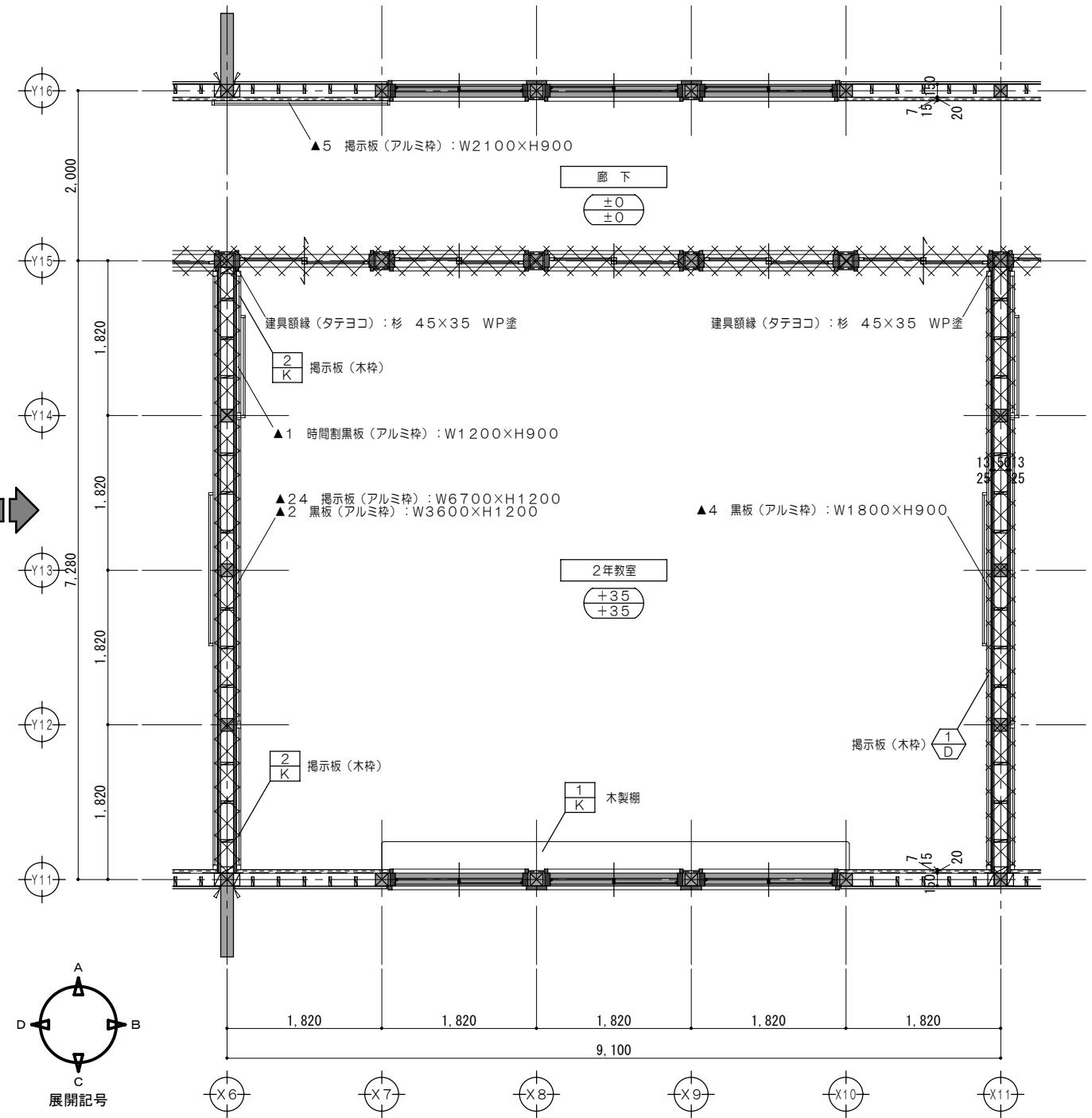
特記事項  
 1. 114条区画(改修後)：教室一廊下間の小屋裏隔壁については、PB $\gamma$ 12.5+PB $\gamma$ 12.5両面張とする。  
 2. 114条区画(改修後)：教室一教室間の間仕切及び小屋裏隔壁については、PB $\gamma$ 12.5+PB $\gamma$ 12.5両面張とする。

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
 株式会社 前野建築設計  
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野初像

意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A35
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年 3月28日	図面名称	改修前 改修後 <北棟> 平面詳細図 No. 1	縮尺	1/50



平面詳細図No.2 1/50



平面詳細図No.2 1/50

凡例

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す		既設のままを示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。		取外シ・再取付を示す
	廊下F.L.からのレベルを示す		±0		解体・撤去を示す		※

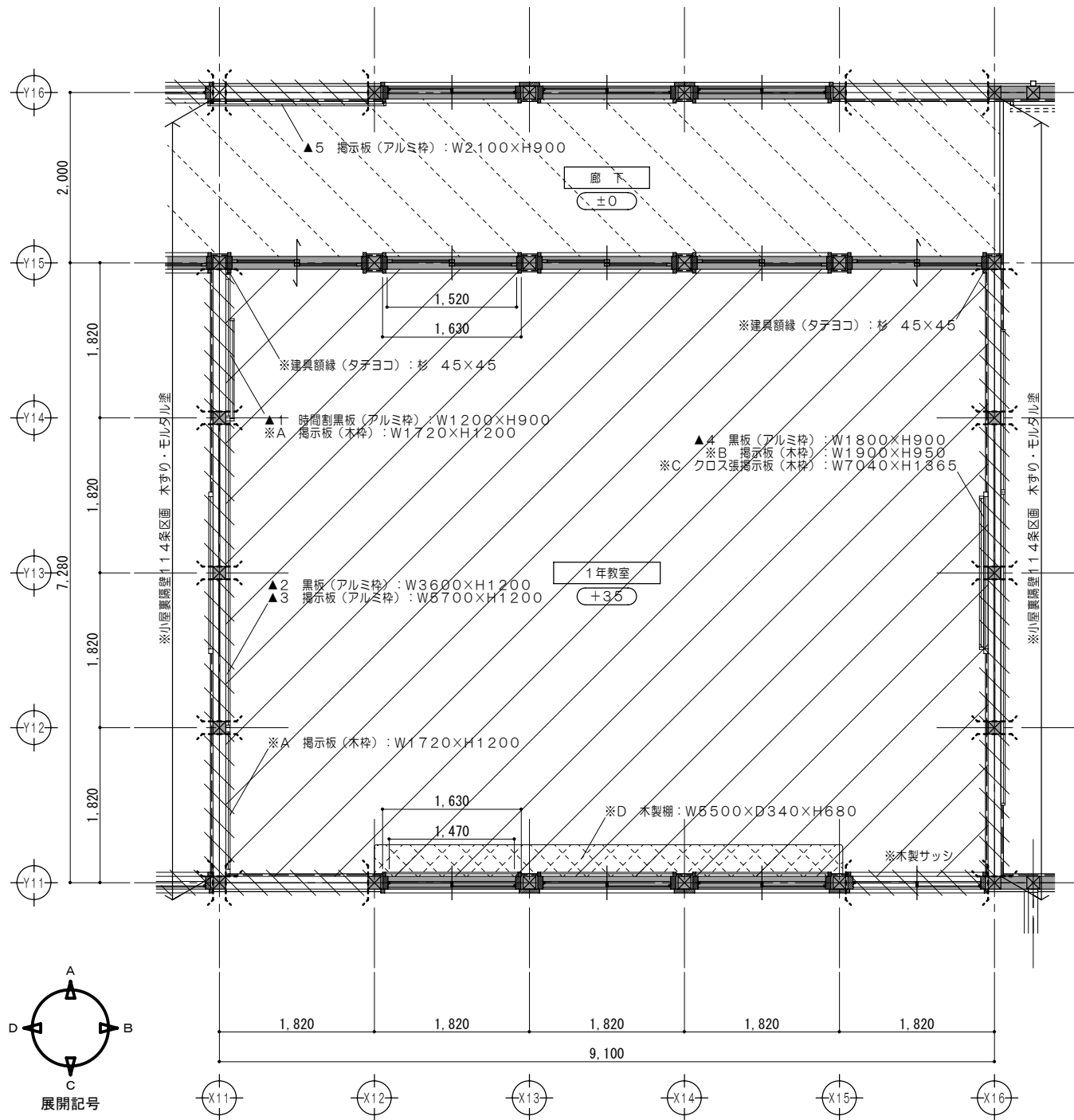
凡例 (工事内容)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		上段：改修後のF.L.高さを示す 下段：改修前のF.L.高さを示す
	再取付を示す		▲		

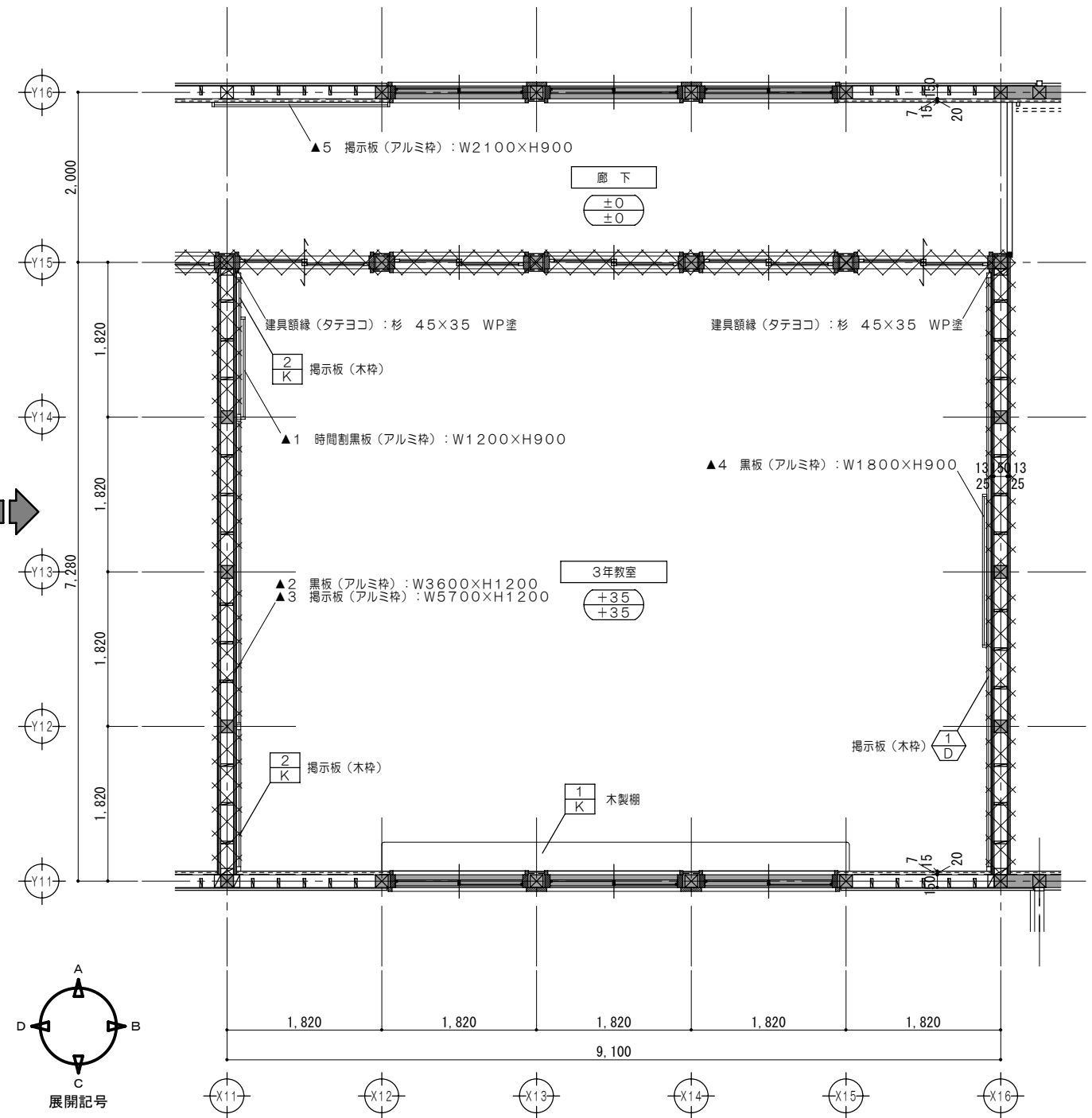
特記事項  
1. 114条区画(改修後)：教室一廊下間の小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。  
2. 114条区画(改修後)：教室一教室間の間仕切及び小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野初像

意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	平成25年3月28日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A36
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩	図面名称	改修前 改修後 <北棟> 平面詳細図No.2		縮尺	1/50	



平面詳細図No.3 1/50



平面詳細図No.3 1/50

凡例

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す		既設のままを示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。		取外シ・再取付を示す
	廊下FLからのレベルを示す						解体・撤去を示す

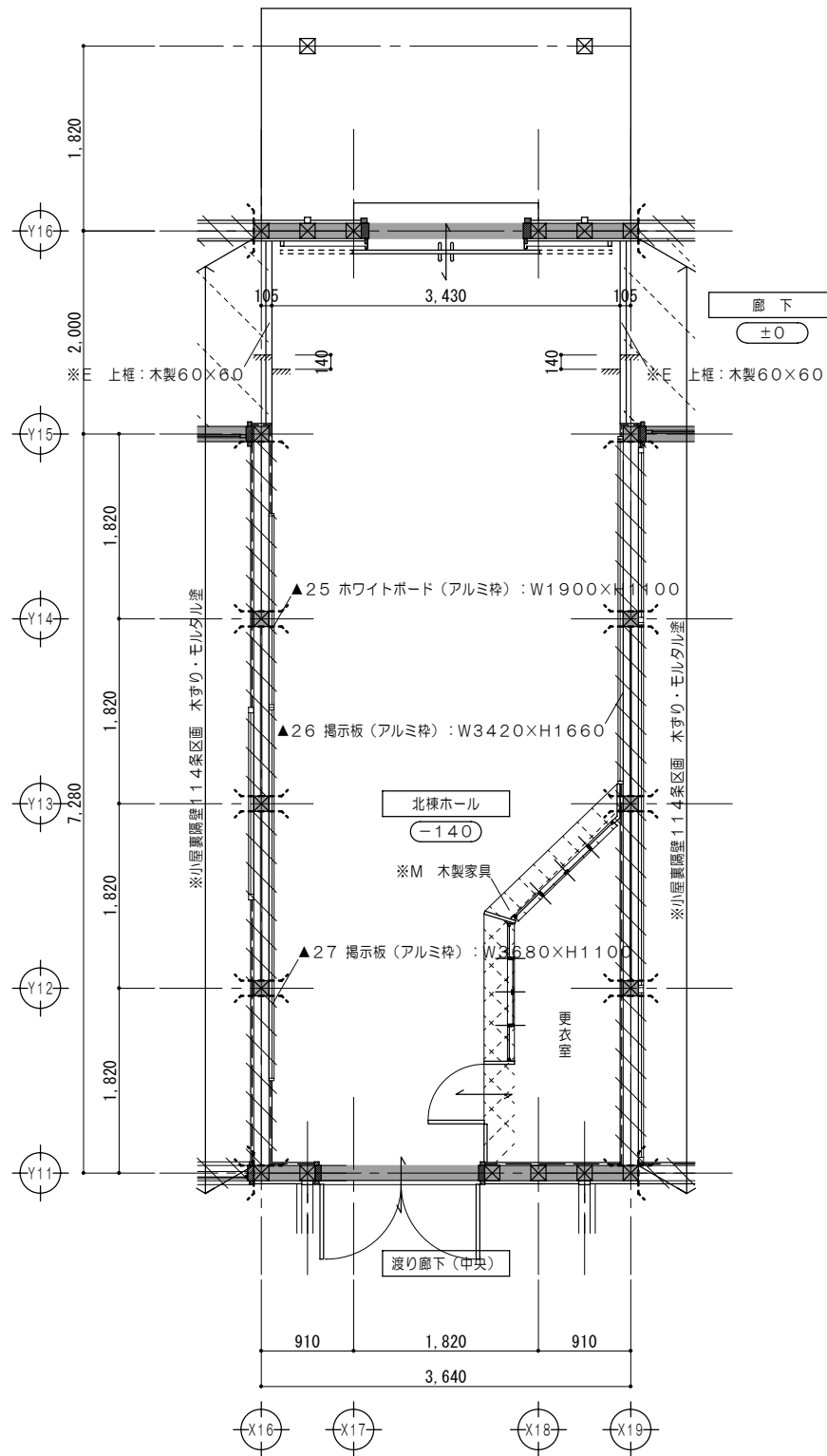
凡例 (工事内容)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		上段：改修後のFL高さを示す 下段：改修前のFL高さを示す
	再取付を示す				

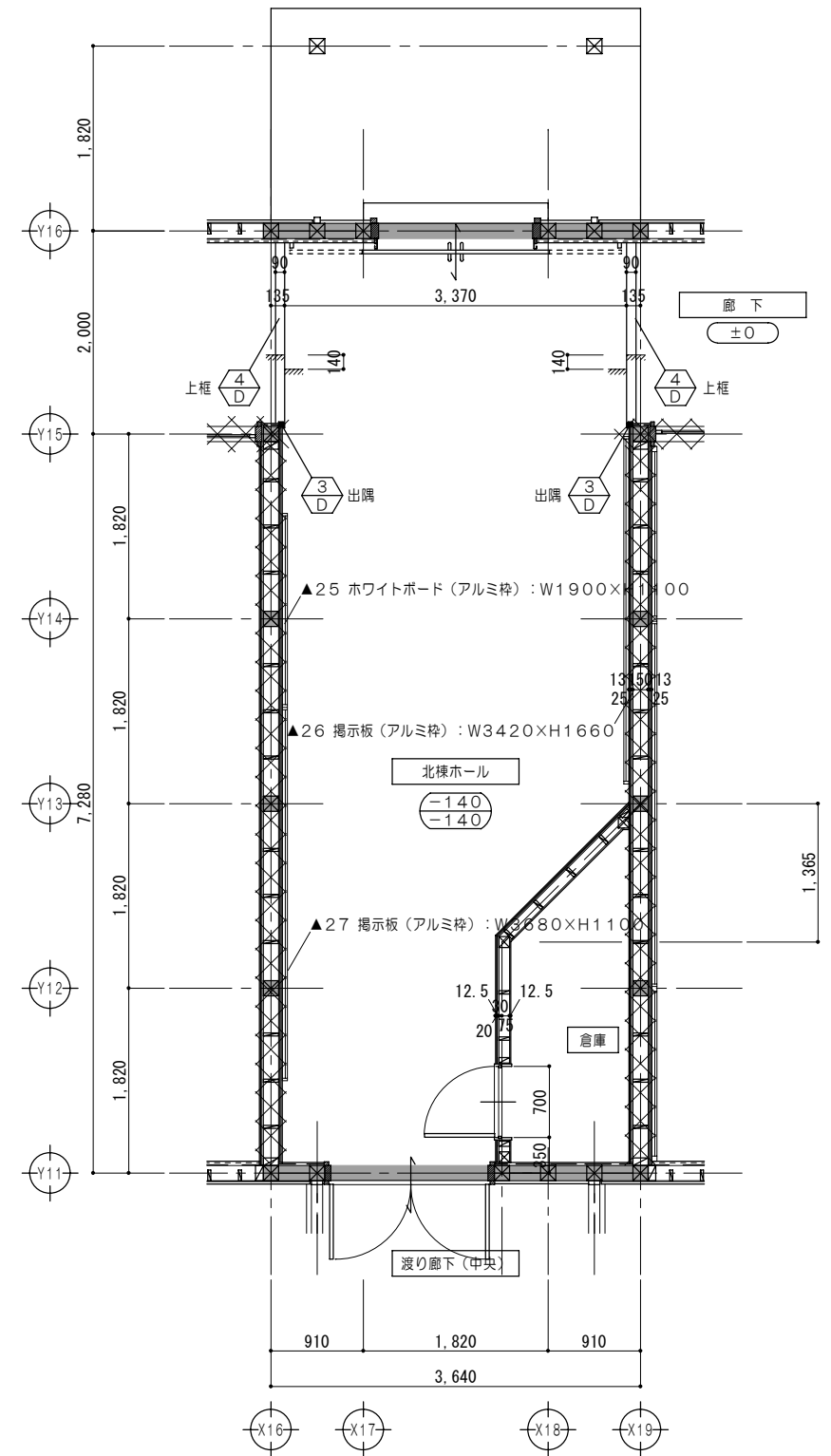
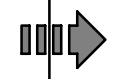
特記事項  
1. 114条区画(改修後)：教室一廊下間の小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。  
2. 114条区画(改修後)：教室一教室間の間仕切及び小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野初像

意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	平成25年3月28日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A37
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩	図面名称	改修前 改修後 <北棟> 平面詳細図No.3		縮尺	1/50	



平面詳細図No.4 1/50



平面詳細図No.4 1/50

凡例

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す		既設のままを示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。		取外シ・再取付を示す
					廊下F.L.からのレベルを示す		解体・撤去を示す

凡例 (工事内容)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		
			再取付を示す		上段: 改修後のF.L.高さを示す 下段: 改修前のF.L.高さを示す

特記事項  
1. 114条区画 (改修後): 教室一廊下間の小屋裏隔壁については、PB $\Delta$ 12.5+PB $\Delta$ 12.5両面張とする。  
2. 114条区画 (改修後): 教室一教室間の間仕切及び小屋裏隔壁については、PB $\Delta$ 12.5+PB $\Delta$ 12.5両面張とする。

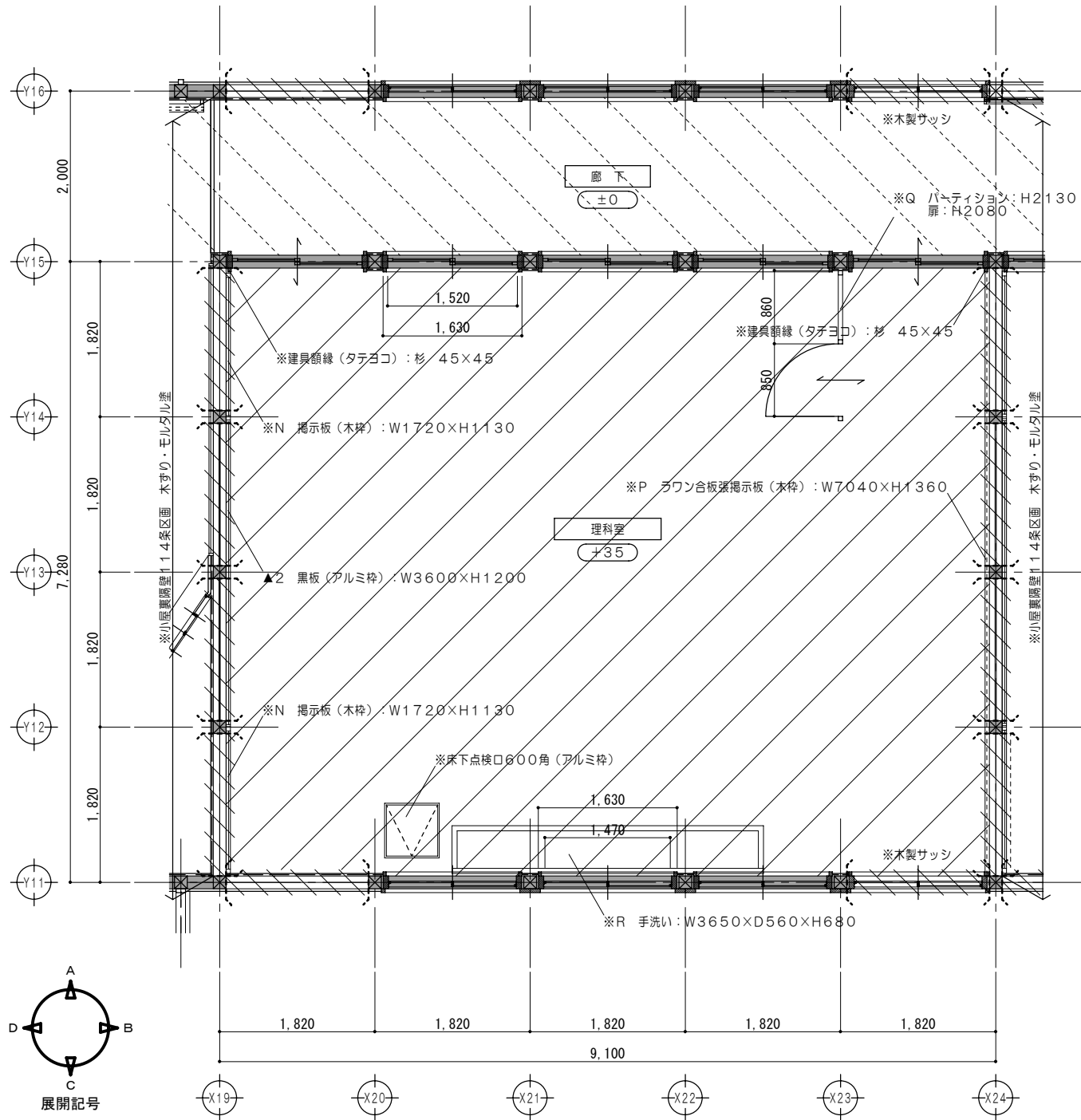
一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩

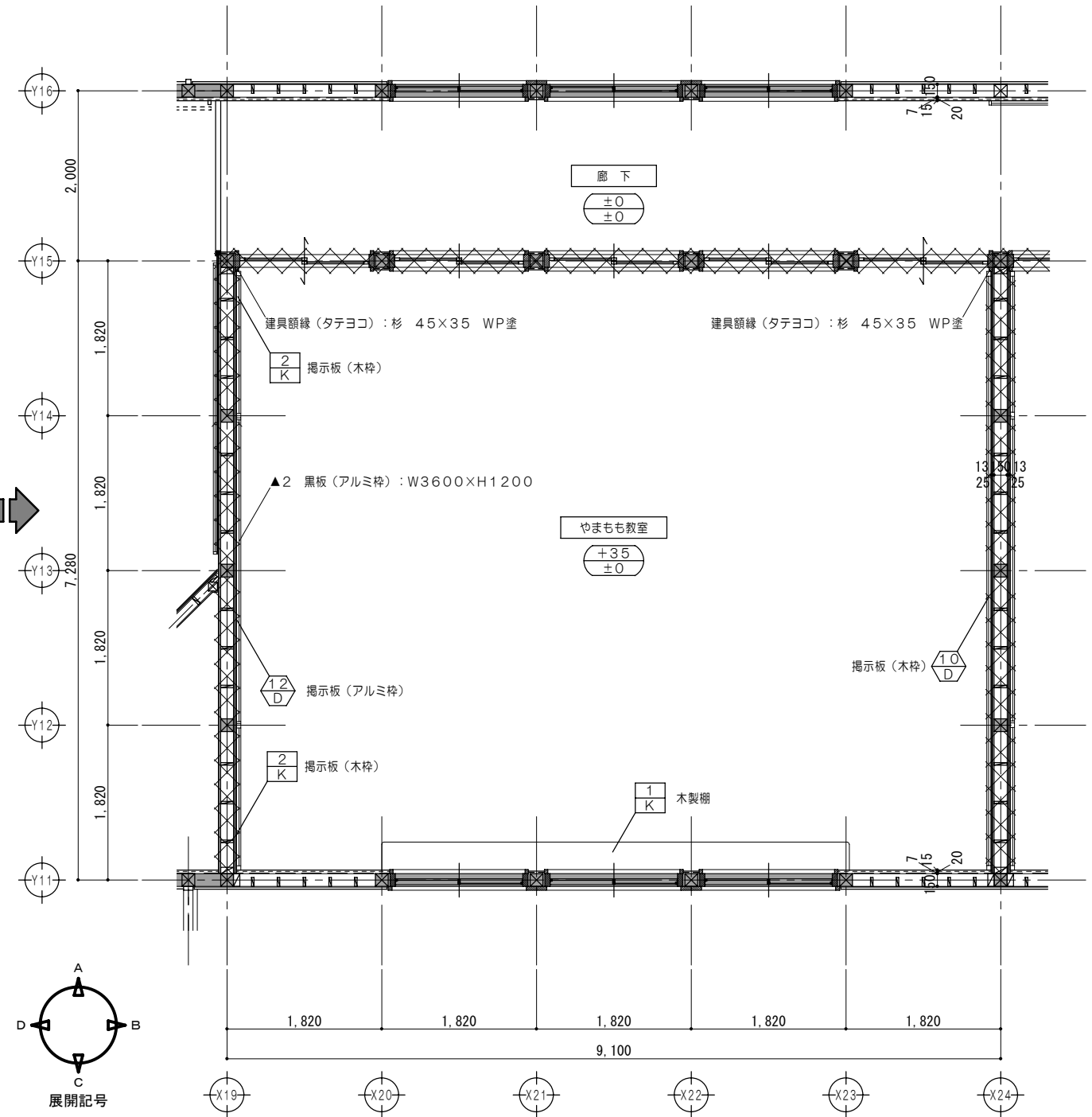
設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
平成25年3月28日 図面名称 改修前 改修後 <北棟>平面詳細図No.4

図面番号 A38  
縮尺 1/50





平面詳細図No.5 1/50



平面詳細図No.5 1/50

凡例

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す		既設のままを示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。		取外シ・再取付を示す
					廊下FLからのレベルを示す		解体・撤去を示す

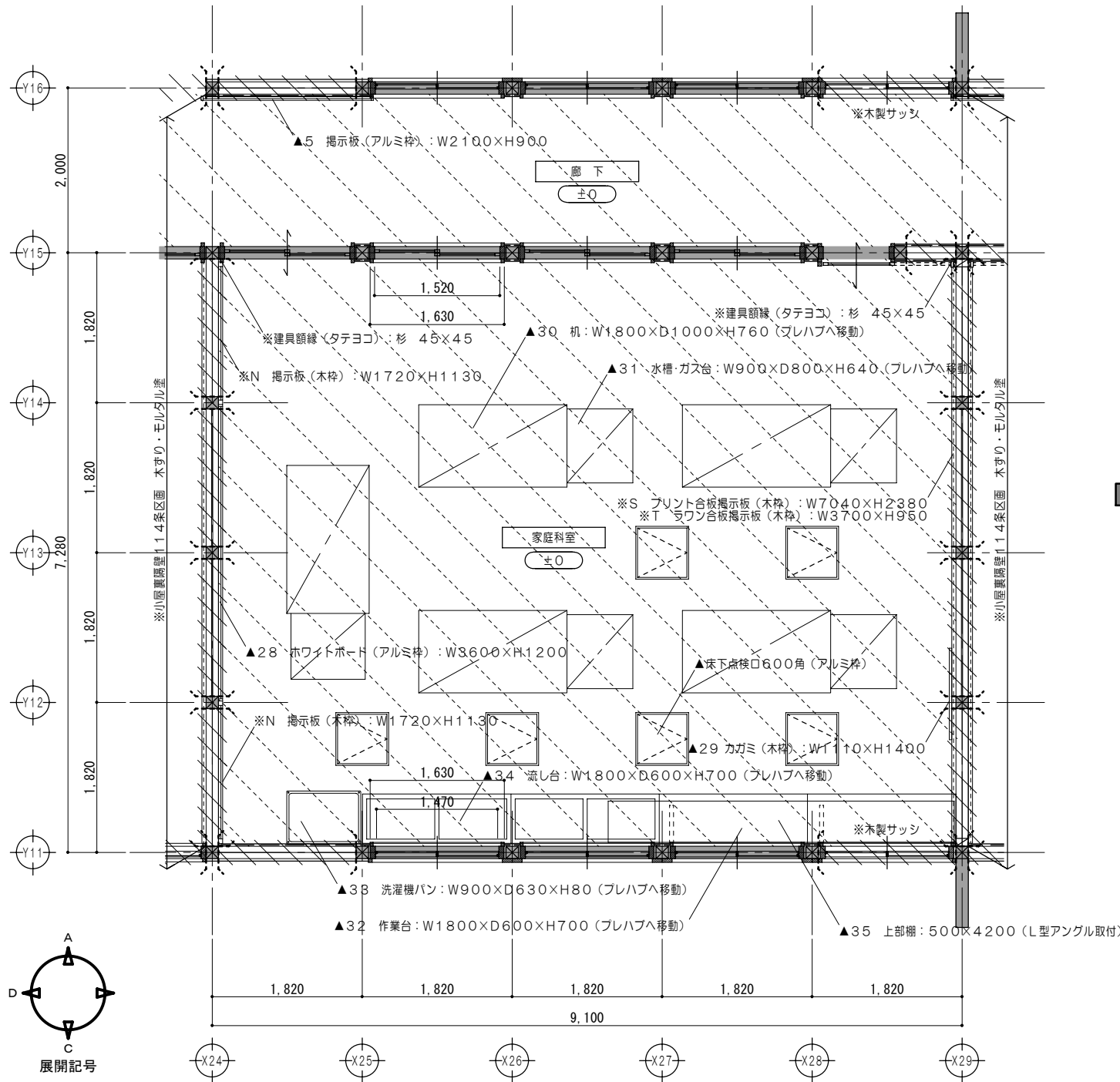
凡例 (工事内容)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		1/4条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		上段：改修後のFL高さを示す 下段：改修前のFL高さを示す
			再取付を示す		

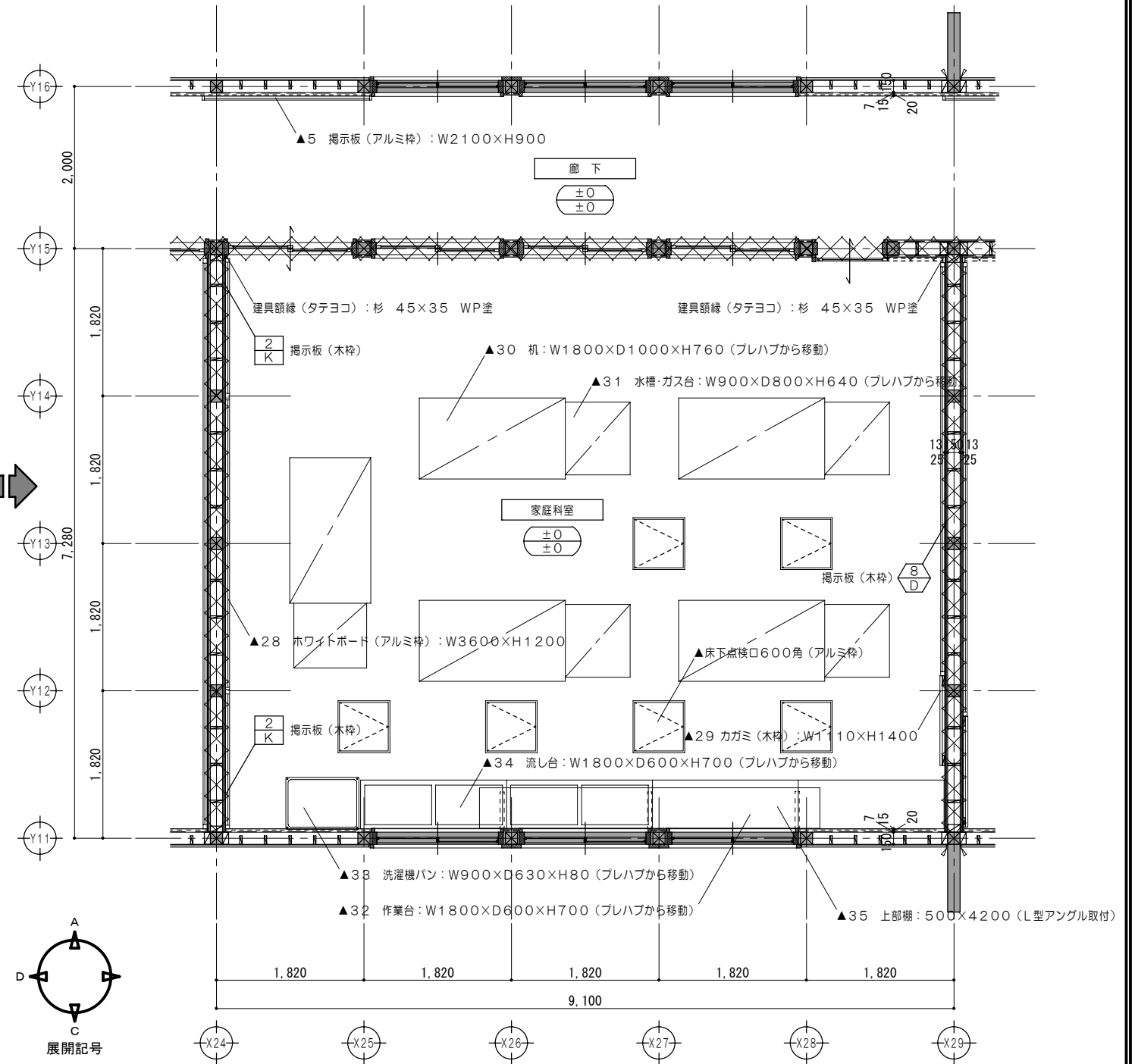
特記事項  
1. 1/4条区画(改修後)：教室一廊下間の小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。  
2. 1/4条区画(改修後)：教室一教室間の間仕切及び小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A39
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年 3月28日	図面名称	改修前 改修後 <北棟>平面詳細図No.5	縮尺	1/50



平面詳細図No.6 1/50



平面詳細図No.6 1/50

凡例

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す		既設のままを示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移動とする。		取外シ・再取付を示す
	廊下FLからのレベルを示す						解体・撤去を示す

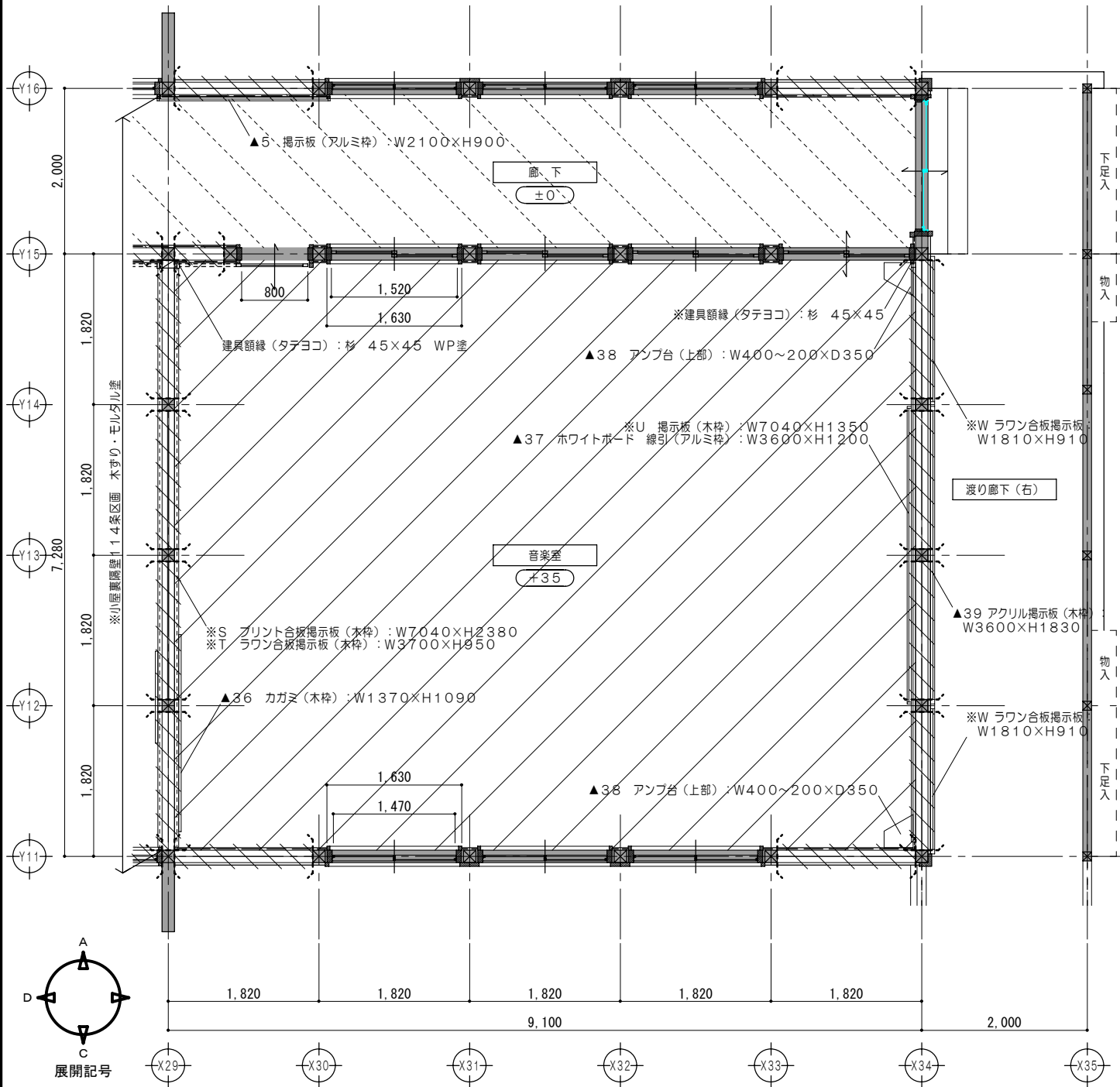
凡例 (工事内容)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		上段: 改修後のFL高さを示す 下段: 改修前のFL高さを示す
	再取付を示す				

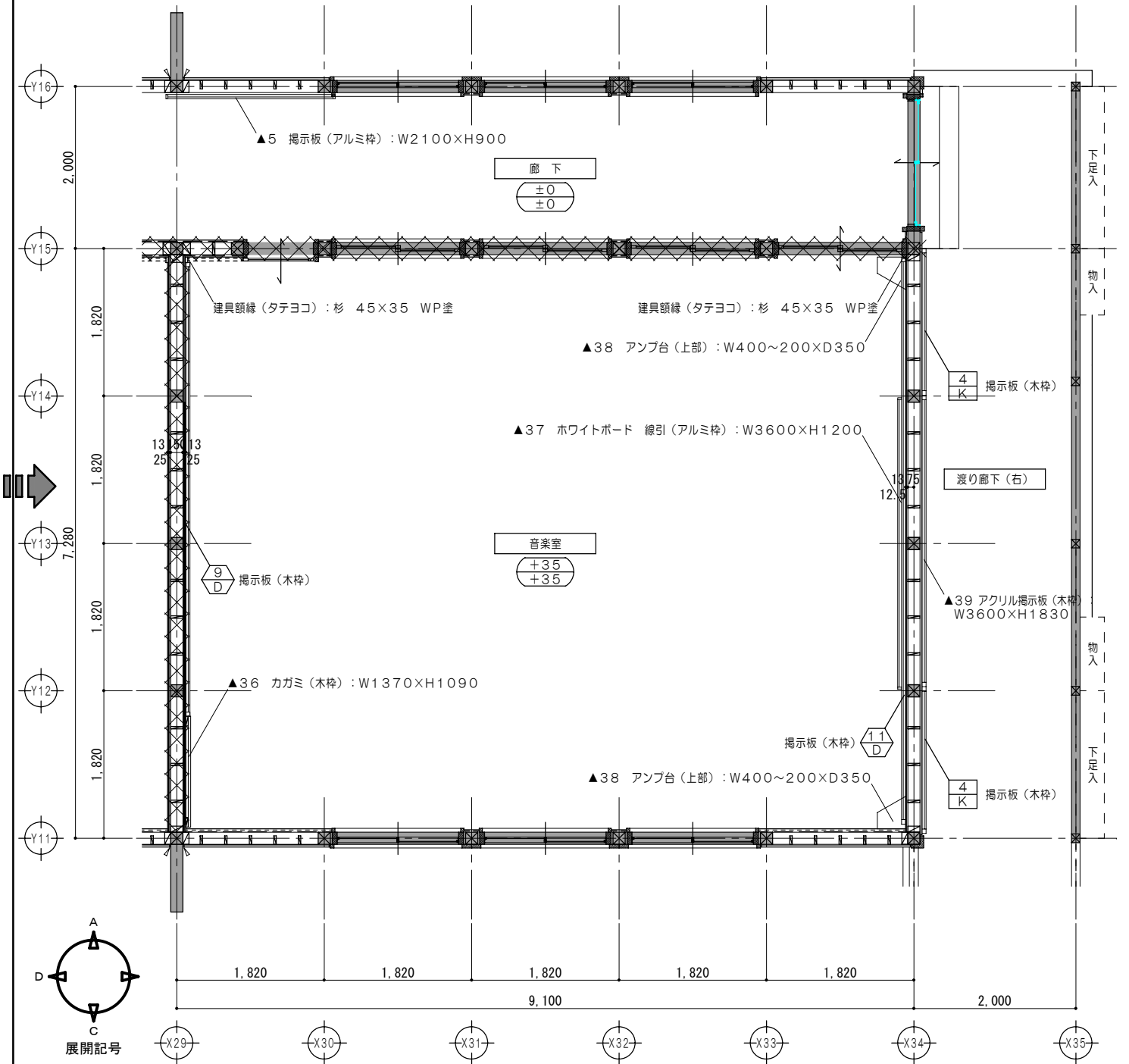
特記事項  
1. 114条区画(改修後): 教室一廊下間の小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。  
2. 114条区画(改修後): 教室一教室間の間仕切及び小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野初像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩  
設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
平成25年3月28日 図面名称 改修前 改修後 <北棟>平面詳細図No.6  
図面番号 A40  
縮尺 1/50



平面詳細図No.7 1/50



平面詳細図No.7 1/50

凡例

	木組壁・建具解体を示す		仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す		既設のままを示す
	既設のままを示す		仕上・下地共撤去		固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。		取外シ・再取付を示す
	廊下F.L.からのレベルを示す		解体・撤去を示す		解体・撤去を示す		廊下F.L.からのレベルを示す

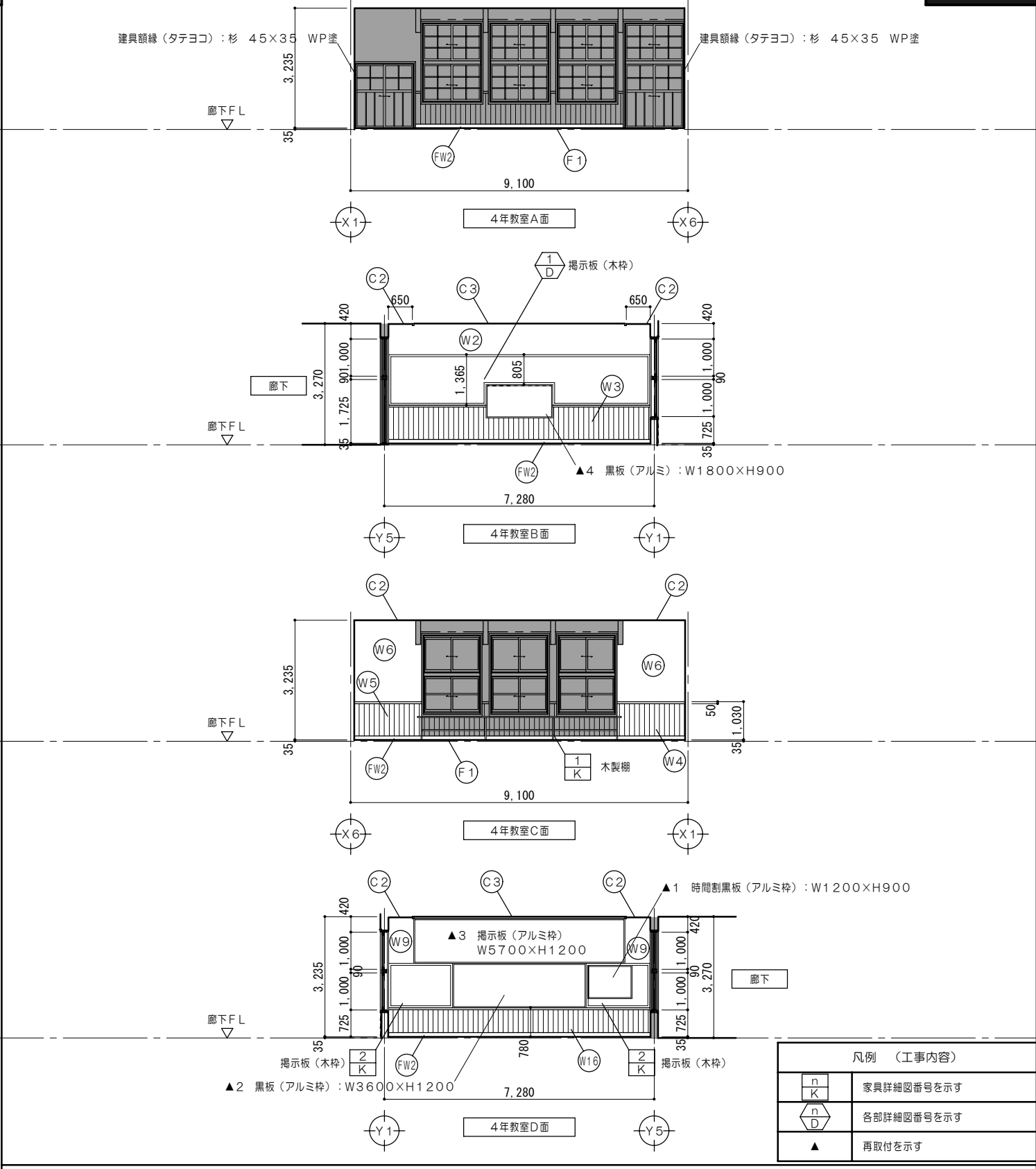
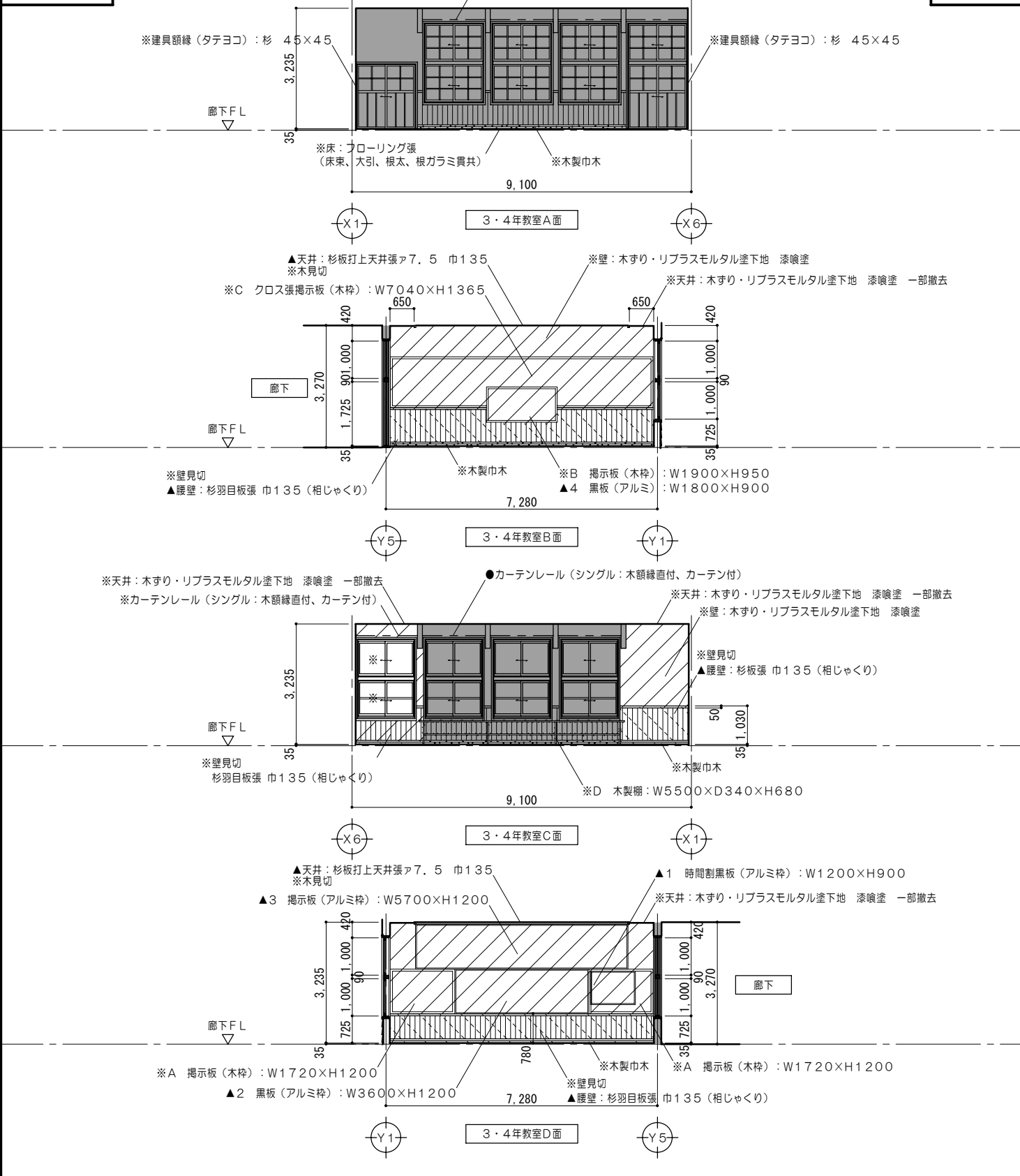
凡例 (工事内容)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		上段：改修後のF.L.高さを示す 下段：改修前のF.L.高さを示す
	再取付を示す		再取付を示す		再取付を示す

特記事項  
1. 114条区画：教室-廊下間の小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。  
2. 114条区画：教室-教室間の間仕切及び小屋裏隔壁については、PBア12.5+PBア12.5両面張とする。

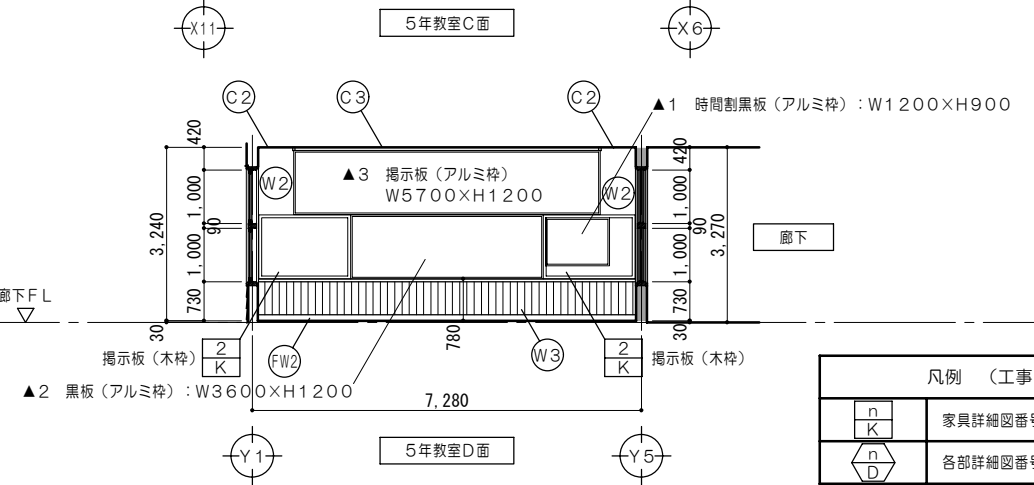
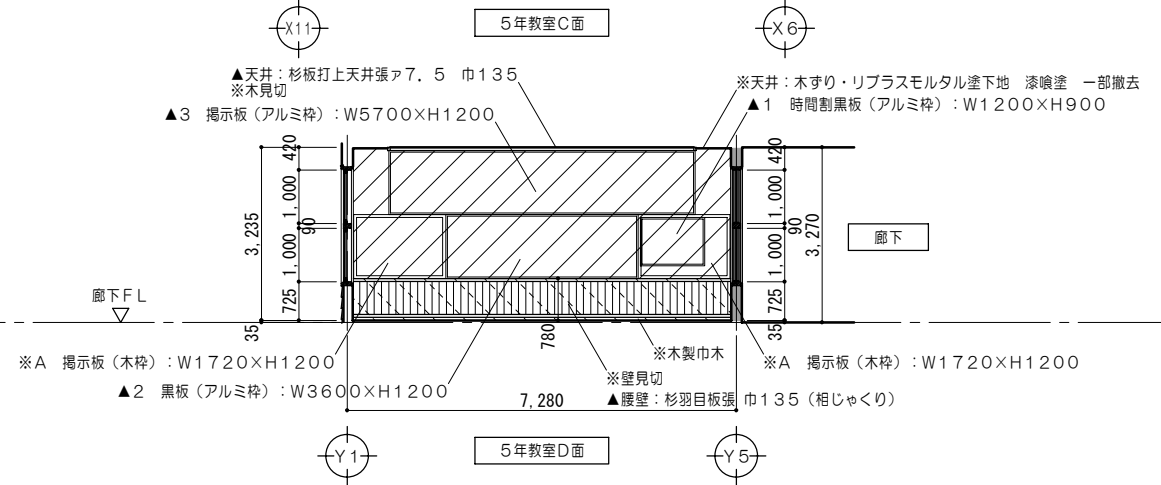
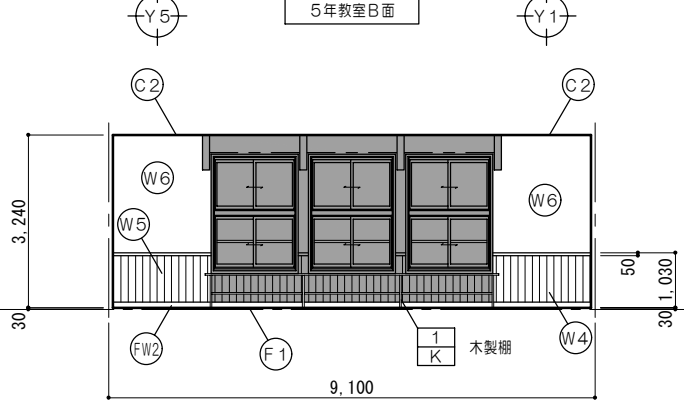
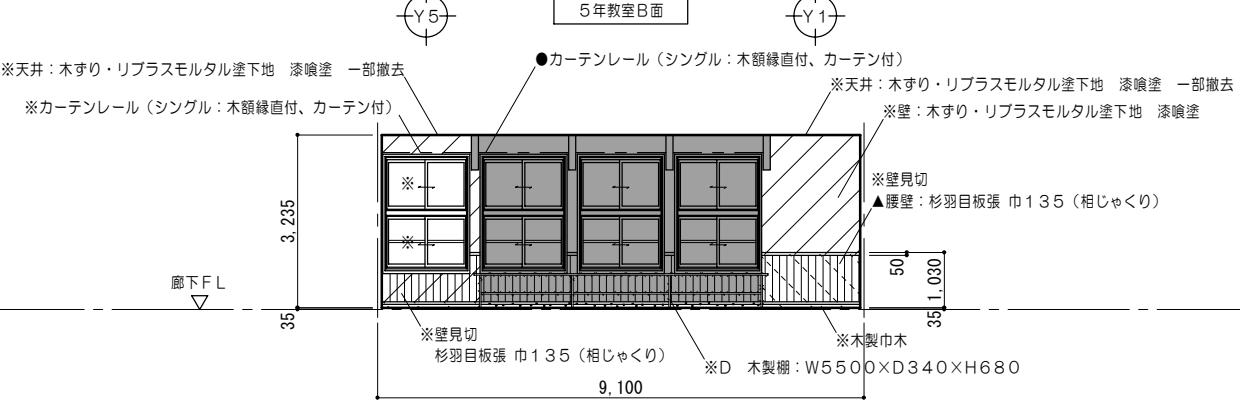
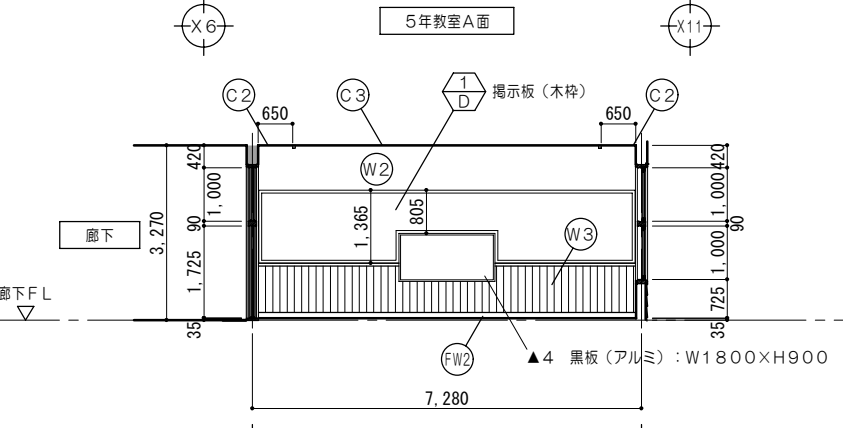
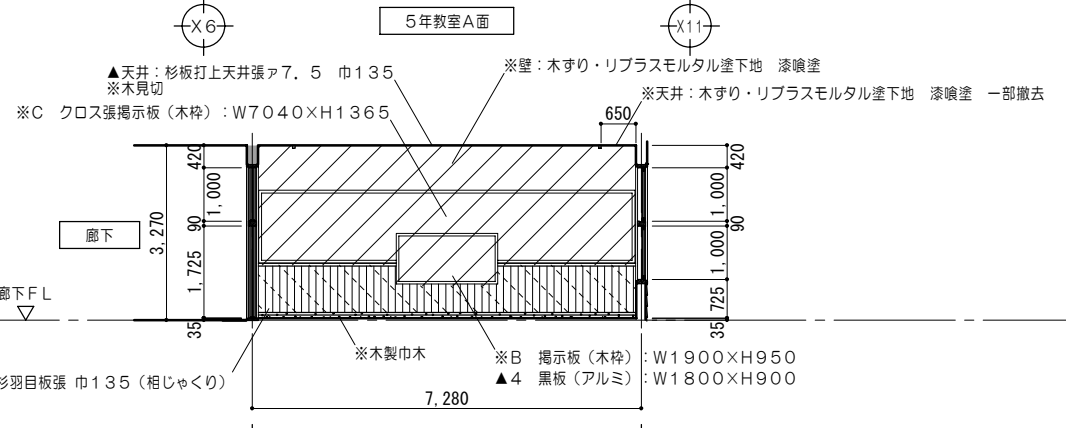
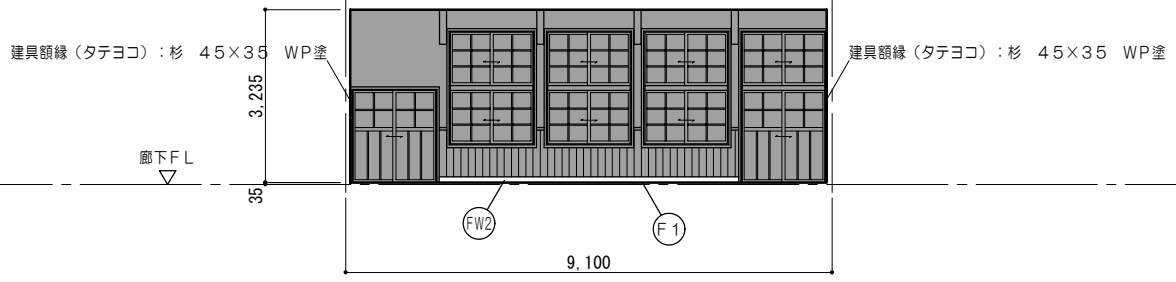
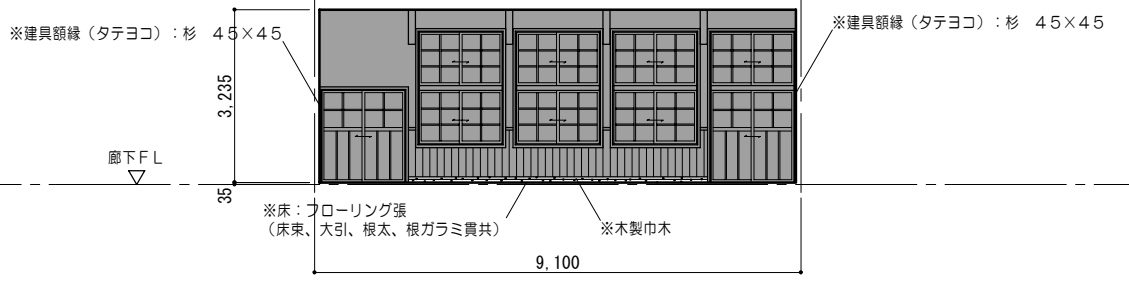
一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野初像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩  
平成25年3月28日 図面名称 改修前 改修後 <北棟>平面詳細図No.7  
図面番号 A41  
縮尺 1/50



凡例 (工事内容)	
	家具詳細図番号を示す
	各部詳細図番号を示す
	再取付を示す

凡例 (工事内容)		仕上概要	
	既設のままを示す	(F1) ヒノキ圧密フローリングア15張 巾90 乱尺 (上小小節) WP塗	(W3) PBア12.5+PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 40×50 WP塗
	仕上材撤去	(FW2) 木製巾木 (杉) H110 WP塗	(W4) 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 50×50 WP塗
	仕上材取外シ・下地撤去	(W2) PBア12.5+PBア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	(W5) 杉羽目板ア9張 巾135 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 50×50 WP塗
	仕上・下地共撤去		(W6) 木すり (杉) 7×40 リプラスモルタル塗ア20 漆喰塗
			(W9) PBア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗
			(W16) PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 木見切 (杉) 40×50 WP塗
			(C2) 漆喰塗 撤去分新設
			(C3) 杉板打上天井張7.5 巾135 再取付 (取外シ分) WP塗替 (RA種) 木見切 (杉) 45×55 WP塗



凡例 (工事内容)	
	家具詳細図番号を示す
	各部詳細図番号を示す
	再取付を示す

凡例 (工事内容)

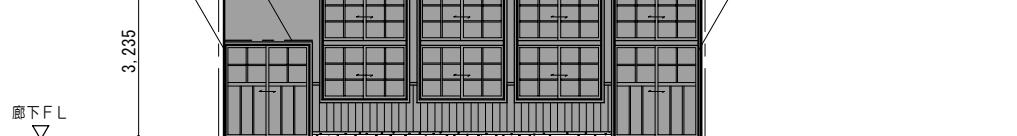
仕上概要

	既設のままを示す		仕上材撤去		家具撤去を示す		既設のままを示す	(F1)	ヒノキ圧縮フローリングA15張 巾90 乱尺(上小乱尺) WP塗	(W2)	PBA12.5+PBA12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	(W4)	杉羽目板張(相じゃくり)再取付 WP塗替(RA種) 壁見切(杉)50×50 WP塗	(C2)	漆喰塗 撤去分新設
	仕上材取外シ・下地撤去		固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。		取外シ・再取付を示す		解体・撤去を示す	(FW2)	木製巾木(杉) H110 WP塗	(W3)	PBA12.5+PBA12.5 杉羽目板張(相じゃくり)再取付 WP塗替(RA種) 壁見切(杉)40×50 WP塗	(W5)	杉羽目板ア9張 巾135(相じゃくり) WP塗 壁見切(杉)50×50 WP塗	(C3)	杉板打天井張7.5 巾135 再取付(取外シ分) WP塗替(RA種) 木見切(杉)45×55 WP塗
	仕上・下地共撤去											(W6)	木すり(杉)7×40 リプラスモルタル塗ア20 漆喰塗		

特記事項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A43
	株式会社 前野建築設計	意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年3月28日	図面名称	改修前 改修後 <南棟>展開図 No.2	縮尺	1/100
	一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像						

●カーテンレール (シングル:木額縁直付、カーテン付)

※建具額縁 (タテヨコ): 杉 45×45



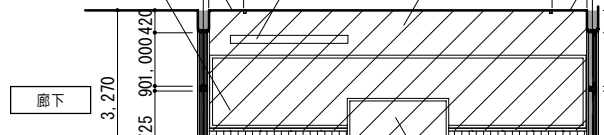
※床: フローリング張 (床束、大引、根太、根ガラム共)

※木製巾木

パソコン教室・図書室A面

※天井: 木すり・リプラスモルタル塗下地 漆喰塗 一部撤去

※C クロス張掲示板 (木枠): W7040×H1365



※壁見切

※木製巾木

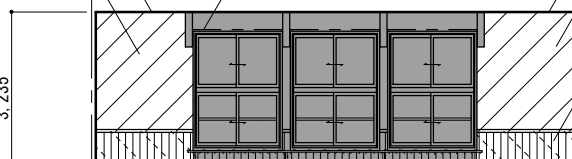
※B 掲示板 (木枠): W1900×H950

▲4 黒板 (アルミ): W1800×H900

パソコン教室・図書室B面

※天井: 木すり・リプラスモルタル塗下地 漆喰塗 一部撤去

※壁: 木すり・リプラスモルタル塗下地 漆喰塗



※壁見切

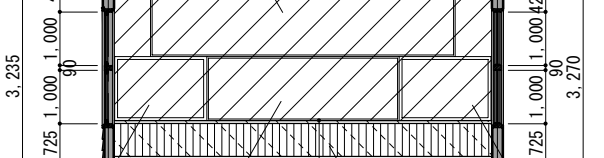
▲腰壁: 杉羽目板張 巾135 (相じゃくり)

パソコン教室・図書室C面

▲天井: 杉板打天井張ア7.5 巾135

※木見切

▲3 掲示板 (アルミ枠): W5700×H1200



※A 掲示板 (木枠): W1720×H1200

▲7 ホワイトボード (アルミ枠): W3600×H1200

※木製巾木

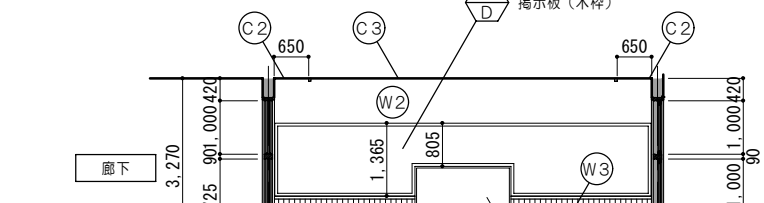
※A 掲示板 (木枠): W1720×H1200

パソコン教室・図書室D面

建具額縁 (タテヨコ): 杉 45×35 WP塗



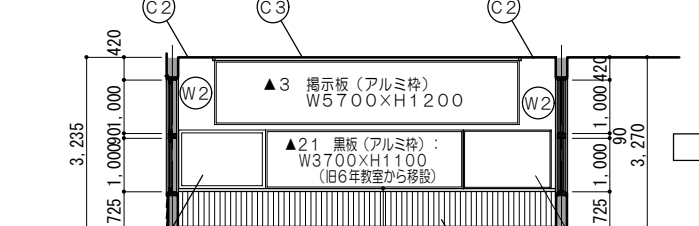
6年教室A面



6年教室B面



6年教室C面



▲23 時間割黒板 (アルミ枠): W1650×H1100 (旧6年教室から移設)

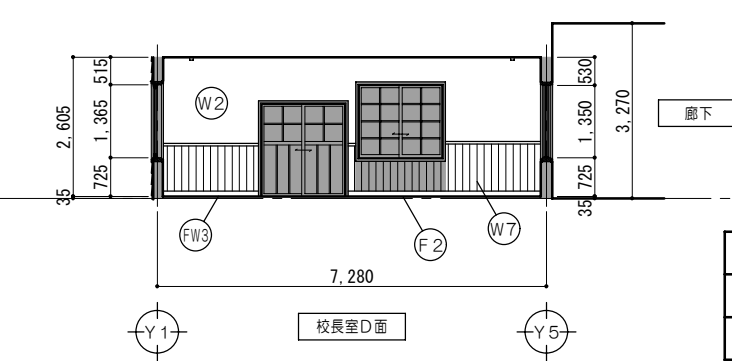
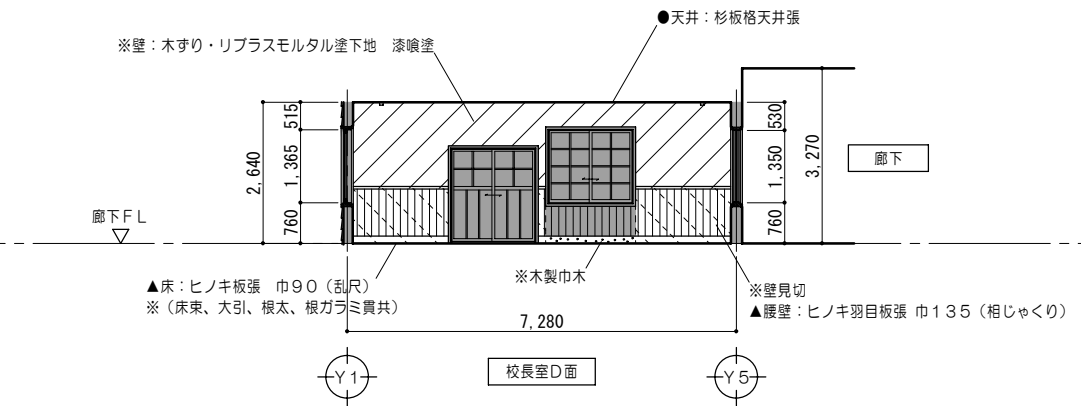
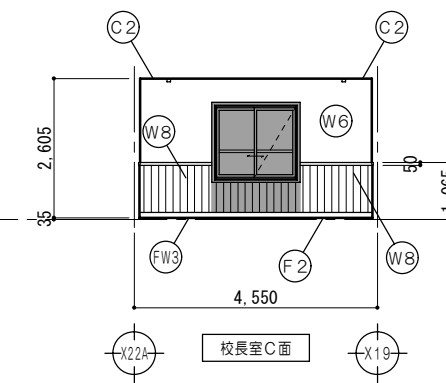
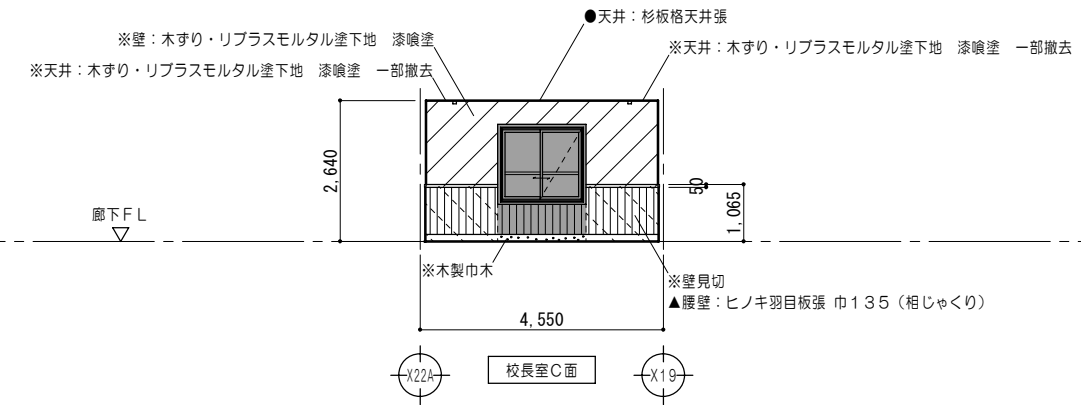
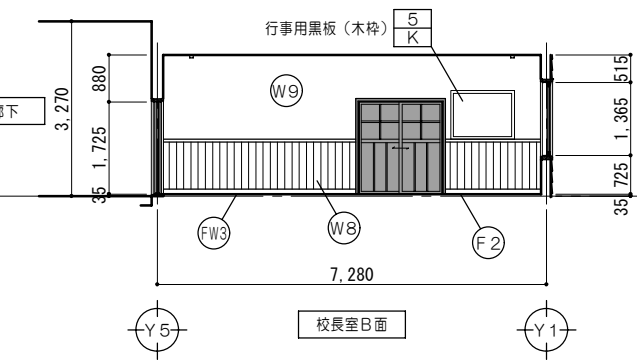
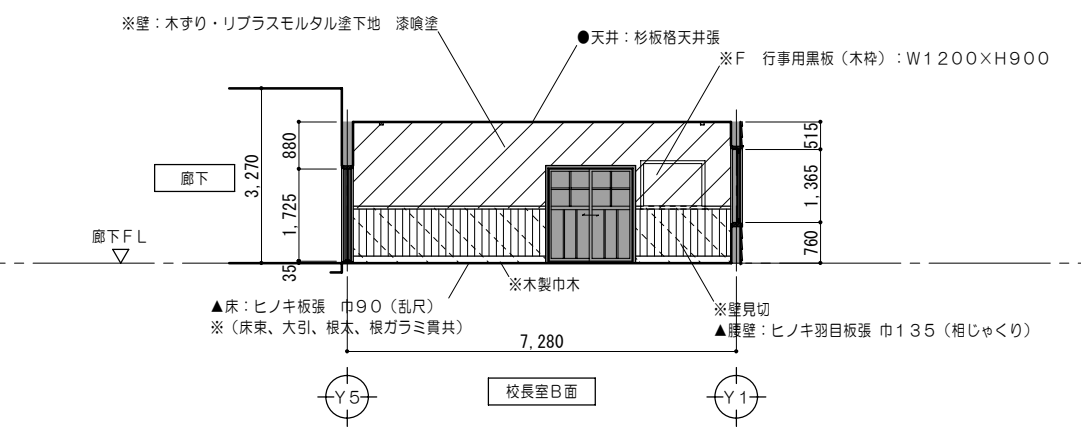
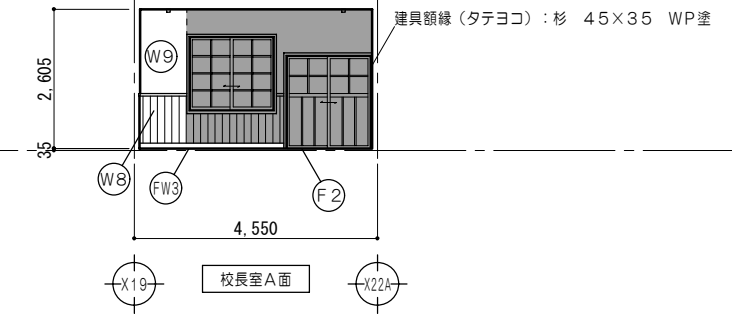
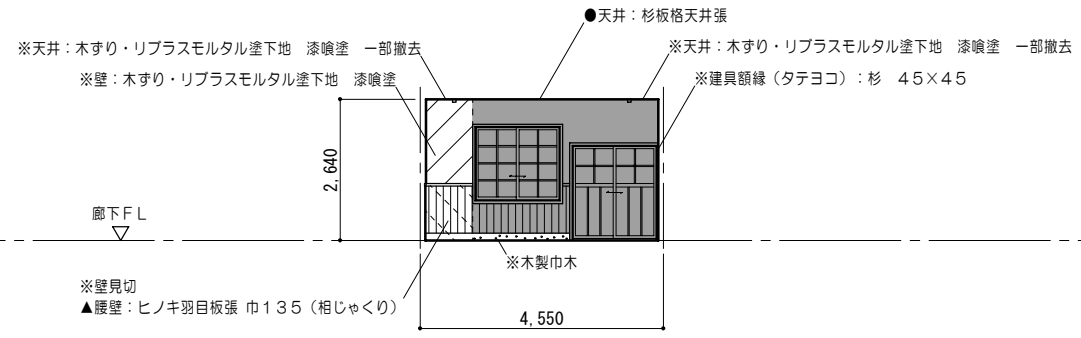
	家具詳細図番号を示す
	各部詳細図番号を示す
	再取付を示す

凡例 (工事内容)

仕上概要

	既設のままを示す		仕上材取外シ		家具撤去を示す	●	既設のままを示す	(F1)	ヒノキ圧密フローリングア15張 巾90 乱尺 (上小小筋) WP塗	(W2)	PBA12.5+PBA12.5 下塗用 右高プaster 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	(W4)	杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 50×50 WP塗	(C2)	漆喰塗 撤去分新設
	仕上材取外シ・下地撤去		固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。	▲	取外シ・再取付を示す	※	解体・撤去を示す	(FW2)	木製巾木 (杉) H110 WP塗	(W3)	PBA12.5+PBA12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 40×50 WP塗	(W6)	木すり (杉) 7×40 リプラスモルタル塗ア20 漆喰塗	(C3)	杉板打天井張ア7.5 巾135 再取付 (取外シ分) WP塗替 (RA種) 木見切 (杉) 45×55 WP塗

特記事項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	平成25年3月28日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A44
	株式会社 前野建築設計	意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩	図面名称	改修前 改修後 <南棟> 展開図 No.3	縮尺	1/100		



凡例（工事内容）	
	家具詳細図番号を示す
	各部詳細図番号を示す
	再取付を示す

凡例（工事内容）

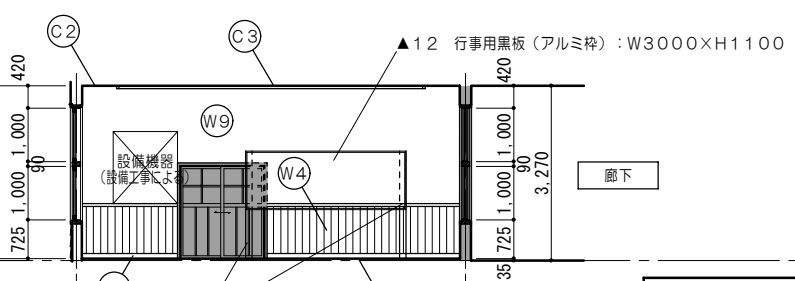
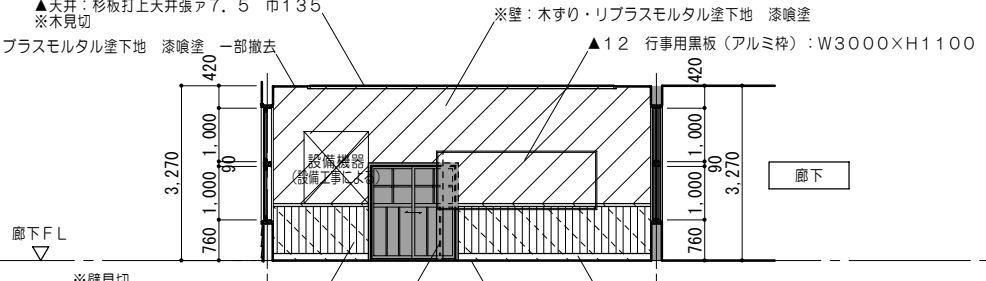
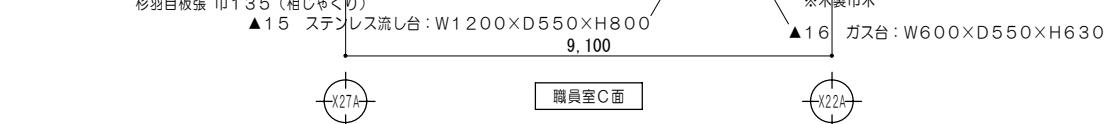
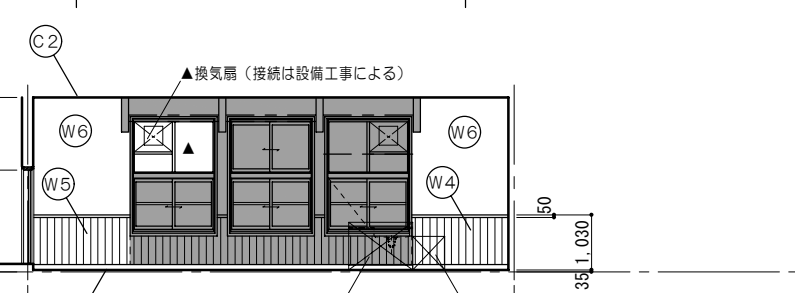
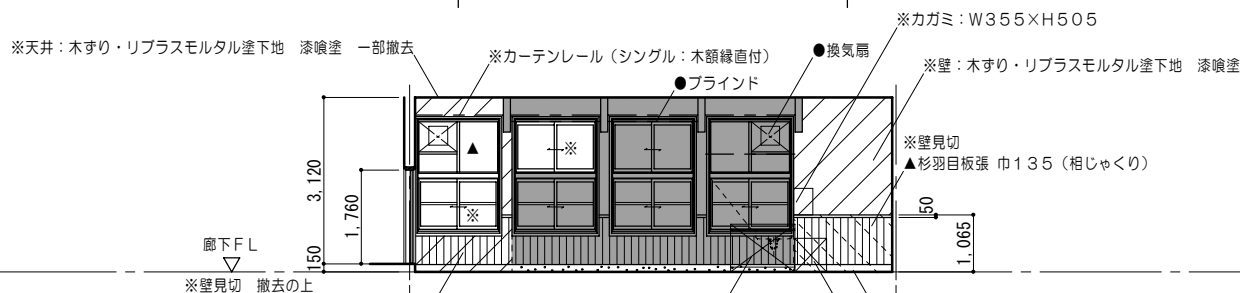
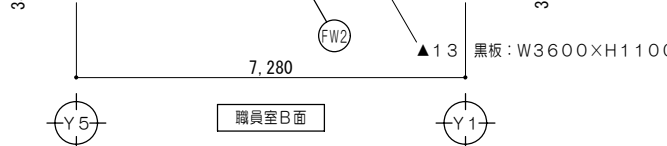
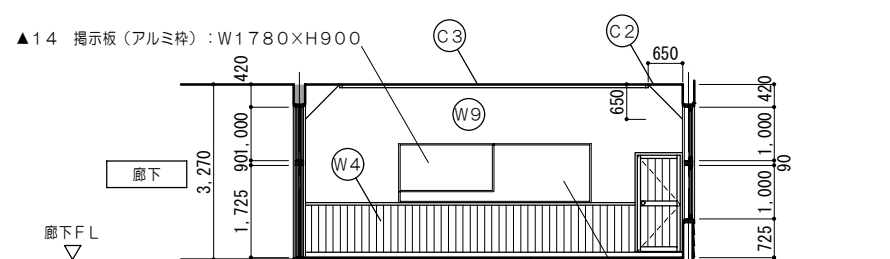
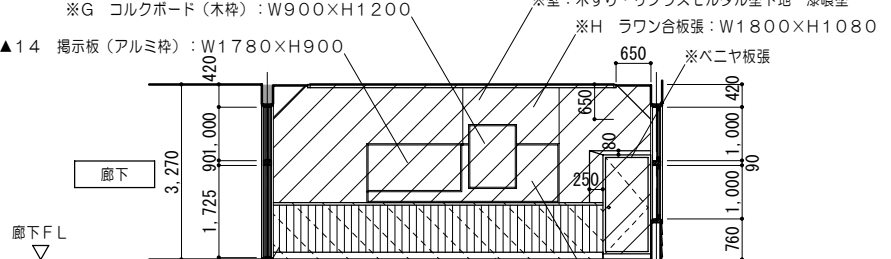
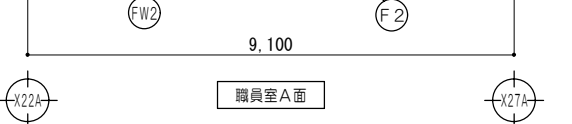
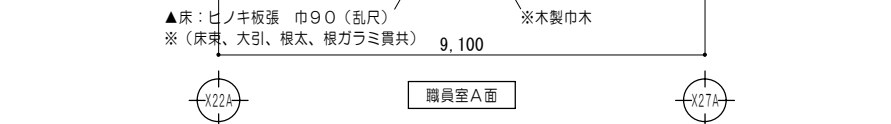
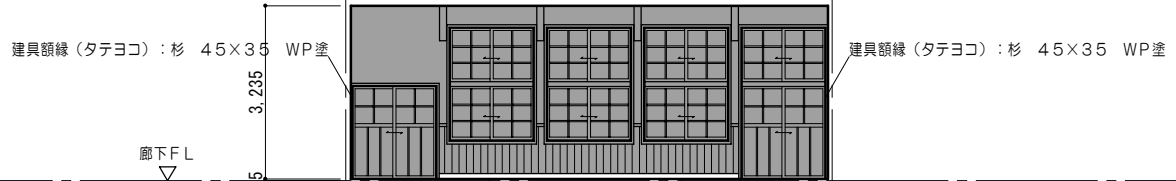
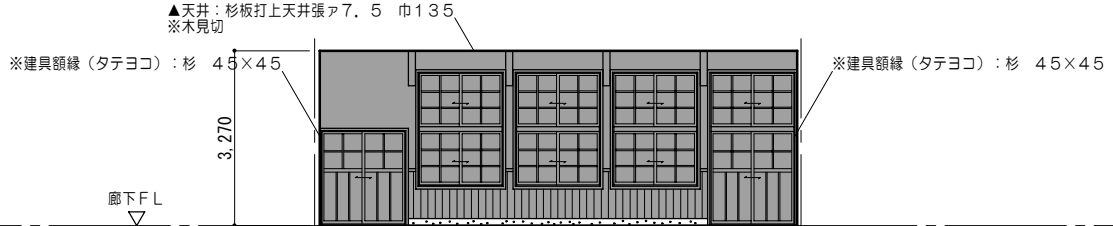
仕上概要

	既設のままを示す		仕上材撤去		家具撤去を示す	●	既設のままを示す	(F2)	ヒノキ板張 巾90（乱尺）再取付 WP塗（RA種）	(W2)	PBア12.5+PBア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	(W7)	PBア12.5+PBア12.5 ヒノキ板張（相じゃくり）再取付 WP塗替（RA種） 壁見切（ヒノキ）40×50 WP塗	(W9)	PBア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗
	仕上材撤去		仕上材取外シ・下地撤去		固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。	▲	取外シ・再取付を示す	(FW3)	木製巾木（ヒノキ）H110 WP塗	(W6)	木ずり（杉）7×40 リプラスモルタル塗ア20 漆喰塗	(W8)	ヒノキ板張（相じゃくり）再取付 WP塗替（RA種） 壁見切（ヒノキ）50×50 WP塗	(C2)	漆喰塗 撤去分新設
	仕上・下地共撤去					*	解体・撤去を示す								

特記事項

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
 株式会社 前野建築設計  
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
 設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
 意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩  
 平成25年3月28日 図面名称 改修前 改修後 <南棟>展開図No.4  
 図面番号 A45  
 縮尺 1/100

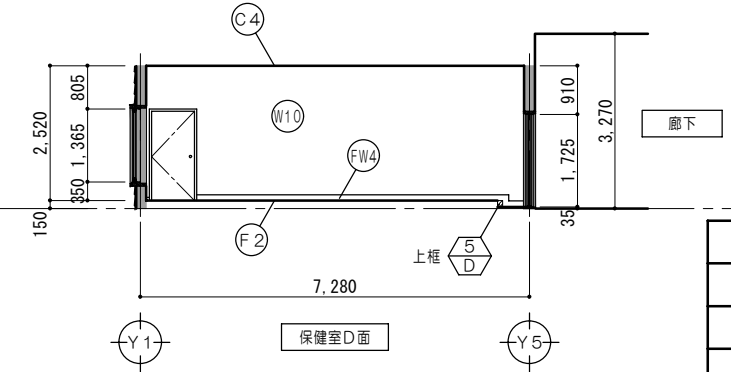
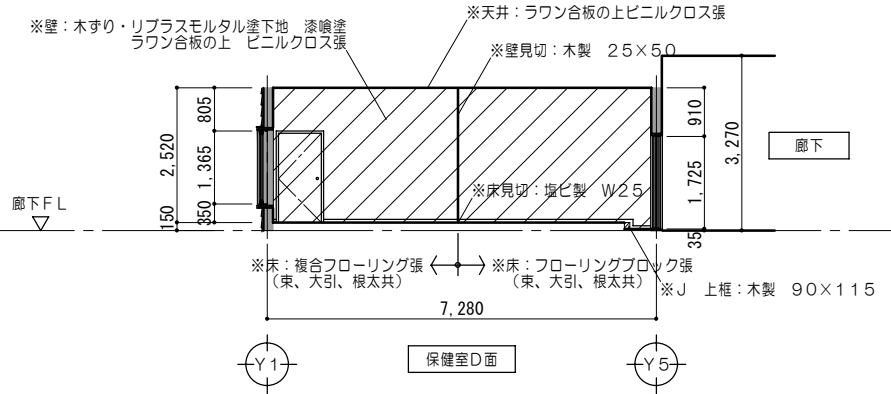
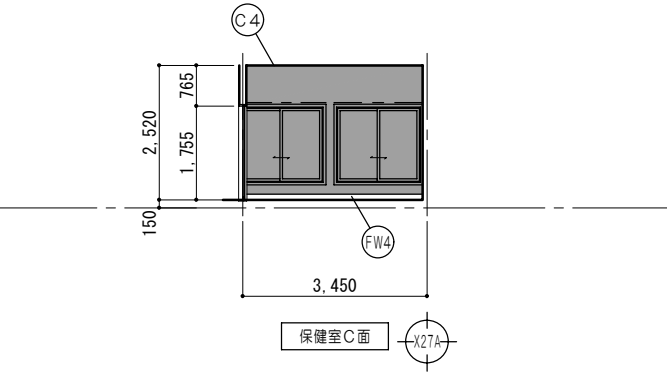
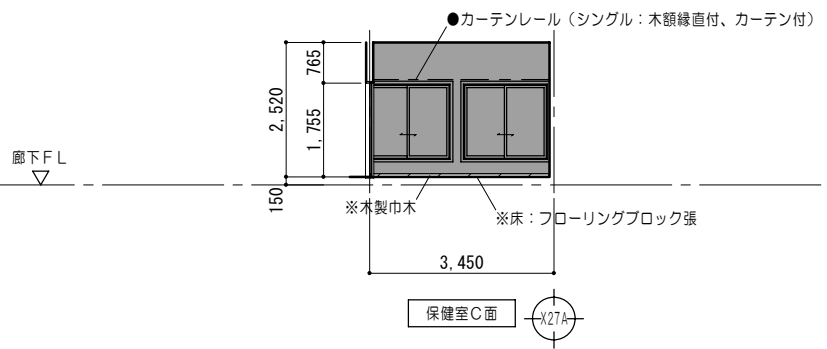
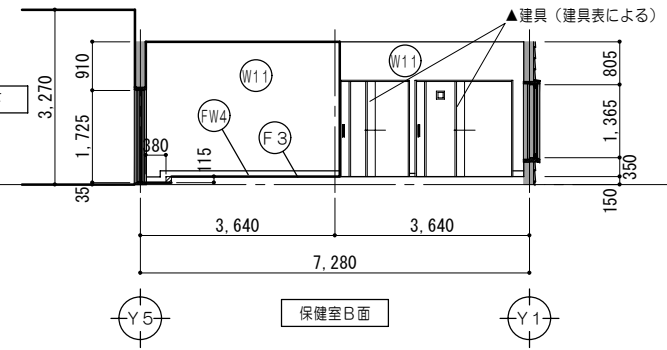
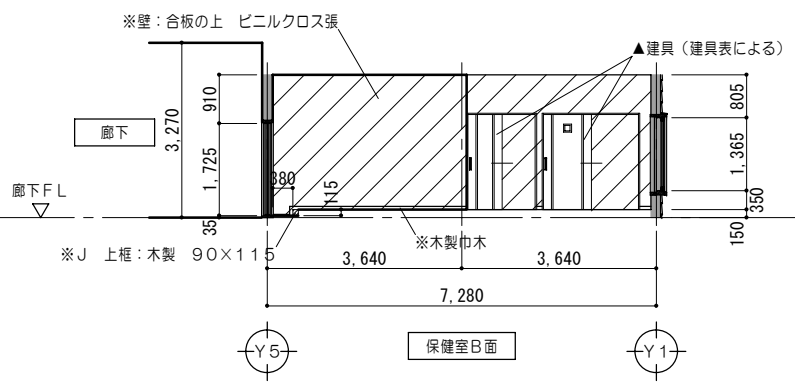
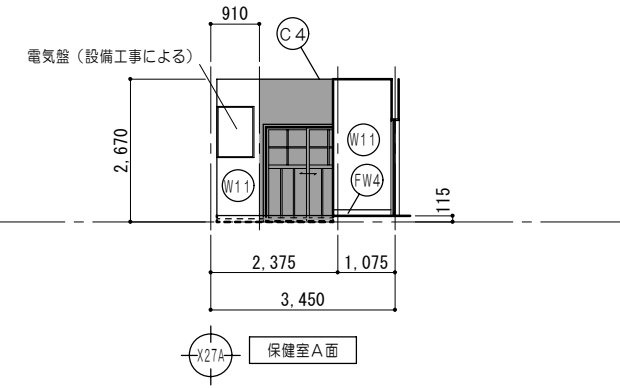
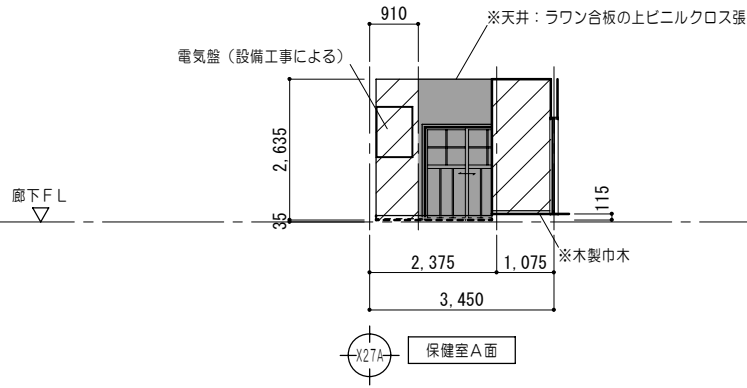


凡例 (工事内容)	
	家具詳細図番号を示す
	各部詳細図番号を示す
	再取付を示す

仕上概要

凡例 (工事内容)		仕上概要	
	既設のままを示す	(F2) ヒノキ板張 巾90 (乱尺) 再取付 WP塗 (RA種)	(W4) 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 40x50 WP塗
	仕上材撤去	(FW2) 木製巾木 (杉) H110 WP塗	(W5) 杉羽目板ア9張 巾135 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 50x50 WP塗
	仕上材取外シ・下地撤去		(W6) 木すり (杉) 7x40 リプラスモルタル塗ア20 漆喰塗
	仕上・下地共撤去		(W9) PBア12.5 下塗り 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗
	家具撤去を示す		(C2) 漆喰塗 撤去分新設
	固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。		(C3) 杉板打上天井張 巾135 再取付 (取外シ分) WP塗替 (RA種) 木見切 (杉) 45x55 WP塗
	既設のままを示す		
	取外シ・再取付を示す		
	解体・撤去を示す		





凡例 (工事内容)	
	家具詳細図番号を示す
	各部詳細図番号を示す
	再取付を示す

凡例 (工事内容)

仕上概要

	既設のままを示す		仕上材撤去		家具撤去を示す		既設のままを示す	(F3)	耐水ラワン合板12の上 複合フローリング15張	(W10)	PBA12.5 ビニルクロス張 AA級	(C4)	PBA9.5 ビニルクロス張 AA級 廻り縁: 塩ビ製
	仕上材取外シ・下地撤去				固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。		取外シ・再取付を示す	(FW4)	木製巾木 (杉) H110	(W11)	PBA12.5 ビニルクロス張 AA級		
	仕上・下地共撤去				解体・撤去を示す								

特記事項	
------	--

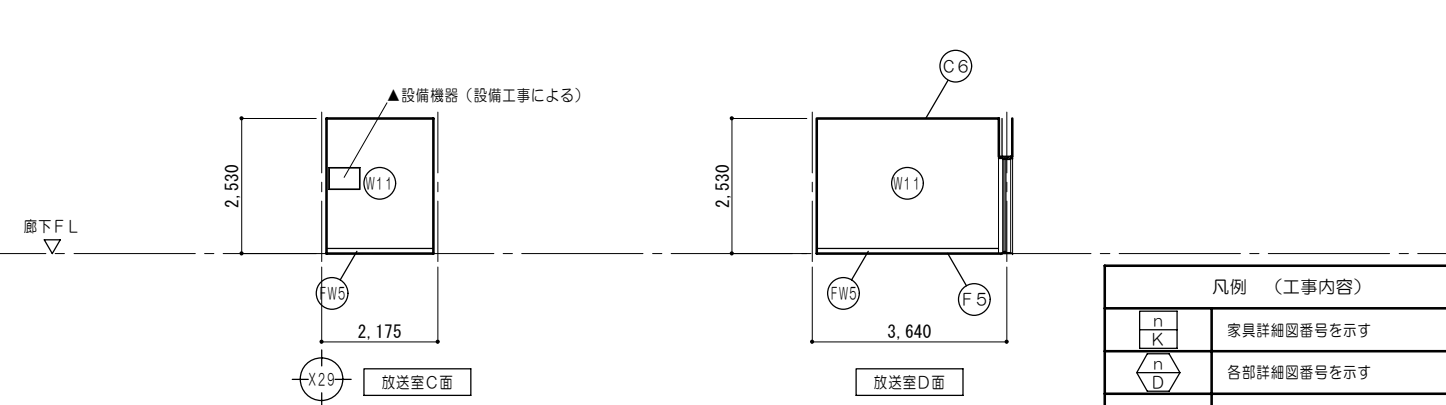
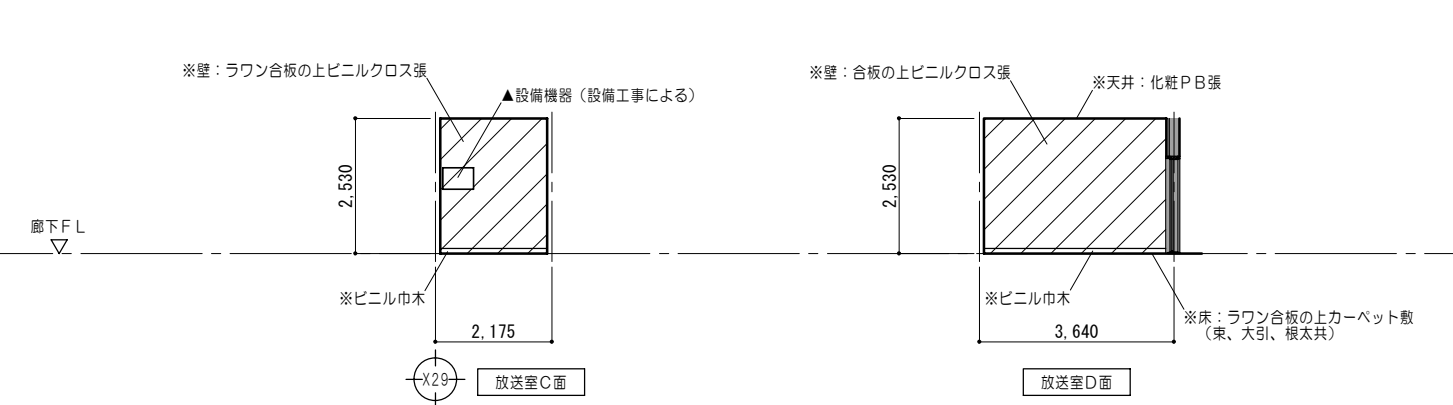
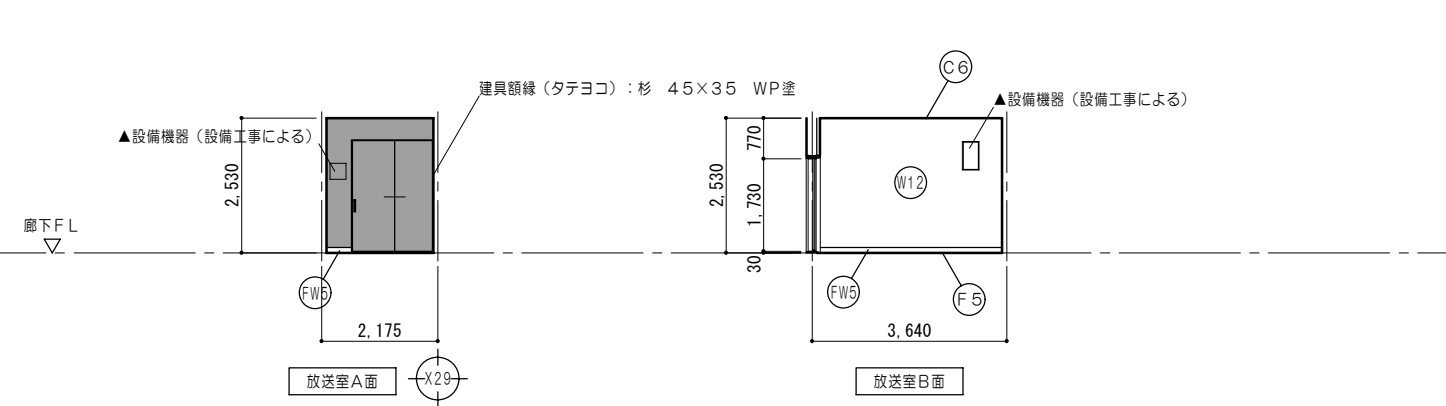
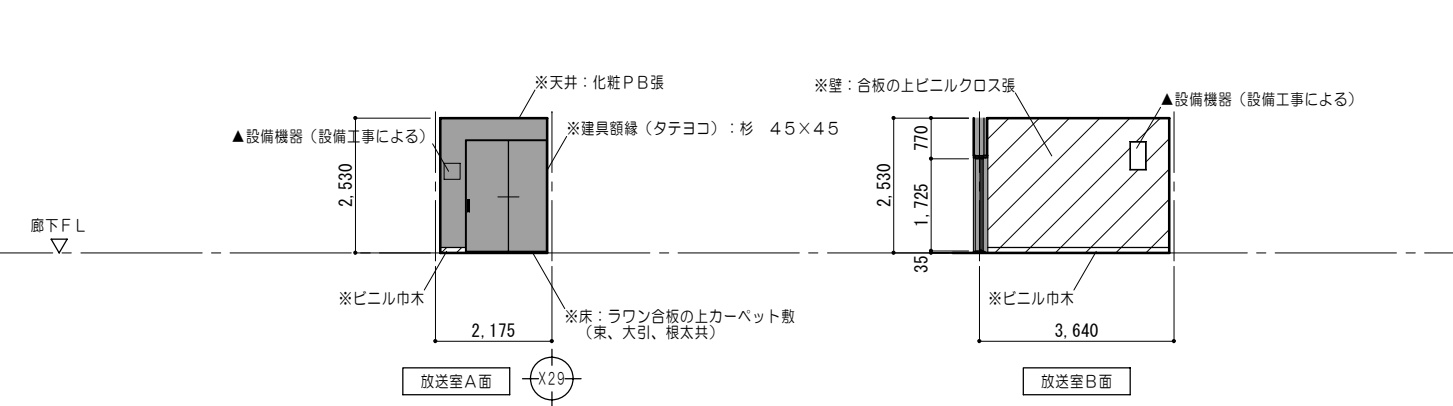
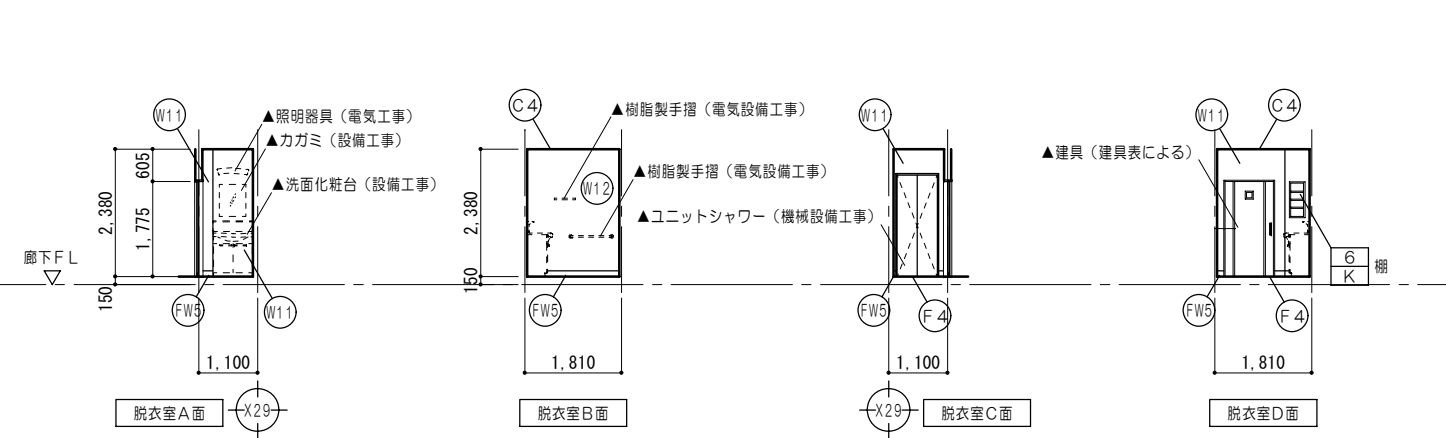
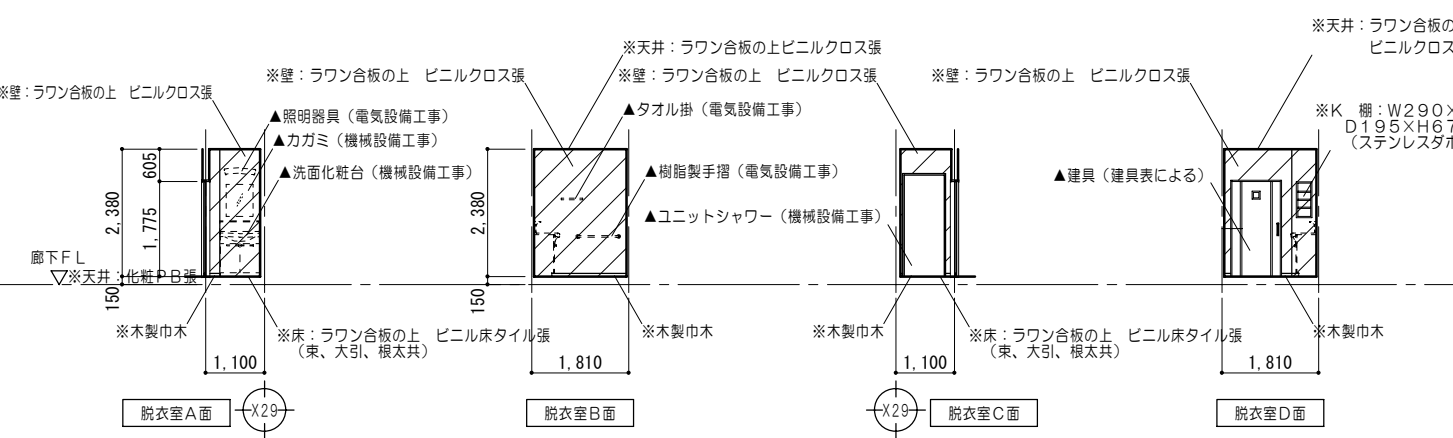
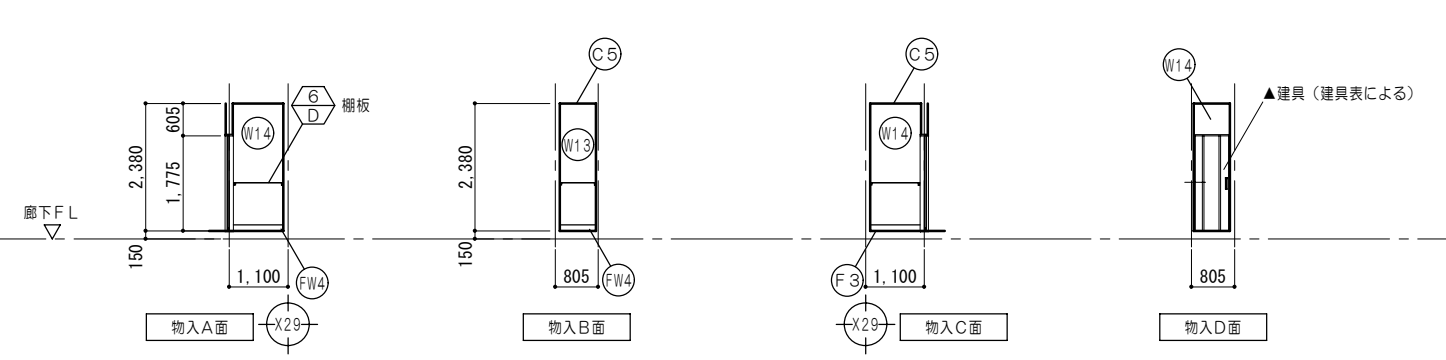
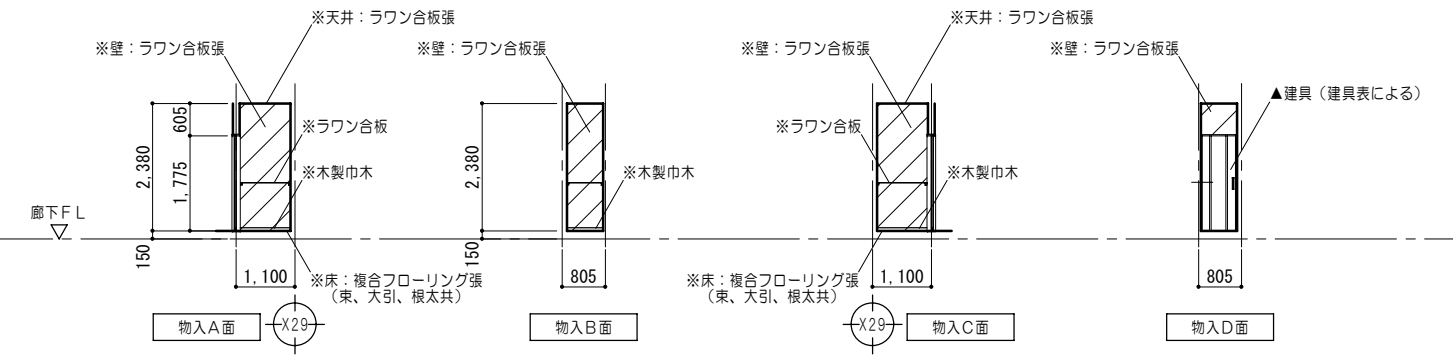
一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A47
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年 3月28日	図面名称	改修前 改修後 <南棟>展開図 No.6	縮尺	1/100

校舎南棟

改修前

改修後



凡例 (工事内容)

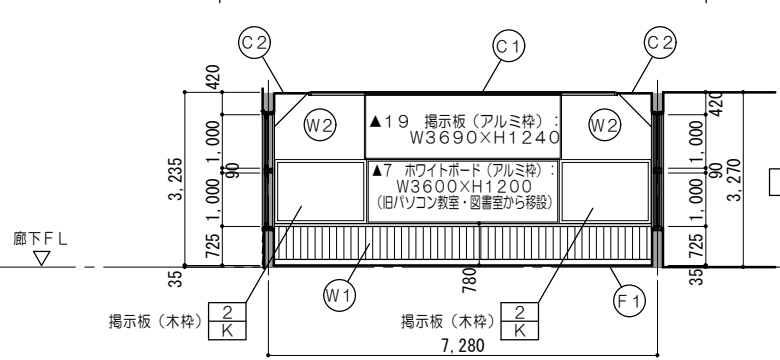
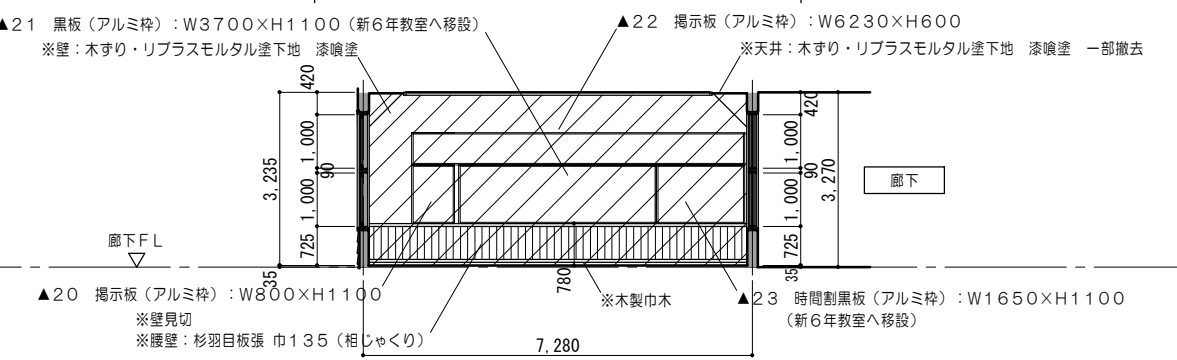
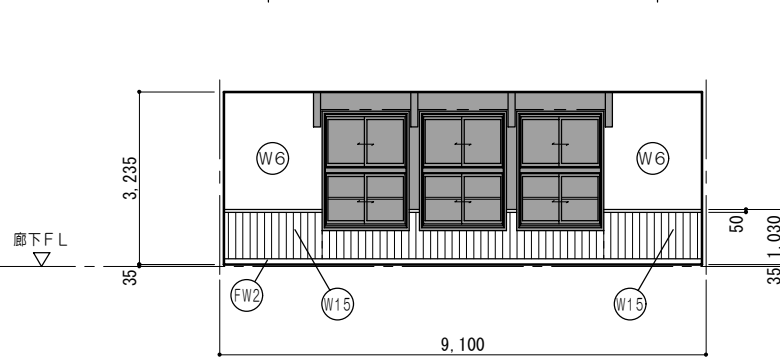
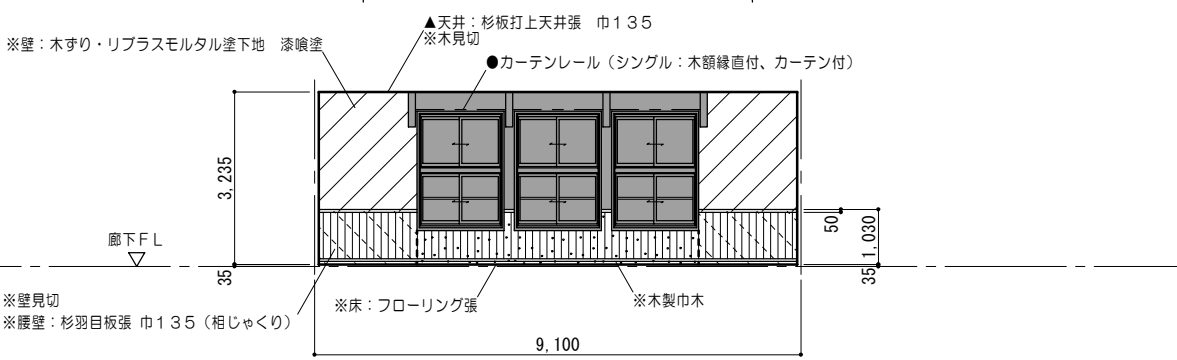
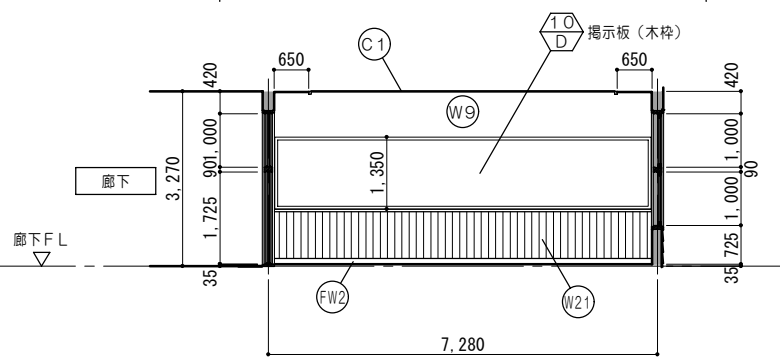
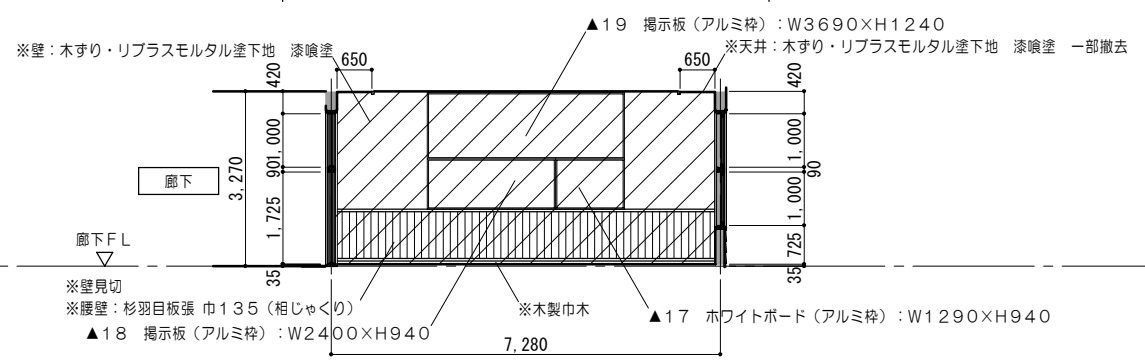
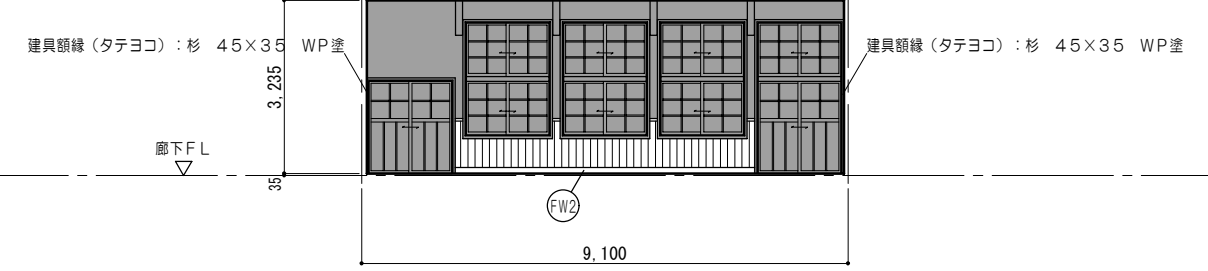
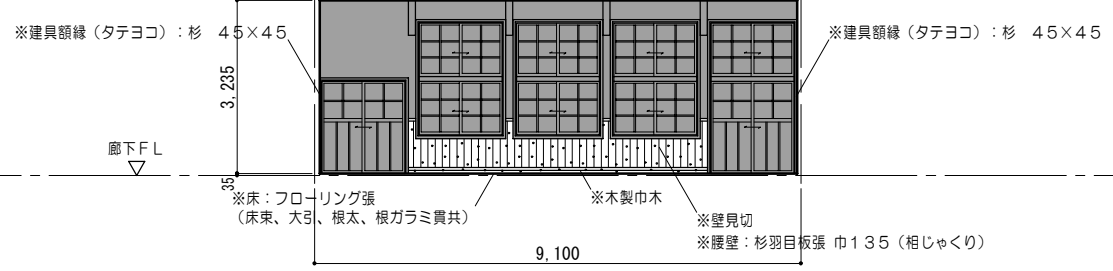
	家具詳細図番号を示す
	各部詳細図番号を示す
	再取付を示す

凡例 (工事内容)

	既設のままを示す		仕上材取外シ		家具撤去を示す		既設のままを示す
	仕上材取外シ・下地撤去		固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。		取外シ・再取付を示す		取外シ・再取付を示す
	仕上・下地共撤去				解体・撤去を示す		解体・撤去を示す

仕上概要

(F3) 耐水ラウン合板A12の上 複合フローリングA15張	(FW4) 木製巾木 (杉) H110	(W12) PBア12.5+PBア12.5 ビニルクロス張 AA級	(C4) PBア9.5 ビニルクロス張 AA級 廻り縁: 塩ビ製
(F4) 耐水ラウン合板A12の上 ビニル床タイルA2.0張	(FW5) ビニル巾木 H100	(W13) PBア12.5+PBア12.5	(C5) 耐水ラウン合板A5.5張 廻り縁: 木製 15×15
(F5) 耐水ラウン合板A12の上 カーベッタ6敷	(W11) PBア12.5 ビニルクロス張 AA級	(W14) 耐水ラウン合板A9張	(C6) 化粧PBア9.5張 廻り縁: 塩ビ製



凡例 (工事内容)

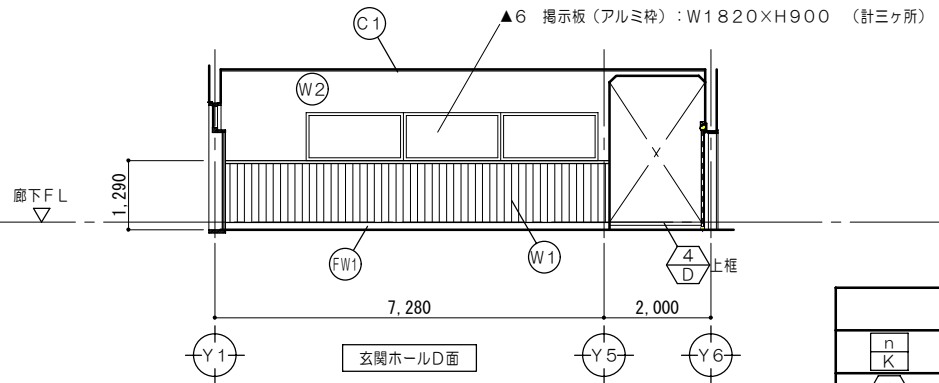
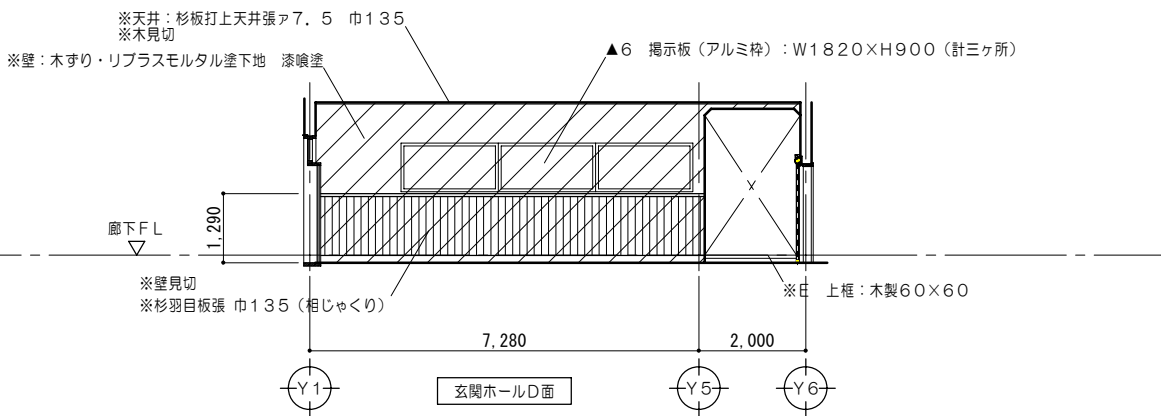
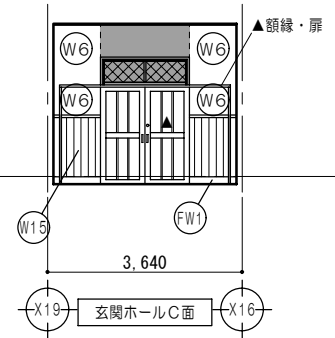
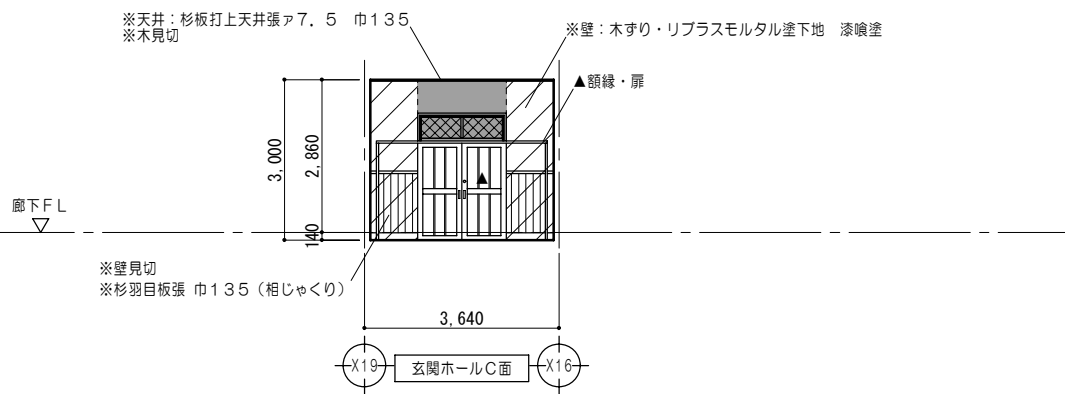
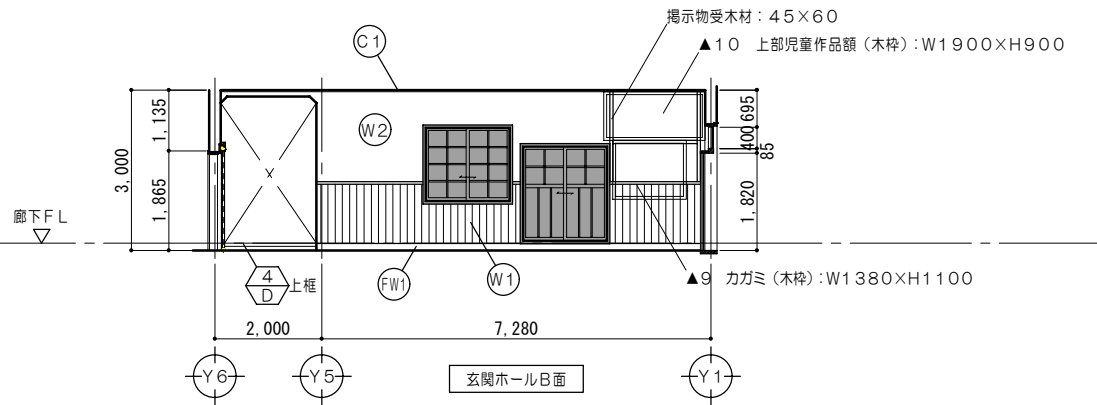
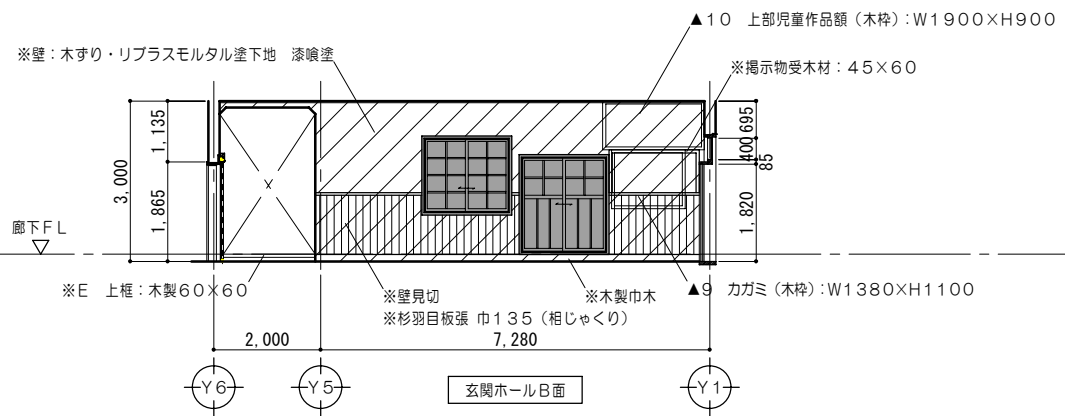
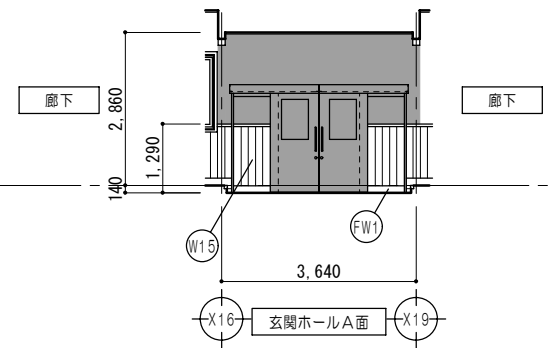
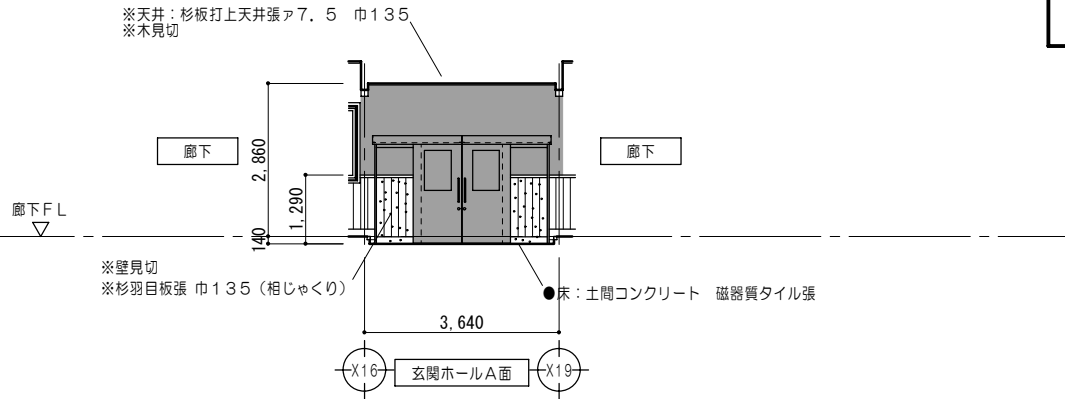
	家具詳細図番号を示す
	各部詳細図番号を示す
	再取付を示す

凡例 (工事内容)

	既設のままを示す		仕上材取外シ		家具撤去を示す
	仕上材取外シ・下地撤去		取外シ・再取付を示す		固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。
	仕上・下地共撤去		解体・撤去を示す		

仕上概要

(F1) ヒノキ圧フローリングA15張	(W2) PBア12.5+PBア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	(W15) PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 40x50 WP塗	(C2) 漆喰塗 撤去分新設
(FW2) 木製巾木 (杉) H110 WP塗	(W6) 木すり (杉) 7x40 リプラスモルタル塗ア20 漆喰塗	(W21) PBア12.5 杉羽目板ア9張 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 40x50 WP塗	(C1) 杉板打上天井張ア7.5 巾135 WP塗 木見切 (杉) 45x55 WP塗
(W1) PBア12.5+PBア12.5 杉羽目板ア9張 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 40x50 WP塗	(W9) PBア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗		



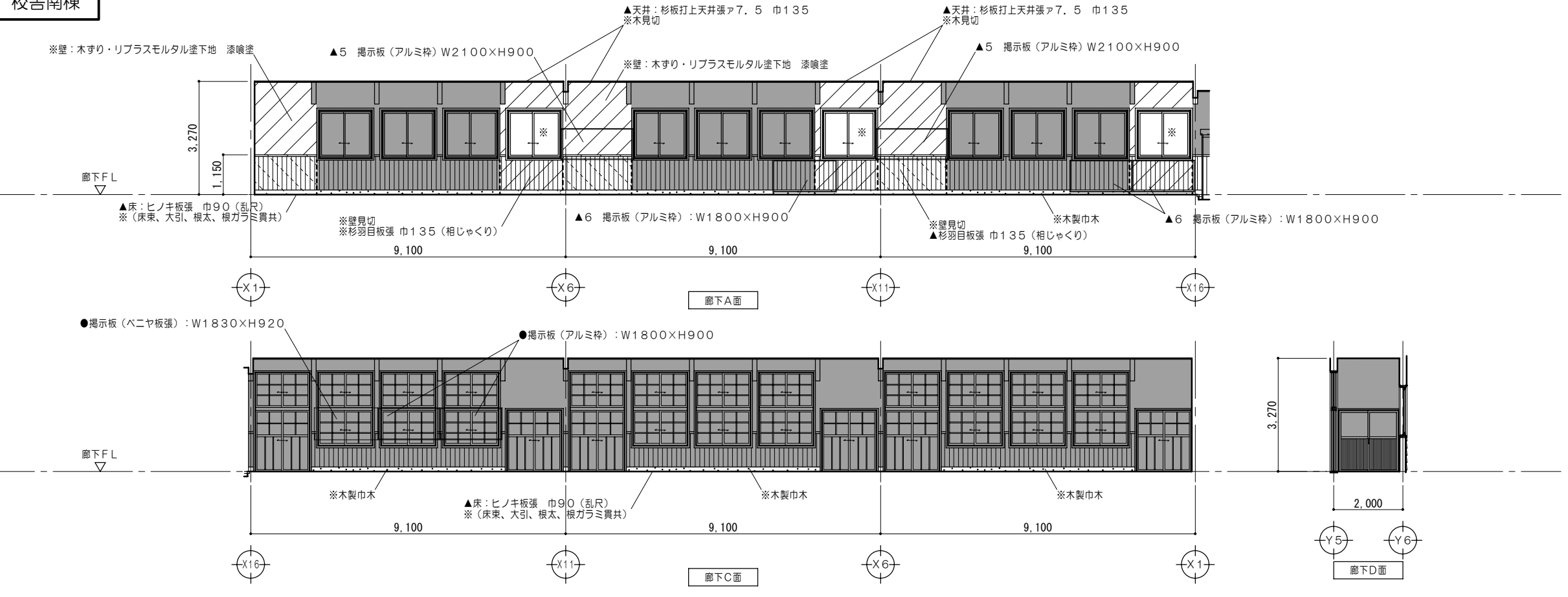
	家具詳細図番号を示す
	各部詳細図番号を示す
	再取付を示す

凡例 (工事内容)

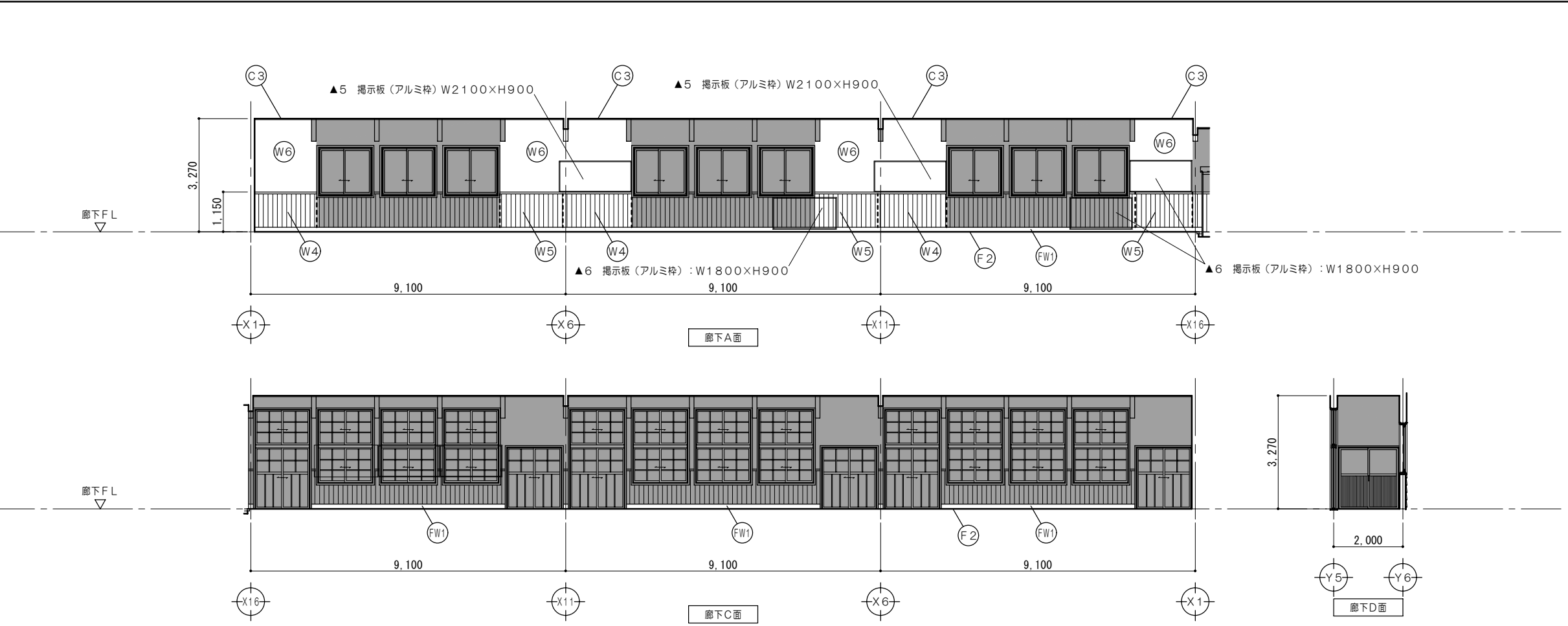
仕上概要

	既設のままを示す		仕上材撤去		家具撤去を示す		既設のままを示す		取外シ・再取付を示す		解体・撤去を示す		木製巾木 (杉) H135 WP塗		PBア12.5+PBア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗		杉羽目板ア9張 巾135 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 50x50 WP塗		杉板打上天井張ア7.5 巾135 WP塗 木見切 (杉) 45x55 WP塗
	仕上材撤去		仕上材取外シ・下地撤去		固定されていない家具・什器は 区面ごとに本工事前に移設とする。		既設のままを示す		取外シ・再取付を示す		解体・撤去を示す		木製巾木 (杉) H135 WP塗		PBア12.5+PBア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗		杉羽目板ア9張 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 40x50 WP塗		杉板打上天井張ア7.5 巾135 WP塗 木見切 (杉) 45x55 WP塗
	仕上・下地共撤去																		

特 記 事 項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日 平成25年3月28日	工事名称 白川小学校耐震工事設計	図面番号 A50
	株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像	意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩	図面名称 改修前 改修後 <南棟>展開図No.9	縮尺 1/100	



凡例 (工事内容)	
	既設のままを示す
	仕上材撤去
	仕上材取外シ・下地撤去
	仕上・下地共撤去
	家具撤去を示す
	固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。
●	既設のままを示す
▲	取外シ・再取付を示す
※	解体・撤去を示す



凡例 (工事内容)	
	家具詳細図番号を示す
	各部詳細図番号を示す
▲	再取付を示す

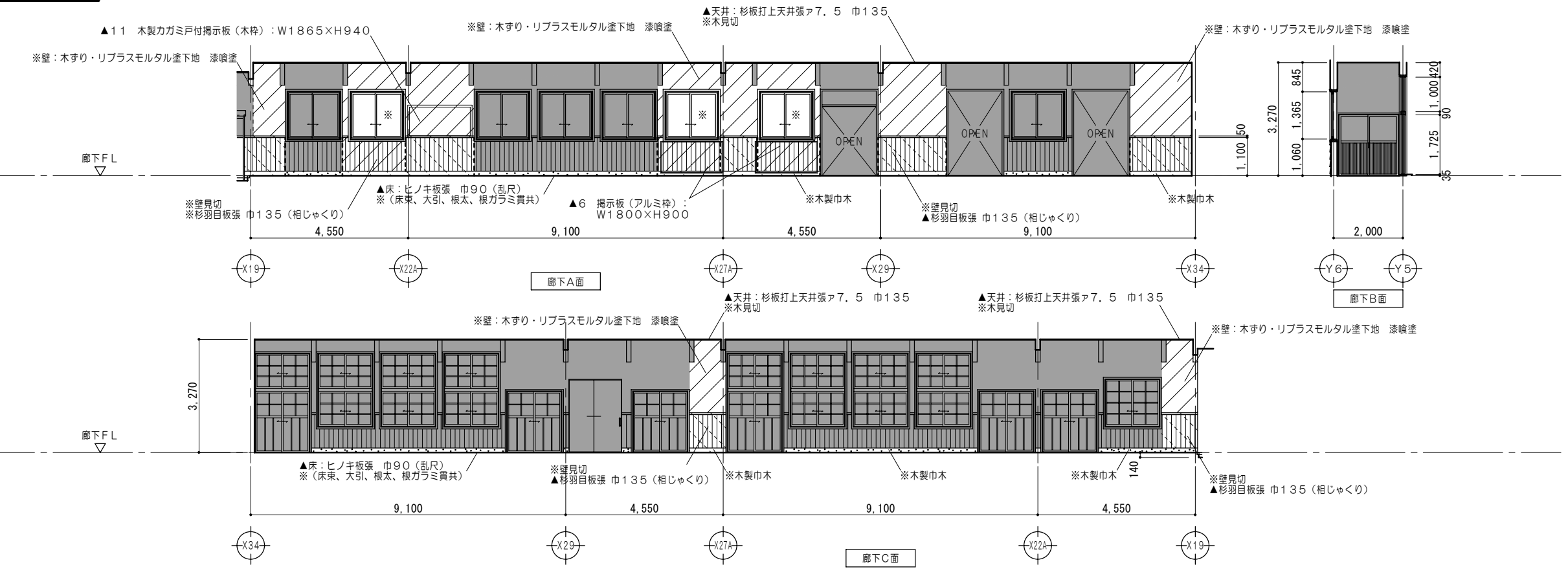
仕上概要	
(F2)	ヒノキ板張 巾90 (乱尺) 再取付 WP塗 (RA種)
(FW1)	木製巾木 (杉) H135 WP塗
(W4)	杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 50x50 WP塗
(W5)	杉羽目板ア9張 巾135 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 50x50 WP塗
(W6)	木ずり (杉) 7x40 リプラスモルタル塗ア20 漆喰塗
(C3)	杉板打上天井張ア7.5 巾135 再取付 (取外シ分) WP塗替 (RA種) 木見切 (杉) 45x55 WP塗

特記事項

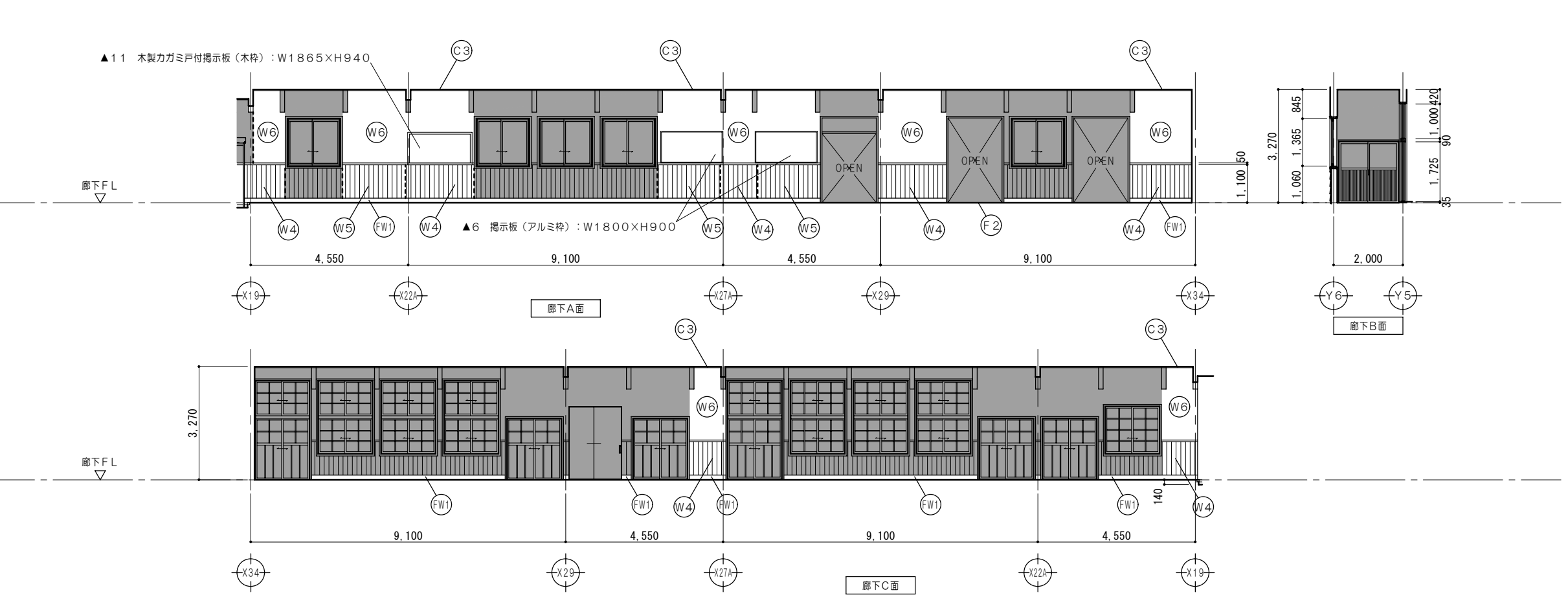
一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
平成25年3月28日 図面名称 改修前 改修後 <南棟>展開図No.10  
図面番号 A51  
縮尺 1/100

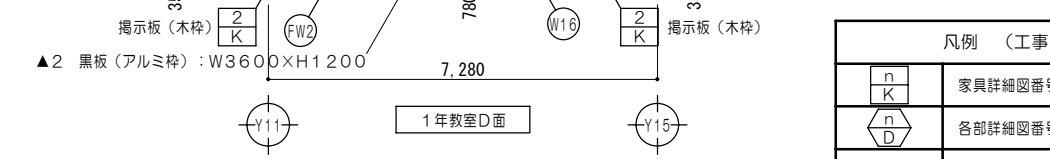
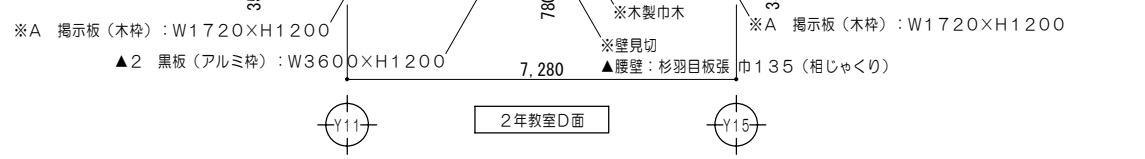
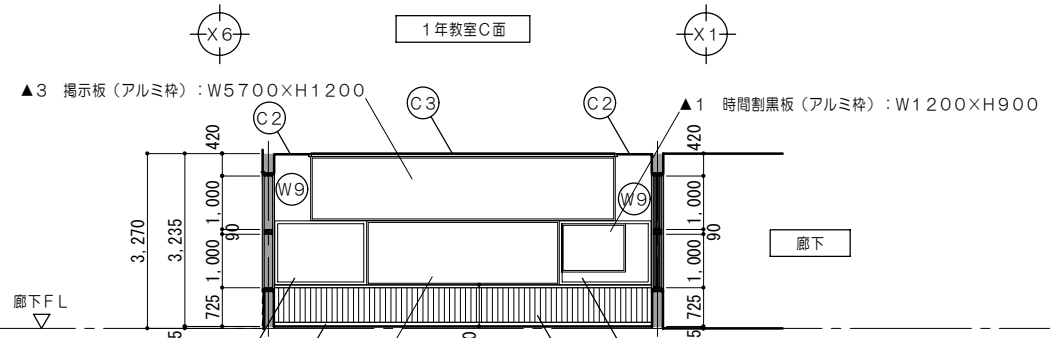
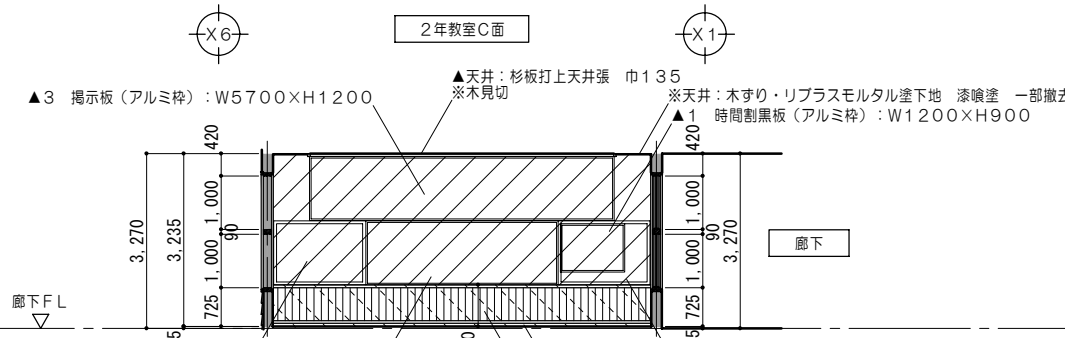
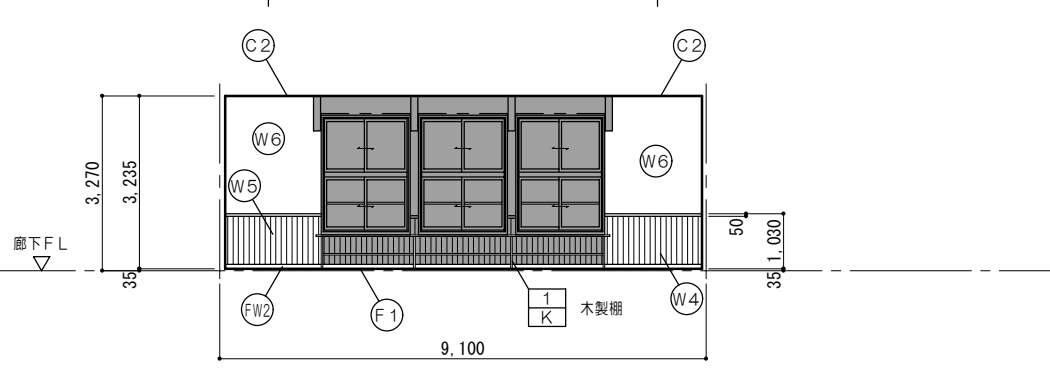
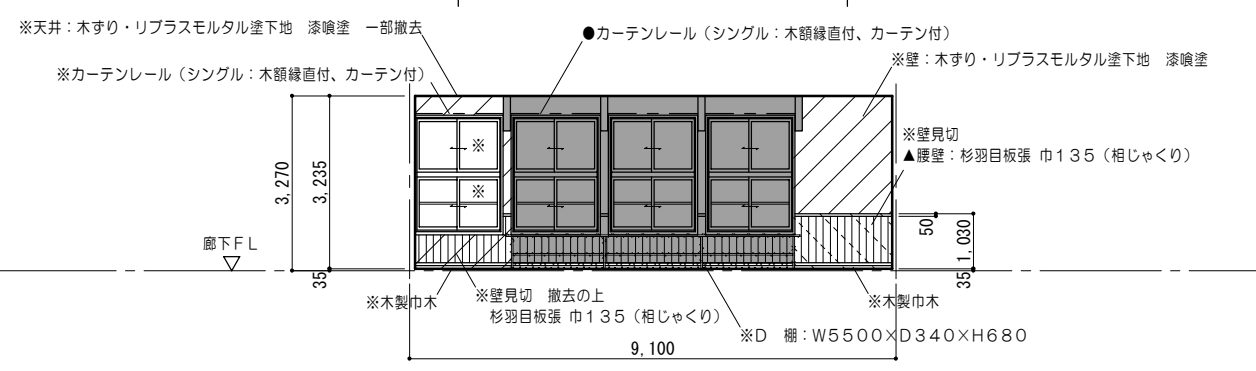
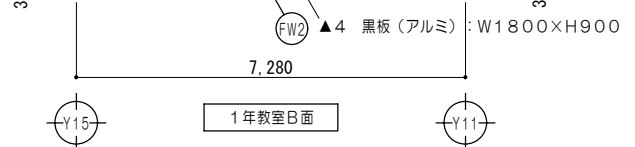
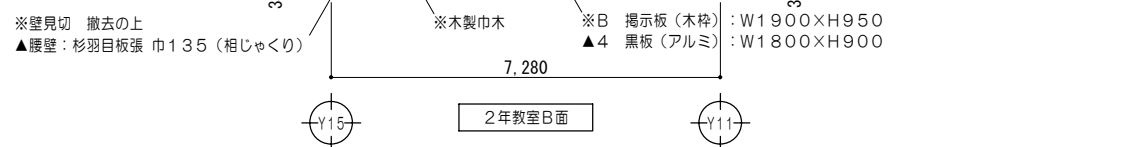
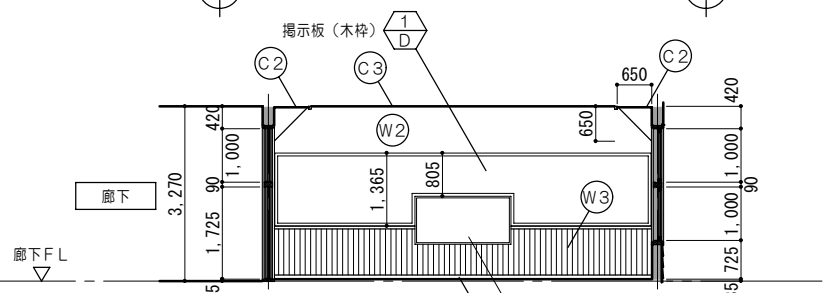
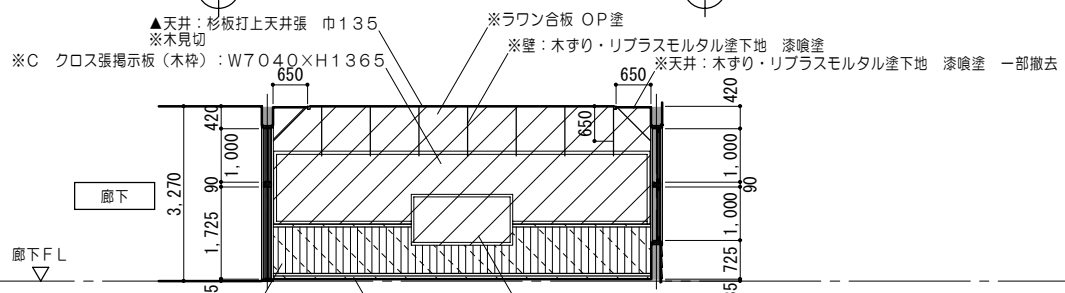
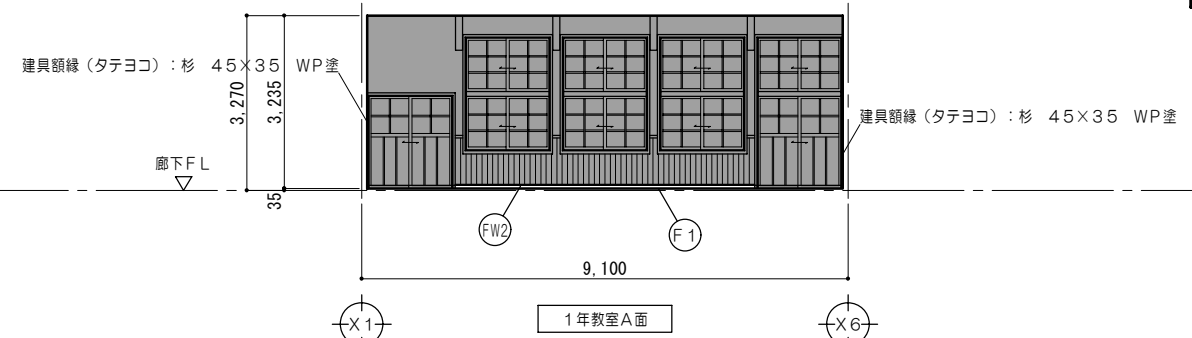
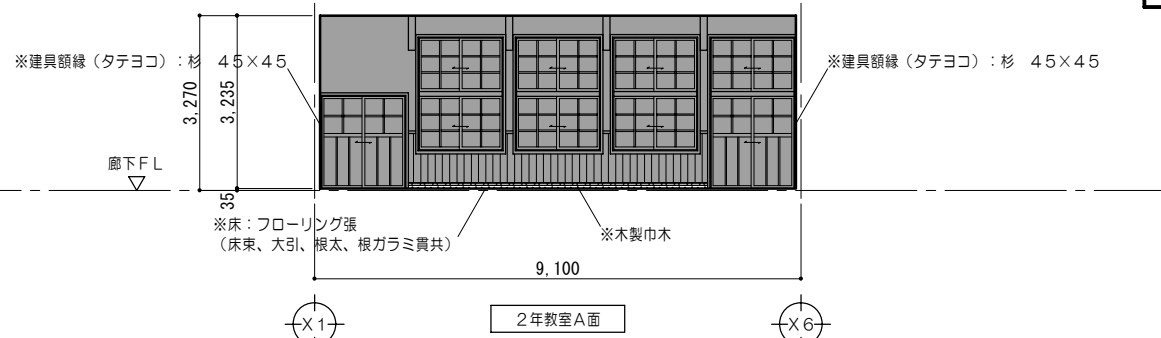


凡例 (工事内容)	
	既設のままを示す
	仕上材撤去
	仕上材取外シ・下地撤去
	仕上・下地共撤去
	家具撤去を示す
	固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。
●	既設のままを示す
▲	取外シ・再取付を示す
※	解体・撤去を示す



凡例 (工事内容)	
	家具詳細図番号を示す
	各部詳細図番号を示す
▲	再取付を示す

仕上概要	
(F2)	ヒノキ板張 巾90 (乱尺) 再取付 WP塗 (RA種)
(FW1)	木製巾木 (杉) H135 WP塗
(W4)	杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 50×50 WP塗
(W5)	杉羽目板ア9張 巾135 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 50×50 WP塗
(W6)	木すり (杉) 7×40 リプラスモルタル塗ア20 漆喰塗
(C3)	杉板打上天井張ア7.5 巾135 再取付 (取外シ分) WP塗替 (RA種) 木見切 (杉) 45×55 WP塗

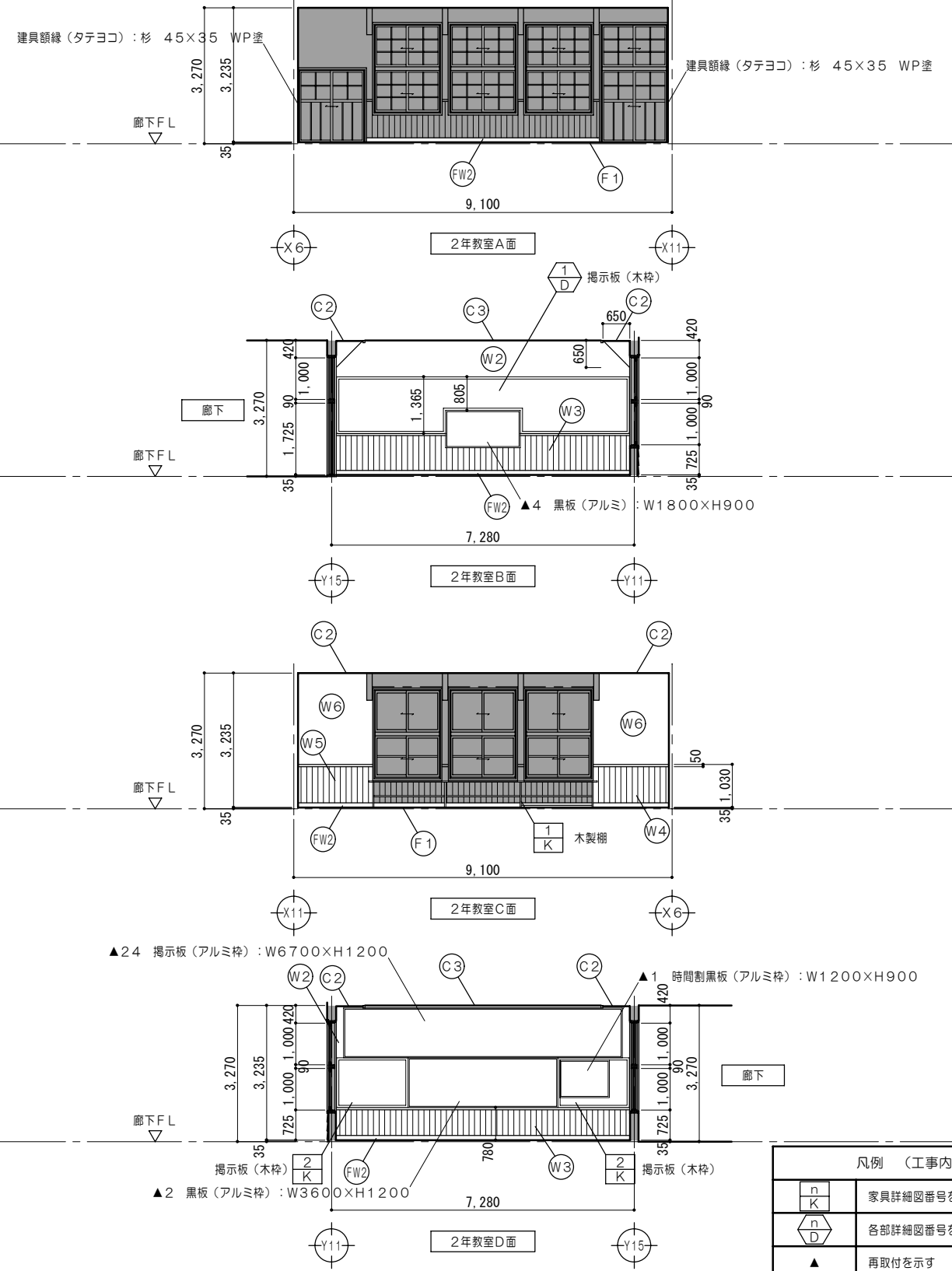
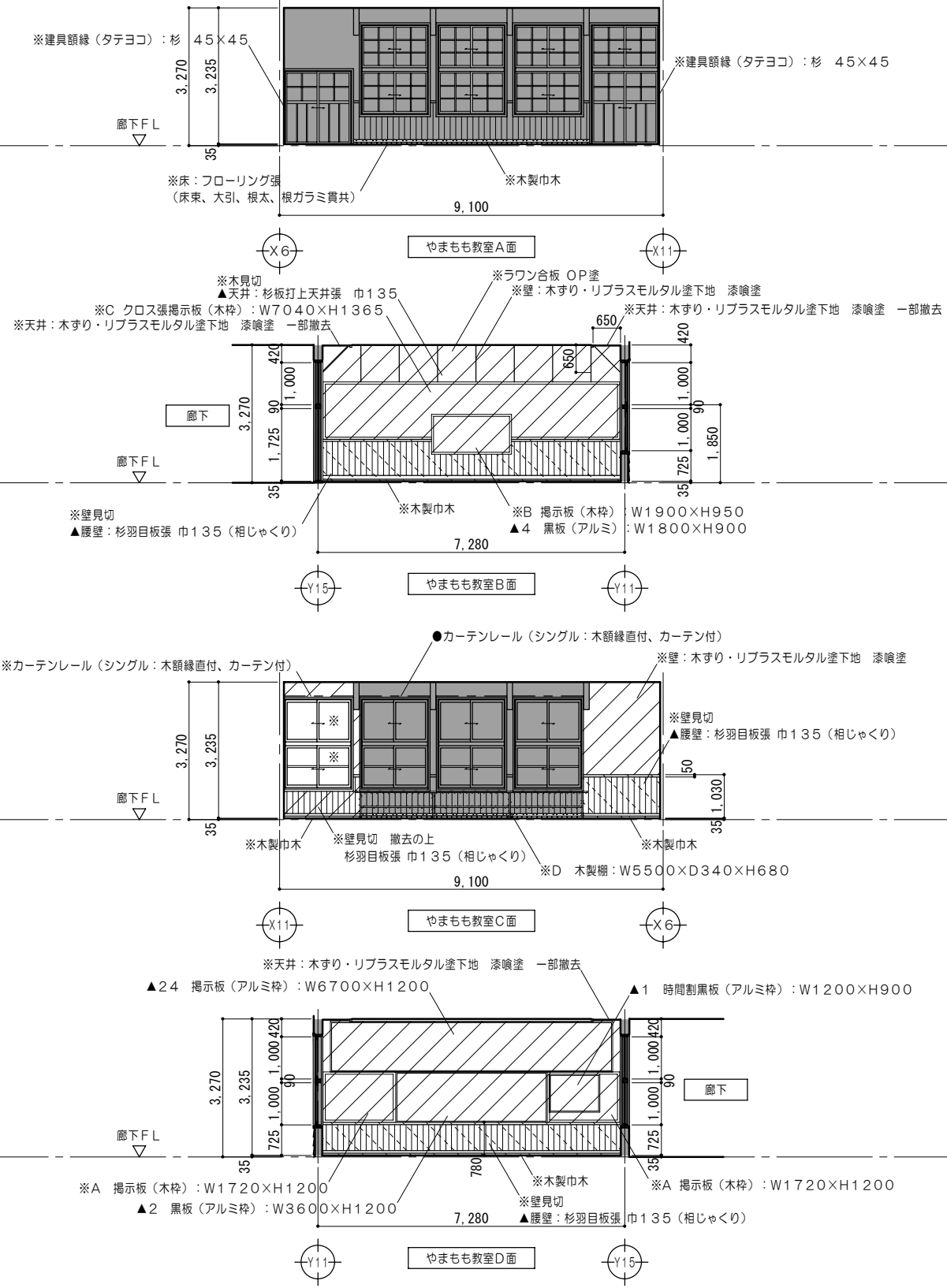


凡例 (工事内容)	
	家具詳細図番号を示す
	各部詳細図番号を示す
	再取付を示す

仕上概要

凡例 (工事内容)		仕上概要	
	既設のままを示す	(F1) ヒノキ圧密フロアリング15張 巾90 乱R (上小小節) WP塗	(W3) PBア12.5+PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 40x50 WP塗
	仕上材取外シ	(FW2) 木製巾木 (杉) H110 WP塗	(W4) 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 50x50 WP塗
	仕上材取外シ・下地撤去	(W2) PBア12.5+PBア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	(W5) 杉羽目板ア9張 巾135 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 50x50 WP塗
	仕上・下地共撤去		(W6) 木製巾木 (杉) 7x40 リプラスモルタル塗ア20 漆喰塗
	家具撤去を示す		(W9) PBア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗
	固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。		(W16) PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 40x50 WP塗
	取外シ・再取付を示す		(C2) 漆喰塗 撤去分新設
	解体・撤去を示す		(C3) 杉板打上天井張 巾135 再取付 (取外シ分) WP塗替 (RA種) 木見切 (杉) 45x55 WP塗

特記事項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日 工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A53
	株式会社 前野建築設計	意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年3月28日 図面名称	改修前 改修後 <北棟> 展開図 No.1	縮尺	1/100

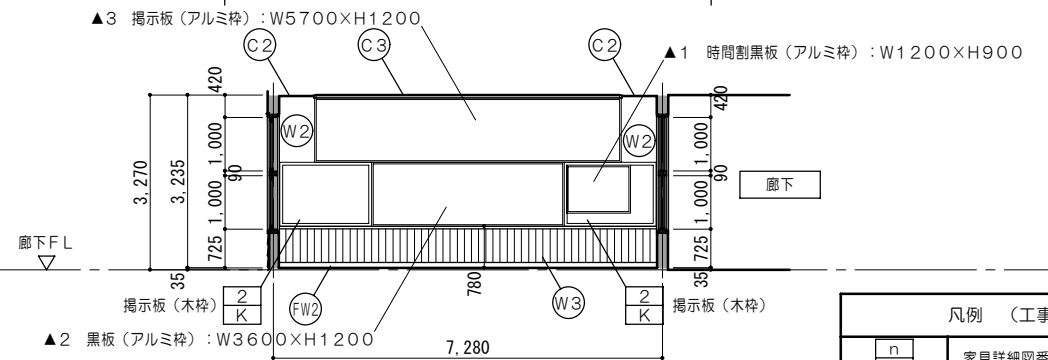
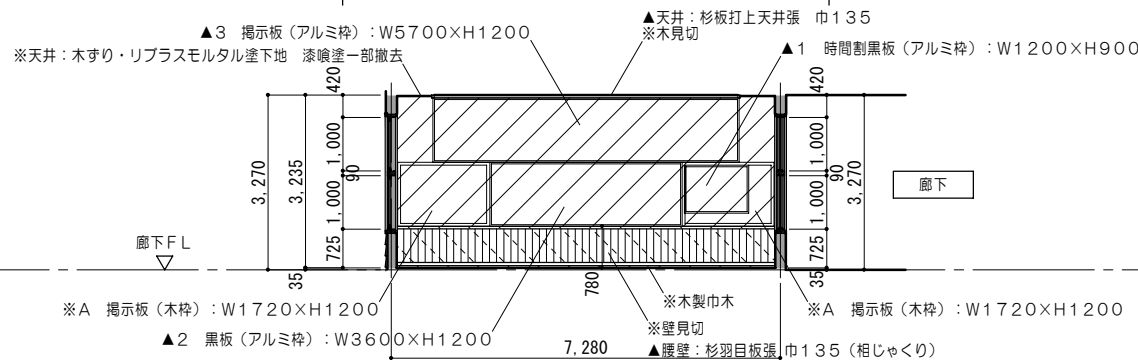
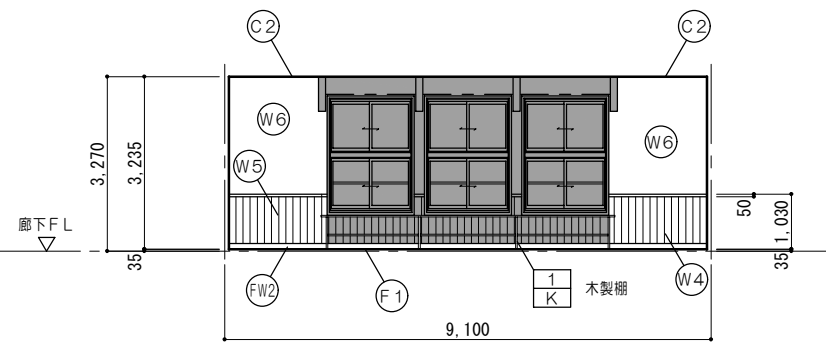
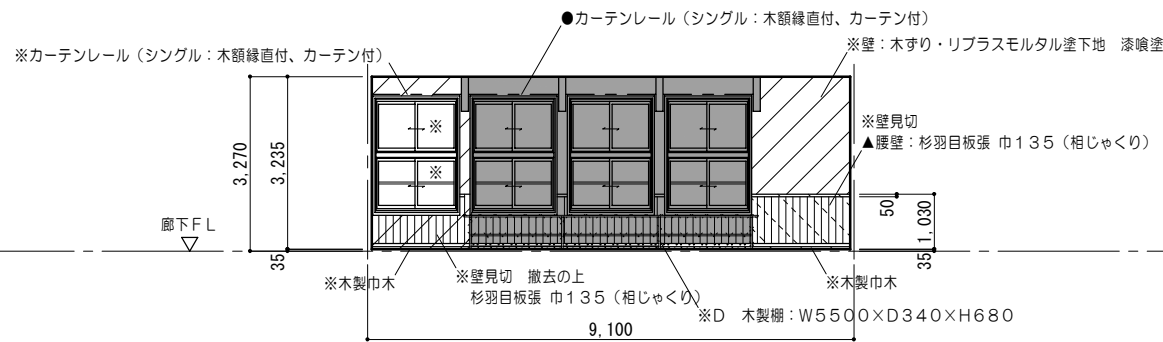
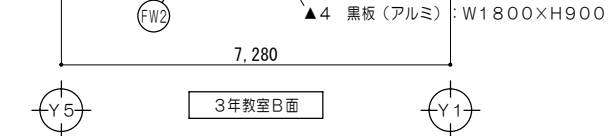
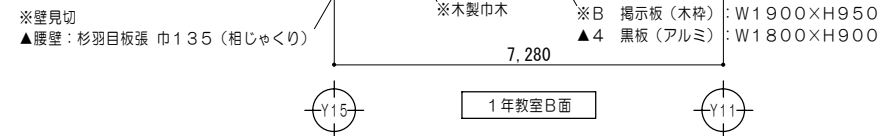
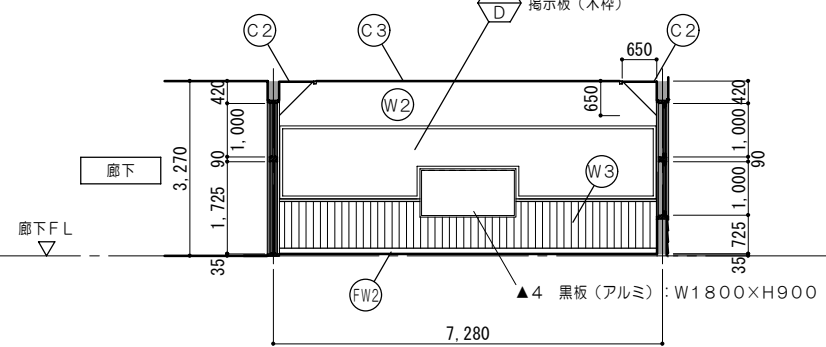
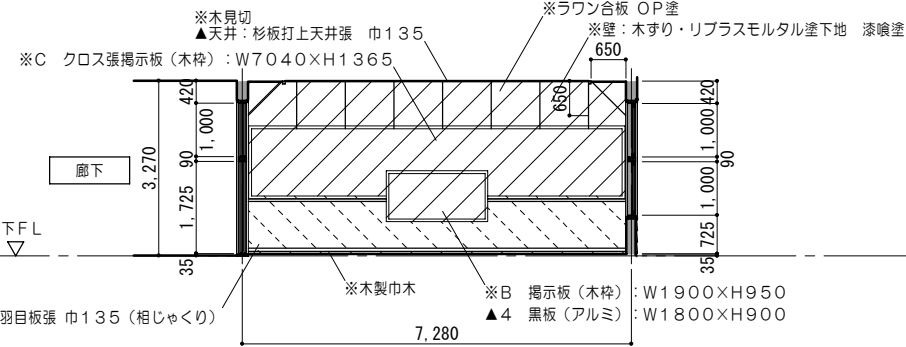
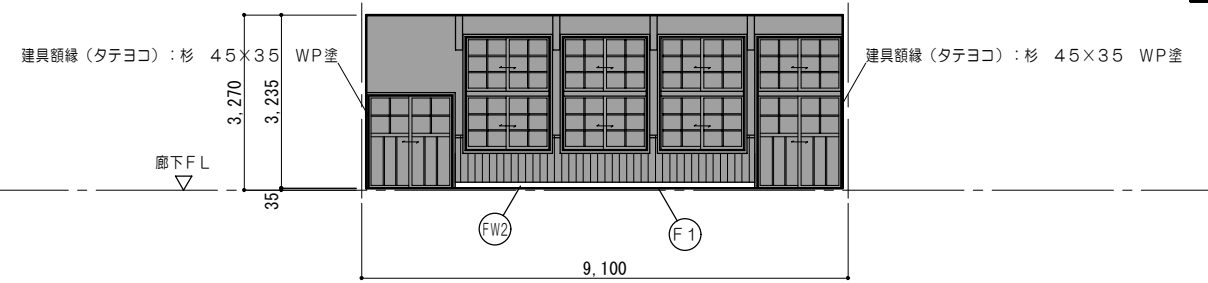
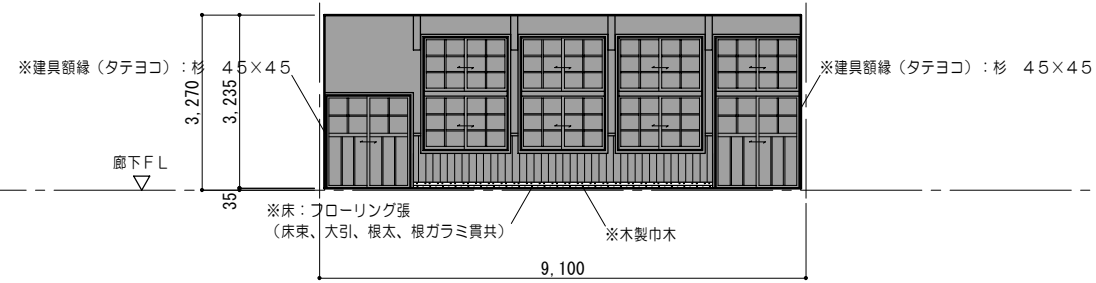


凡例 (工事内容)	
	家具詳細図番号を示す
	各部詳細図番号を示す
	再取付を示す

仕上概要

凡例 (工事内容)		仕上概要	
	既設のままを示す	(F1) ヒノキ圧フローリングA15張 巾90 乱尺(上小小節) WP塗	(W3) PBア12.5+PBア12.5 杉羽目板張(相じゃくり)再取付 WP塗替(RA種) 壁見切(杉)40×50 WP塗
	仕上材取外シ	(FW2) 木製巾木(杉) H110 WP塗	(W4) 杉羽目板張(相じゃくり)再取付 WP塗替(RA種) 壁見切(杉)40×50 WP塗
	仕上材取外シ・下地撤去	(W2) PBア12.5+PBア12.5 下塗用 石膏プaster 左官工下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	(W5) 杉羽目板A9張 巾135(相じゃくり)WP塗 壁見切(杉)50×50 WP塗
	仕上・下地共撤去		(W6) 木すり(杉)7×40 リプラスモルタル塗A20 漆喰塗
			(C2) 漆喰塗 撤去分新設
			(C3) 杉板打上天井張 巾135 再取付(取外シ分) WP塗替(RA種) 木見切(杉)45×55 WP塗





凡例 (工事内容)	
	家具詳細図番号を示す
	各部詳細図番号を示す
	再取付を示す

仕上概要

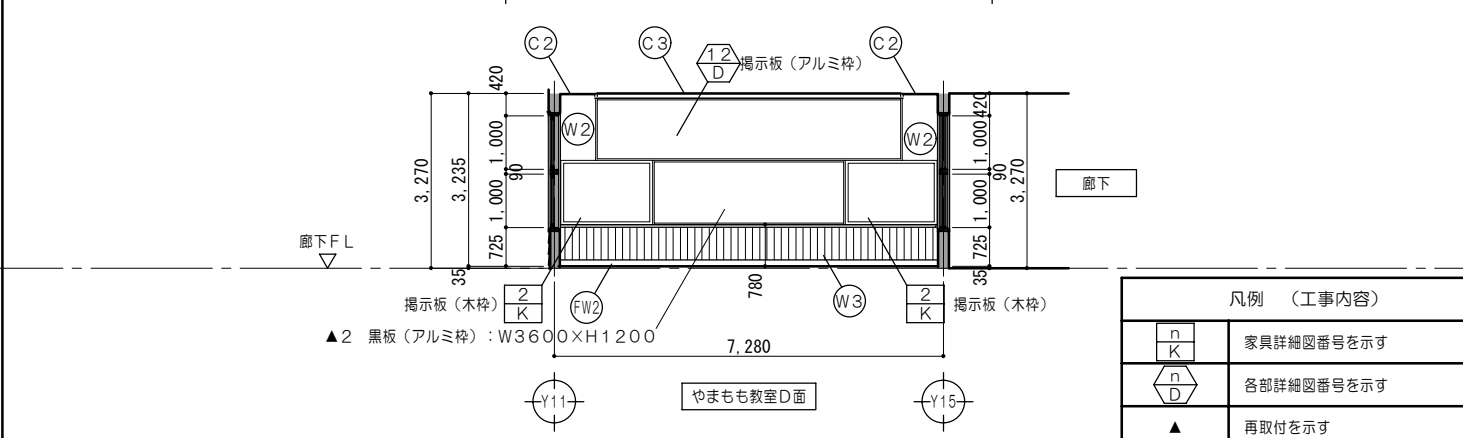
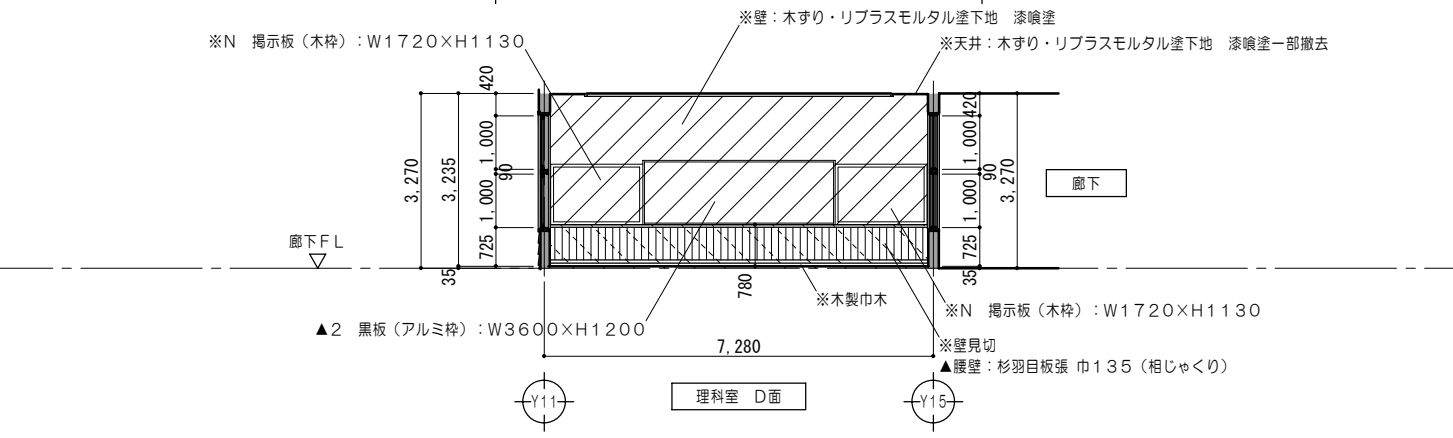
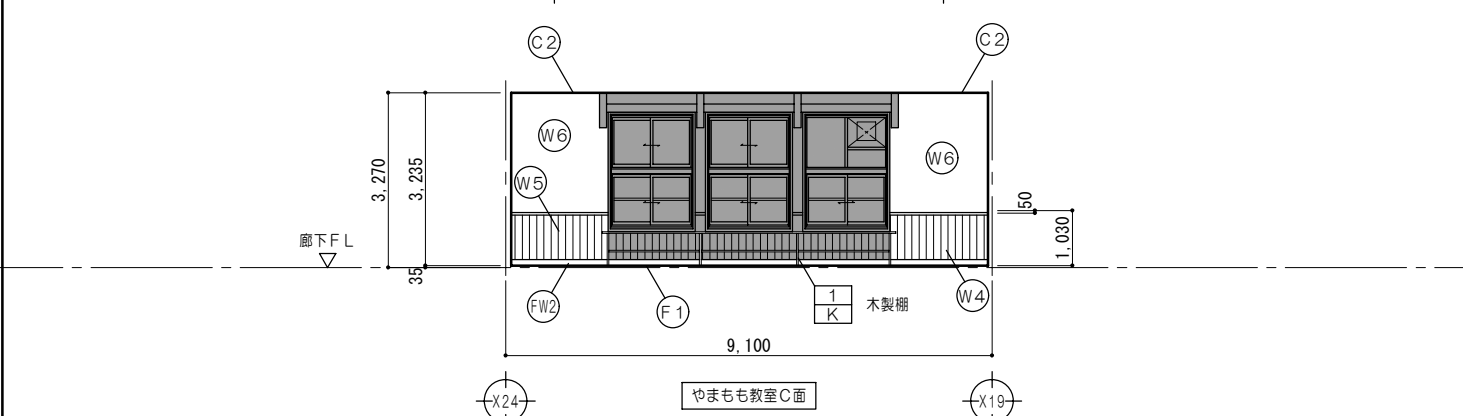
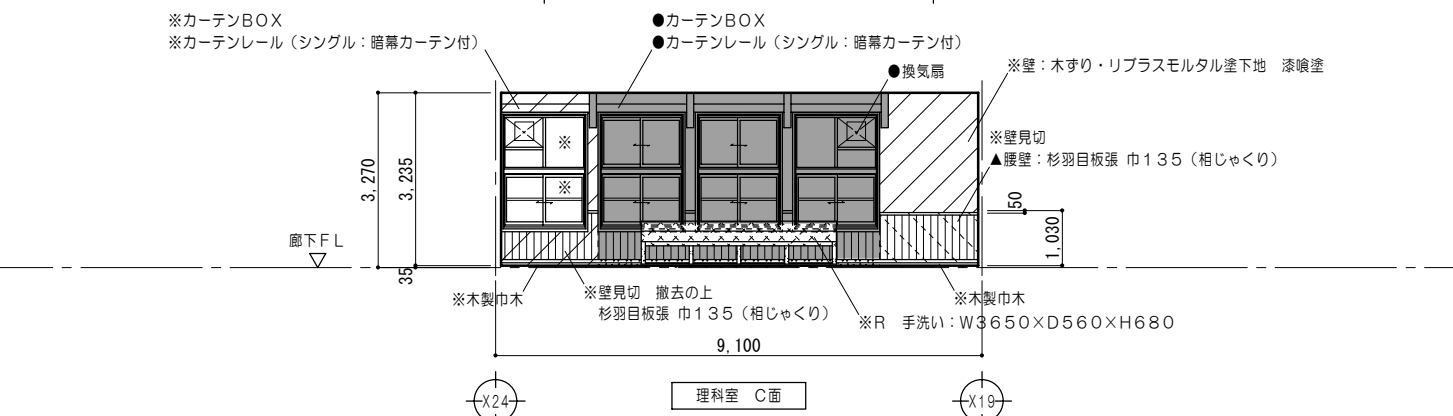
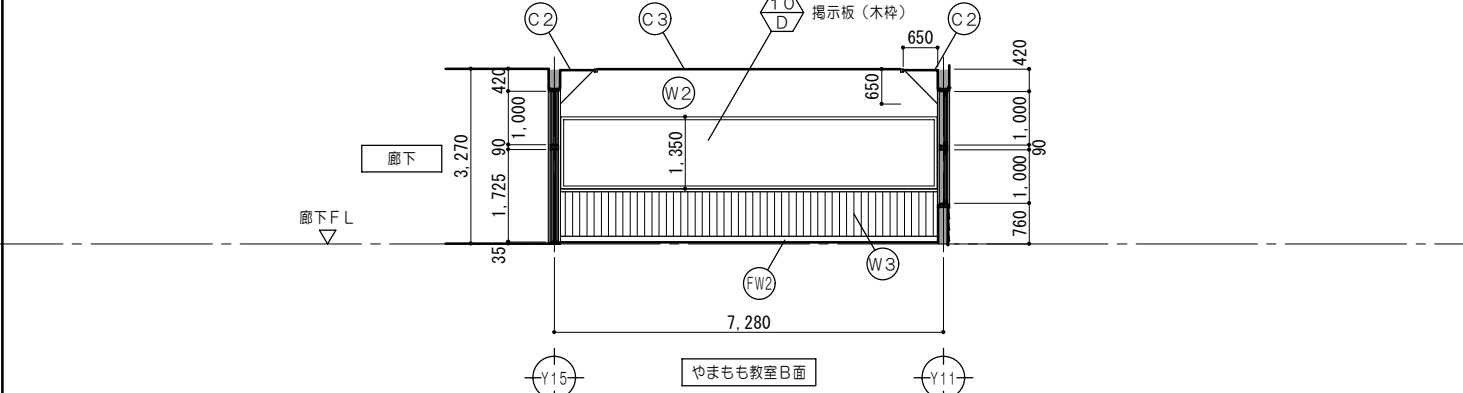
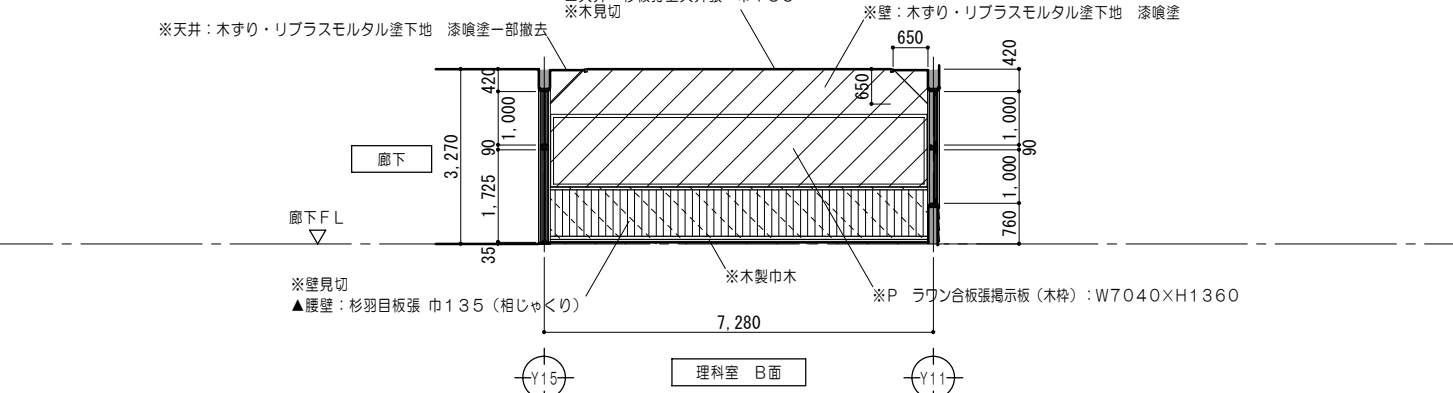
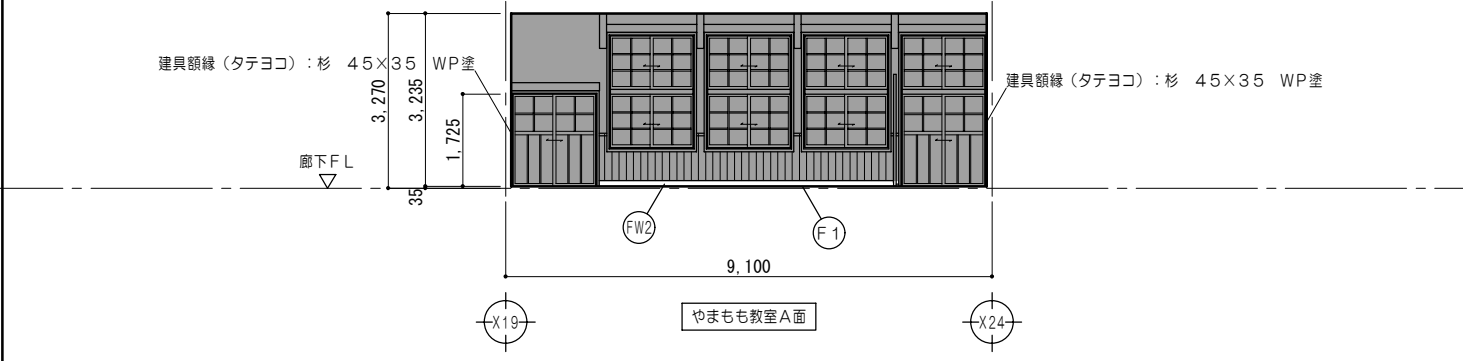
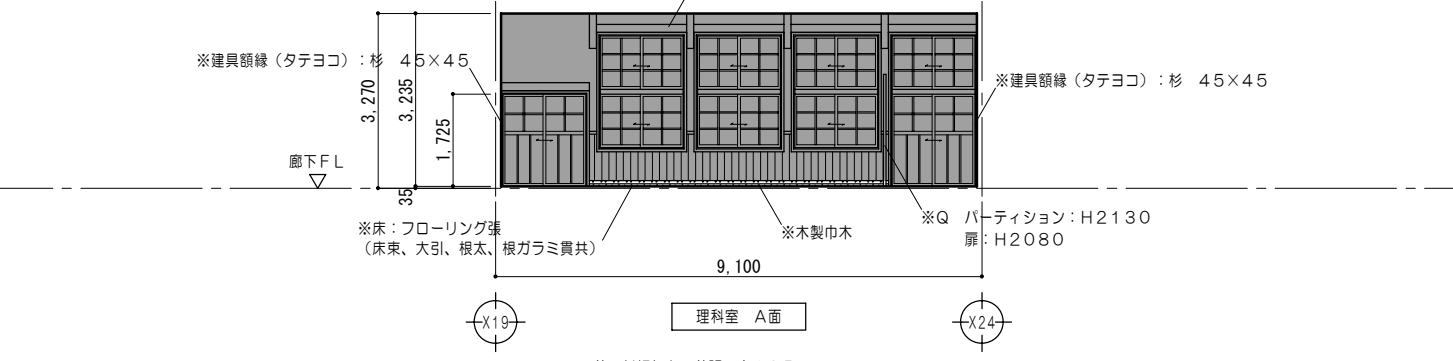
凡例 (工事内容)		仕上概要	
	既設のままを示す	F1	ヒノキ圧フローリングA15張 巾90 乱尺 (上小小節) WP塗
	仕上材取外シ	W3	PBア12.5+PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 40x50 WP塗
	仕上材取外シ・下地撤去	W4	杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 50x50 WP塗
	仕上・下地共撤去	W5	PBア12.5+PBア12.5 杉羽目板9張 巾135 (相じゃくり) WP塗 下塗用 石膏プaster 左目工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗
	家具撤去を示す	W6	木すり (杉) 7x40 リプラスモルタル塗ア20 漆喰塗
	固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。	C2	漆喰塗 撤去分新設
	解体・撤去を示す	C3	杉板打天井張 巾135 再取付 (取外シ分) WP塗替 (RA種) 木見切 (杉) 45x55 WP塗

特記事項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日 工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A55
	株式会社 前野建築設計	意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年3月28日 図面名称	改修前 改修後 <北棟> 展開図No.3	縮尺	1/100

校舎北棟

改修前

改修後



凡例 (工事内容)

	家具詳細図番号を示す
	各部詳細図番号を示す
	再取付を示す

凡例 (工事内容)

	既設のままを示す		仕上材取外シ		家具撤去を示す		既設のままを示す
	仕上材取外シ・下地撤去		固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。		取外シ・再取付を示す		解体・撤去を示す
	仕上・下地共撤去						

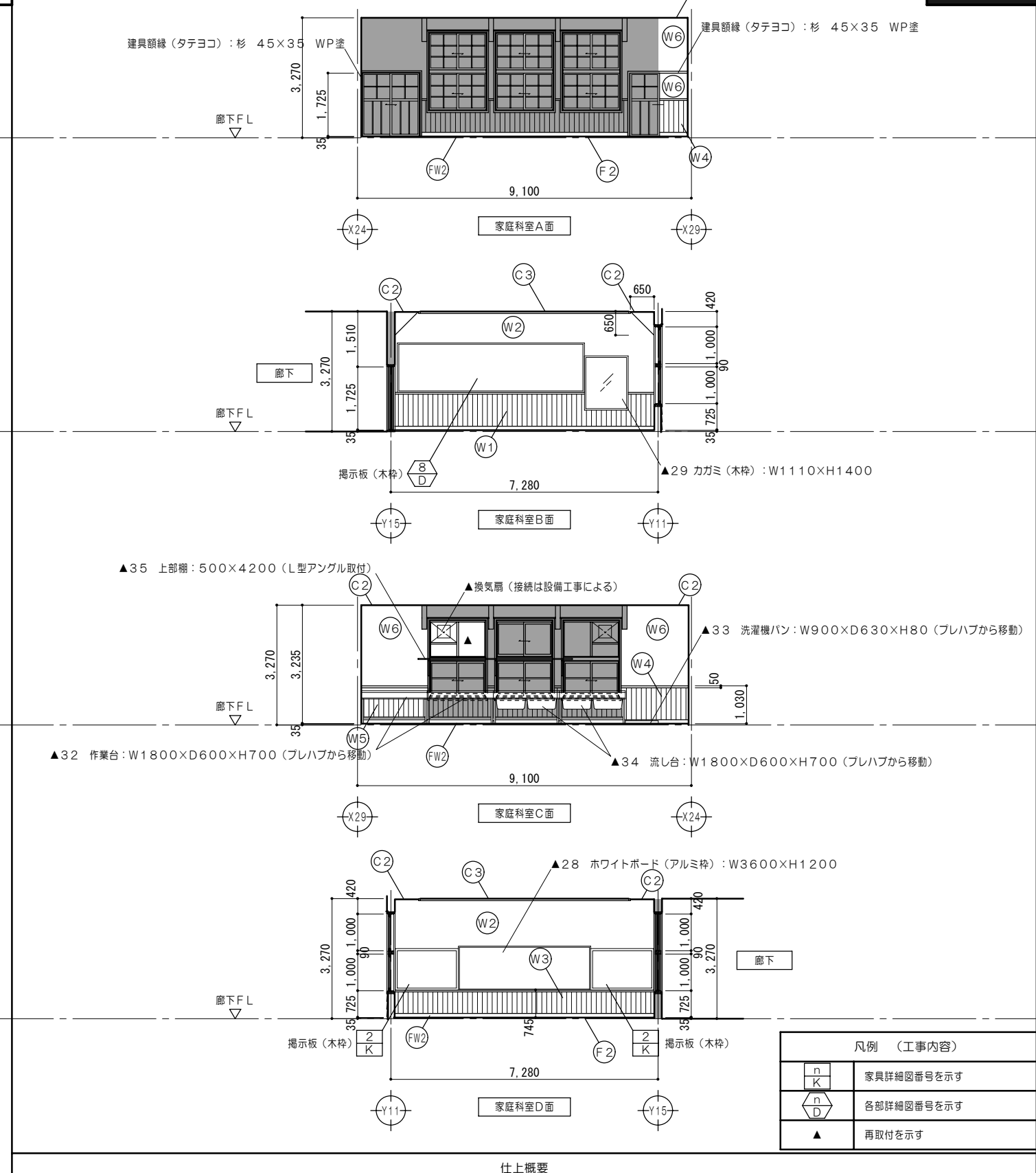
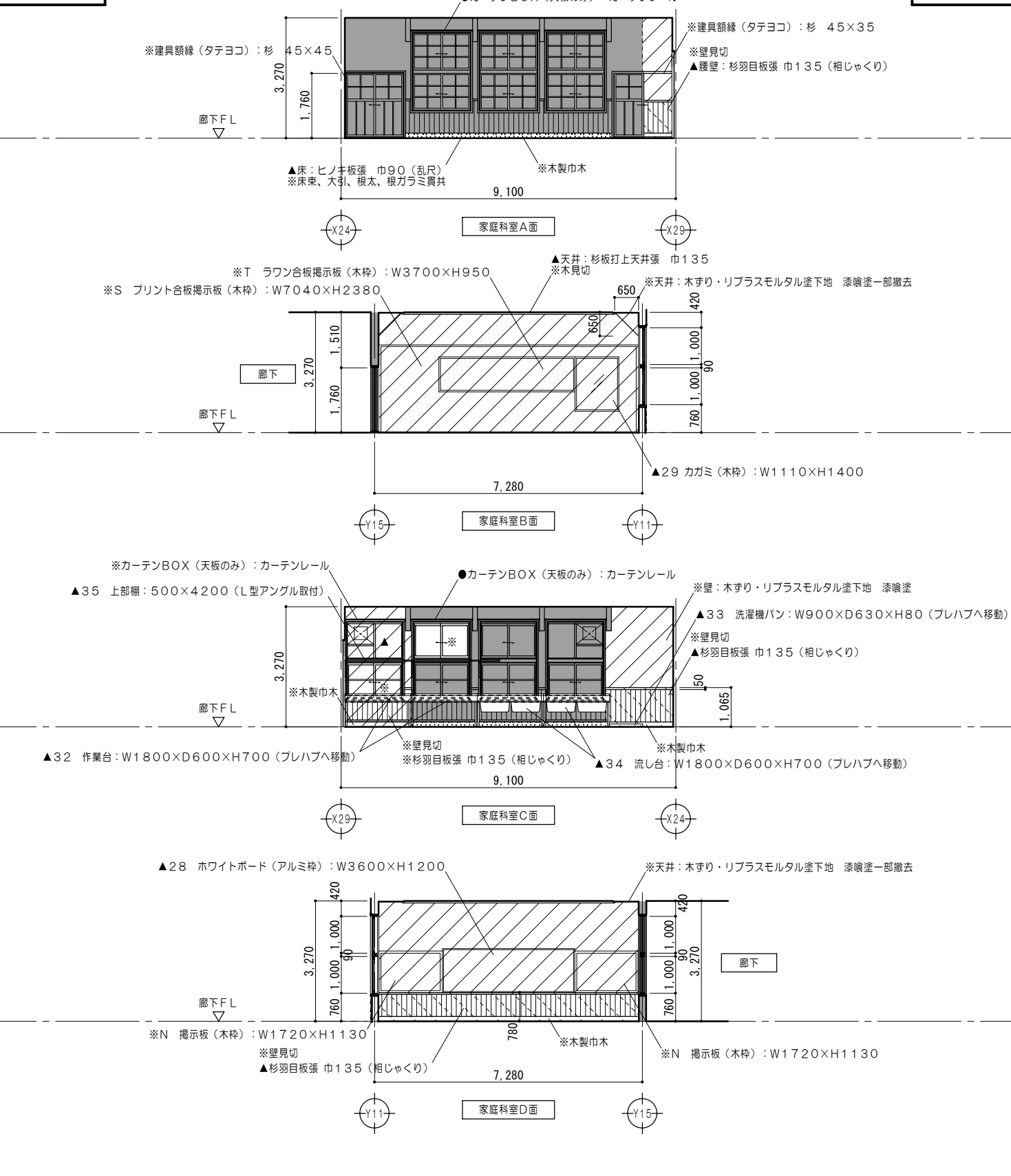
仕上概要

(F1) ヒノキ圧密フローリング 15張 巾90 乱尺 (上小小節) WP塗	(W3) PBア12.5+PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 40x50 WP塗	(W6) 木すり (杉) 7x40 リプラスモルタル塗ア20 漆喰塗	(C2) 漆喰塗 撤去分新設
(FW2) 木製巾木 (杉) H110 WP塗	(W4) 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 50x50 WP塗		(C3) 杉板打天井張 巾135 再取付 (取外シ分) WP塗替 (RA種) 木見切 (杉) 45x55 WP塗
(W2) PBア12.5+PBア12.5 下塗用 石膏プaster 左目工事下地用途布型接着増強剤 漆喰塗	(W5) 杉羽目板ア9張 巾135 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 50x50 WP塗		

校舎北棟

改修前

改修後



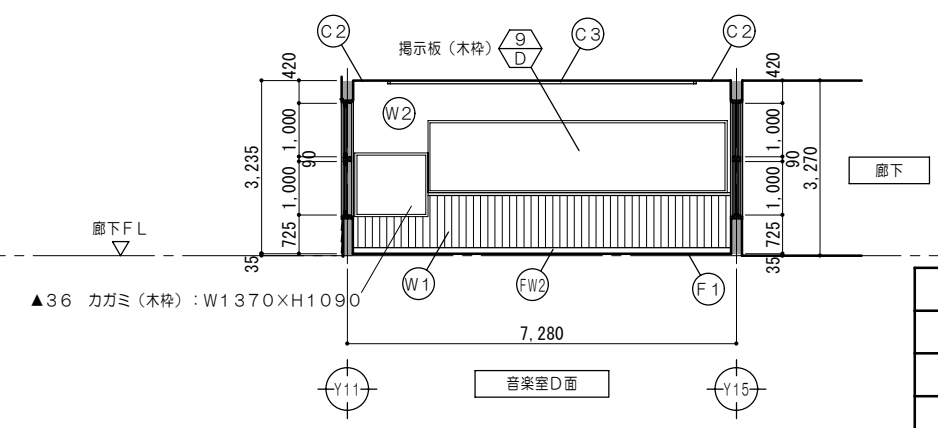
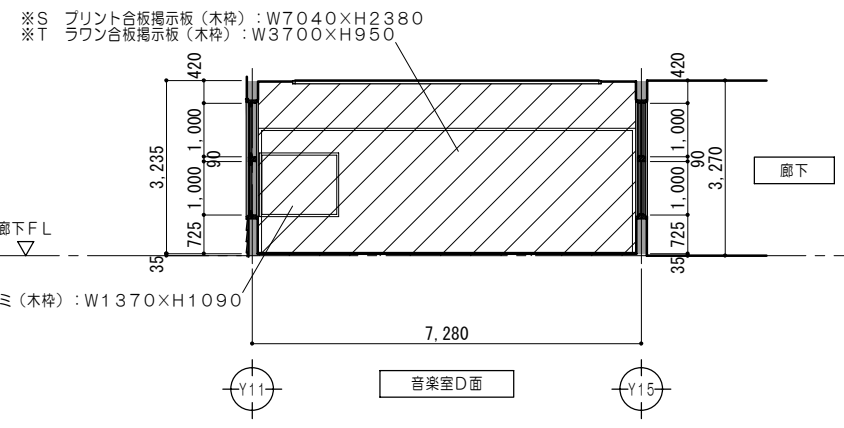
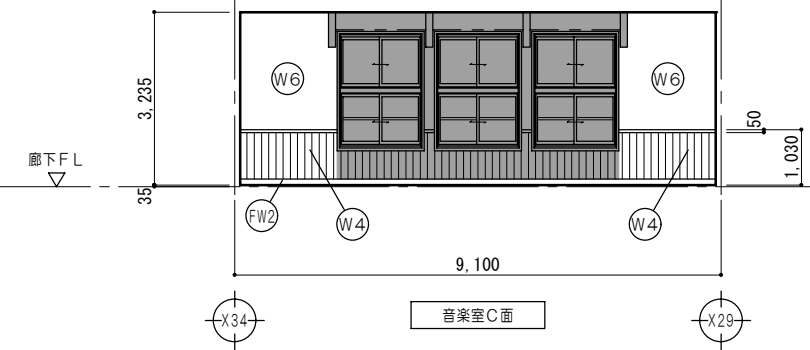
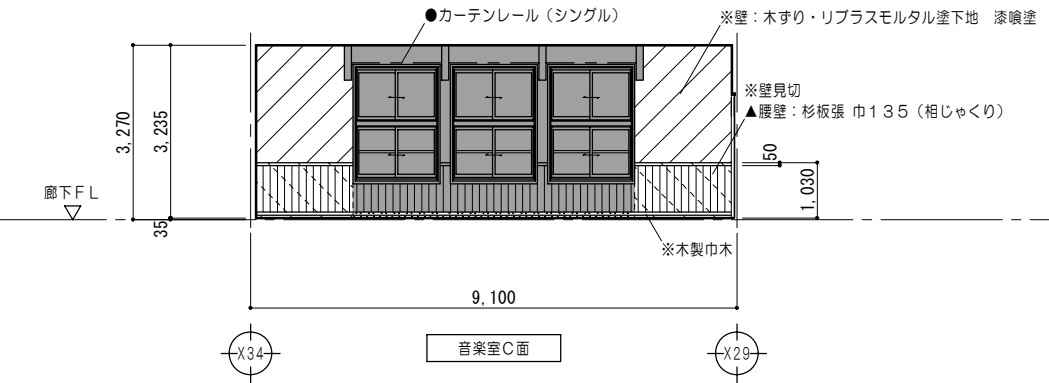
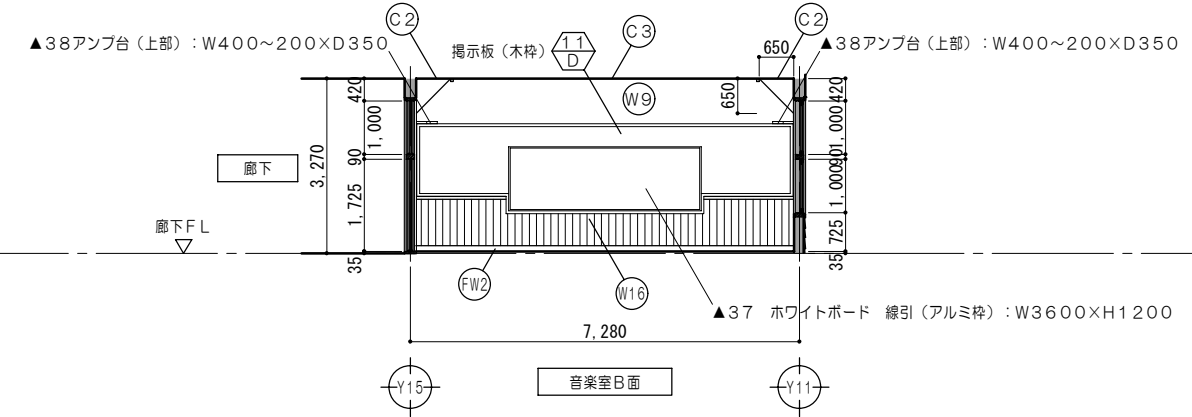
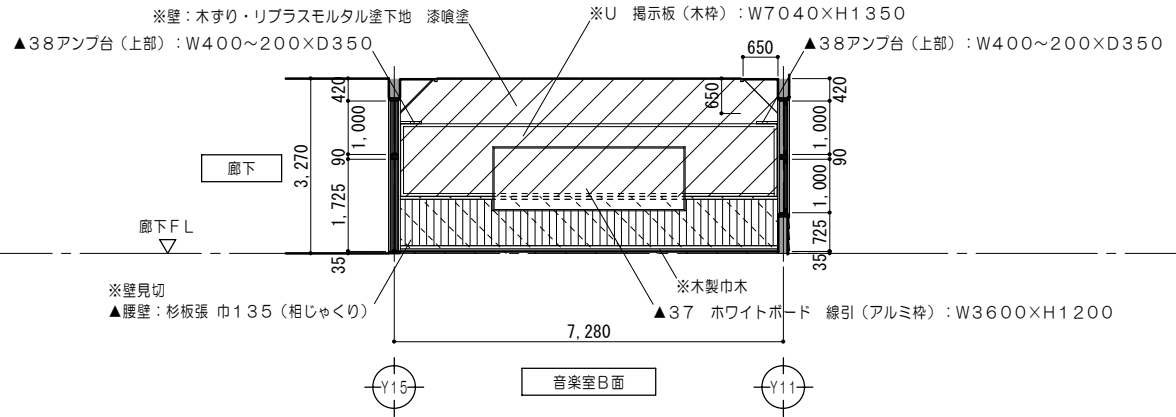
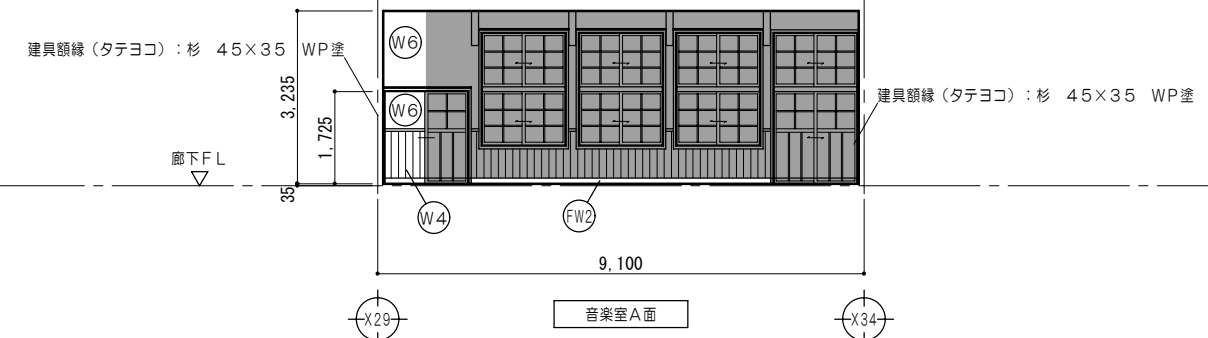
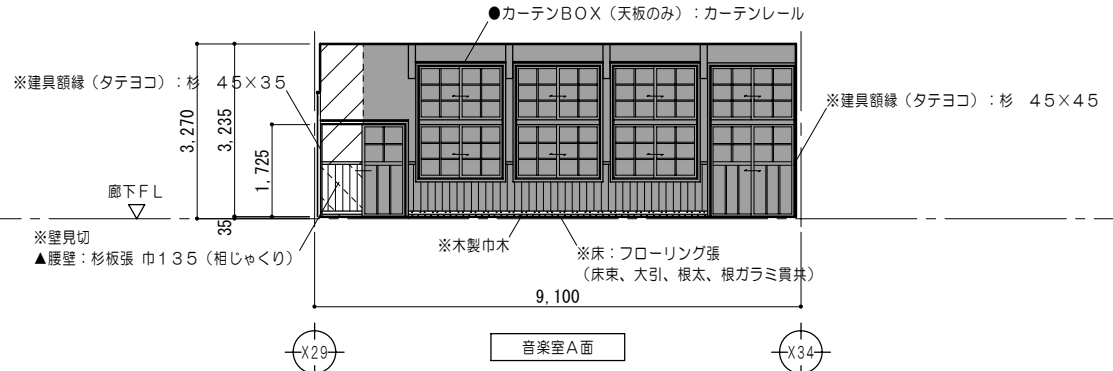
凡例 (工事内容)

	家具詳細図番号を示す
	各部詳細図番号を示す
	再取付を示す

仕上概要

(F2) ヒノキ板張 巾90 (乱尺) 再取付 WP塗 (RA種)	(W2) PBア12.5+PBア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗	(W5) 杉羽目板ア9張 巾135 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 50×50 WP塗	(C2) 漆喰塗 撤去分新設
(FW2) 木製巾木 (杉) H110 WP塗	(W3) PBア12.5+PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 40×50 WP塗	(W6) 木すり (杉) 7×40 リプラスモルタル塗ア20 漆喰塗	(C3) 杉板打上天井張 巾135 再取付 (取外シ分) WP塗替 (RA種) 木見切 (杉) 45×55 WP塗
(W1) PBア12.5+PBア12.5 杉羽目板ア9張 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 40×50 WP塗	(W4) 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 50×50 WP塗		

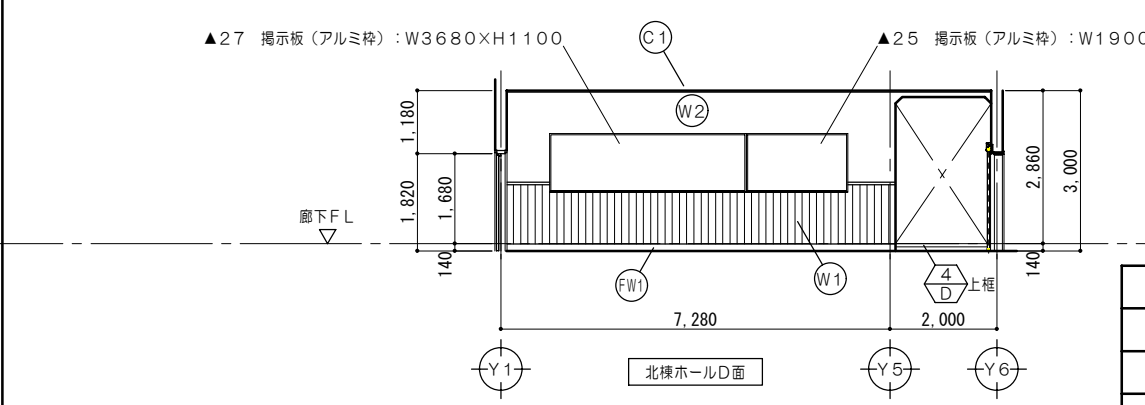
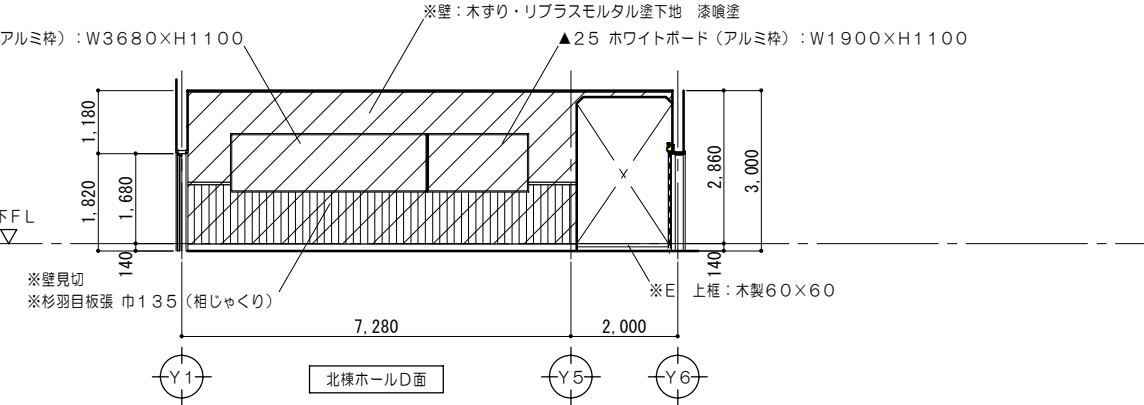
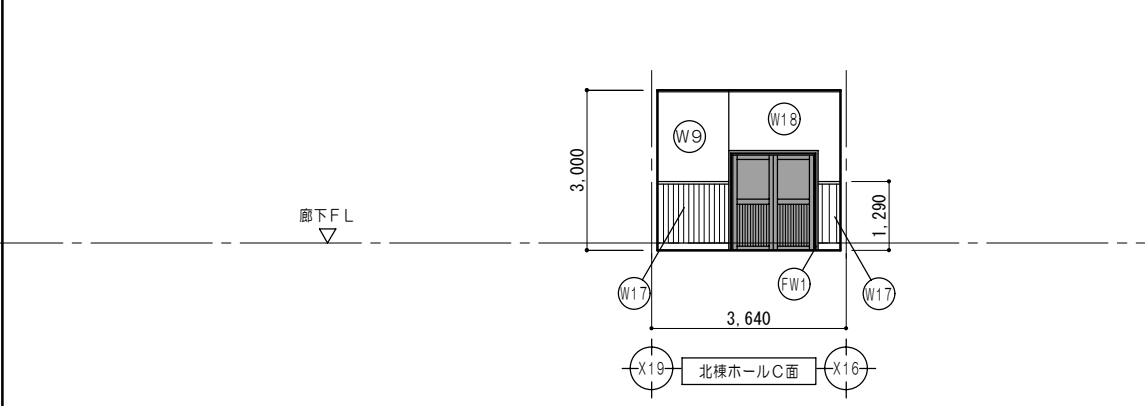
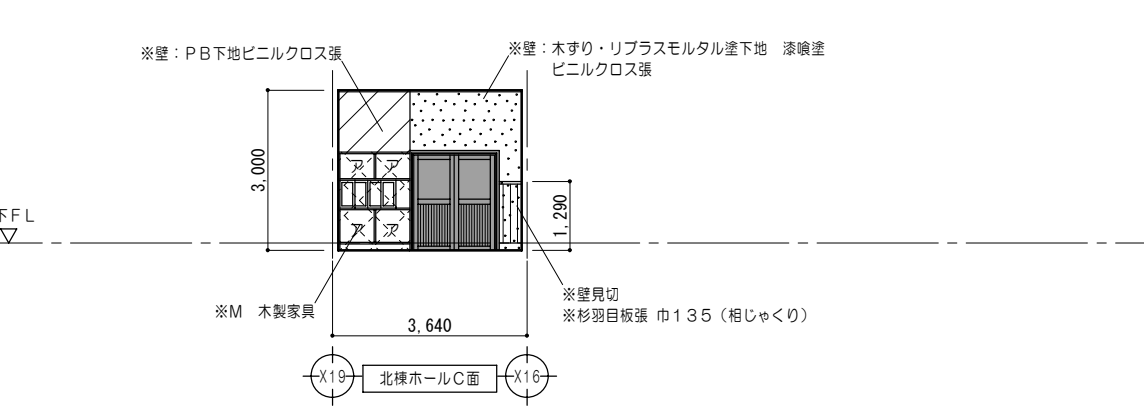
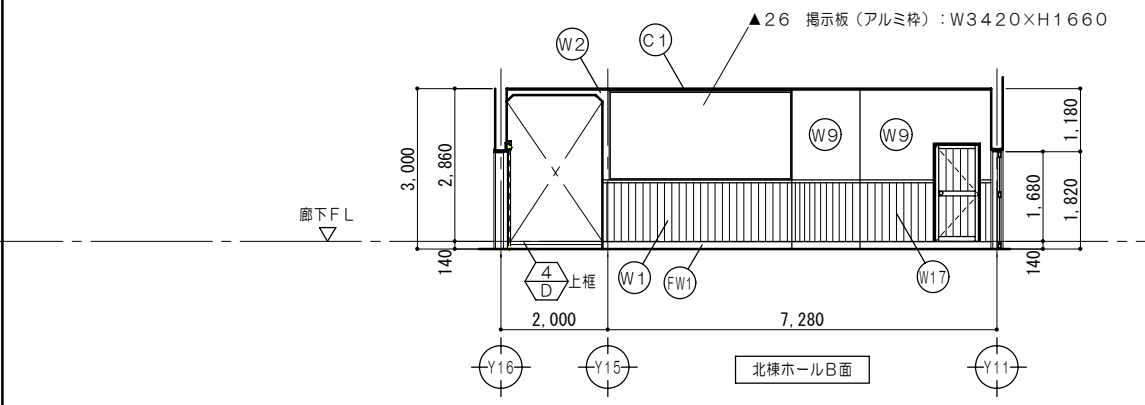
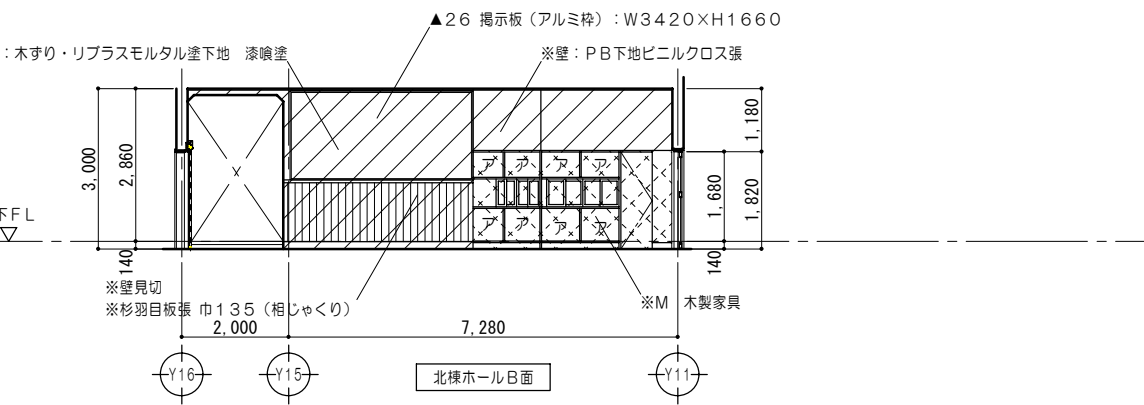
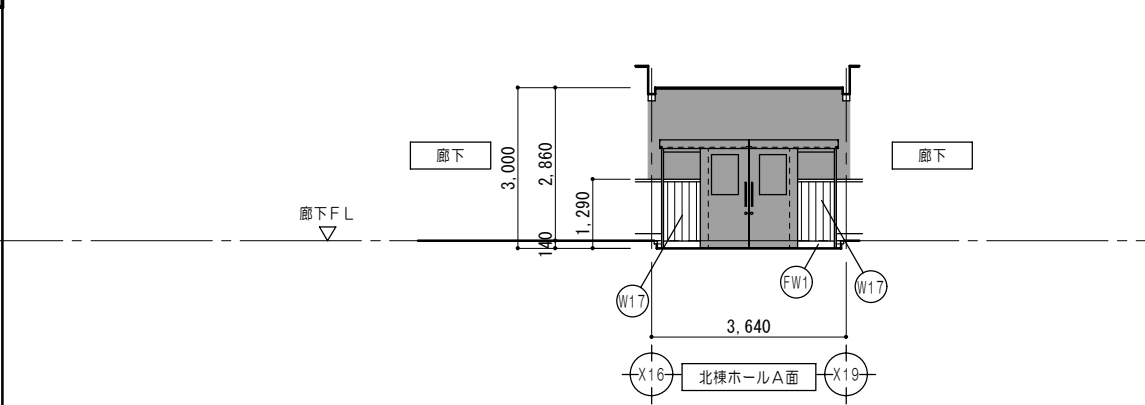
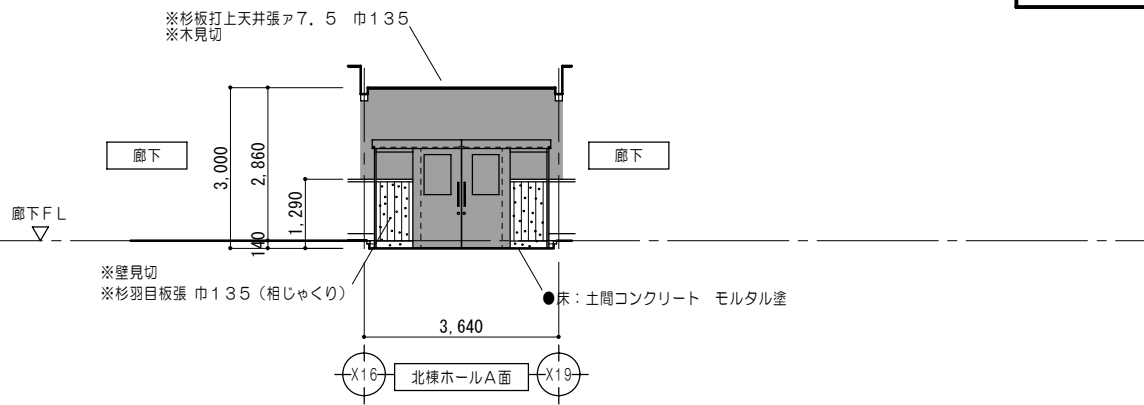
特記事項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像	意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝 意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩	設計年月日 工事名称 平成25年 3月28日 白川小学校耐震工事設計	図面番号 A57
			図面名称 改修前 改修後 <北棟>展開図 No.5	縮尺 1/100



凡例 (工事内容)	
	家具詳細図番号を示す
	各部詳細図番号を示す
	再取付を示す

凡例 (工事内容)			
	既設のままを示す		仕上材取外シ
	仕上材取外シ・下地撤去		家具撤去を示す
	仕上・下地共撤去		既定のままを示す
			取外シ・再取付を示す
			解体・撤去を示す

	ヒノキ圧密フローリング15張 巾90 乱尺 (上小小節) WP塗		PBア12.5+PBア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗		木すり (杉) 7x40 リプラスモルタル塗ア20 漆喰塗		漆喰塗 撤去分新設
	木製巾木 (杉) H110 WP塗		PBア12.5+PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 40x50 WP塗		PBア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗		杉板打上天井張 巾135 再取付 (取外シ分) WP塗替 (RA種) 木見切 (杉) 45x55 WP塗
	PBア12.5+PBア12.5 杉羽目板ア9張 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 40x50 WP塗		杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 50x50 WP塗		PBア12.5 杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 40x50 WP塗		

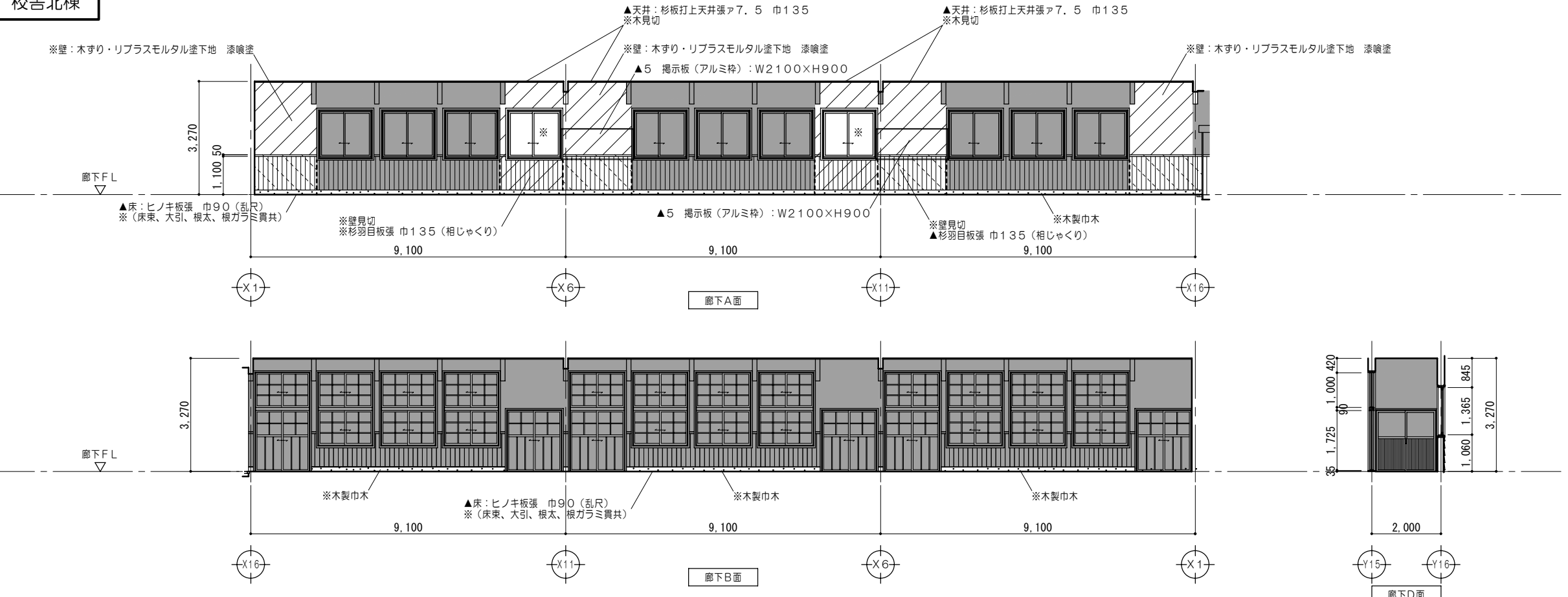


凡例 (工事内容)	
○n/K	家具詳細図番号を示す
○n/D	各部詳細図番号を示す
▲	再取付を示す

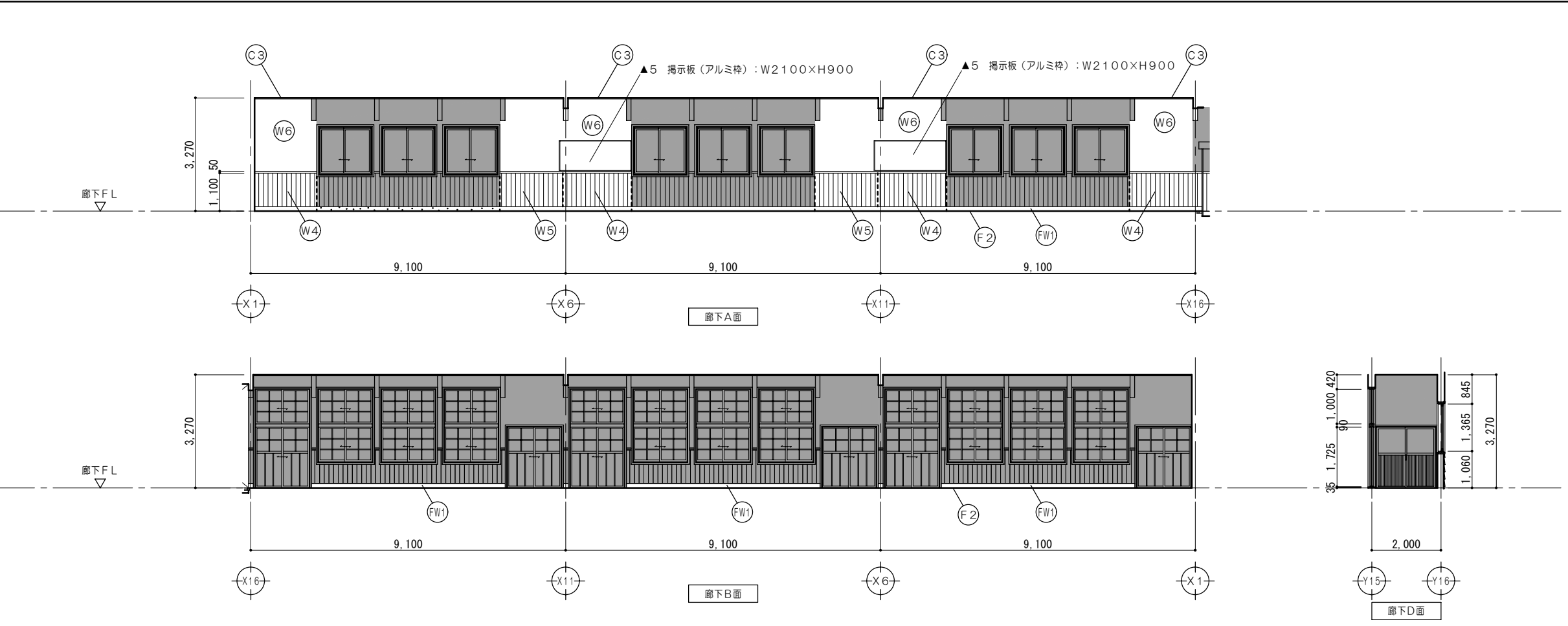
凡例 (工事内容)	
■	既設のままを示す
○	仕上材撤去
○	家具撤去を示す
○	仕上材取外シ・下地撤去
○	固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。
○	既設のままを示す
○	仕上・下地共撤去
○	固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。
○	取外シ・再取付を示す
○	解体・撤去を示す

仕上概要			
○FW1	木製巾木(杉) H135 WP塗	○W2	P Bア12.5+P Bア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗
○W1	P Bア12.5+P Bア12.5 杉羽目板ア9張(相じゃくり) WP塗 壁見切(杉)40×50 WP塗	○W9	P Bア12.5 下塗用 石膏プラスター 左官工事下地用塗布型接着増強剤 漆喰塗
○W17	杉羽目板ア9張 巾135 (相じゃくり) WP塗 壁見切(杉)40×50 WP塗	○W18	既設木すり下地 リプラスモルタル塗ア20 漆喰塗
○C1	杉板打上天井張ア7.5 巾135 WP塗 木見切(杉)45×55 WP塗		

特 記 事 項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日 工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A59
	株式会社 前野 建築 設計	意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年3月28日 図面名称	改修前 改修後 <北棟>展開図No.7	縮尺	1/100



凡例 (工事内容)	
	既設のままを示す
	仕上材撤去
	仕上材取外シ・下地撤去
	仕上・下地共撤去
	家具撤去を示す
	固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。
●	既設のままを示す
▲	取外シ・再取付を示す
※	解体・撤去を示す



凡例 (工事内容)	
	家具詳細図番号を示す
	各部詳細図番号を示す
▲	再取付を示す

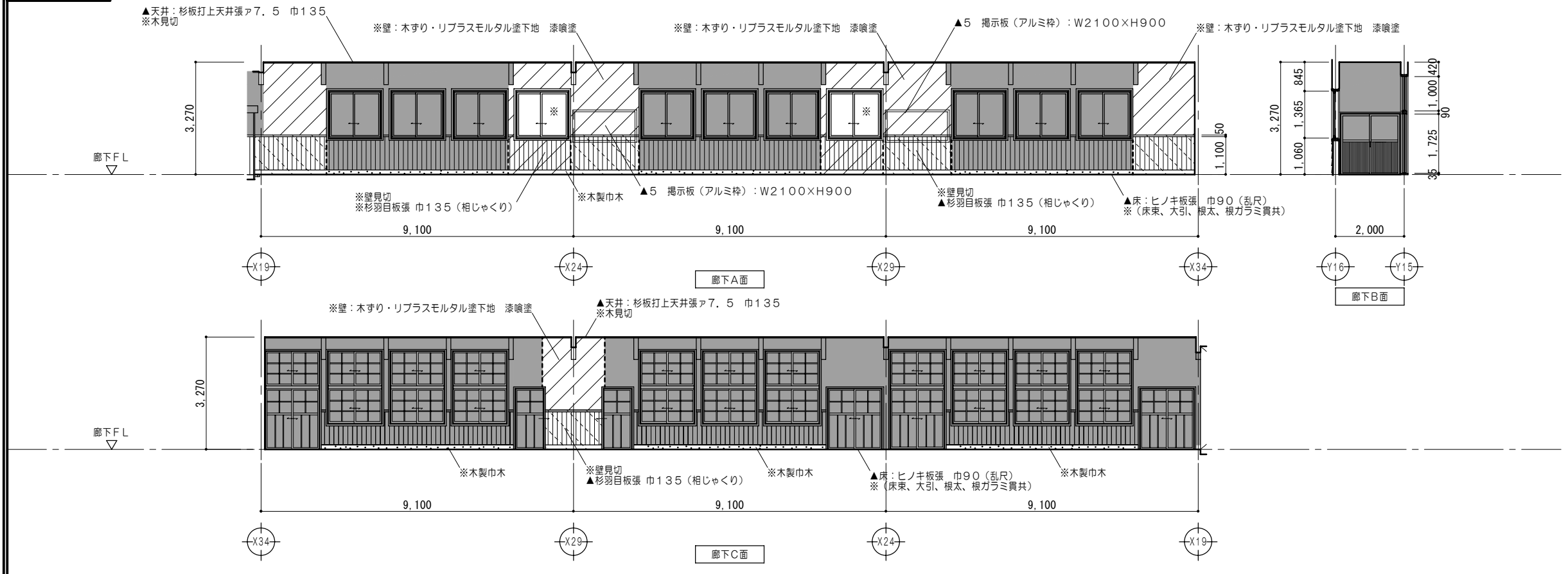
仕上概要	
(F2)	ヒノキ板張 巾90 (乱尺) 再取付 WP塗 (RA種)
(FW1)	木製巾木 (杉) H135 WP塗
(W4)	杉羽目板張 (相じゃくり) 再取付 WP塗替 (RA種) 壁見切 (杉) 50x50 WP塗
(W5)	杉羽目板ア9張 巾135 (相じゃくり) WP塗 壁見切 (杉) 50x50 WP塗
(W6)	木すり (杉) 7x40 リプラスモルタル塗ア20 漆喰塗
(C3)	杉板打上天井張ア7.5 巾135 再取付 (取外シ分) WP塗替 (RA種) 木見切 (杉) 45x55 WP塗

特記事項

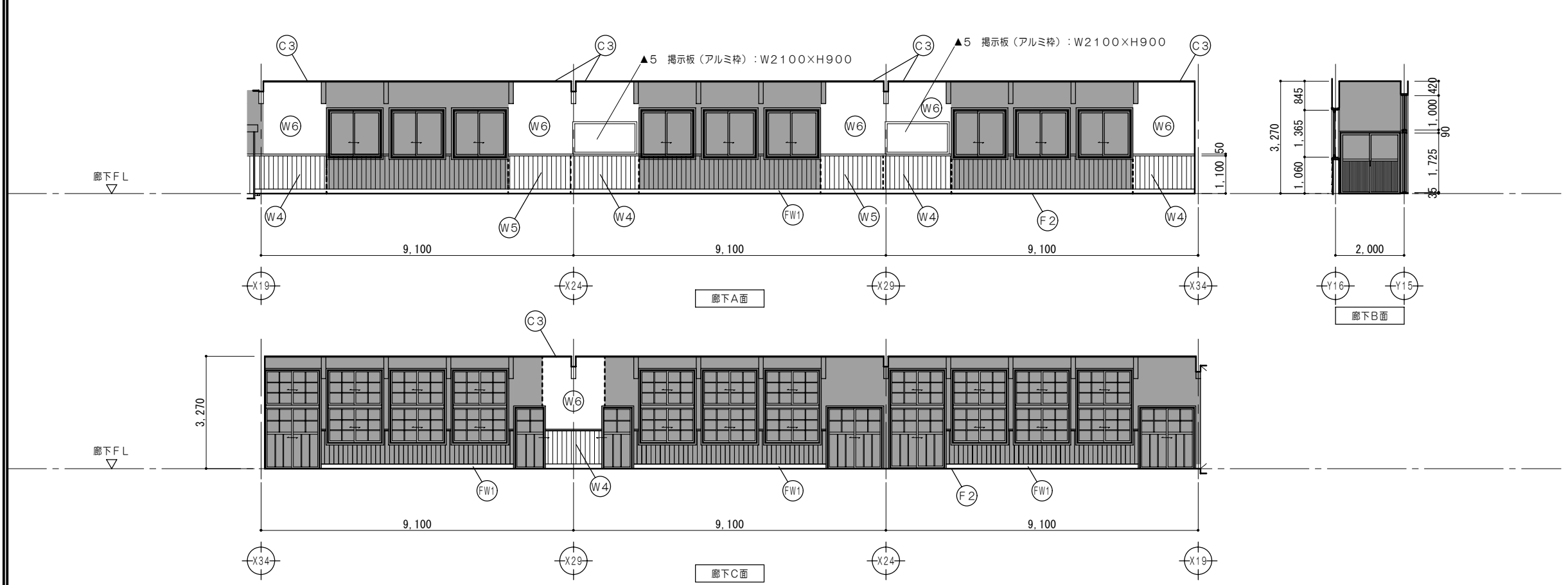
一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 前野建築設計  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
平成25年3月28日 図面名称 改修前 改修後 <北棟>展開図No.8  
図面番号 A60  
縮尺 1/100



凡例（工事内容）	
	既設のままを示す
	仕上材撤去
	仕上材取外シ・下地撤去
	仕上・下地共撤去
	家具撤去を示す
	固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。
●	既設のままを示す
▲	取外シ・再取付を示す
※	解体・撤去を示す



凡例（工事内容）	
	家具詳細図番号を示す
	各部詳細図番号を示す
▲	再取付を示す

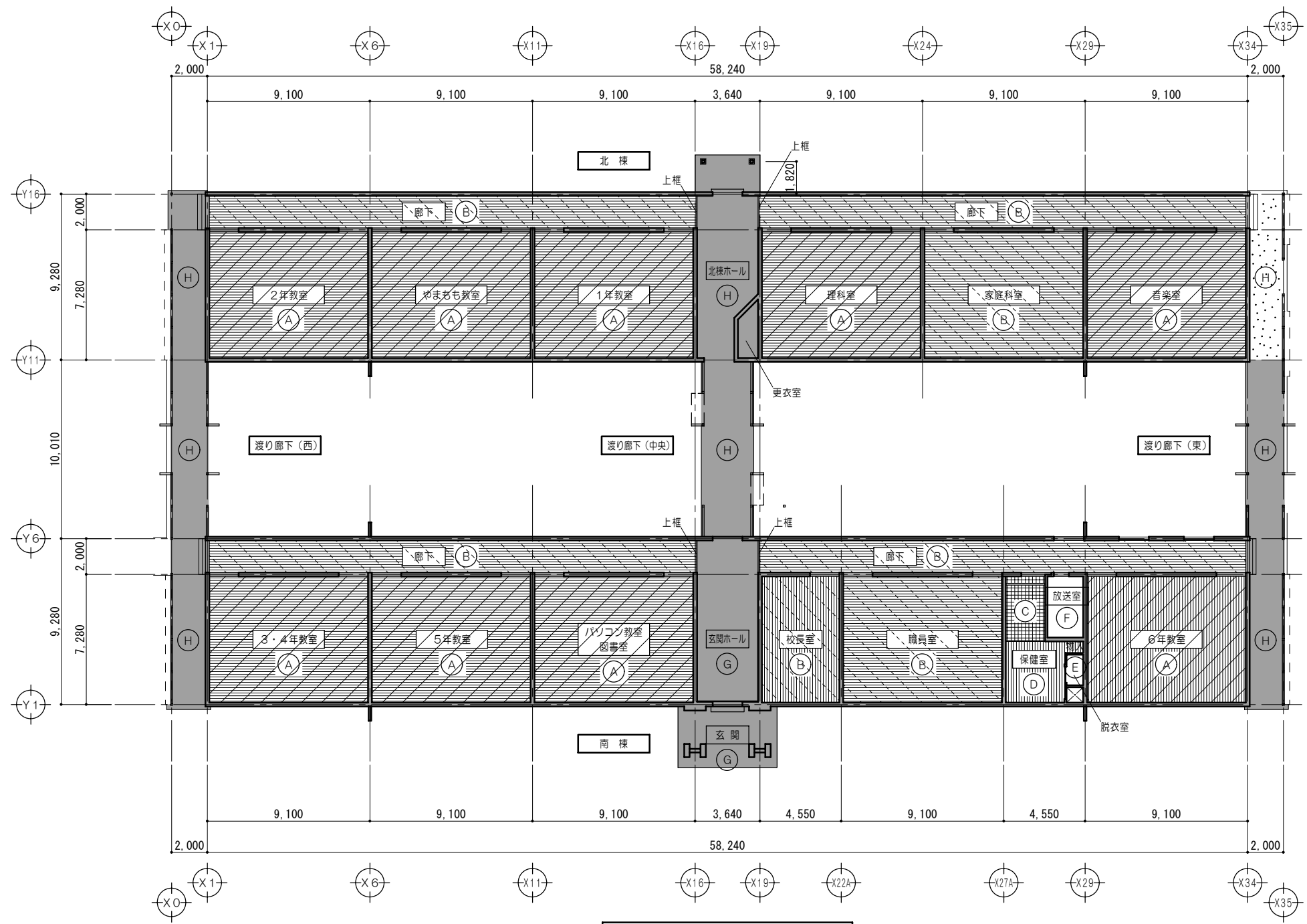
仕上概要	
(F2)	ヒノキ板張 巾90（乱尺）再取付 WP塗（RA種）
(FW1)	木製巾木（杉） H135 WP塗
(W4)	杉羽目板張（相じゃくり）再取付 WP塗替（RA種） 壁見切（杉）50×50 WP塗
(W5)	杉羽目板ア9張 巾135（相じゃくり）WP塗 壁見切（杉）50×50 WP塗
(W6)	木すり（杉）7×40 リプラスモルタル塗ア20 漆喰塗
(C3)	杉板打上天井張ア7.5 巾135 再取付（取外シ分）WP塗替（RA種） 木見切（杉）45×55 WP塗

特記事項

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
 株式会社 前野建築設計  
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
 意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
 平成25年3月28日 図面名称 改修前 改修後 <北棟>展開図No.9  
 図面番号 A61  
 縮尺 1/100



床伏図 1/200

凡例	
	既設のままを示す
	仕上材取外シ・下地撤去
	仕上・下地共撤去
	仕上材撤去

凡例	
(A)	フローリング張 撤去 床束、大引、根太、根ガラム貴 撤去
(B)	ビノキ板張 巾90(乱尺)取外シ 床束、大引、根太、根ガラム貴 撤去
(C)	フローリングブロック張 撤去 床束、大引、根太、根ガラム貴 撤去
(D)	複合フローリング張 撤去 床束、大引、根太、根ガラム貴 撤去
(E)	ラワン合板の上ビニル床タイル張 床束、大引、根太、根ガラム貴 撤去
(F)	ラワン合板の上カーペット敷 床束、大引、根太、根ガラム貴 撤去
(G)	磁器質タイル張
(H)	モルタル塗 撤去

特記事項

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
 株式会社 **前野建築設計**  
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
 意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
 平成25年 3月28日 図面名称 改修前 <北棟・南棟>床伏図

図面番号 A62  
 縮尺 1/200





凡例	
	既設のままを示す

床仕上凡例	
(F1)	ヒノキ圧密フローリングア15張 巾90 乱尺(上小小筋) WP塗
(F2)	ヒノキ板張 巾90(乱尺)再取付 WP塗(RA種)
(F3)	耐水ラワン合板ア12の上 複合フローリングア15張
(F4)	耐水ラワン合板ア12の上 ビニル床タイルア2.0張
(F5)	耐水ラワン合板ア12の上 カーペットア6敷
(H)	モルタルホコチャ30

特記事項

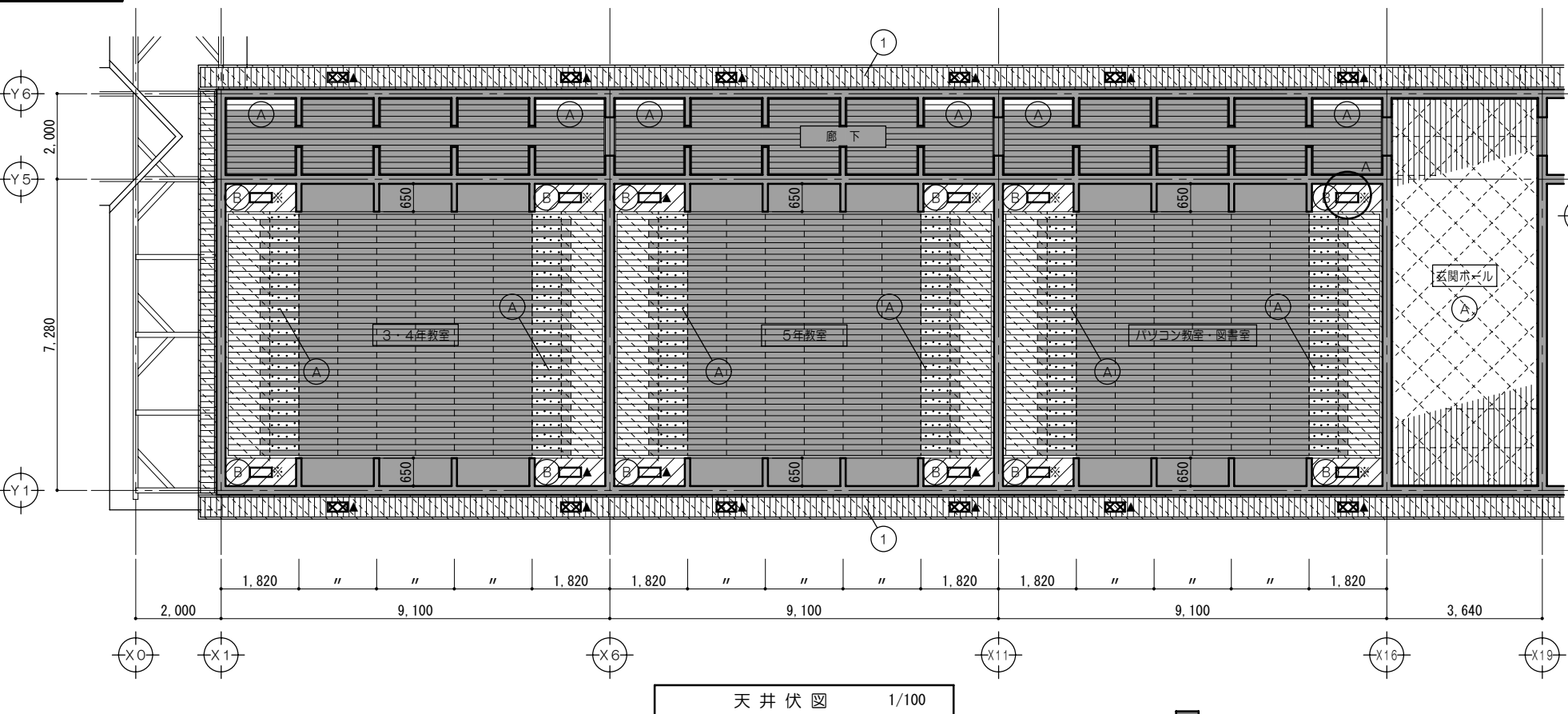
一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
株式会社 **前野建築設計**  
一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩

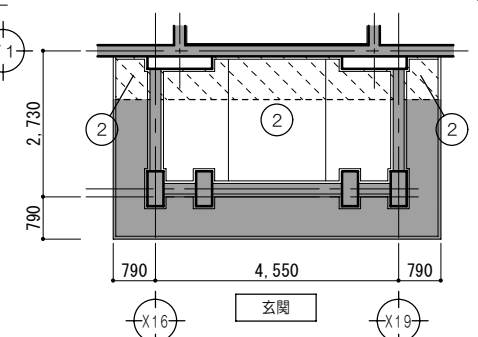
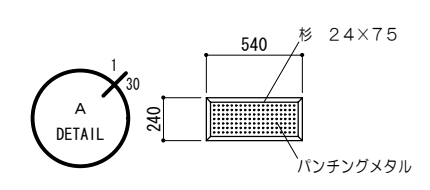
設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
平成25年 3月28日 図面名称 改修後 <北棟・南棟>床伏図

図面番号 A63  
縮尺 1/200

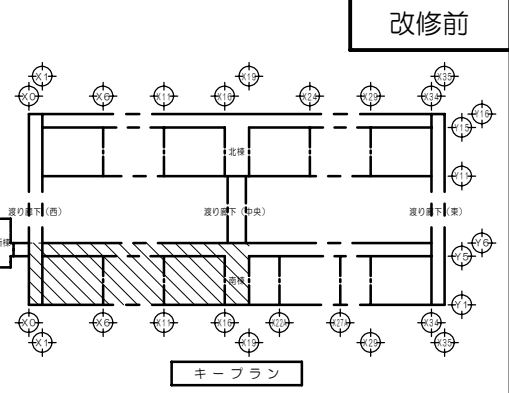
校舎南棟



天井伏図 1/100

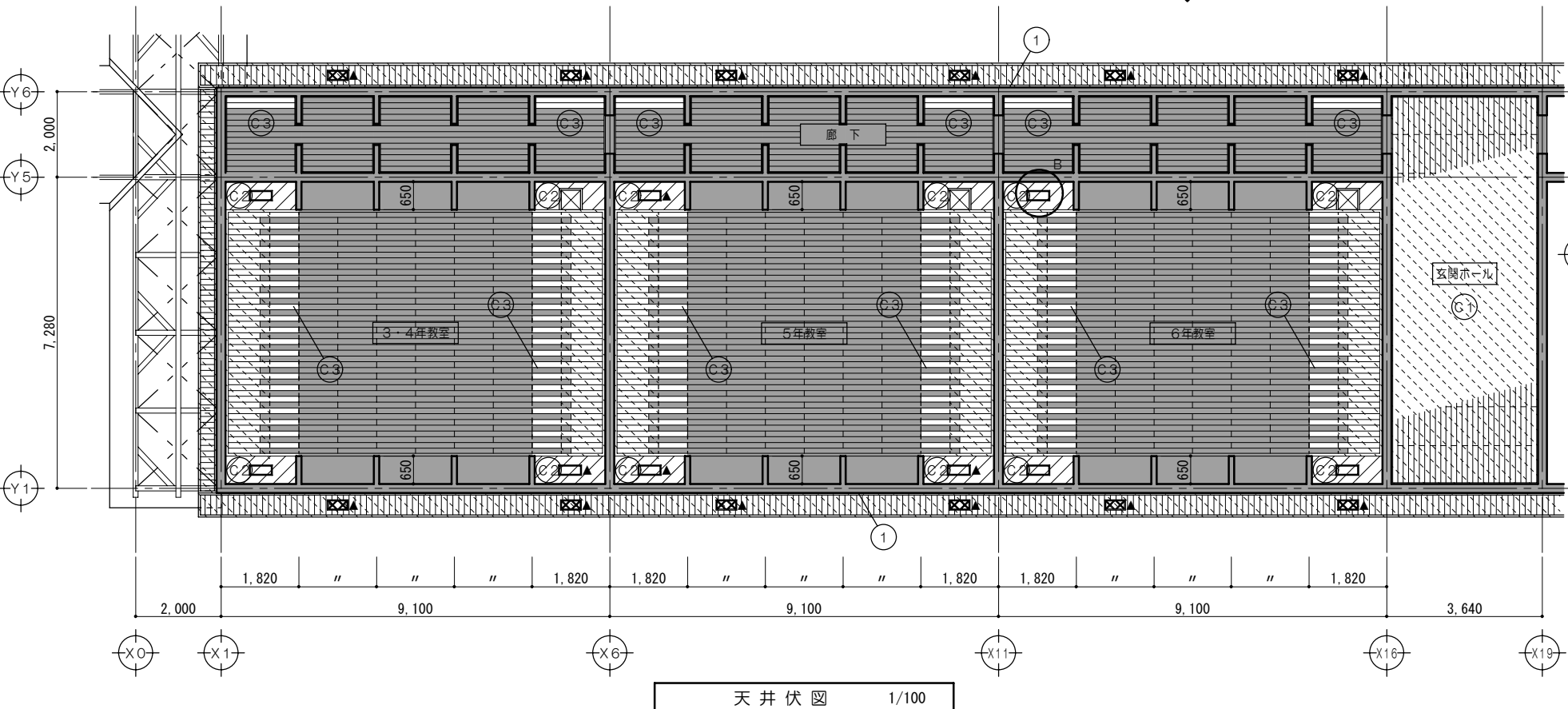


凡例	
	既設のままを示す
	仕上材取外シ
	仕上材取外シ・野縁(野縁受共)撤去
	仕上材・木すり(野縁共)撤去
	仕上材・野縁(野縁受共)撤去 吊木(既設のまま)
	取外シ・再取付を示す
	解体・撤去を示す

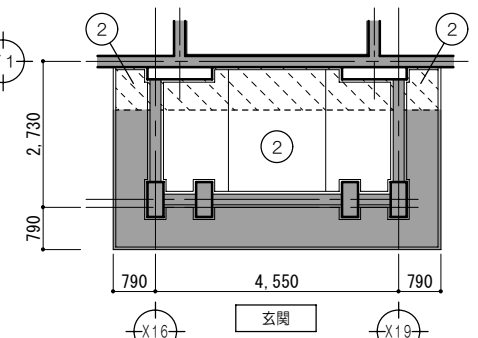
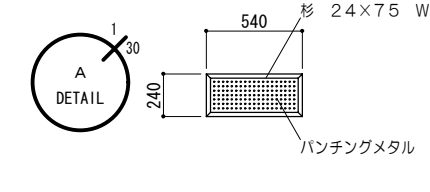


凡例	
(A)	杉板打上天井張ア7.5巾135 取外シ 野縁(野縁受共) 一部撤去
(B)	漆喰塗 一部撤去 木すり・リプラスモルタル塗ア10下地(野縁共) 一部撤去
(C)	杉板格天井張(既設のまま)
(D)	化粧PB張 撤去 野縁(野縁受共) 撤去
(E)	ビニルクロス張 撤去 野縁(野縁受共) 撤去
(F)	ラワン合板張 撤去 野縁(野縁受共) 撤去
(1)	杉板打上天井張ア7.5巾135(野縁共)撤去 木見切:45x60 撤去
(2)	ケイカル板 EP塗 一部撤去 化粧モル 取外シ
(3)	ケイカル板 EP塗 一部撤去 木見切:杉 45x60 WP塗
	内部換気口:一部撤去・取外シ
	外部換気口:一部撤去・取外シ

改修後

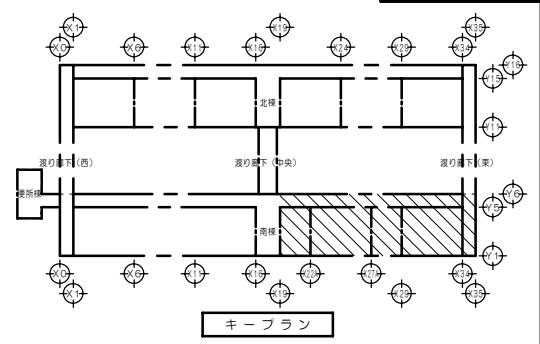
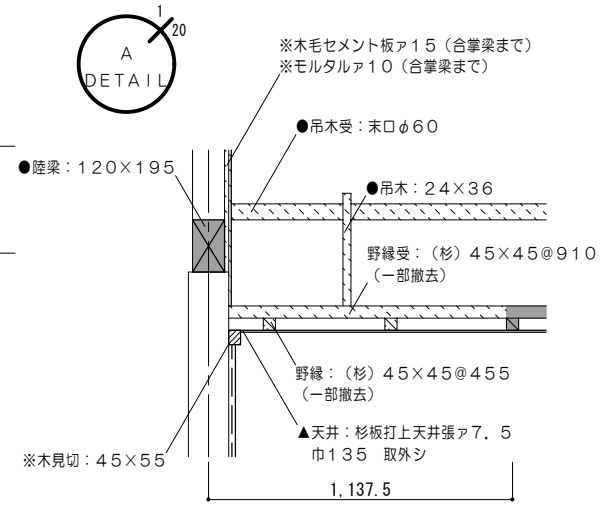
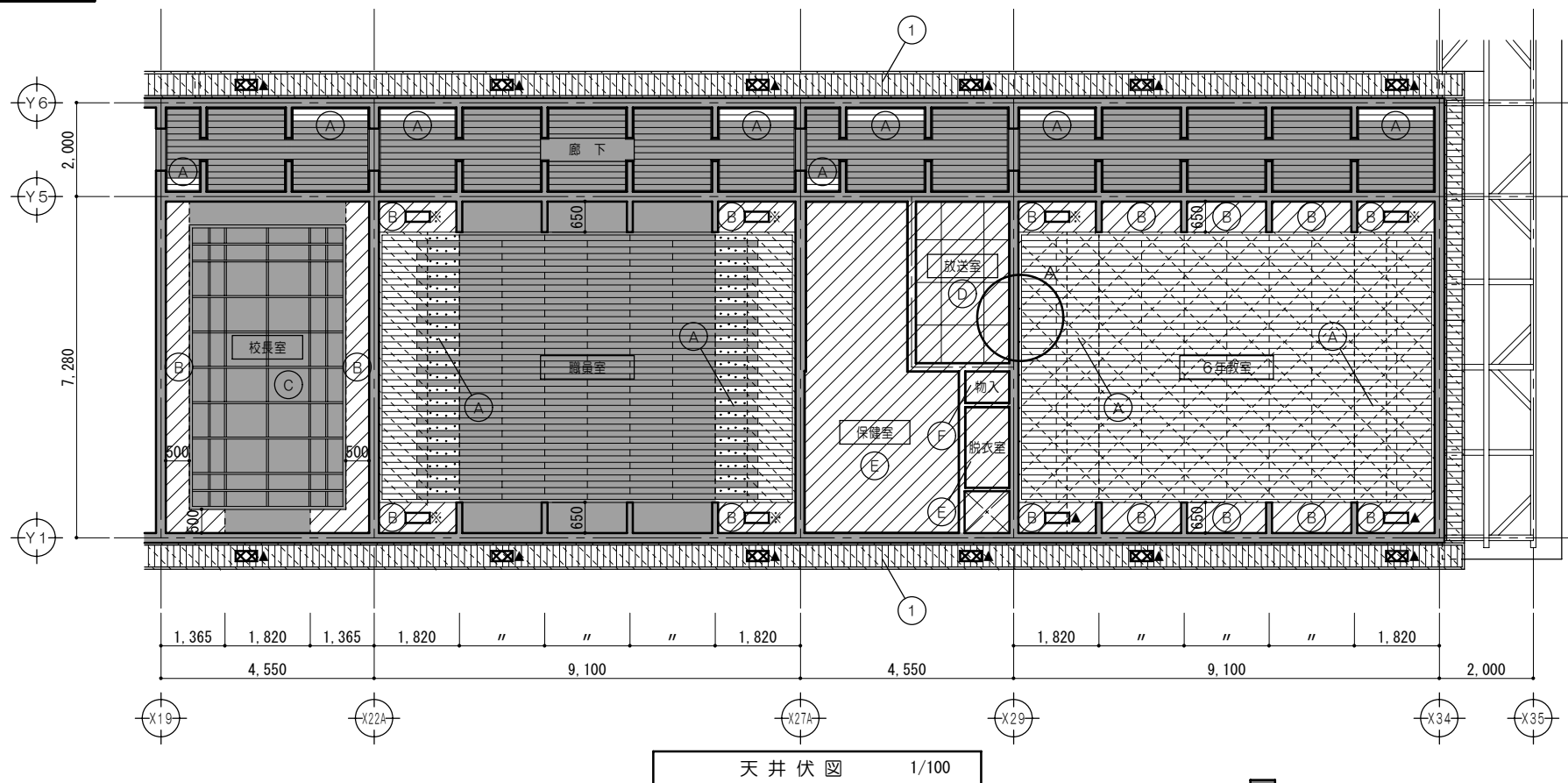


天井伏図 1/100



凡例	
	既設のままを示す
	野縁(野縁受共)新設範囲を示す
	木すり(野縁共)新設範囲を示す
	再取付を示す

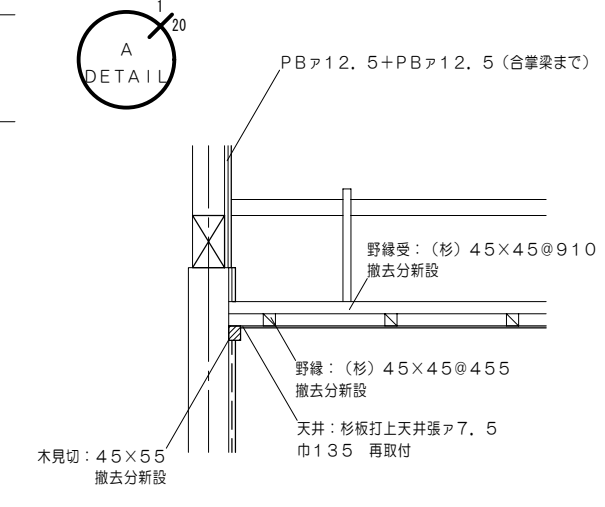
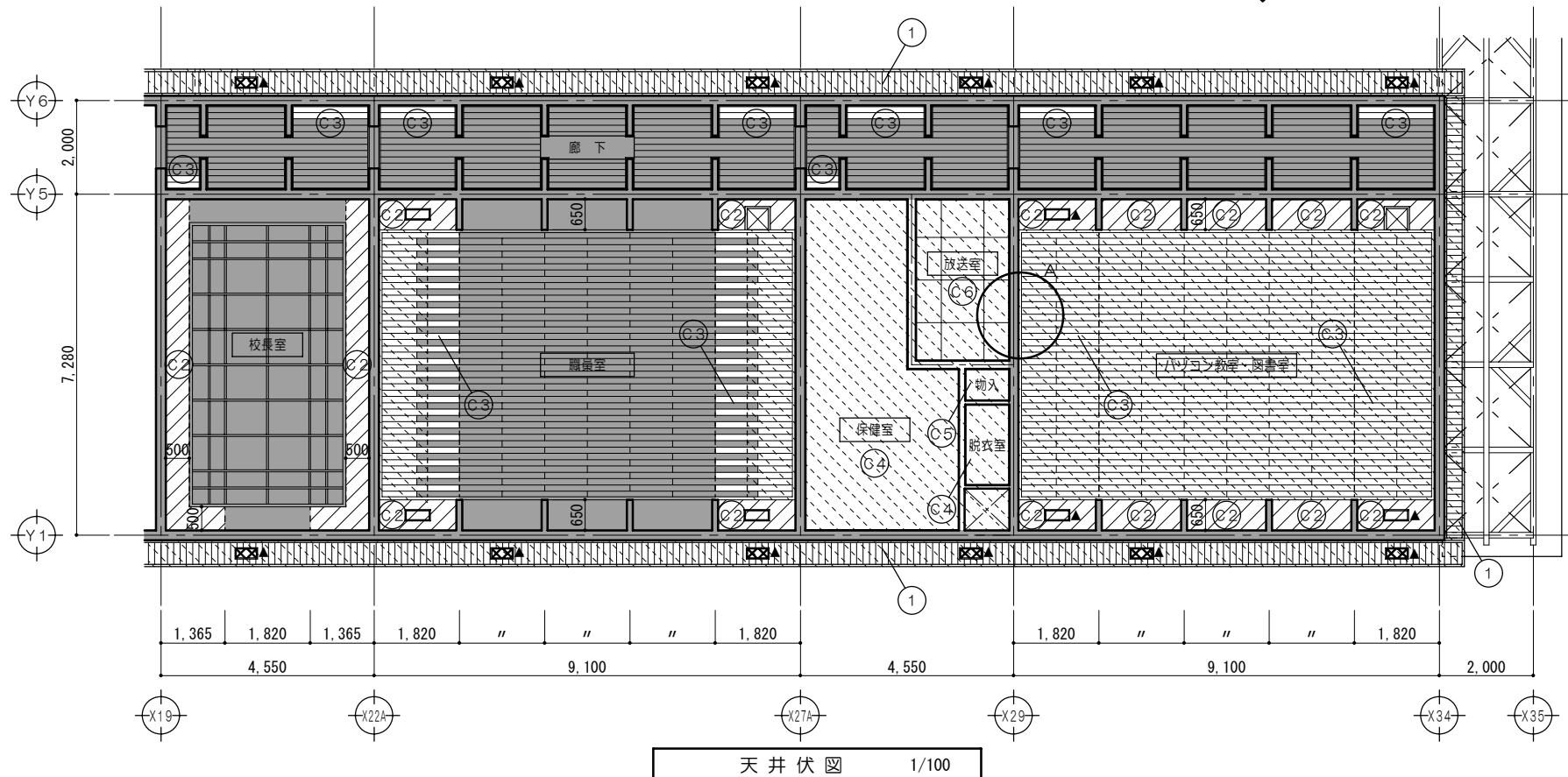
凡例	
(C1)	杉板打上天井ア7.5張 巾135 WP塗 木見切(杉)45x55 WP塗 野縁(杉)45x45@455 野縁受(杉)45x45@910
(C2)	漆喰塗 撤去分新設 木すり(杉)9x40・リプラスモルタル塗ア10 撤去分新設 野縁受(杉)45x45@910 撤去分新設 杉板打上天井張ア7.5巾135 再取付(取外シ分) WP塗替(RA種)
(C3)	木見切(杉)45x55 WP塗 野縁(杉)45x45@455 撤去分新設 野縁受(杉)45x45@910 撤去分新設 PBア9.5 ビニルクロス張 AA級
(C4)	廻り縁:塩ビ製 野縁(杉)45x45@455 野縁受(杉)45x45@910
(C5)	耐水ラワン合板ア5.5張 廻り縁:木製 15x15 野縁(杉)45x45@455 野縁受(杉)45x45@910
(C6)	化粧PBア9.5張 廻り縁:塩ビ製 野縁(杉)45x45@455 野縁受(杉)45x45@910
(1)	杉板打上天井張ア7.5 WP塗 木見切:杉 45x60 WP塗 野縁(杉)45x45@455 野縁受(杉)45x45@910
(2)	ケイカル板 EP塗(撤去分復旧) 化粧モル 再取付
(3)	ケイカル板 EP塗(撤去分復旧) 木見切:杉 45x60 WP塗
	内部換気口:杉 WP塗 新設 杉 WP塗替(RA種)再取付
	外部換気口:杉 WP塗 新設 杉 WP塗替(RA種)再取付
	天井点検口:アルミ製 450角 木枠:杉 45x55 WP塗



	既設のままを示す
	仕上材取外シ
	仕上材取外シ・野縁(野縁受共)撤去
	仕上材・木すり(野縁共)撤去
	仕上材・野縁(野縁受共)撤去 吊木(既設のまま)
	取外シ・再取付を示す
	解体・撤去を示す

(A)	杉板打上天井張ア7.5 巾135 取外シ 野縁(野縁受共) 一部撤去
(B)	漆喰塗 一部撤去 木すり・リプラスモルタル塗ア10下地(野縁共) 一部撤去
(C)	杉板格天井張
(D)	化粧PB張 撤去 野縁(野縁受共) 撤去
(E)	ビニルクロス張 撤去 野縁(野縁受共) 撤去
(F)	ラワン合板張 撤去 野縁(野縁受共) 撤去
①	杉板打上天井張ア7.5 巾135(野縁共)撤去 木見切: 45x60 撤去
②	ケイカル板 EP塗 一部撤去 化粧モルタル 取外シ
③	ケイカル板 EP塗 一部撤去 木見切: 杉 45x60 WP塗
	内部換気口: 一部撤去・取外シ
	外部換気口: 一部撤去・取外シ

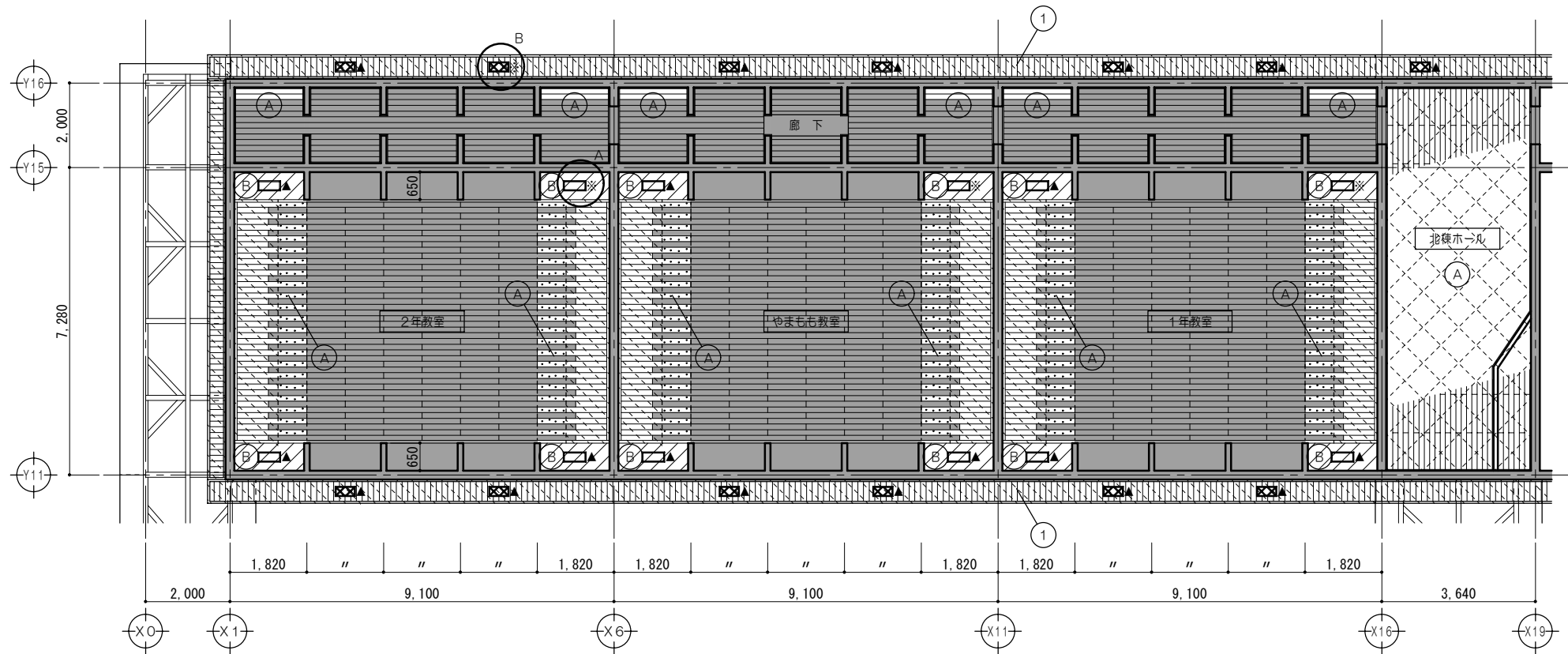
天井伏図 1/100



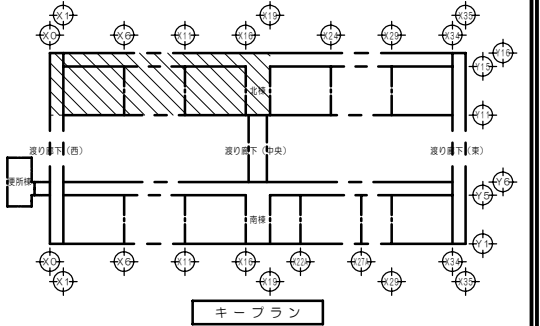
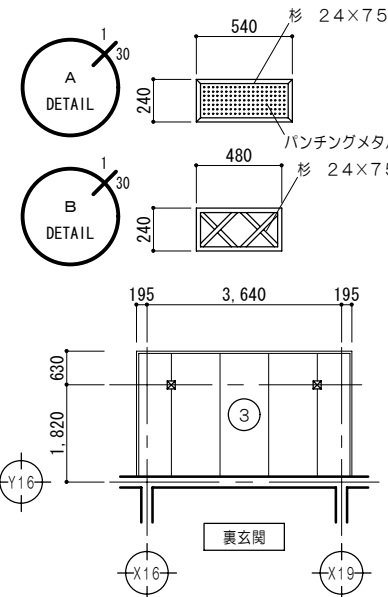
(C1)	杉板打上天井ア7.5張 巾135 WP塗 木見切(杉) 45x55 WP塗 野縁(杉) 45x45@455 野縁受(杉) 45x45@910 漆喰塗 撤去分新設 木すり(杉) 9x40・リプラスモルタル塗ア10 撤去分新設
(C2)	野縁受(杉) 45x45@910 撤去分新設 杉板打上天井張ア7.5 巾135 再取付(取外シ分) WP塗替(RA種)
(C3)	木見切(杉) 45x55 WP塗 野縁(杉) 45x45@455 撤去分新設 野縁受(杉) 45x45@910 撤去分新設 PBア9.5 ビニルクロス張 AA級
(C4)	廻り縁: 塩ビ製 野縁(杉) 45x45@455 野縁受(杉) 45x45@910
(C5)	耐水ラワン合板ア5.5張 廻り縁: 木製 15x15 野縁(杉) 45x45@455 野縁受(杉) 45x45@910
(C6)	化粧PBア9.5張 廻り縁: 塩ビ製 野縁(杉) 45x45@455 野縁受(杉) 45x45@910
①	杉板打上天井張ア7.5 WP塗 木見切: 杉 45x60 WP塗 野縁(杉) 45x45@455 野縁受(杉) 45x45@910
②	ケイカル板 EP塗(撤去分復旧) 化粧モルタル 再取付
③	ケイカル板 EP塗(撤去分復旧) 木見切: 杉 45x60 WP塗
	内部換気口: 杉 WP塗 新設 杉 WP塗替(RA種)再取付
	外部換気口: 杉 WP塗 新設 杉 WP塗替(RA種)再取付
	天井点検口: アルミ製 450角 木枠: 杉 45x55 WP塗

	既設のままを示す
	野縁(野縁受共)新設範囲を示す
	木すり(野縁共)新設範囲を示す
	再取付を示す

天井伏図 1/100

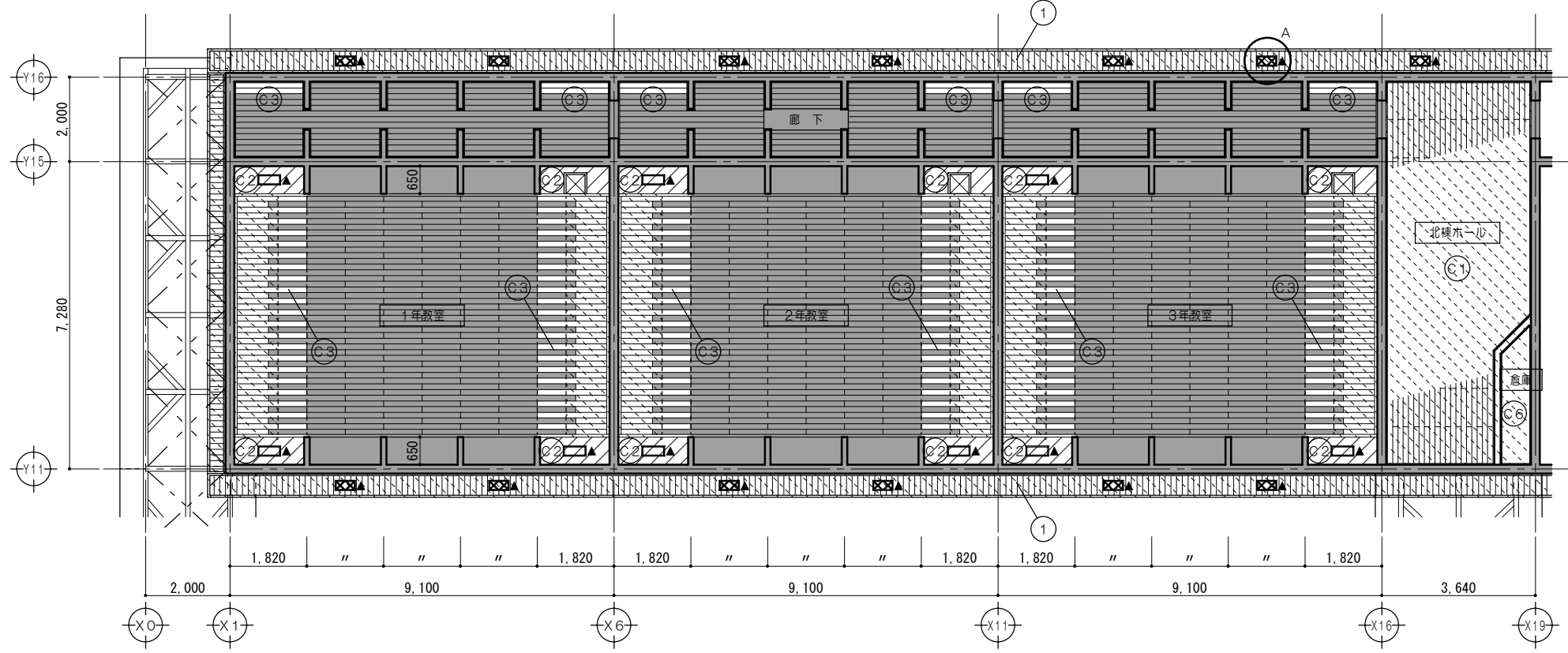


天井伏図 1/100

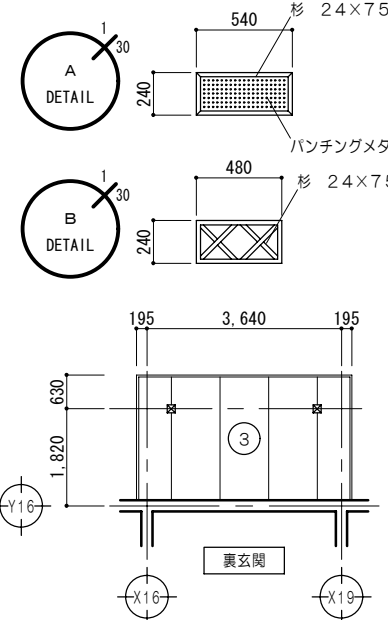


凡例	
	既設のままを示す
	仕上材取外シ
	仕上材取外シ・野縁(野縁受共)撤去
	仕上材・木すり(野縁共)撤去
	仕上材・野縁(野縁受共)撤去
	取外シ・再取付を示す
	解体・撤去を示す

凡例	
(A)	杉板打上天井張ア7.5巾135 取外シ 野縁(野縁受共) 一部撤去
(B)	漆喰塗 一部撤去 木すり・リプラスモルタル塗ア10下地(野縁共) 一部撤去
(C)	杉板格天井張(既設のまま)
(D)	化粧PB張 撤去 野縁(野縁受共) 撤去
(E)	ビニルクロス張 撤去 野縁(野縁受共) 撤去
(F)	ラワン合板張 撤去 野縁(野縁受共) 撤去
(1)	杉板打上天井張ア7.5巾135(野縁共)撤去 木見切:45×60 撤去
(2)	ケイカル板 EP塗 一部撤去 化粧モル 取外シ
(3)	ケイカル板 EP塗 一部撤去 木見切:杉 45×60 WP塗
	内部換気口:一部撤去・取外シ
	外部換気口:一部撤去・取外シ

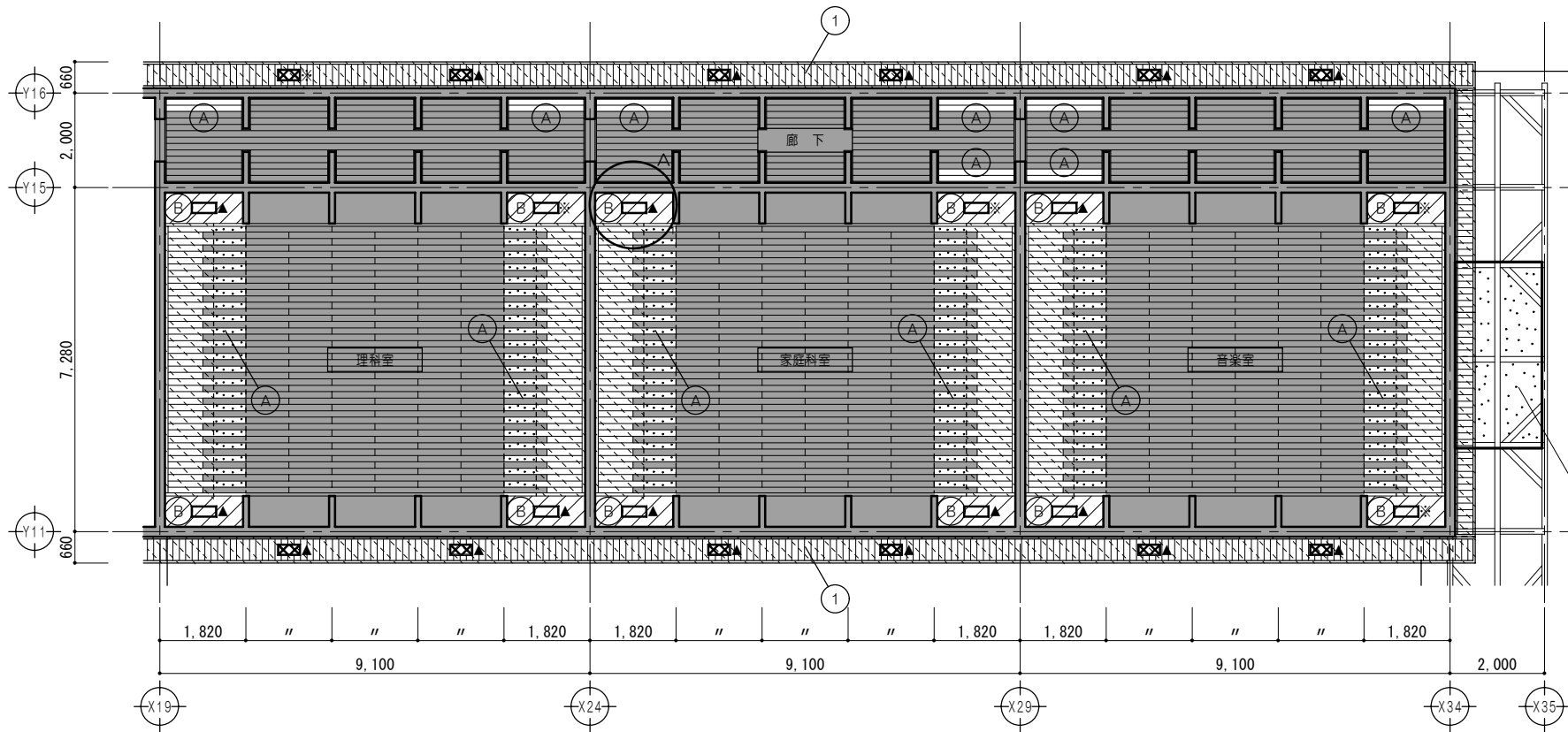


天井伏図 1/100

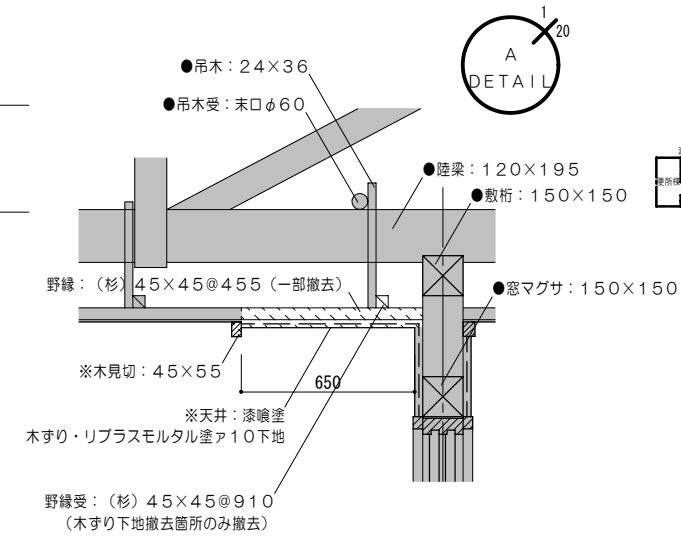


凡例	
	既設のままを示す
	野縁(野縁受共)新設範囲を示す
	木すり(野縁共)新設範囲を示す
	再取付を示す

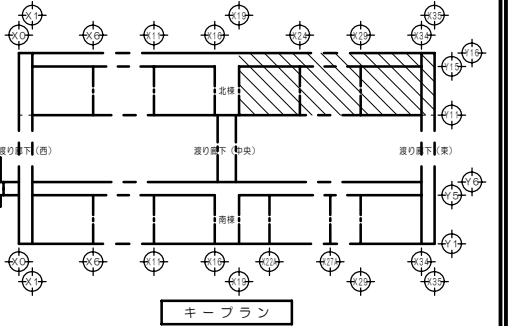
凡例	
(C1)	杉板打上天井ア7.5張 巾135 WP塗 木見切(杉)45×55 WP塗 野縁(杉)45×45@455 野縁受(杉)45×45@910
(C2)	漆喰塗 撤去分新設 木すり(杉)9×40・リプラスモルタル塗ア10 撤去分新設 野縁受(杉)45×45@910 撤去分新設 杉板打上天井張ア7.5巾135 再取付(取外シ分) WP塗替(RA種)
(C3)	木見切(杉)45×55 WP塗 野縁(杉)45×45@455 撤去分新設 野縁受(杉)45×45@910 撤去分新設 PBA9.5 ビニルクロス張 AA級
(C4)	廻り縁:塩ビ製 野縁(杉)45×45@455 野縁受(杉)45×45@910
(C5)	耐水ラワン合板ア5.5張 廻り縁:木製 15×15 野縁(杉)45×45@455 野縁受(杉)45×45@910
(C6)	化粧PBA9.5張 廻り縁:塩ビ製 野縁(杉)45×45@455 野縁受(杉)45×45@910
(1)	杉板打上天井張ア7.5 WP塗 木見切:杉 45×60 WP塗 野縁(杉)45×45@455 野縁受(杉)45×45@910
(2)	ケイカル板 EP塗(撤去分復旧) 化粧モル 再取付
(3)	ケイカル板 EP塗(撤去分復旧) 木見切:杉 45×60 WP塗
	内部換気口:杉 WP塗 新設 杉 WP塗替(RA種)再取付
	外部換気口:杉 WP塗 新設 杉 WP塗替(RA種)再取付
	天井点検口:アルミ製 450角 木枠:杉 45×55 WP塗



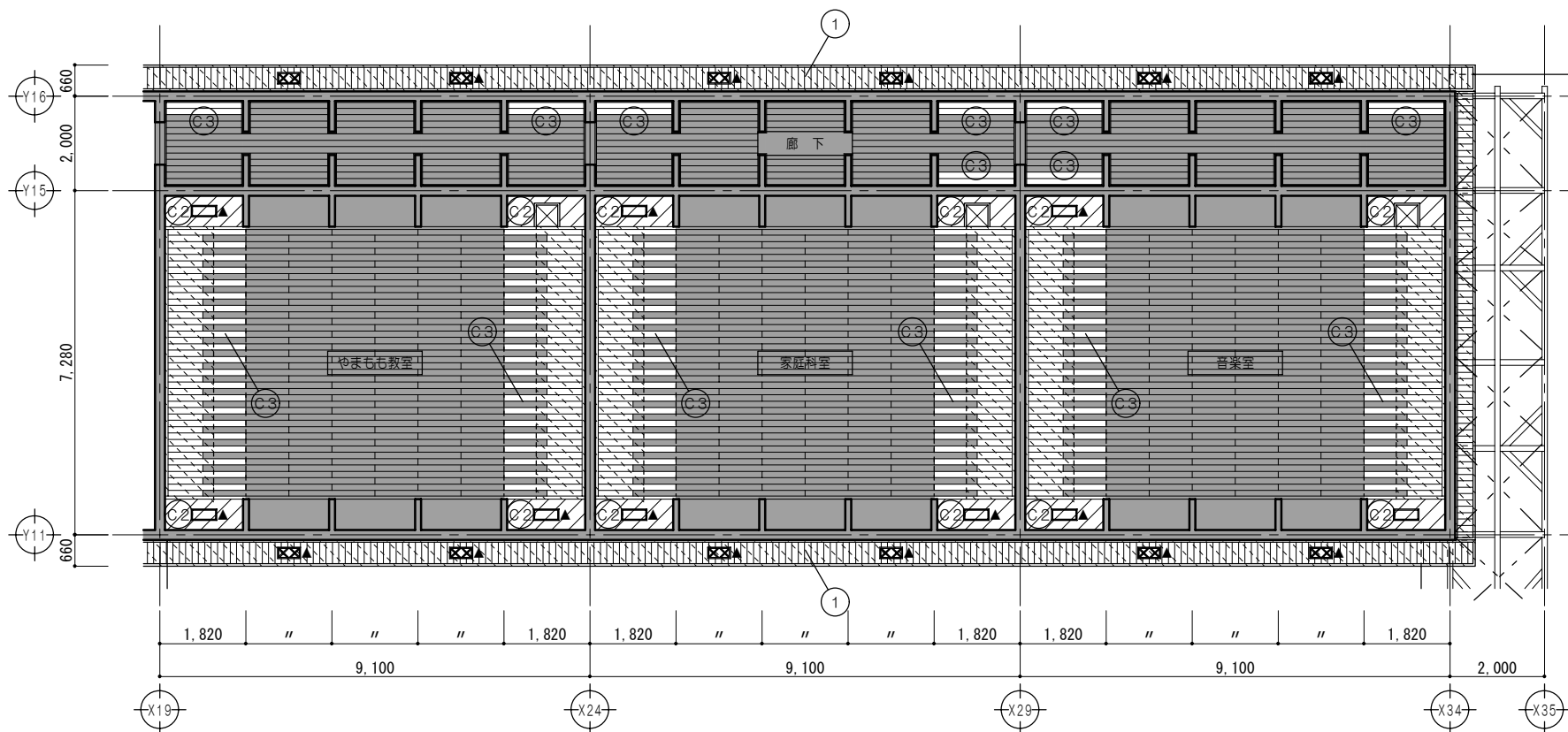
天井伏図 1/100



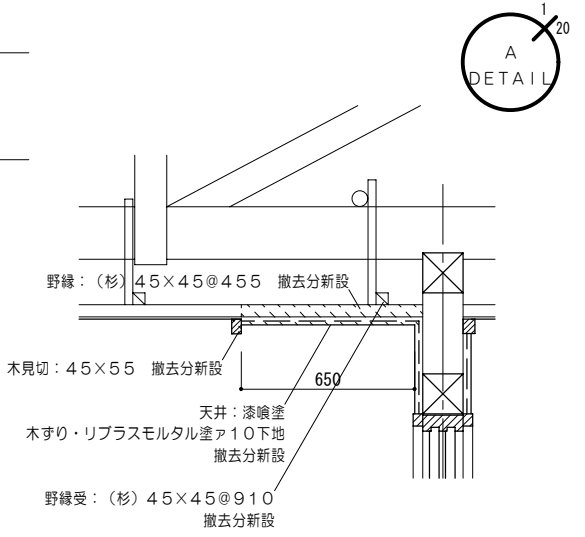
凡例	
	既設のままを示す
	仕上材取外シ
	仕上材取外シ・野縁(野縁受共)撤去
	仕上材・木ずり(野縁共)撤去
	仕上材・野縁(野縁受共)撤去
	取外シ・再取付を示す
	解体・撤去を示す



凡例	
(A)	杉板打上天井張ア7.5巾135 取外シ 野縁(野縁受共) 一部撤去
(B)	漆喰塗 一部撤去 木ずり・リプラスモルタル塗ア10下地(野縁共) 一部撤去
(C)	杉板格天井張
(D)	化粧PB張 撤去 野縁(野縁受共) 撤去
(E)	ビニルクロス張 撤去 野縁(野縁受共) 撤去
(F)	ラワン合板張 撤去 野縁(野縁受共) 撤去
①	杉板打上天井張ア7.5巾135(野縁共)撤去 木見切:45x60 撤去
②	ケイカル板 EP塗 一部撤去 化粧モルタル 取外シ
③	ケイカル板 EP塗 一部撤去 木見切:杉 45x60 WP塗
	内部換気口:一部撤去・取外シ
	外部換気口:一部撤去・取外シ

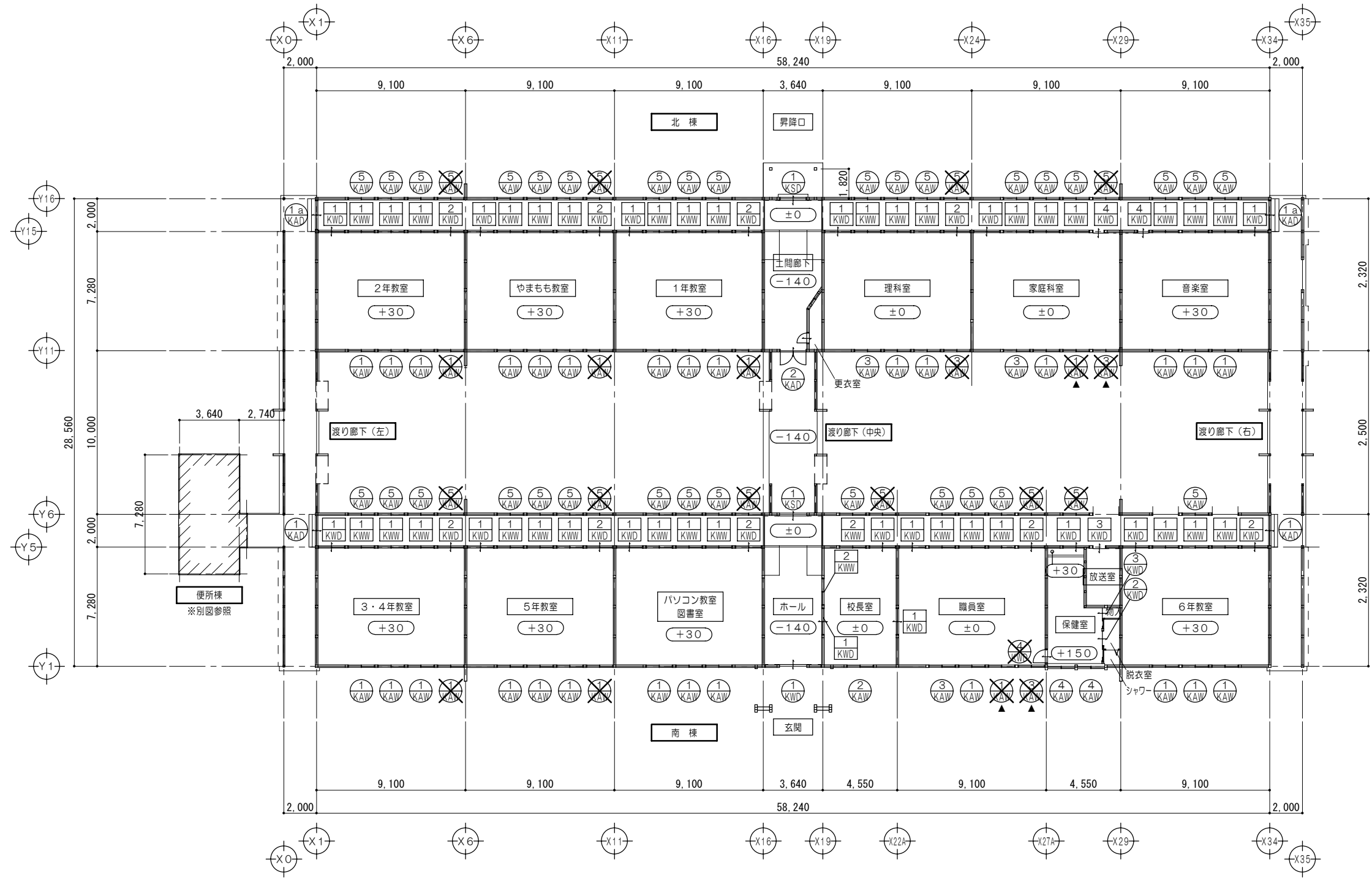


天井伏図 1/100



凡例	
	既設のままを示す
	野縁(野縁受共)新設範囲を示す
	木ずり(野縁共)新設範囲を示す
	再取付を示す

凡例	
(C1)	杉板打上天井ア7.5張 巾135 WP塗 木見切(杉)45x55 WP塗 野縁(杉)45x45@455 野縁受(杉)45x45@910
(C2)	漆喰塗 撤去分新設 木ずり(杉)9x40・リプラスモルタル塗ア10 撤去分新設 野縁受(杉)45x45@910 撤去分新設
(C3)	杉板打上天井張ア7.5巾135 再取付(取外シ分) WP塗替(RA種) 木見切(杉)45x55 WP塗 野縁(杉)45x45@455 撤去分新設 野縁受(杉)45x45@910 撤去分新設
(C4)	PBAア9.5 ビニルクロス張 AA級 廻り縁:塩ビ製 野縁(杉)45x45@455 野縁受(杉)45x45@910
(C5)	耐水ラワン合板ア5.5張 廻り縁:木製 15x15 野縁(杉)45x45@455 野縁受(杉)45x45@910
(C6)	化粧PBAア9.5張 廻り縁:塩ビ製 野縁(杉)45x45@455 野縁受(杉)45x45@910
①	杉板打上天井張ア7.5 WP塗 木見切:杉 45x60 WP塗 野縁(杉)45x45@455 野縁受(杉)45x45@910
②	ケイカル板 EP塗(撤去分復旧) 化粧モルタル 再取付
③	ケイカル板 EP塗(撤去分復旧) 木見切:杉 45x60 WP塗
	内部換気口:杉 WP塗 新設 杉 WP塗替(RA種)再取付
	外部換気口:杉 WP塗 新設 杉 WP塗替(RA種)再取付
	天井点検口:アルミ製 450角 木枠:杉 45x55 WP塗



建具符号図 1/200

凡例	
	既設のままを示す
	撤去建具を示す
	撤去・取外シ建具を示す
	建具調整を示す

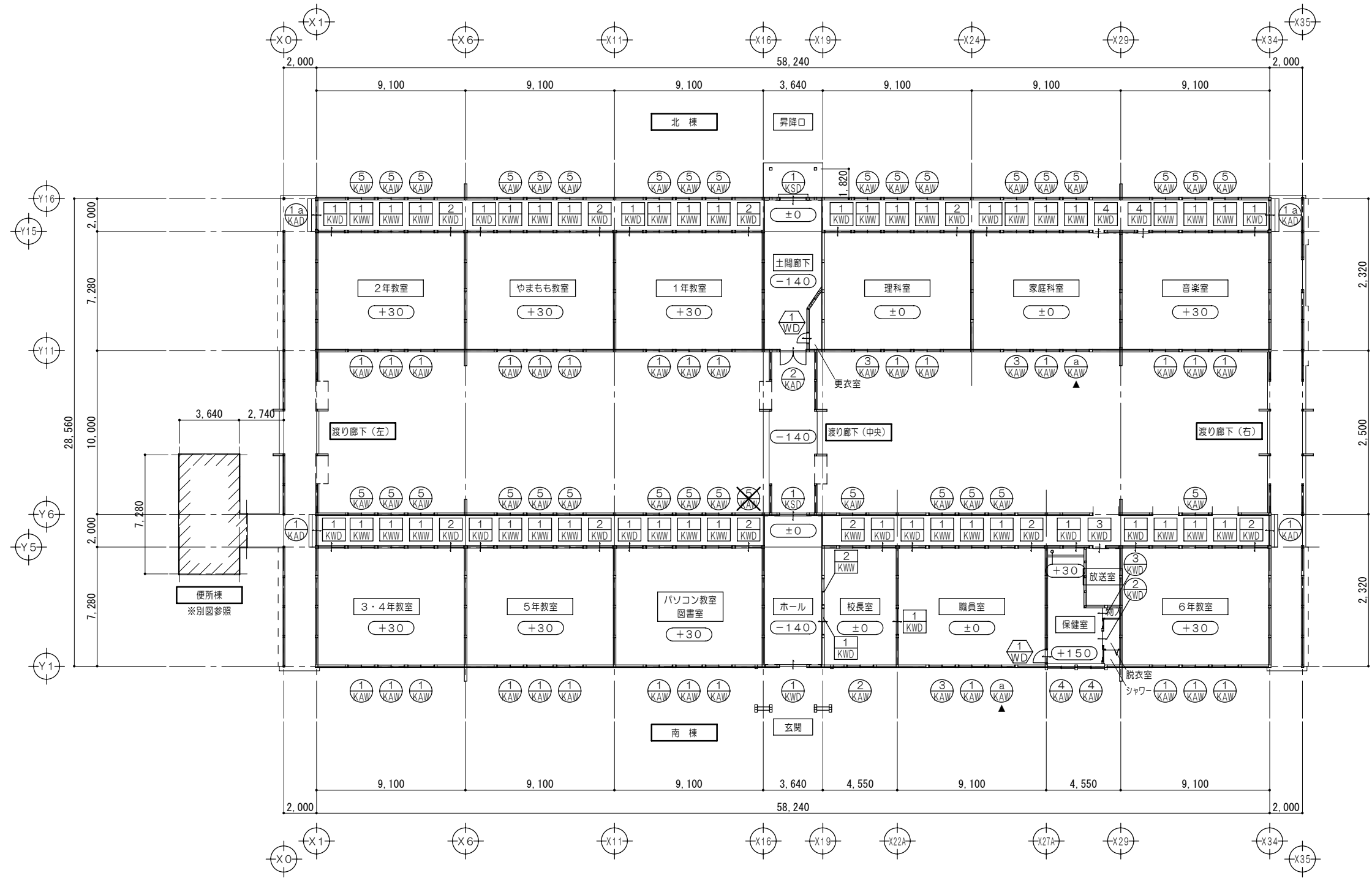
特記事項

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
 株式会社 前野建築設計  
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
 意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
 平成25年 3月28日 図面名称 改修前 <北棟・南棟共通>建具符号図

図面番号 A68  
 縮尺 1/200



建具符号図 1/200

凡例	
	既設のままを示す
	ランマ再取付建具を示す
	建具調整を示す
	建具新設を示す

特記事項	
------	--

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
 株式会社 **前野建築設計**  
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計
平成25年 3月28日	図面名称	改修後 <北棟・南棟共通> 建具符号図

図面番号	A69
縮尺	1/200

＜ 撤去 ＞ 建具表																		
1/50		註記		・数量 ( ) 内は撤去分とする。														
符号名称数量	① KAW	ランマ引違イ付引違イアルミサッシ	(6)	① KAW	ランマ引違イ付引違イアルミサッシ	(2)	③ KAW	ランマF I X付引違イアルミサッシ	(1)	③ KAW	ランマF I X付引違イアルミサッシ	(2)	⑤ KAW	引違イアルミサッシ	(10)	④ KWD	片開キ木製ドア	(1)
姿 図																		
見込 硝子	70	フロートア3 すり板ガラスア3		70	フロートア3 すり板ガラスア3		70	フロートア3 すり板ガラスア3		70	フロートア3 すり板ガラスア3		70	フロートア3		30		
仕 上	アルミ (シルバー)			アルミ (シルバー)			アルミ (シルバー)			アルミ (シルバー)			アルミ (シルバー)			シナ合板		
金 物	クレセント、アングルピース (ランマのみ)、 木製水切、網戸、付属金物一式			クレセント、アングルピース (ランマのみ)、 木製水切、網戸、付属金物一式			クレセント、アングルピース (ランマのみ)、 木製水切、網戸、付属金物一式			クレセント、アングルピース (ランマのみ)、 木製水切、網戸、付属金物一式			クレセント、アングルピース (ランマのみ)、 木製水切、網戸、付属金物一式			引手、木製枠、握り玉錠、付属金物一式		
備 考	南棟：3・4年教室、5年教室 北棟：2年教室、やまもも教室、1年教室、家庭科室			南棟：職員室 北棟：家庭科室			北棟：理科室			南棟：職員室 北棟：家庭科室			南棟：廊下 北棟：廊下			南棟：保健室		

＜ 改修 ＞ 建具表						
1/50		註記				
符号名称数量	① KAW	ランマ引違イ付引違イアルミサッシ	2	① KAW	ランマ引違イ付引違イアルミサッシ	2
姿 図						
見込 硝子	70	フロートア3 すり板ガラスア3		70	フロートア3 すり板ガラスア3	
仕 上	アルミ (シルバー)		アルミ (シルバー)			
備 考	南棟：職員室 北棟：家庭科室		南棟：職員室 北棟：家庭科室			

＜ 新設 ＞ 建具表			
1/50			
符号名称数量	④ KWD	片開キ木製ドア	2
姿 図			
見込 硝子	36		
仕 上	杉 WP塗		
金 物	丁番、握り玉、空錠、戸当り、付属金物一式		
備 考	南棟：保健室 北棟：倉庫		



符号名称数量	① KAD 引違イアルミドア 1 : 2 1a : 2	② KAD 両開キアルミドア 1			
姿 図					
見込 硝子	70 フロートア3	70 フロートア3			
仕 上	アルミ (シルバー)	アルミ (シルバー)			
備 考	南棟：廊下 北棟：廊下	北棟：土間廊下			
符号名称数量	① KAW ランマ引違イ付引違イアルミサッシ 29	② KAW 引違イアルミサッシ 1	③ KAW ランマF I X付引違イアルミサッシ 3	④ KAW 引違イアルミサッシ 2	⑤ KAW 引違イアルミサッシ 33
姿 図					
見込 硝子	70 フロートア3 すり板ガラスア3	70 フロートア3 すり板ガラスア3	70 フロートア3 すり板ガラスア3	70 フロートア3	70 フロートア3
仕 上	アルミ (シルバー)	アルミ (シルバー)	アルミ (シルバー)	アルミ (シルバー)	アルミ (シルバー)
備 考	南棟：3・4年教室、5年教室、パソコン教室・図書室、職員室、6年教室 北棟：2年教室、やまもも教室、1年教室、理科室、家庭科室、音楽室	南棟：校長室	南棟：職員室 北棟：理科室、家庭科室	南棟：保健室	南棟：廊下 北棟：廊下
符号名称数量	① KSD 引分け軽量スチールドア (後付) 2	① KWD ランマF I X付引分け木製ドア (ランマ木製格子付) 1	② KWD 片引キ木製フラッシュ戸 1	③ KWD 片引キ木製フラッシュ戸 1	
姿 図					
見込 硝子	70	30 フロートア3	110	110	
仕 上	亜鉛めっき鋼板	杉	スチロール樹脂板	スチロール樹脂板	
備 考	南棟：ホール 北棟：土間廊下	南棟：ホール	南棟：保健室内 脱衣室	南棟：保健室内 物入	

符号名称数量	1 KWD	引違イ木製ドア	15	2 KWD	ランマ引違イ付引違イ木製ドア	9	3 KWD	片引キ木製ドア	1	4 KWD	片引キ木製ドア	2
姿 図												
見込 硝子	30	フロートA2	30	フロートA2	30		36	フロートA2				
仕 上	杉 (校長室内部: WP塗)			杉			シナ合板 クロス張			杉		
備 考	南棟: 3・4年教室、5年教室、パソコン教室・図書室、校長室、職員室、保健室、6年教室 北棟: 2年教室、やまもも教室、1年教室、理科室、家庭科室、音楽室			南棟: 3・4年教室、5年教室、パソコン教室・図書室、職員室、6年教室 北棟: 2年教室、やまもも教室、1年教室、理科室			南棟: 放送室			北棟: 家庭科室、音楽室		
符号名称数量	1 KWW	木製引違イサッシ	33	2 KWW	木製引違イサッシ	2						
姿 図												
見込 硝子	36	フロートA2	36	フロートA2								
仕 上	杉			杉 (校長室内部: WP塗)								
備 考	南棟: 3・4年教室、5年教室、パソコン教室・図書室、職員室、6年教室 北棟: 2年教室、やまもも教室、1年教室、理科室、家庭科室、音楽室			南棟: 校長室								
符号名称数量												
姿 図												
見込 硝子												
仕 上												
金 物												
備 考												

特記事項

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
 株式会社 前野建築設計  
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
 意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩

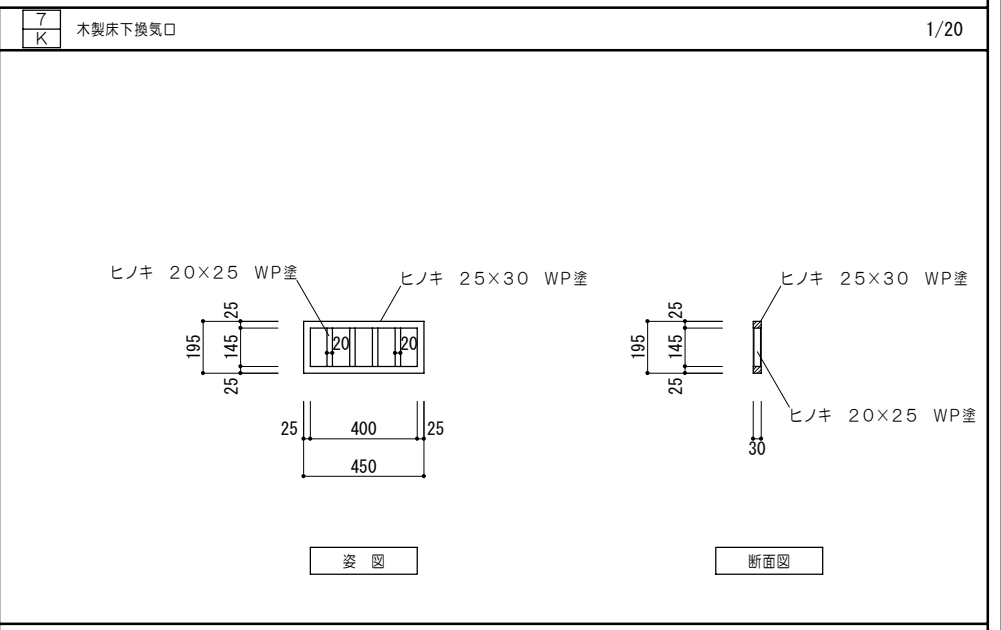
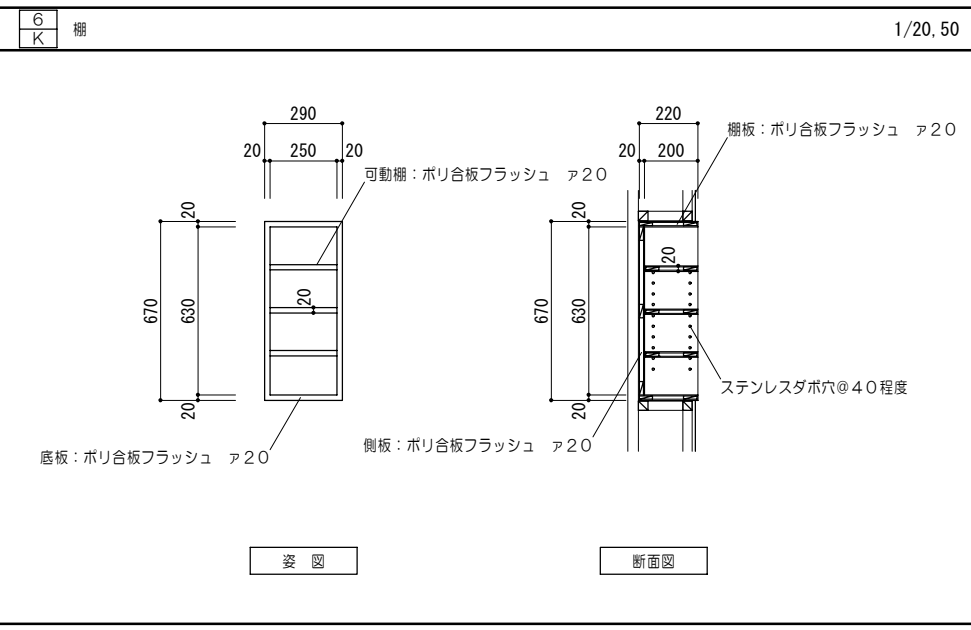
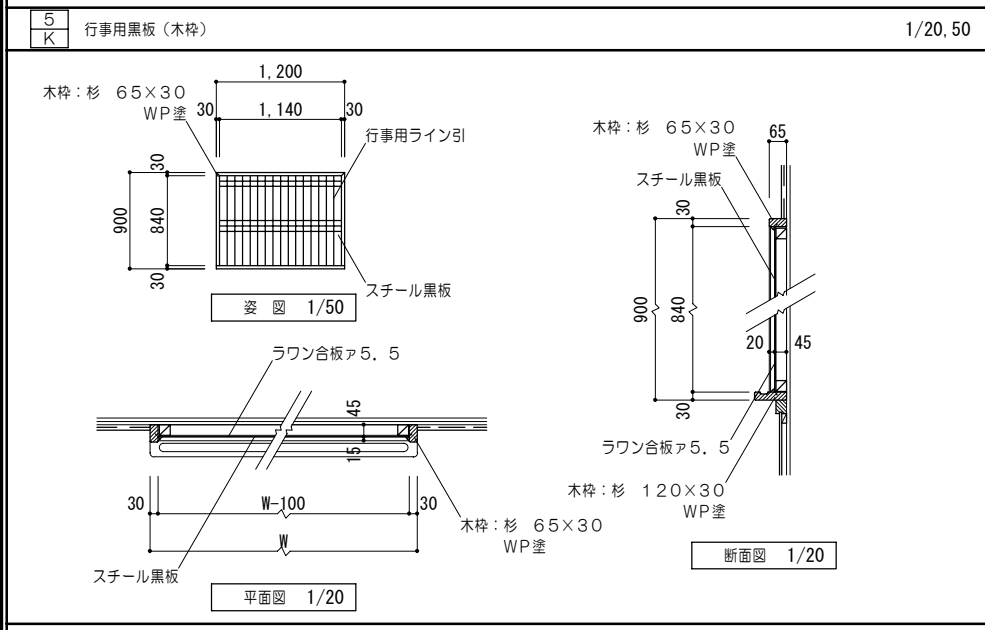
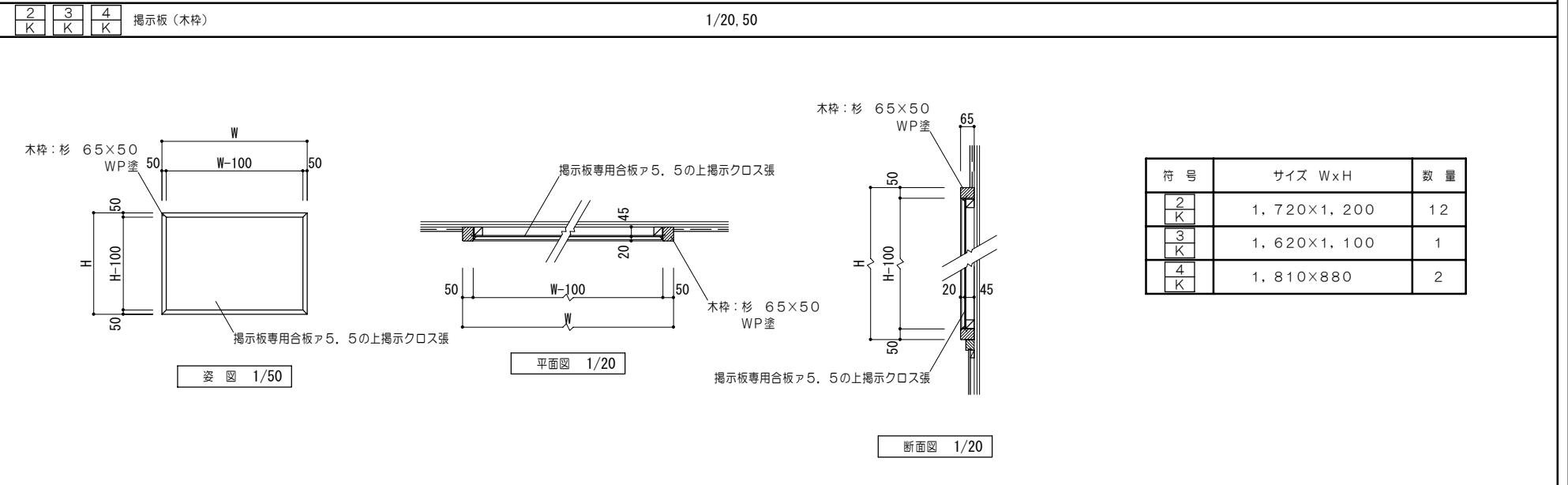
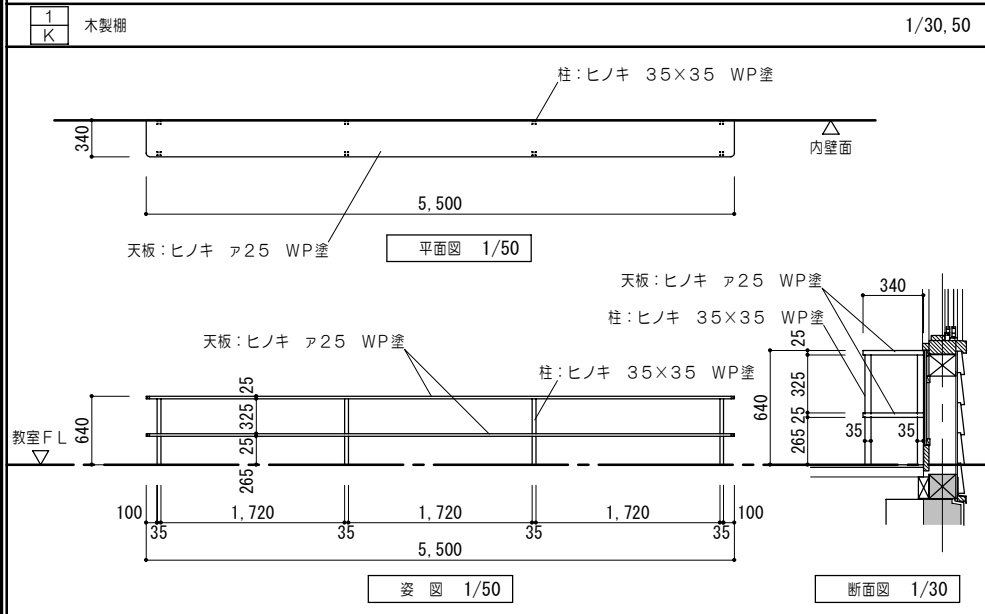
設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
 平成25年 3月28日 図面名称 既設 調整建具表No. 1

図面番号 A72  
 縮尺 1/50

撤去家具詳細図

<p>※A 掲示板(木枠)</p> <table border="1"> <tr><th>南棟(室名)</th><th>数</th><th>北棟(室名)</th><th>数</th></tr> <tr><td>3・4年教室</td><td>2</td><td>2年教室</td><td>2</td></tr> <tr><td>5年教室</td><td>2</td><td>やまもも教室</td><td>2</td></tr> <tr><td>パソコン教室・図書室</td><td>2</td><td>1年教室</td><td>2</td></tr> </table>	南棟(室名)	数	北棟(室名)	数	3・4年教室	2	2年教室	2	5年教室	2	やまもも教室	2	パソコン教室・図書室	2	1年教室	2	<p>※B 掲示板(木枠)</p> <table border="1"> <tr><th>南棟(室名)</th><th>数</th><th>北棟(室名)</th><th>数</th></tr> <tr><td>3・4年教室</td><td>1</td><td>2年教室</td><td>1</td></tr> <tr><td>5年教室</td><td>1</td><td>やまもも教室</td><td>1</td></tr> <tr><td>パソコン教室・図書室</td><td>1</td><td>1年教室</td><td>1</td></tr> </table>	南棟(室名)	数	北棟(室名)	数	3・4年教室	1	2年教室	1	5年教室	1	やまもも教室	1	パソコン教室・図書室	1	1年教室	1	<p>※C クロス張掲示板(木枠)</p> <table border="1"> <tr><th>南棟(室名)</th><th>数</th><th>北棟(室名)</th><th>数</th></tr> <tr><td>3・4年教室</td><td>1</td><td>2年教室</td><td>1</td></tr> <tr><td>5年教室</td><td>1</td><td>やまもも教室</td><td>1</td></tr> <tr><td>パソコン教室・図書室</td><td>1</td><td>1年教室</td><td>1</td></tr> </table>	南棟(室名)	数	北棟(室名)	数	3・4年教室	1	2年教室	1	5年教室	1	やまもも教室	1	パソコン教室・図書室	1	1年教室	1	<p>※D 木製棚&lt;教室&gt;</p> <table border="1"> <tr><th>南棟(室名)</th><th>数</th><th>北棟(室名)</th><th>数</th></tr> <tr><td>3・4年教室</td><td>1</td><td>2年教室</td><td>1</td></tr> <tr><td>5年教室</td><td>1</td><td>やまもも教室</td><td>1</td></tr> <tr><td>パソコン教室・図書室</td><td>1</td><td>1年教室</td><td>1</td></tr> </table>	南棟(室名)	数	北棟(室名)	数	3・4年教室	1	2年教室	1	5年教室	1	やまもも教室	1	パソコン教室・図書室	1	1年教室	1	<p>※E 上櫃</p> <table border="1"> <tr><th>室名</th><th>数</th></tr> <tr><td>玄関ホール</td><td>2</td></tr> <tr><td>北棟ホール</td><td>2</td></tr> </table> <p>巾木:木製 H80 上櫃:木製60×60</p>	室名	数	玄関ホール	2	北棟ホール	2	<p>※F 行事務用黒板(木枠)</p> <table border="1"> <tr><th>南棟(室名)</th><th>数</th></tr> <tr><td>校長室</td><td>1</td></tr> </table>	南棟(室名)	数	校長室	1
南棟(室名)	数	北棟(室名)	数																																																																												
3・4年教室	2	2年教室	2																																																																												
5年教室	2	やまもも教室	2																																																																												
パソコン教室・図書室	2	1年教室	2																																																																												
南棟(室名)	数	北棟(室名)	数																																																																												
3・4年教室	1	2年教室	1																																																																												
5年教室	1	やまもも教室	1																																																																												
パソコン教室・図書室	1	1年教室	1																																																																												
南棟(室名)	数	北棟(室名)	数																																																																												
3・4年教室	1	2年教室	1																																																																												
5年教室	1	やまもも教室	1																																																																												
パソコン教室・図書室	1	1年教室	1																																																																												
南棟(室名)	数	北棟(室名)	数																																																																												
3・4年教室	1	2年教室	1																																																																												
5年教室	1	やまもも教室	1																																																																												
パソコン教室・図書室	1	1年教室	1																																																																												
室名	数																																																																														
玄関ホール	2																																																																														
北棟ホール	2																																																																														
南棟(室名)	数																																																																														
校長室	1																																																																														
<p>※G コルクボード(木枠)</p> <table border="1"> <tr><th>南棟(室名)</th><th>数</th></tr> <tr><td>職員室</td><td>1</td></tr> </table>	南棟(室名)	数	職員室	1	<p>※H ラワン合板張</p> <table border="1"> <tr><th>南棟(室名)</th><th>数</th></tr> <tr><td>職員室</td><td>1</td></tr> </table>	南棟(室名)	数	職員室	1	<p>※J 上櫃</p> <table border="1"> <tr><th>南棟(室名)</th><th>数</th></tr> <tr><td>保健室</td><td>1</td></tr> </table> <p>上櫃:木製 90×115</p>	南棟(室名)	数	保健室	1	<p>※K 棚</p> <table border="1"> <tr><th>南棟(室名)</th><th>数</th></tr> <tr><td>脱衣室</td><td>1</td></tr> </table>	南棟(室名)	数	脱衣室	1	<p>※L 掲示板(木枠)</p> <table border="1"> <tr><th>渡り廊下(右)</th><th>数</th></tr> <tr><td>南棟側</td><td>1</td></tr> </table>	渡り廊下(右)	数	南棟側	1	<p>※M 木製家具</p> <table border="1"> <tr><th>北棟(室名)</th><th>数</th></tr> <tr><td>北棟ホール</td><td>1</td></tr> </table> <p>※P:ポリカーボネート板</p>	北棟(室名)	数	北棟ホール	1																																																		
南棟(室名)	数																																																																														
職員室	1																																																																														
南棟(室名)	数																																																																														
職員室	1																																																																														
南棟(室名)	数																																																																														
保健室	1																																																																														
南棟(室名)	数																																																																														
脱衣室	1																																																																														
渡り廊下(右)	数																																																																														
南棟側	1																																																																														
北棟(室名)	数																																																																														
北棟ホール	1																																																																														
<p>※N 掲示板(木枠)</p> <table border="1"> <tr><th>北棟(室名)</th><th>数</th></tr> <tr><td>理科室</td><td>2</td></tr> <tr><td>家庭科室</td><td>2</td></tr> </table>	北棟(室名)	数	理科室	2	家庭科室	2	<p>※P ラワン合板張掲示板(木枠)</p> <table border="1"> <tr><th>北棟(室名)</th><th>数</th></tr> <tr><td>理科室</td><td>1</td></tr> </table>	北棟(室名)	数	理科室	1	<p>※Q パーティション</p> <table border="1"> <tr><th>北棟(室名)</th><th>数</th></tr> <tr><td>理科室</td><td>1</td></tr> </table>	北棟(室名)	数	理科室	1	<p>※R 手洗い</p> <table border="1"> <tr><th>北棟(室名)</th><th>数</th></tr> <tr><td>理科室</td><td>1</td></tr> </table>	北棟(室名)	数	理科室	1	<p>※S プリント合板掲示板(木枠)</p> <table border="1"> <tr><th>北棟(室名)</th><th>数</th></tr> <tr><td>理科室</td><td>1</td></tr> <tr><td>家庭科室</td><td>1</td></tr> </table>	北棟(室名)	数	理科室	1	家庭科室	1																																																			
北棟(室名)	数																																																																														
理科室	2																																																																														
家庭科室	2																																																																														
北棟(室名)	数																																																																														
理科室	1																																																																														
北棟(室名)	数																																																																														
理科室	1																																																																														
北棟(室名)	数																																																																														
理科室	1																																																																														
北棟(室名)	数																																																																														
理科室	1																																																																														
家庭科室	1																																																																														
<p>※T ラワン合板掲示板(木枠)</p> <table border="1"> <tr><th>北棟(室名)</th><th>数</th></tr> <tr><td>理科室</td><td>1</td></tr> <tr><td>家庭科室</td><td>1</td></tr> </table>	北棟(室名)	数	理科室	1	家庭科室	1	<p>※U 掲示板(木枠)</p> <table border="1"> <tr><th>北棟(室名)</th><th>数</th></tr> <tr><td>音楽室</td><td>1</td></tr> </table>	北棟(室名)	数	音楽室	1	<p>※W ラワン合板掲示板</p> <table border="1"> <tr><th>渡り廊下(右)</th><th>数</th></tr> <tr><td>北棟側</td><td>2</td></tr> </table>	渡り廊下(右)	数	北棟側	2	<p>※X 傘立て板</p> <table border="1"> <tr><th>渡り廊下(右)(左)</th><th>数</th></tr> <tr><td>北棟・南棟</td><td>3</td></tr> </table>	渡り廊下(右)(左)	数	北棟・南棟	3																																																										
北棟(室名)	数																																																																														
理科室	1																																																																														
家庭科室	1																																																																														
北棟(室名)	数																																																																														
音楽室	1																																																																														
渡り廊下(右)	数																																																																														
北棟側	2																																																																														
渡り廊下(右)(左)	数																																																																														
北棟・南棟	3																																																																														

家具詳細図 No. 1



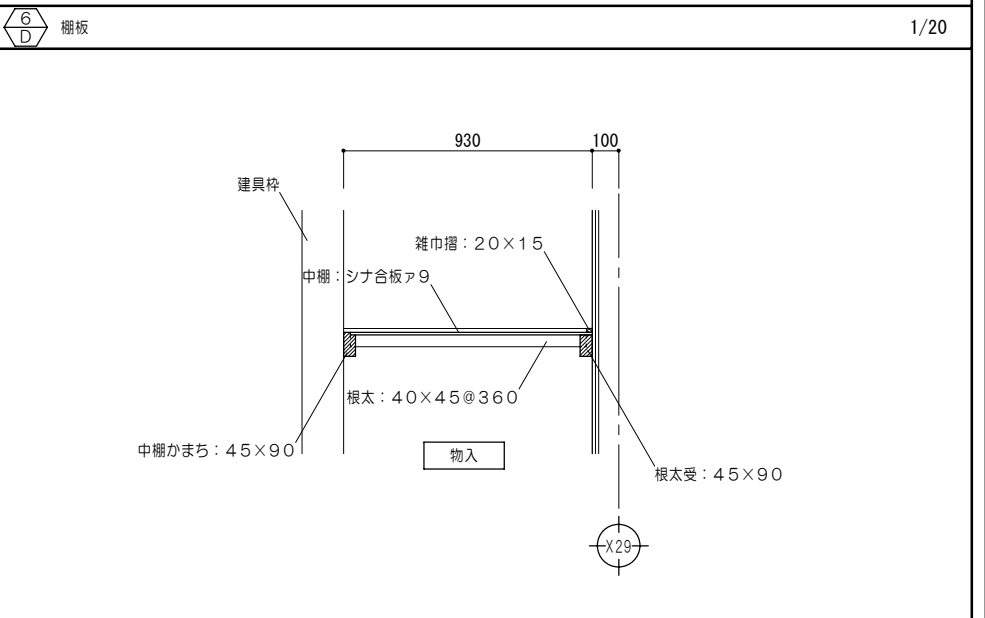
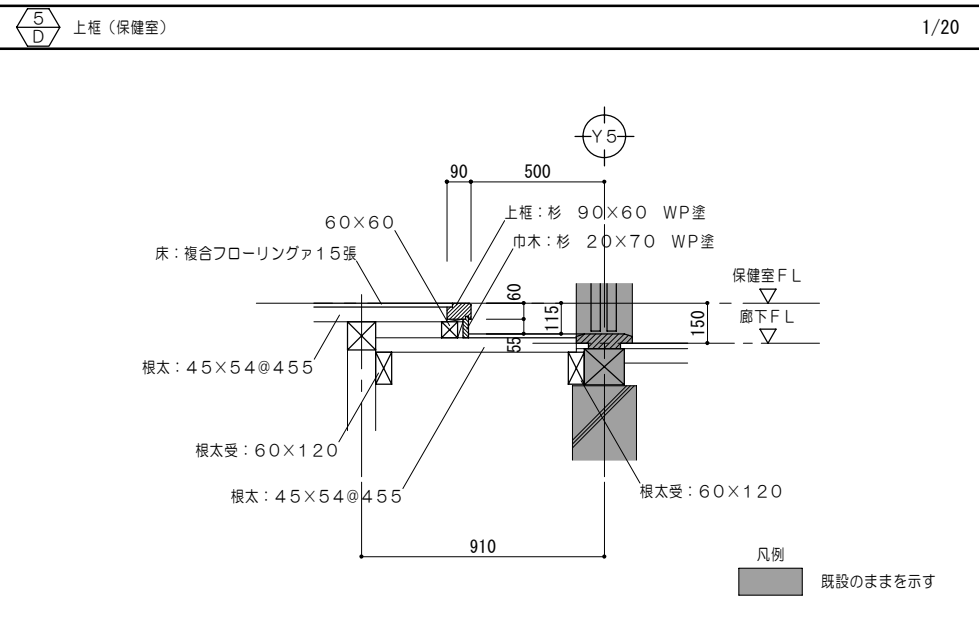
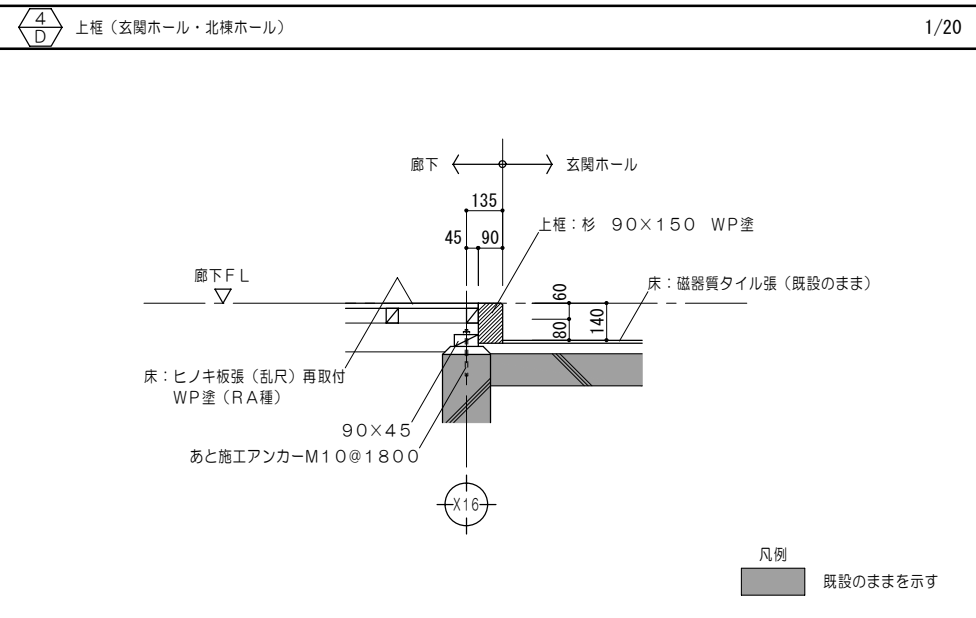
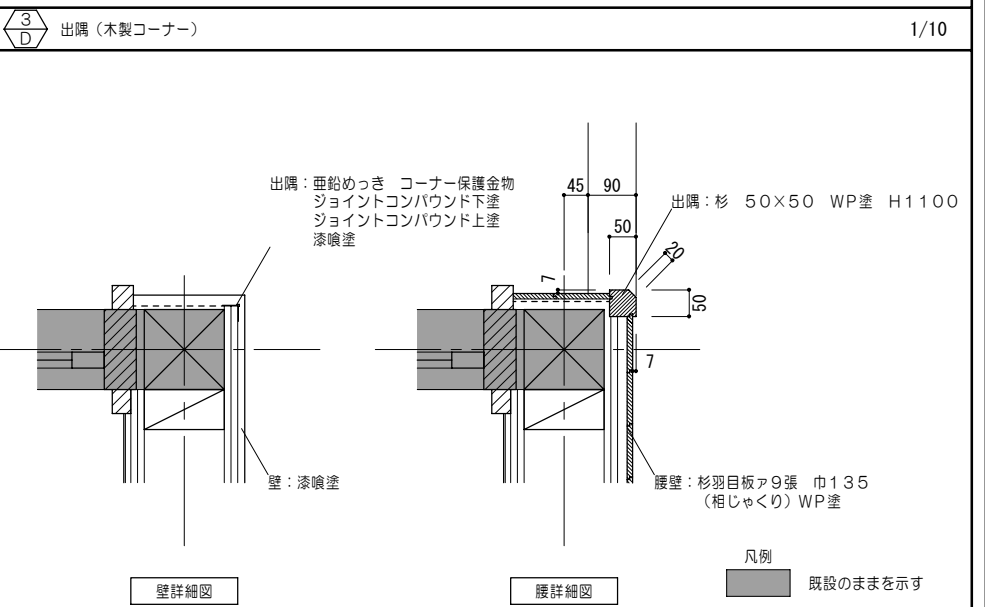
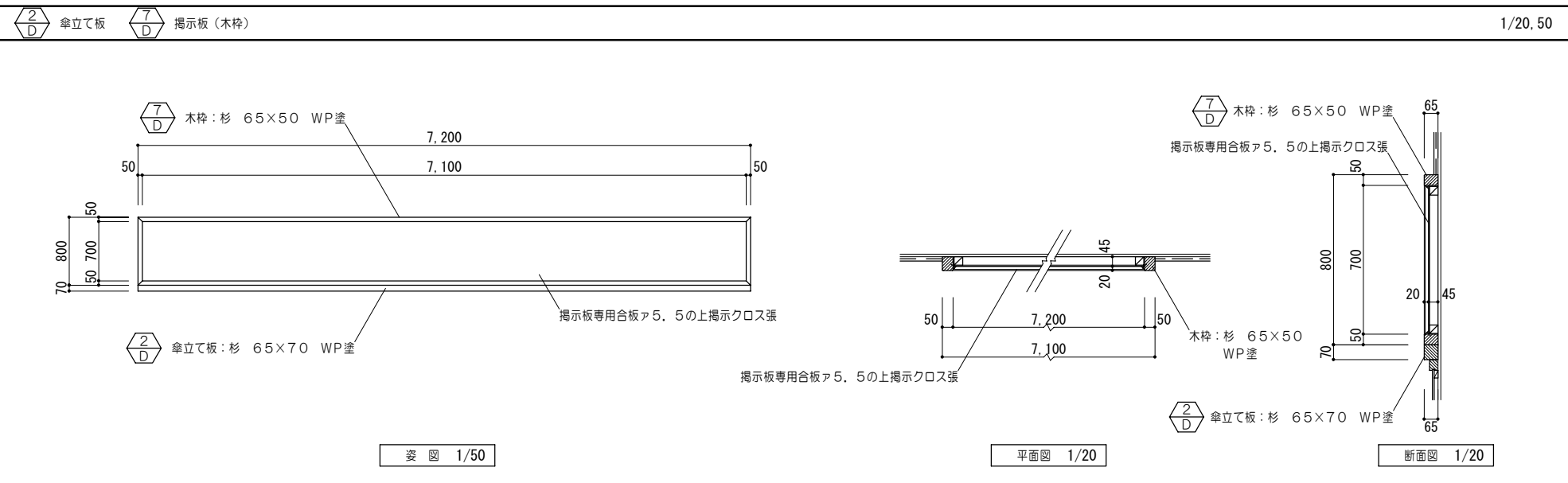
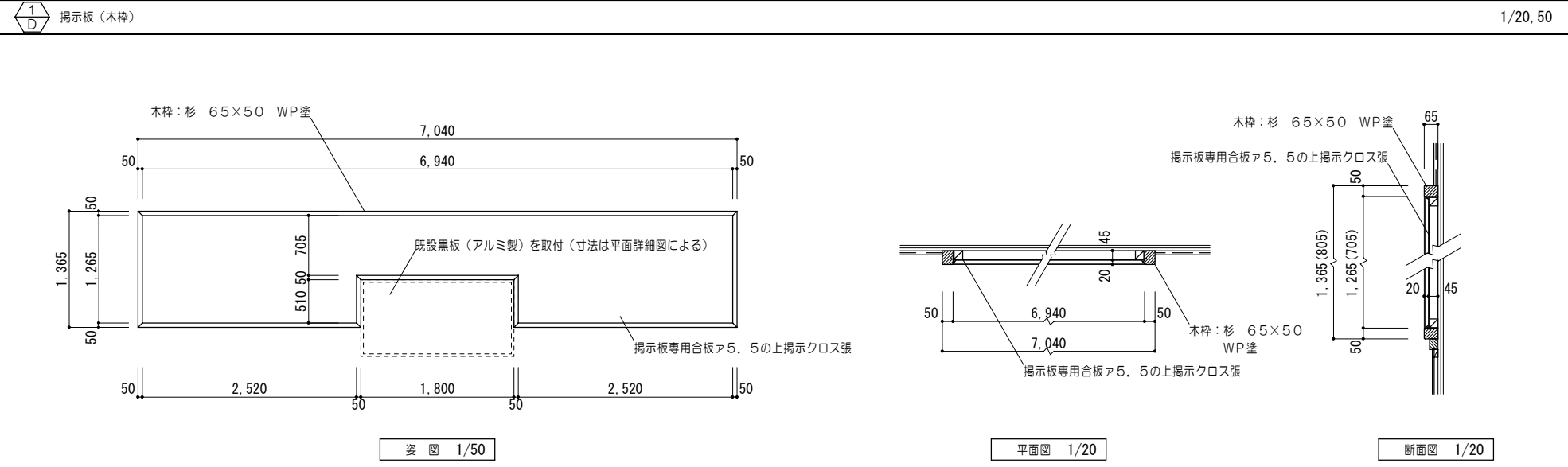
特記事項

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
 株式会社 前野建築設計  
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝  
 意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計  
 平成25年3月28日 図面名称 改修後 家具詳細図No.1  
 図面番号 A74  
 縮尺 1/10.20.50

各部詳細図 No. 1



特 記 事 項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日 平成25年3月28日	工事名称 白川小学校耐震工事設計	図面番号 A75
	株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像	意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩	図面名称 改修後 各部詳細図No.1	縮尺 1/10.20.50	

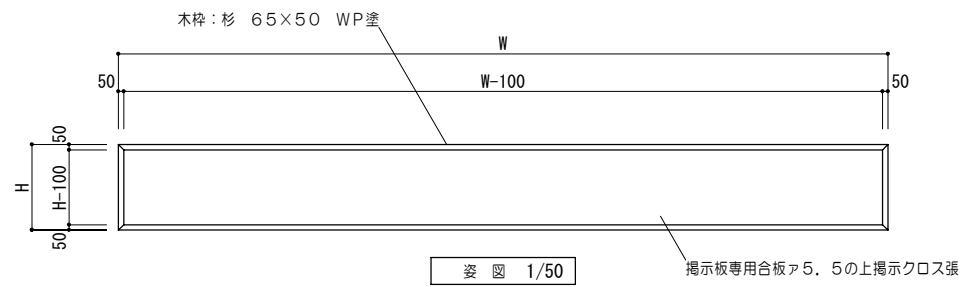
各部詳細図 No. 2

8/D 9/D 10/D 掲示板 (木枠)

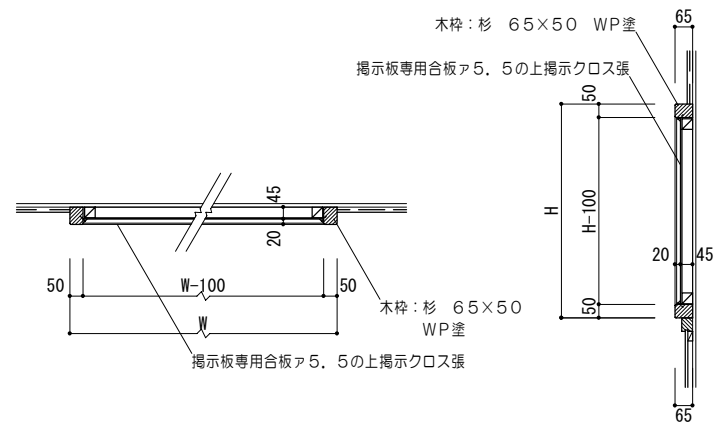
1/20, 50

12/D 掲示板 (アルミ枠)

1/10, 50

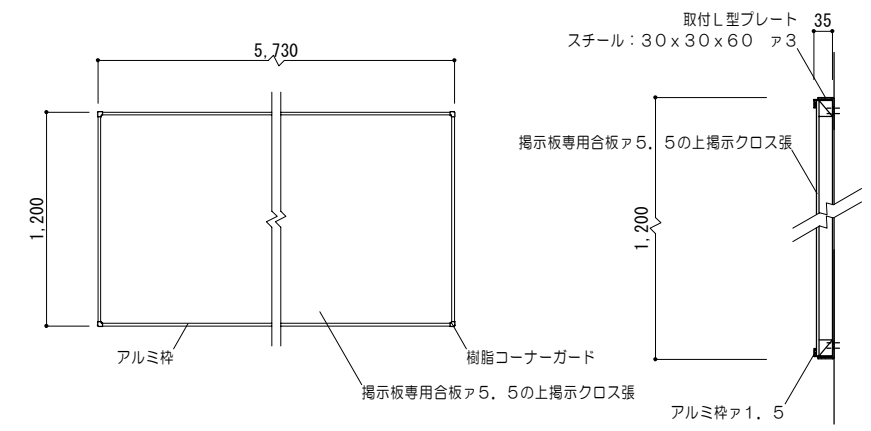


符号	サイズ WxH	数量	符号	サイズ WxH	数量
8/D	5,100x1,350	1	10/D	7,040x1,350	2
9/D	5,600x1,350	1			



平面図 1/20

断面図 1/20

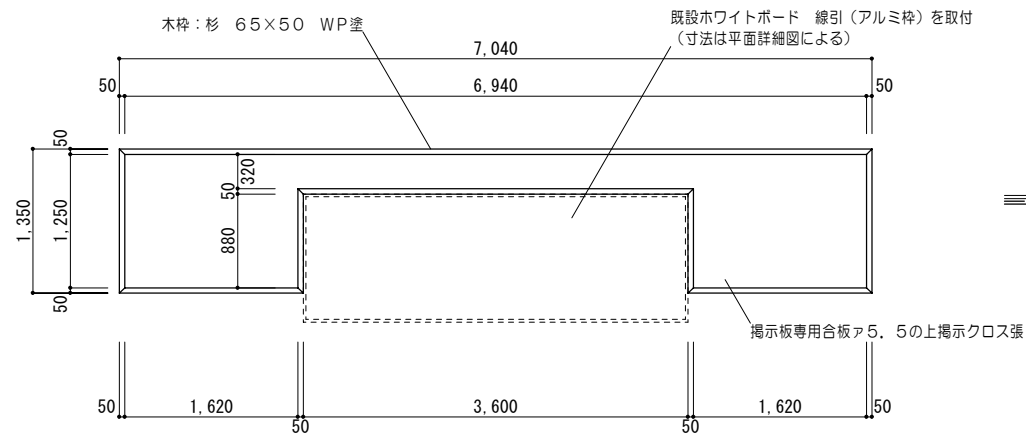


姿図 1/50

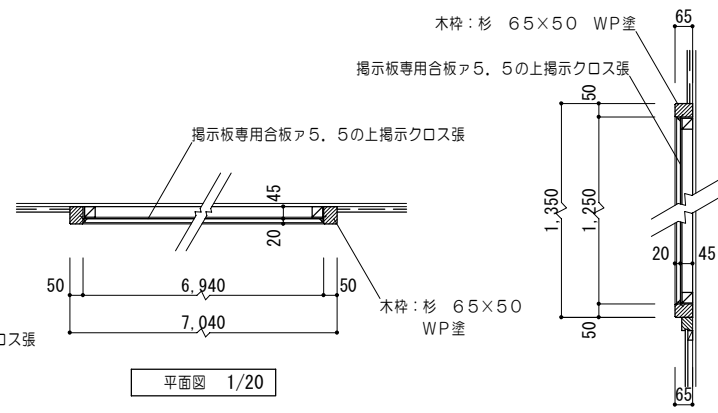
断面図 1/10

11/D 掲示板 (木枠)

1/20, 50



姿図 1/50



平面図 1/20

断面図 1/20

特記事項

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
 株式会社 前野建築設計  
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝

意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩

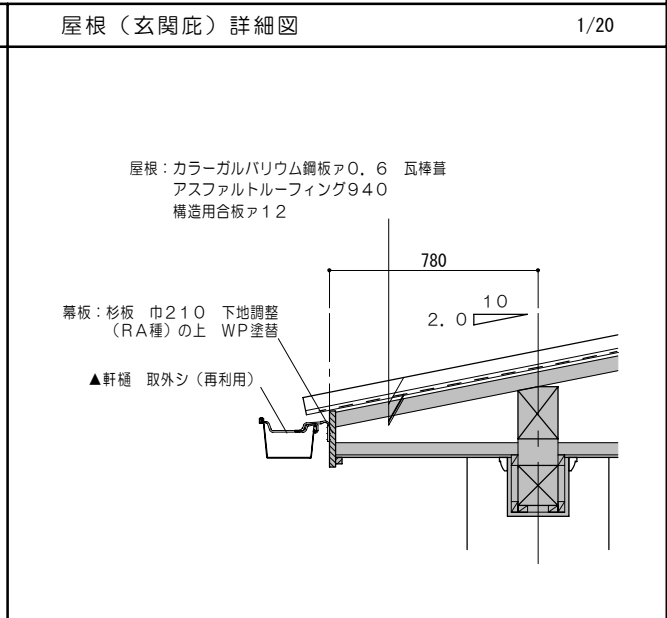
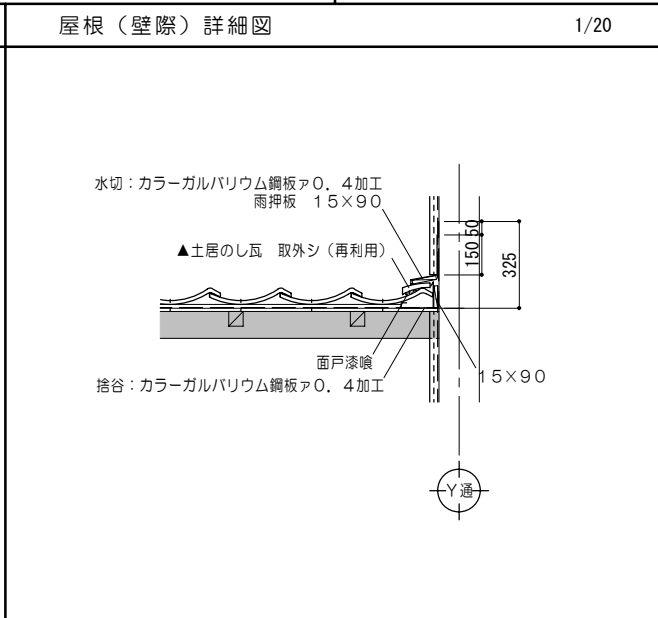
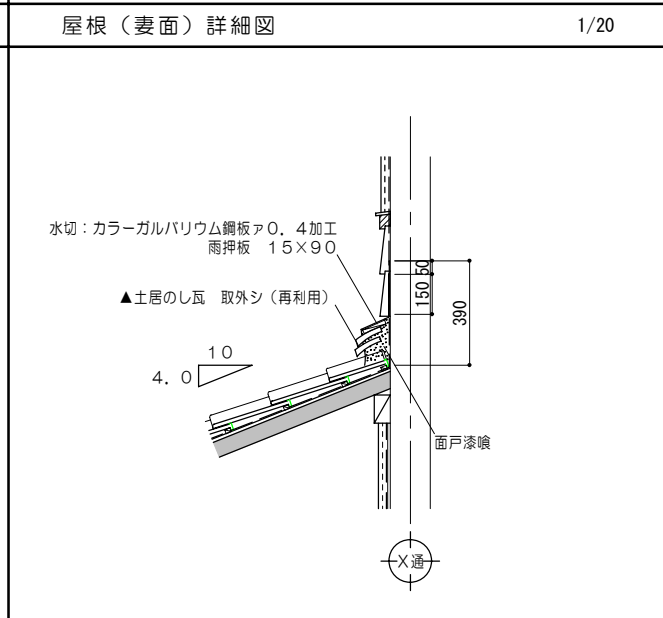
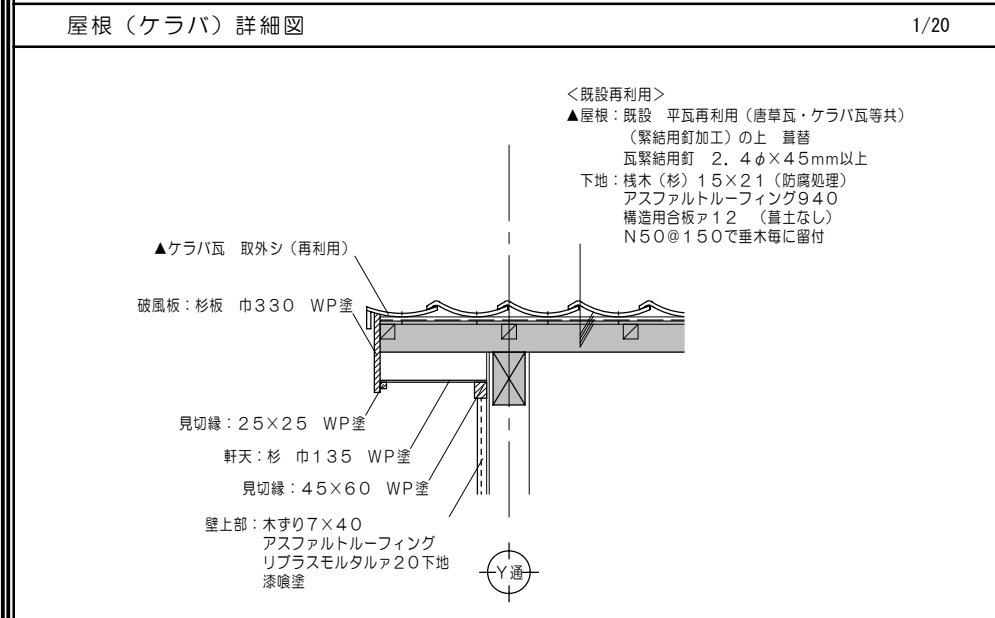
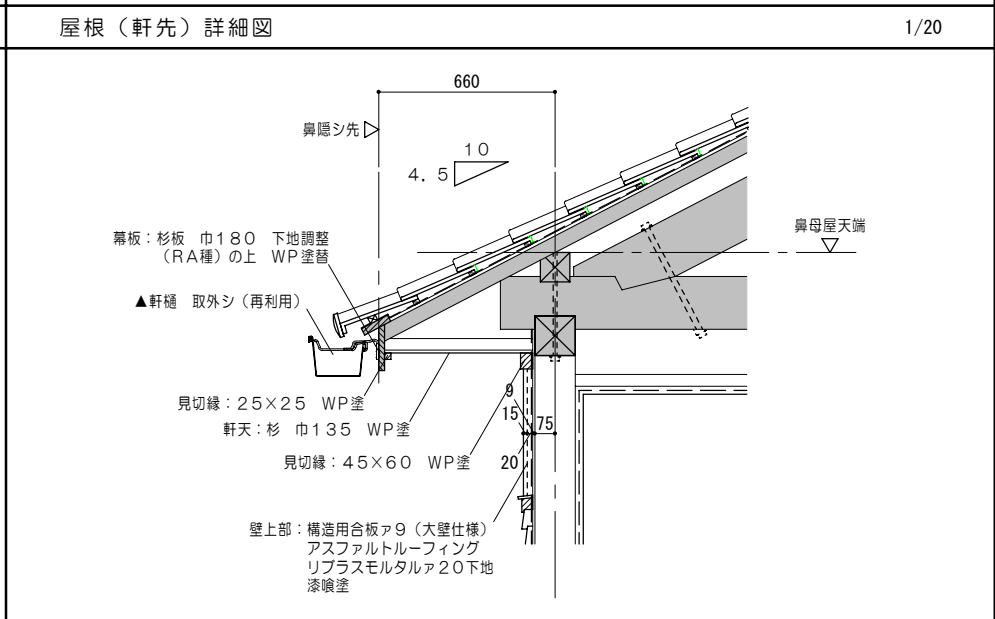
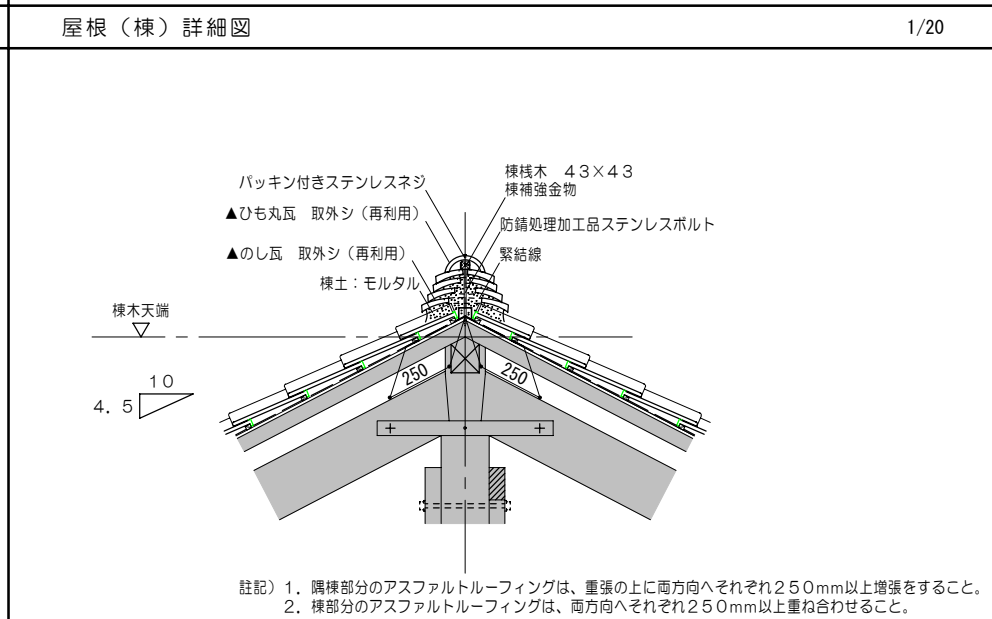
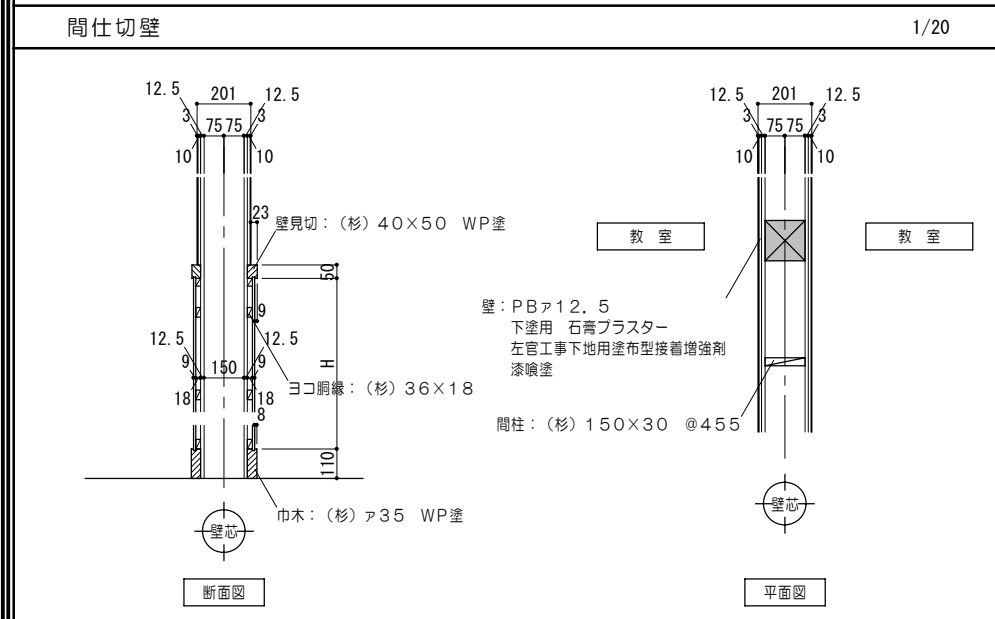
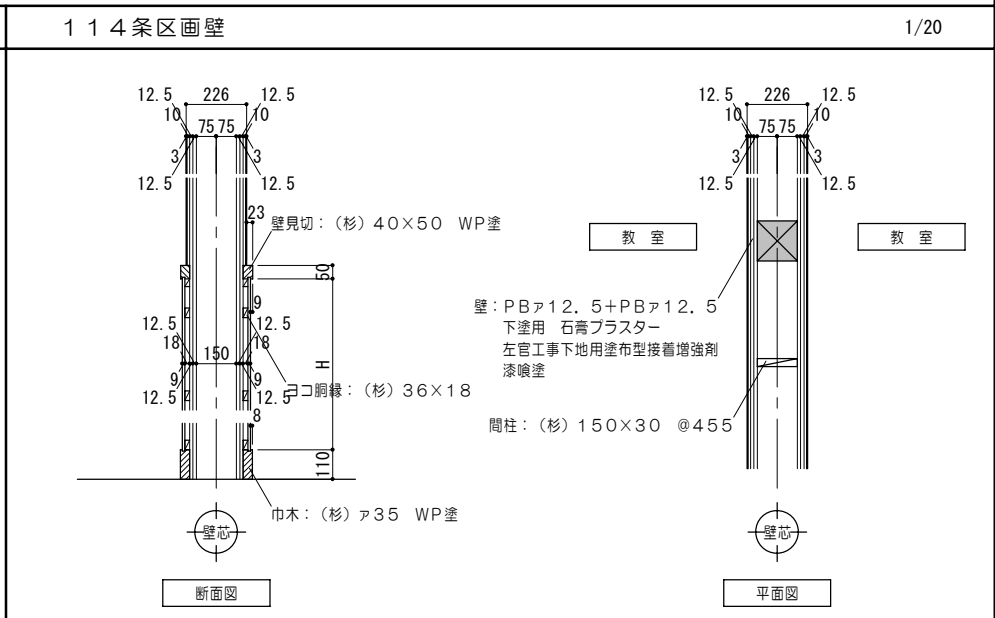
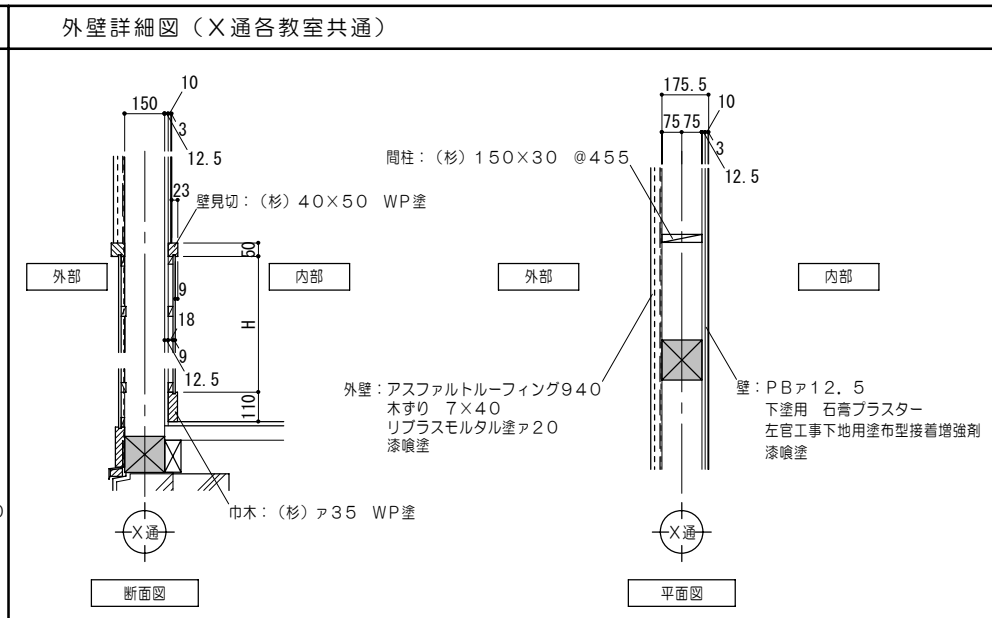
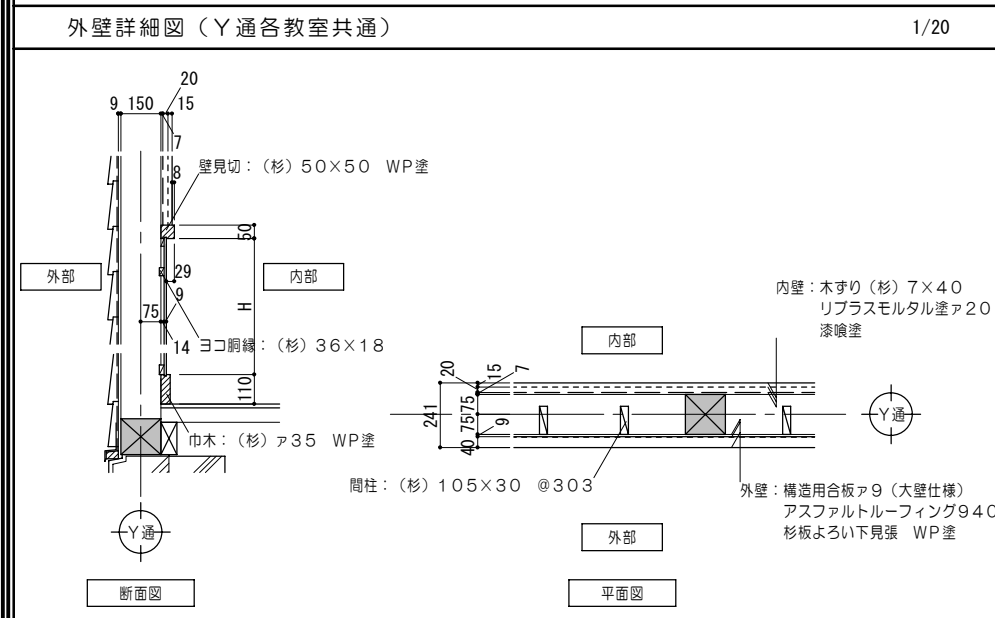
設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計

平成25年 3月28日 図面名称 改修後 各部詳細図No. 2

図面番号 A76

縮尺 1/10. 20. 50

各部詳細図 No. 3



特記事項	
------	--

一級建築士事務所 知事登録第1-699号

株式会社 前野建築設計

一級建築士 大臣登録第117489号 前野初像


意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A77
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年3月28日	図面名称	改修後 各部詳細図No.3	縮尺	1/20

外部仕上表（既設改修工事：便所棟）											
部位		仕上		部位		仕上		部位		仕上	
屋根	既設	屋根：椽瓦葺き（葺き土有） 取外シ（再利用） 下地：杉皮二枚重 撤去 葺き土 撤去 野地板：杉小巾板ア13 撤去		軒裏	既設	垂木（既設のまま）		建具	既設	アルミサッシ（木タテ顔縁・アルミ水切） 一部撤去 アルミR（柱廻り） 一部撤去	
	改修後	＜既設再利用＞ 屋根：既設 平瓦再利用（唐草瓦・ケラバ瓦等共） （緊結用釘加工）の上 葺替 瓦緊結用釘 2.4φ×45mm以上 下地：桧木（杉）15×21（防霉処理） 瓦座（先端） アスファルトルーフィング940 構造用合板ア12（葺き土なし）			改修後	サイディング張 撤去 窯業系サイディングア16 ヨコ張 アスファルトルーフィング940 網縁：18×40@455 水切：カラーガルバリウム鋼板ア0.4加工			改修後	アルミ水切（四周）新設	
				外壁	既設	サイディング張 撤去		軒樋	既設	軒樋：軒樋塩ビ製、じょうご 取外シ タテ樋：塩ビ製φ75 撤去 改修後 軒樋：軒樋塩ビ製、じょうご 再取付 タテ樋：塩ビ製φ60（既設同等品）	

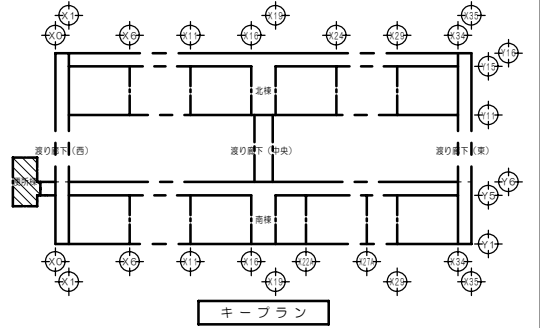
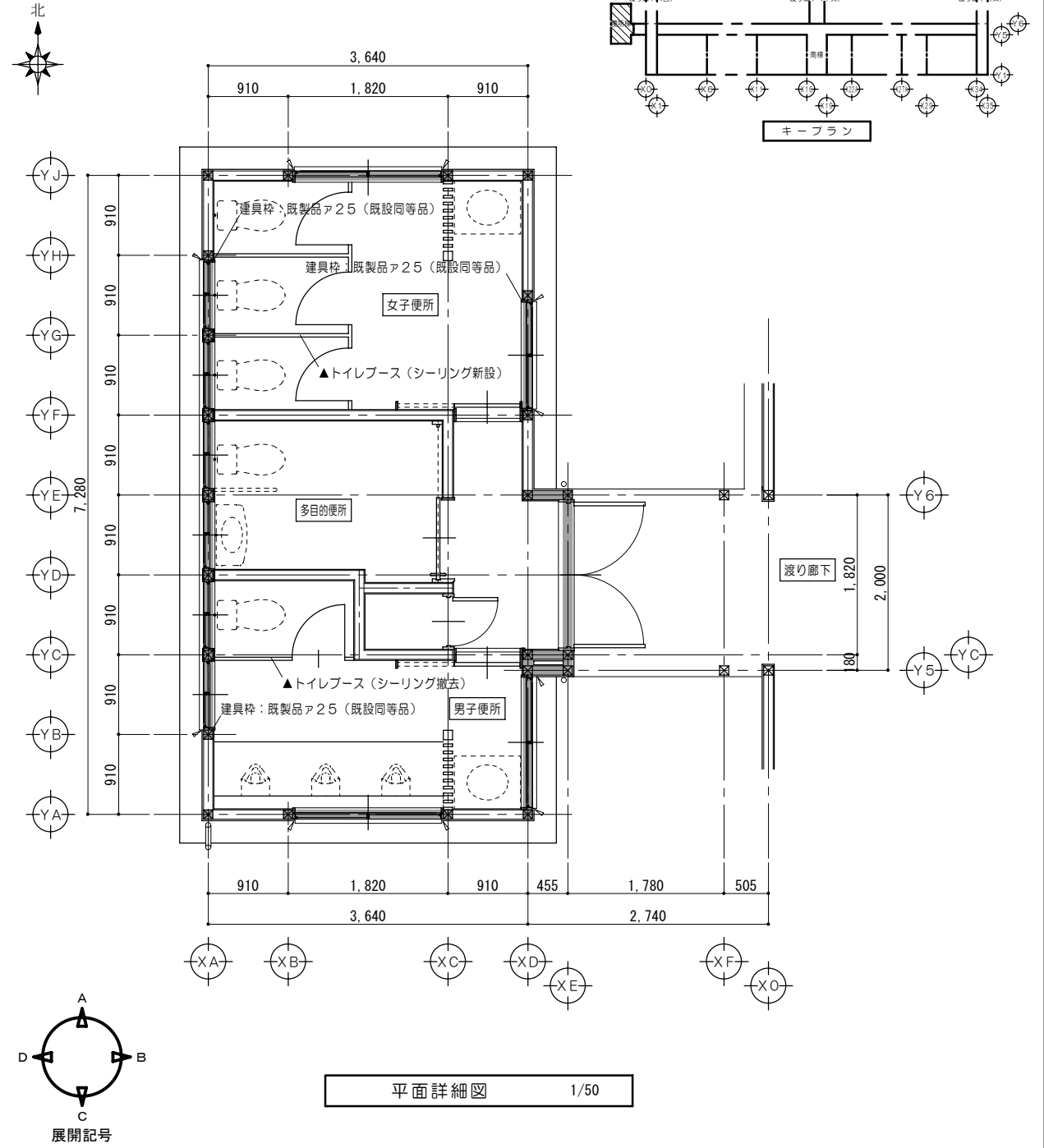
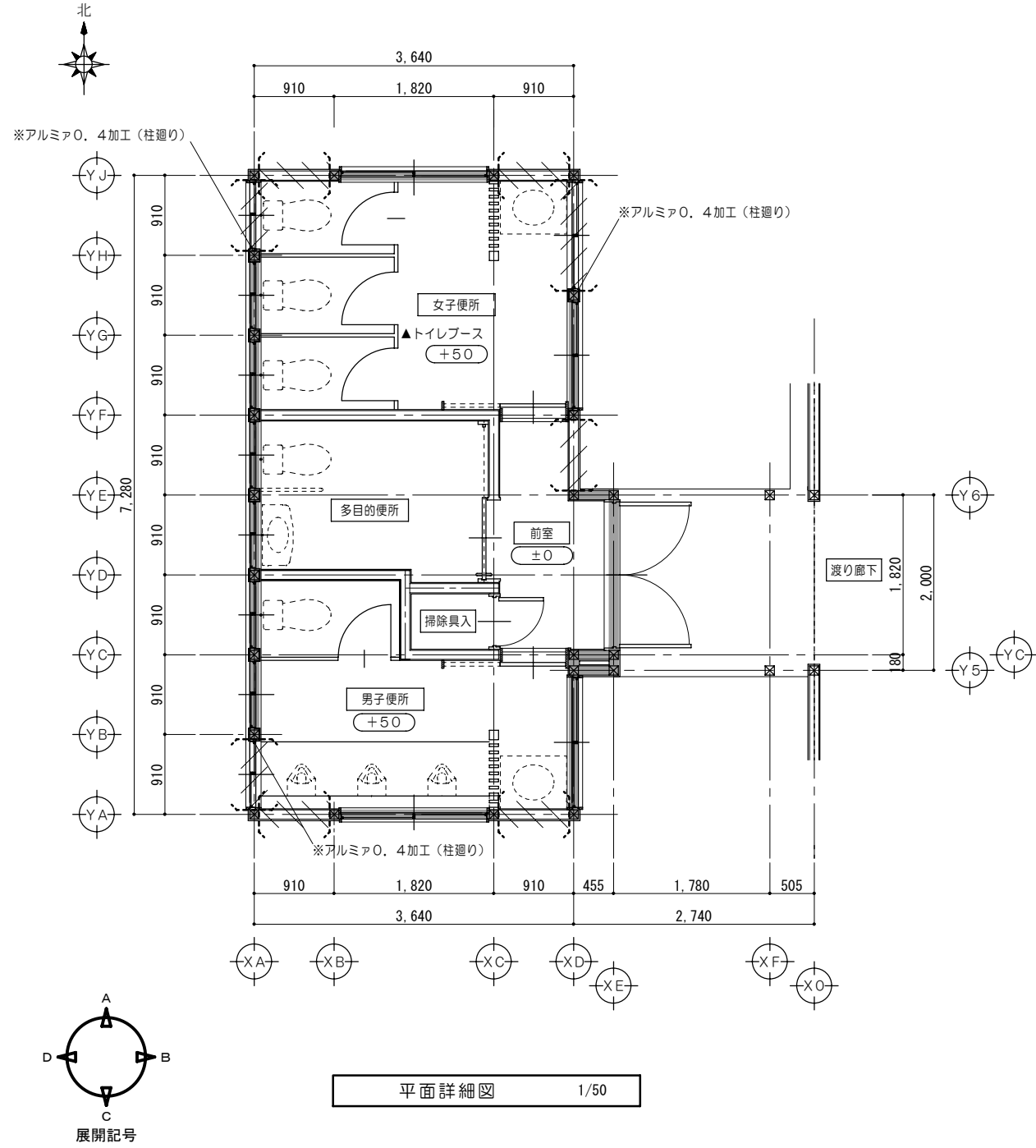
内部仕上表 No. 1（既設部改修工事）

■ 便所棟

上段：既設室名		床		巾木		腰壁		壁		天井		C H	室名札	備考					
下段：改修後室名	記号	下地	仕上	記号	仕上	H	記号	下地	仕上	記号	下地				仕上	廻縁			
女子便所		土間コンクリート	フローリングブロックア15張		木製巾木	60					木組下地	ケイカル板ア6 珪藻土塗 榑引仕上	木組下地	シナ合板ア4 目透シ張 UC塗	2, 125				
女子便所				FW3	木製巾木（杉） WP塗	60				W22 W23	木組下地（間柱）（杉） 30×105@303 木組下地（間柱）（杉） 30×105@303	ケイカル板ア6 珪藻土塗 榑引仕上 PBア12.5 タイル張			2, 125				
男子便所		土間コンクリート	フローリングブロックア15張		木製巾木	60					木組下地	ケイカル板ア6 珪藻土塗 榑引仕上	木組下地	シナ合板ア4 目透シ張 UC塗	2, 125				
男子便所				FW3	木製巾木（杉） WP塗	60				W22	木組下地（間柱）（杉） 30×105@303	ケイカル板ア6 珪藻土塗 榑引仕上			2, 125				
多目的便所		土間コンクリート	磁器質タイル張		アルミ巾木	250		木組下地	漆喰壁 タイル張り		木組下地		木組下地	プリント合板張	2, 175				
【註記】					【仕上記号略号】					【シックハウス対応策】									
・ 参考メーカー品番及び認定番号は同等品以上とする。				・ 木材は原則として地域材を使用し、調達出来ない場合は県産材、国産材の順に使用すること。 なお、県産材については「三重の木」認証材を優先して使用すること。 併せて、備品及び消耗品（木材を原材料として使用した製品を含む）については、 亀山市グリーン購入方針に規定する物品を使用すること。 ※註1）「地域材」とは、亀山市内の森林から産出された木材とすること。 なお、使用の確認については、受注業者からの材料承認等によるものとする。 ※註2）「県産材」とは、三重県内の森林から産出された木材で、「三重の木」とは、三重県産の丸太を使用し、 一定の規格基準に適合することを『「三重の木」利用推進協議会』により認証された木材製品をいう。				記号			JIS番号		名称		・ 使用建材：F☆☆☆☆（天井、壁、建具仕上材、接着剤、下地共） ・ 内部塗料は、F☆☆☆☆品 家具等F☆☆☆☆品 ・ クロルピリホス使用なし				
								SOP			K5516		合成樹脂調合ペイント		・ 使用建築材料：特記なき限りJIS・JAS認定品を使用すること。				

特 記 事 項		 一級建築士事務所 知事登録第1-699号 <b>株式会社 前野建築設計</b> 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像	意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A78
			意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年 3月28日	図面名称	改修前 改修後 <便所棟>外部・内部仕上表	縮尺	NS





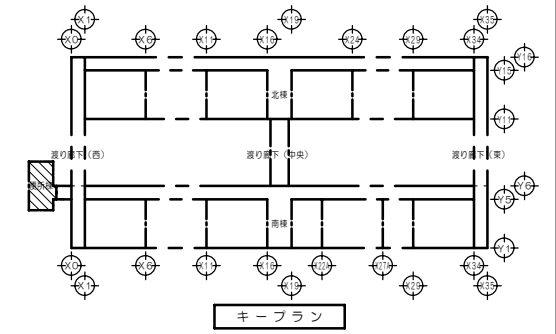
凡例

	木組壁・建具解体を示す		仕上取外シ		家具撤去を示す		既設のままを示す
	既設のままを示す		仕上材取外シ・下地撤去		固定されていない家具・什器は 区画ごとに本工事前に移設とする。		取外シ・再取付を示す
	仕上・下地共撤去		廊下FLからのレベルを示す		※		解体・撤去を示す

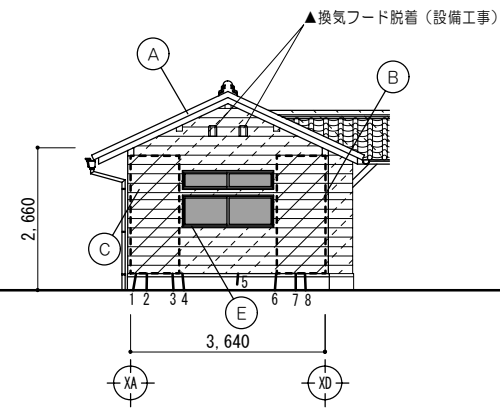
凡例 (工事内容)

	木組壁新設を示す		家具詳細図番号を示す		114条区画を示す
	既設のままを示す		各部詳細図番号を示す		上段: 改修後のFL高さを示す 下段: 改修前のFL高さを示す
	再取付を示す				

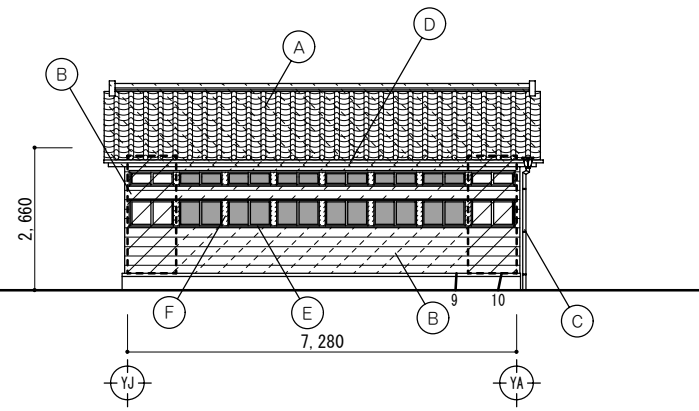
特 記 事 項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日 工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A79
	株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像	意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年 3月28日 図面名称	改修前 改修後 <便所棟> 平面詳細図	縮尺	1/50



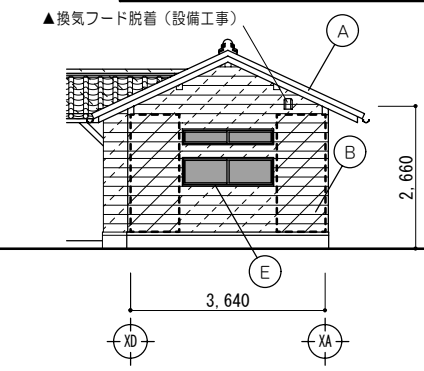
キープラン



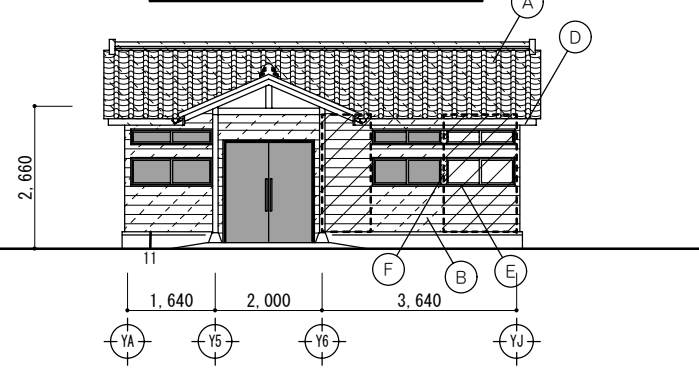
南面立面図 1/100



西面立面図 1/100



北面立面図 1/100



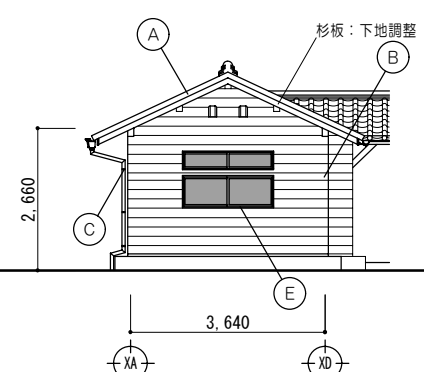
東面立面図 1/100

工事内容	
(A)	屋根：桧瓦葺き(葺き土有) 取外シ(再利用) 下地：杉皮二枚重 撤去 葺き土 撤去 野地板：杉小巾板A13 撤去
(B)	外壁：サイディング 撤去
(C)	タテ樋：塩ビ製φ60 撤去
(D)	軒樋：軒樋ビ製、じょうご 取外シ
(E)	建具：網縁 撤去 (ヨコ：アルミ製、タテ：木製)
(F)	アルミO.4加工(柱廻り) 撤去

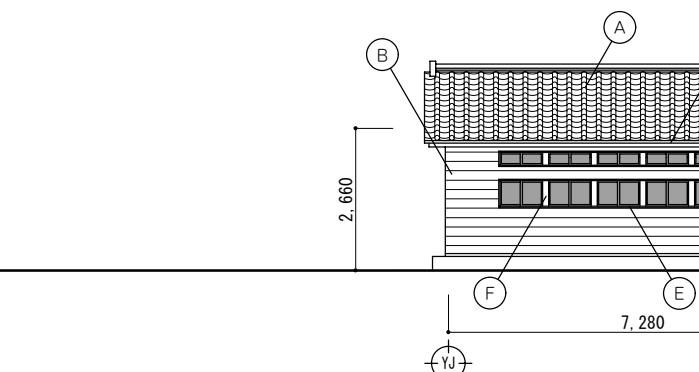
凡例	
	仕上材取外シ・下地撤去
	仕上・下地共撤去
	仕上のみ撤去
	既設のままを示す

クラック調査結果											
番号	幅(mm)	長さ(m)	補修方法	番号	幅(mm)	長さ(m)	補修方法	番号	幅(mm)	長さ(m)	補修方法
1	1.5	0.15	イ	4	0.6	0.15	7	7	2.0	0.15	イ
2	0.8	0.15	7	5	0.3	0.60	7	8	9.5	0.15	イ
3	0.3	0.15	7	6	0.6	0.15	7	9	1.0	0.15	イ
								10	1.8	0.15	イ

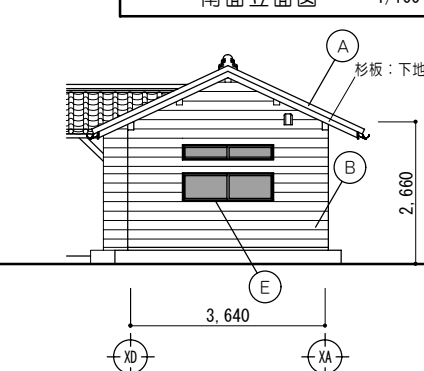
補修方法凡例		
記号	条件	補修工法
7	クラック幅0.2mm以上、1.0mm以下	自動式エポキシ樹脂低圧注入工法
イ	クラック幅1.0mmを超える	Uカットシール材充填工法



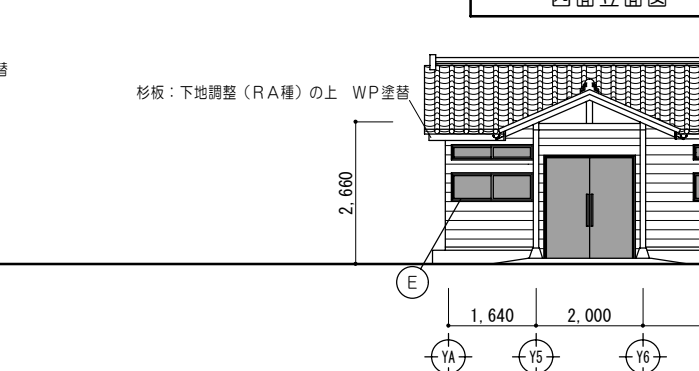
南面立面図 1/100



西面立面図 1/100



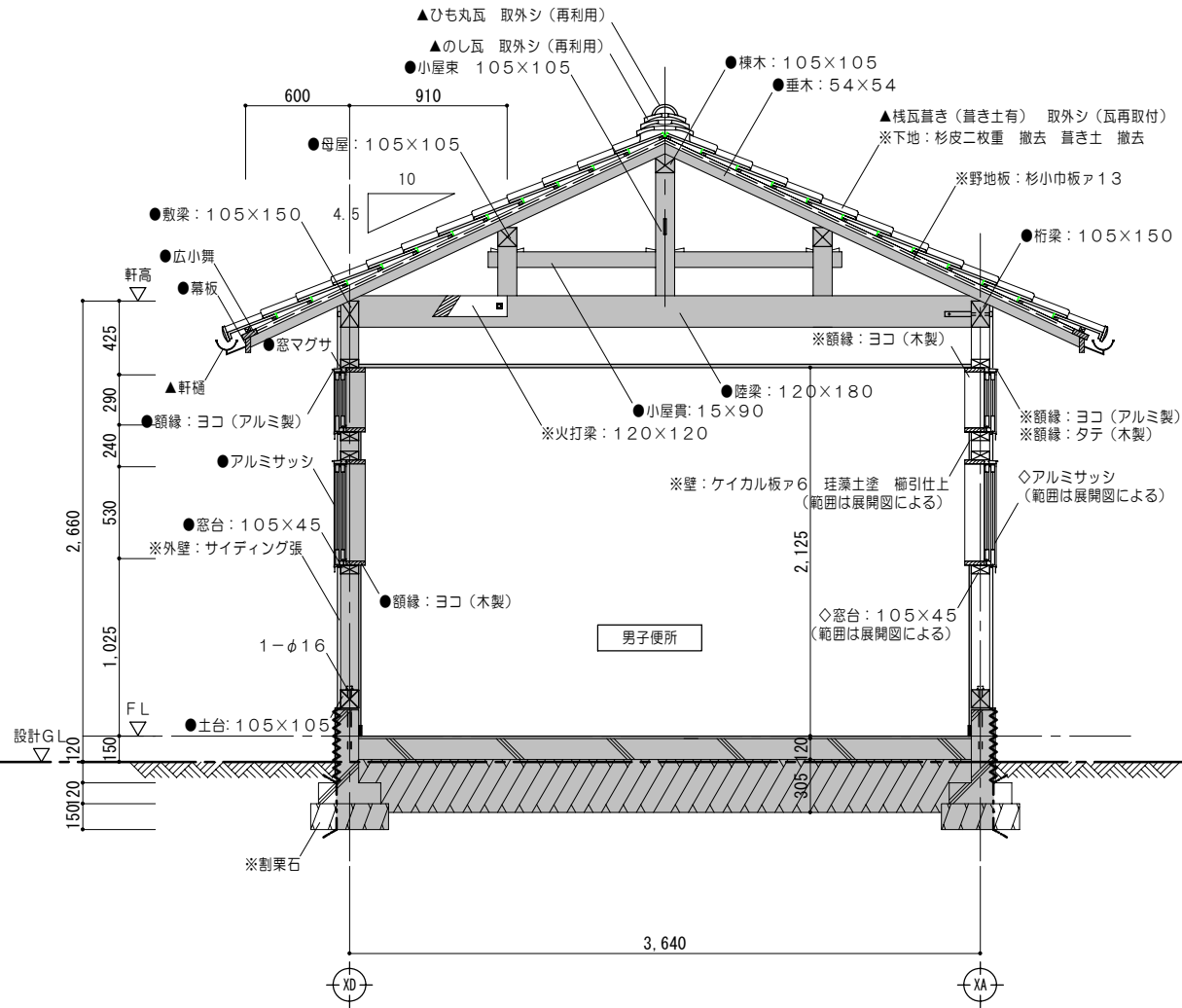
北面立面図 1/100



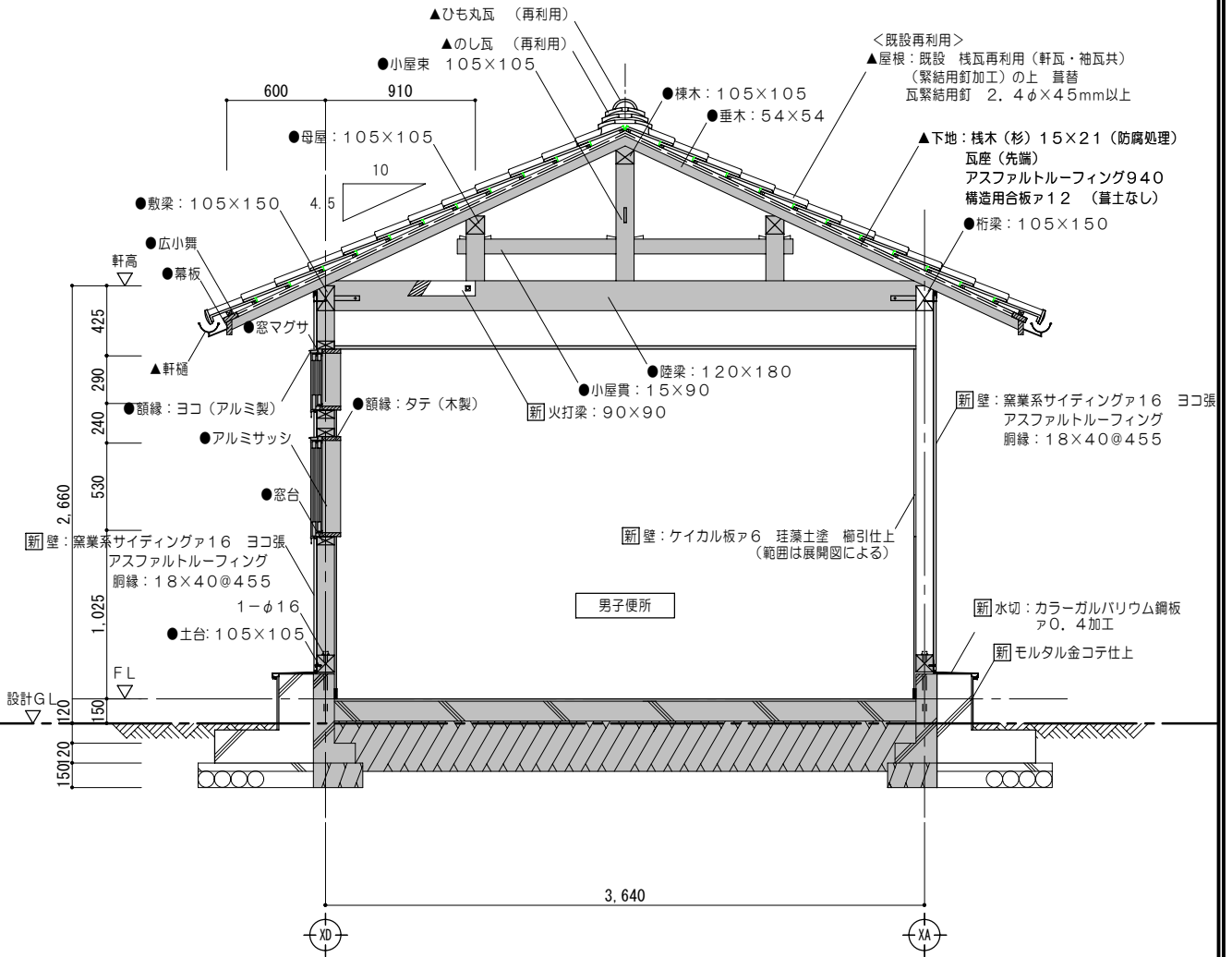
東面立面図 1/100

工事内容	
(A)	<既設再利用> 屋根：既設 平瓦再利用(唐草瓦・ケラハ瓦等共) (緊結用釘加工)の上 葺替 瓦緊結用釘 2.4φ×45mm以上 下地：桧木(杉)15×21(防腐処理) 瓦座(先端) アスファルトルーフィング940 構造用合板A12(葺き土なし)
(B)	玄関壁：窯業系サイディングA16 ヨコ張 アスファルトルーフィング940 網縁：18×40@455
(C)	タテ樋：塩ビ製φ60
(D)	軒樋：軒樋ビ製、じょうご 再取付
(E)	アルミ水切 新設
(F)	アルミO.4加工(柱廻り) 新設

凡例	
	既設のままを示す



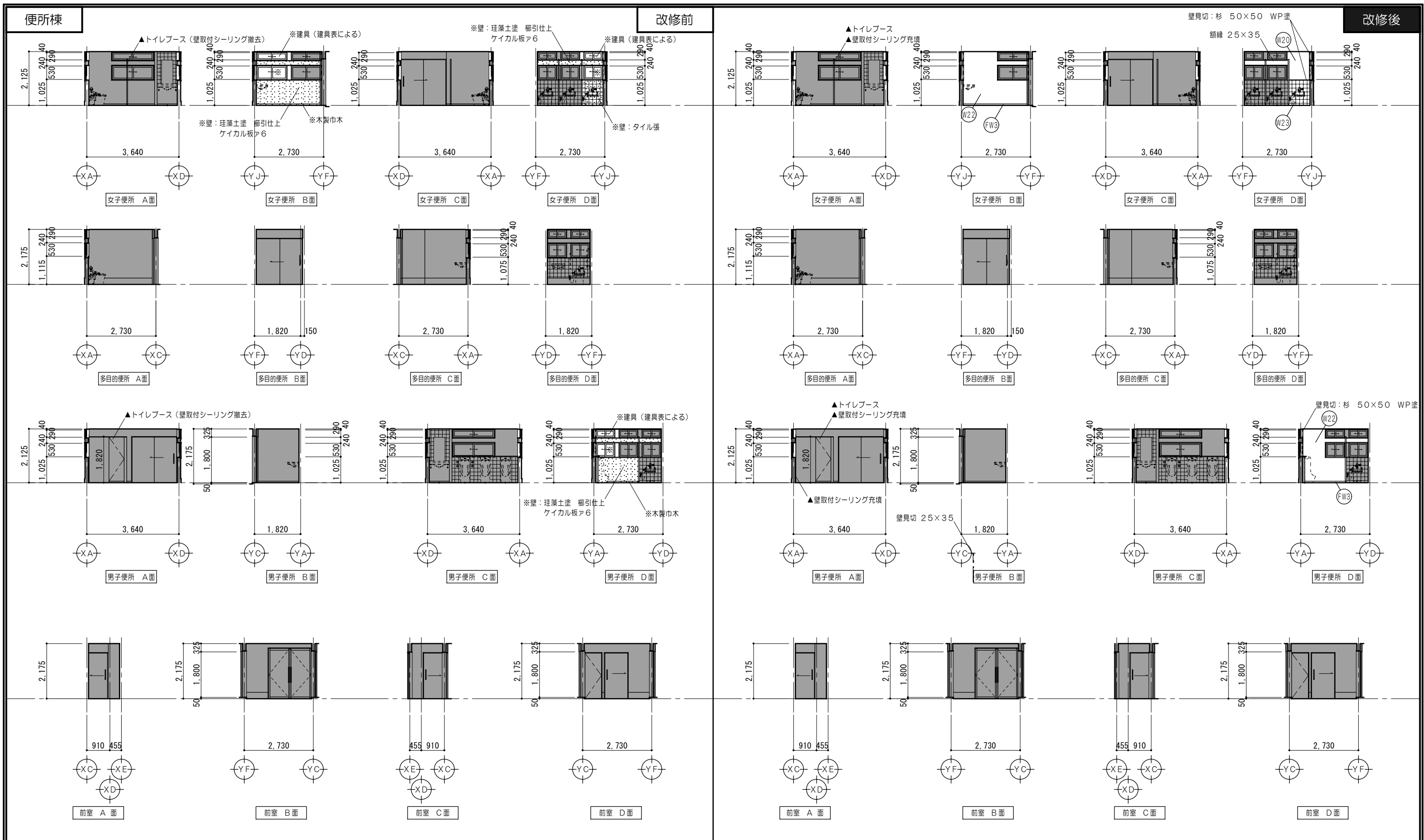
矩計図 1/30



矩計図 1/30

凡例			
	見隠れ材、見掛け材撤去を示す 見隠れ材（一般人夫にて撤去とする） 見掛け材（大工工事にて撤去とする）	□	一部取外し・再取付を示す
	コンクリート解体を示す	※	解体・撤去を示す
	既設のままを示す	◇	一部撤去を示す
	既設のままを示す	—	コンクリート カッター切を示す
	既設のままを示す	~~~~~	コンクリート 目荒シを示す
	取外し・再取付を示す		

凡例	
	新設を示す
	既設のままを示す
	既設のままを示す
	再取付を示す
	一部再取付を示す
	114 案区画を示す



凡例 (工事内容)

	既設のままを示す		仕上材取外シ		家具撤去を示す		既設のままを示す
	仕上材取外シ・下地撤去		仕上・下地共撤去		固定されていない家具・什器は 区面ごとに本工事前に移設とする。		取外シ・再取付を示す
							解体・撤去を示す

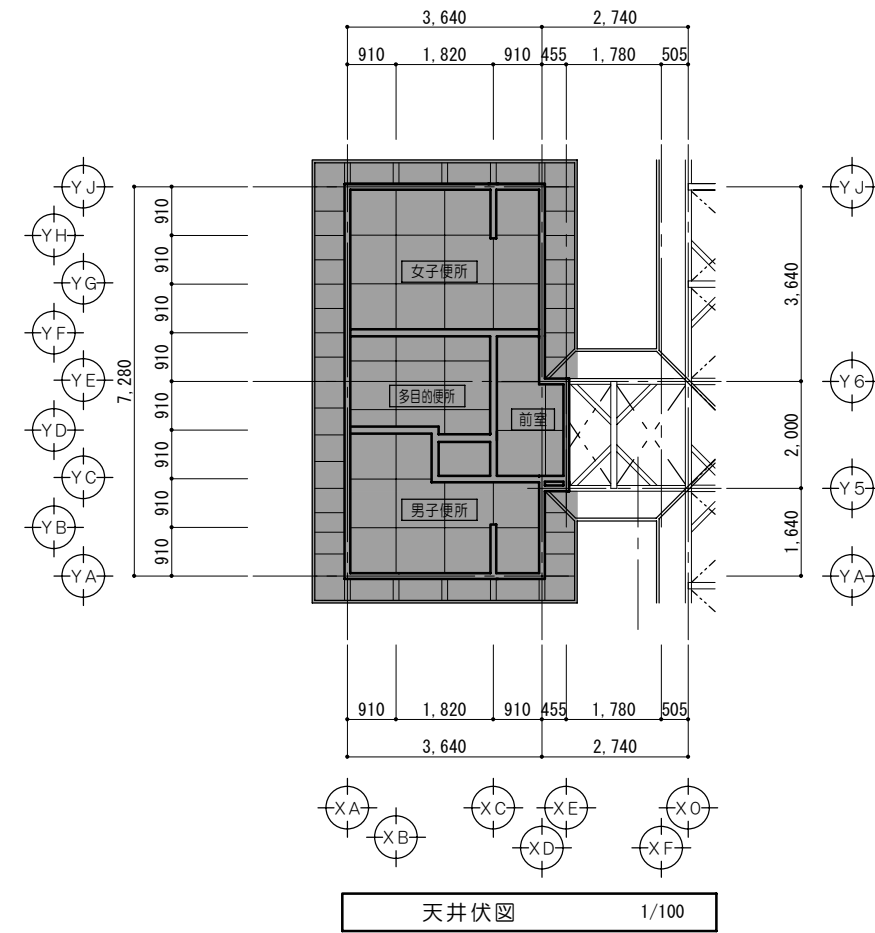
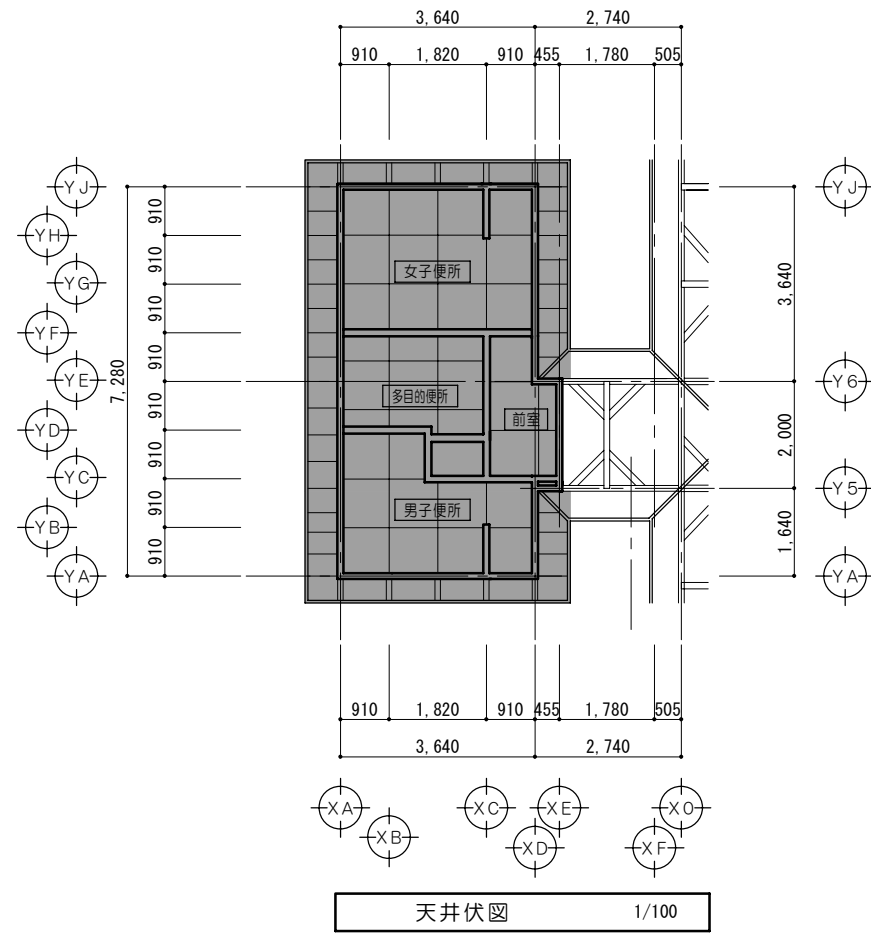
仕上概要

(FW3)	木製巾木 (杉) H60 WP塗	(W23)	PBア12.5 タイル張
(W22)	ケイカル板ア6 珪藻土塗 櫛引仕上		

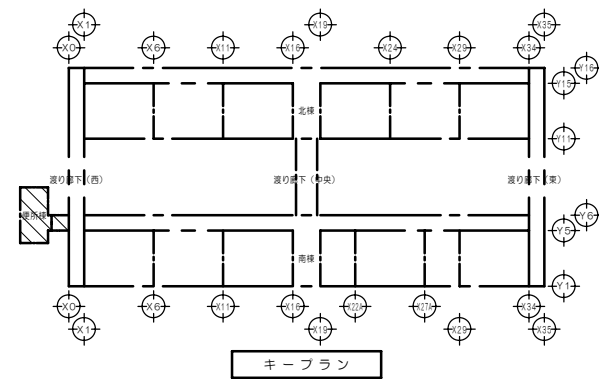
凡例 (工事内容)

	家具詳細図番号を示す
	各部詳細図番号を示す
	再取付を示す

特記事項	一級建築士事務所 知事登録第1-699号	意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計年月日 工事名称	白川小学校耐震工事設計	図面番号	A82
	株式会社 前野建築設計 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初像	意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩	平成25年3月28日 図面名称	改修前 改修後 <便所棟> 展開図	縮尺	1/100



凡例	
	既設のままを示す
	仕上材取外シ
	仕上材取外シ・野縁（野縁受共）撤去
	仕上材・木すり（野縁共）撤去
	仕上材・野縁（野縁受共）撤去
	取外し・再取付を示す
	解体・撤去を示す



凡例	
	既設のままを示す
	野縁（野縁受共）新設範囲を示す
	木すり（野縁共）新設範囲を示す
	再取付を示す

特記事項	
事項	

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
 株式会社 **前野建築設計**  
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠 一級建築士 第320204号 前野 将輝

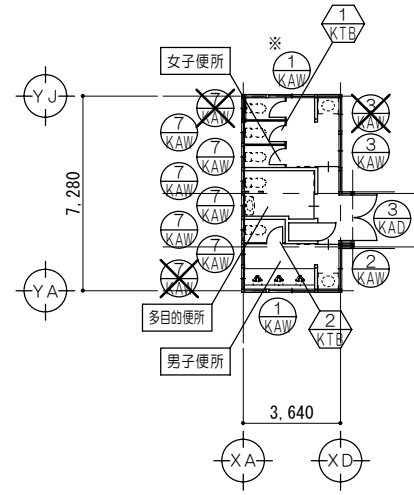
意匠 一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日 工事名称 白川小学校耐震工事設計

平成25年 3月28日 図面名称 改修前 改修後 <便所棟>天井伏図

図面番号 A83

縮尺 1/100



建具符号図 1/200

凡例	
	既設のままを示す
	撤去建具を示す
	脱着建具を示す
	網戸新設を示す

< 既設 > 建具表 1/50

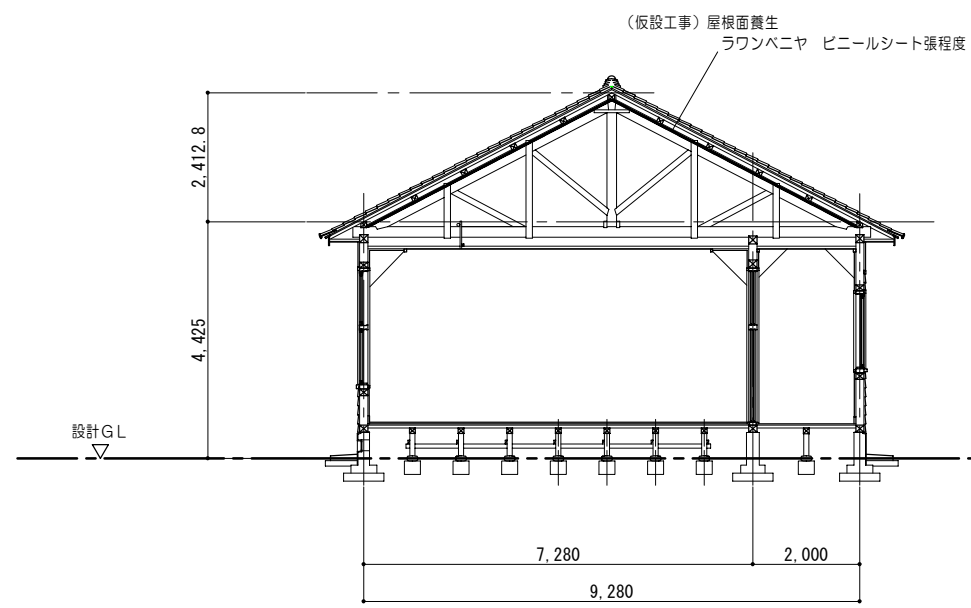
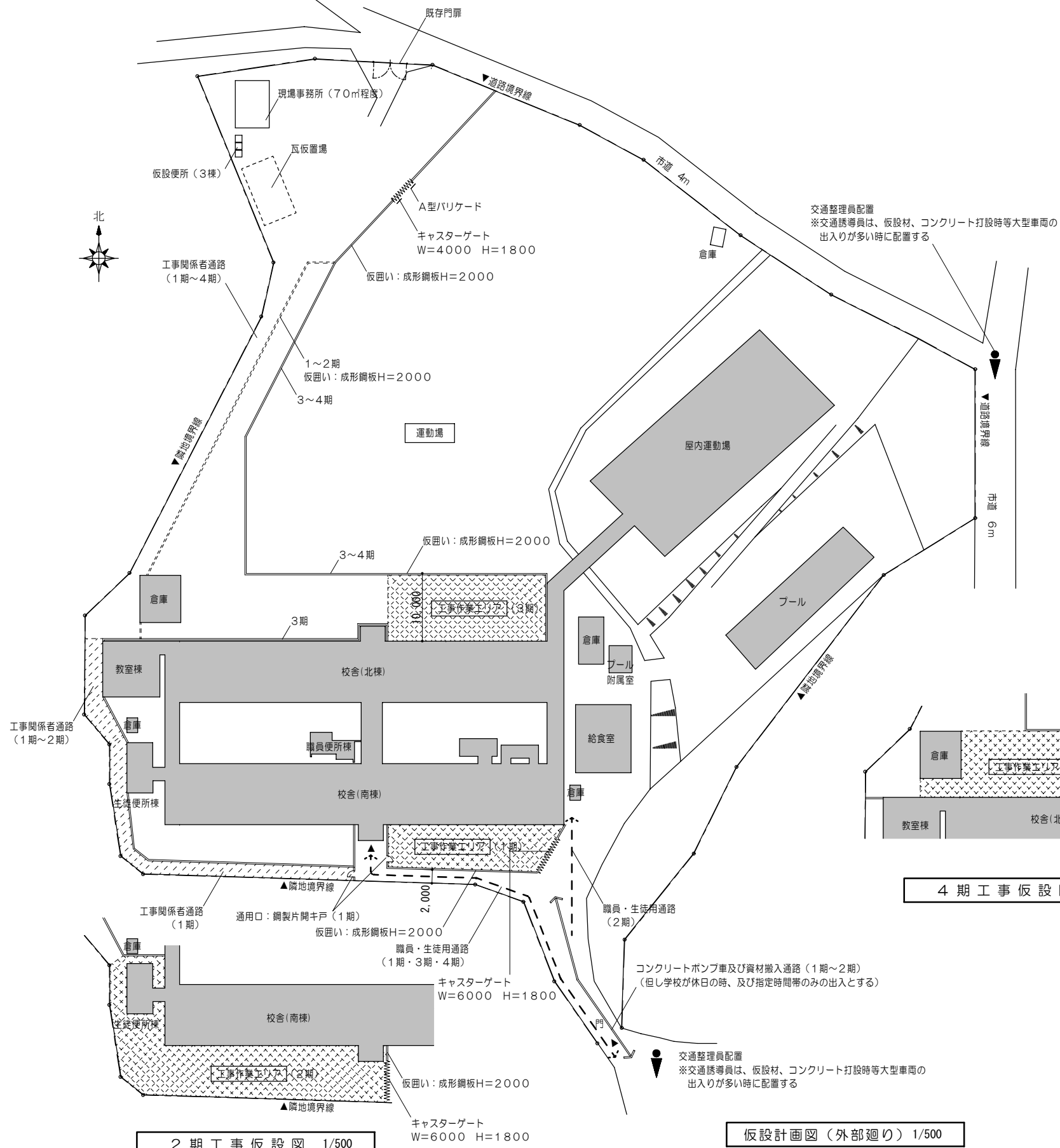
符号名称数量	引違イアルミサッシ	1	引違イアルミサッシ	1	電開キアルミドア	1
姿 図						
見込 硝子	70	フロートA3	70	フロートA3		
仕 上	アルミ(シルバー)		アルミ(シルバー)		アルミ(シルバー)	
備 考	男子便所、女子便所		男子便所		便所入口	

< 既設建具脱着 > 建具表 1/50

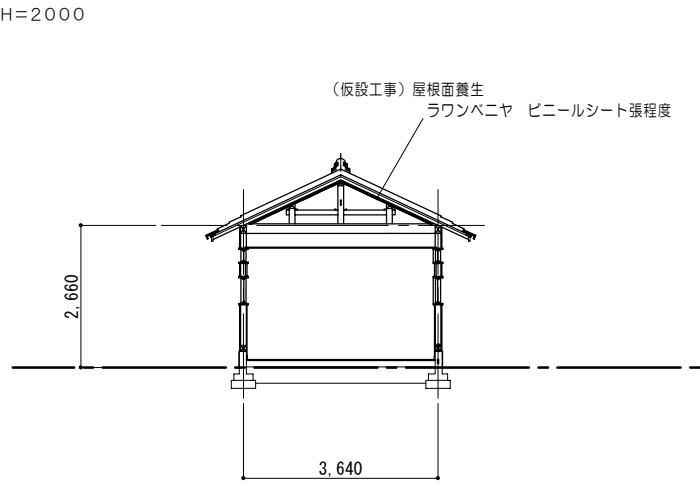
符号名称数量	トイレブース	1	トイレブース	1
姿 図				
見込 硝子				
仕 上	高圧メラミン樹脂化粧板		高圧メラミン樹脂化粧板	
金 物	ステンレス巾木、丁番、戸当り、ラッチ、付属金物一式		ステンレス巾木、丁番、戸当り、ラッチ、付属金物一式	
備 考	女子便所		男子便所	

< 撤去・改修 > 建具表 1/50 ※ 既設のままを示す

符号名称数量	引違イアルミサッシ	1	引違イアルミサッシ	1	引違イアルミサッシ	8	引違イアルミサッシ	6
姿 図								
見込 硝子	70	フロートA3	70	フロートA3	70	フロートA3	70	フロートA3
仕 上	アルミ(シルバー)		アルミ(シルバー)		アルミ(シルバー)		アルミ(シルバー)	
金 物	木額縁、クレセント、アングルピース、網戸、アルミ水切、付属金物一式		木額縁、アングルピース、付属金物		木額縁、アルミカバー(柱廻り)、クレセント、アングルピース、付属金物一式		木額縁、アングルピース、付属金物一式	
備 考	女子便所		女子便所		女子便所、多目的便所、男子便所		女子便所、多目的便所、男子便所	



小屋裏面仮設工事図 (南・北棟) 1/100  
 註記 屋根瓦撤去工事までに仮設工事を完了させること



小屋裏面仮設工事図 (便所棟) 1/100  
 註記 屋根瓦撤去工事までに仮設工事を完了させること

特記事項	

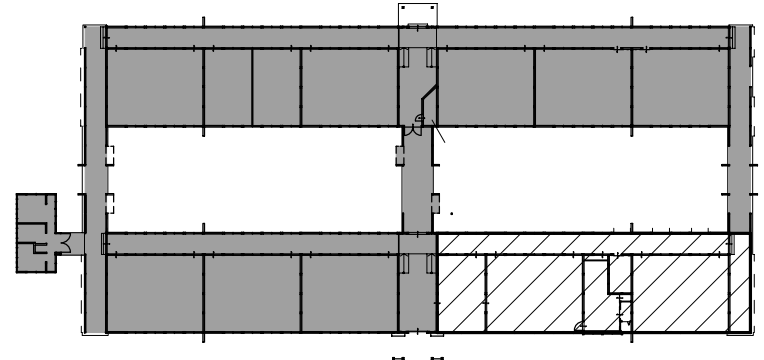
一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
 株式会社 **前野建築設計**  
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計
平成25年 3月28日	図面名称	仮設計画図 (外部廻り) ・ 小屋裏面仮設工事図

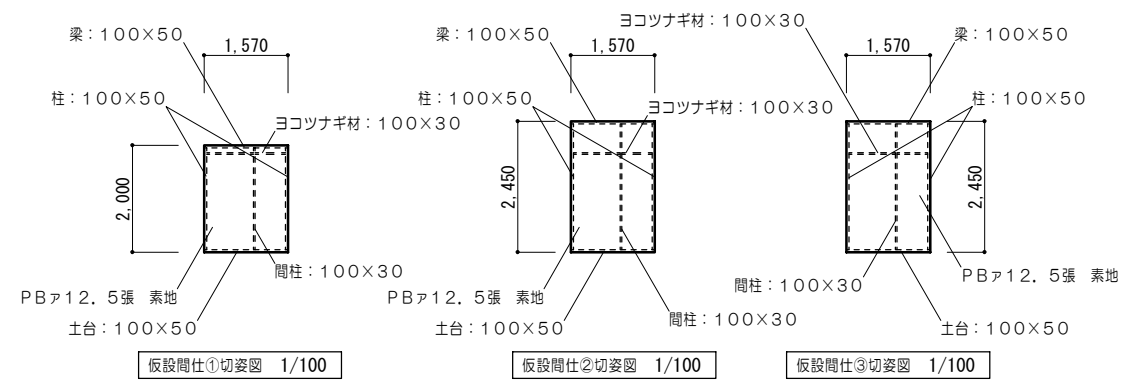
図面番号	A85
縮尺	1/500

1期工事  
7月～11月



1期工事キープラン図 1/500

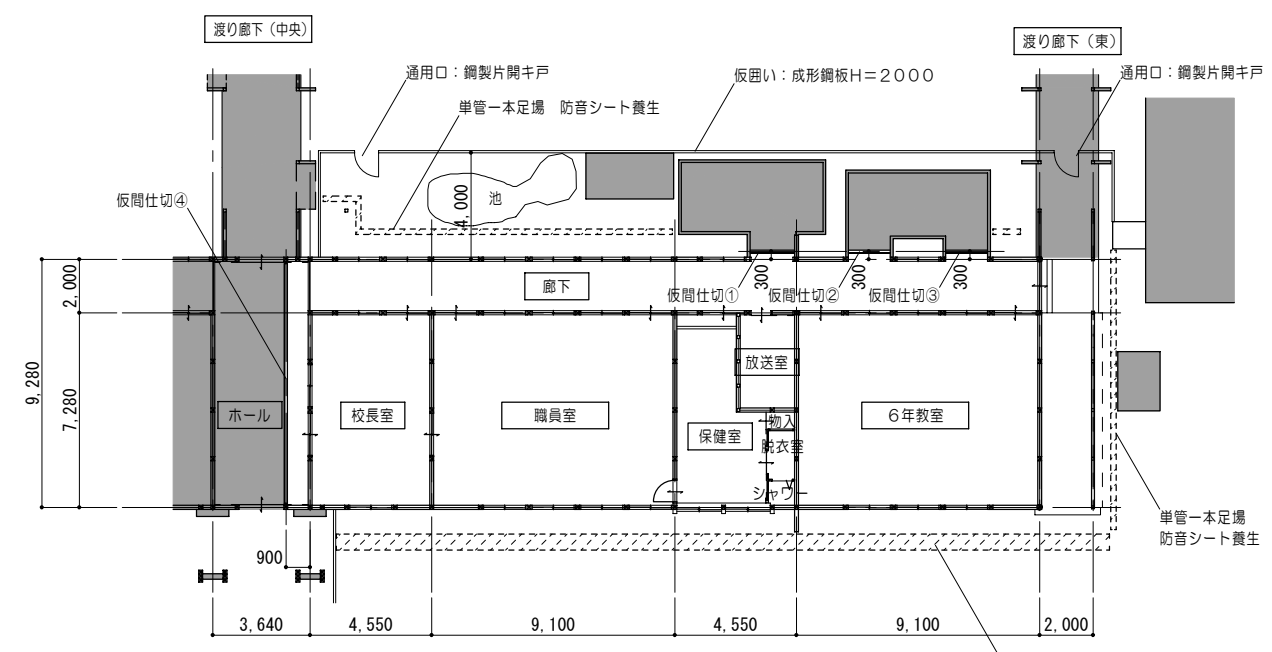
註記  
 ■ 改修工事範囲外を示す  
 ▨ 改修工事を示す



仮設間仕切①切姿図 1/100

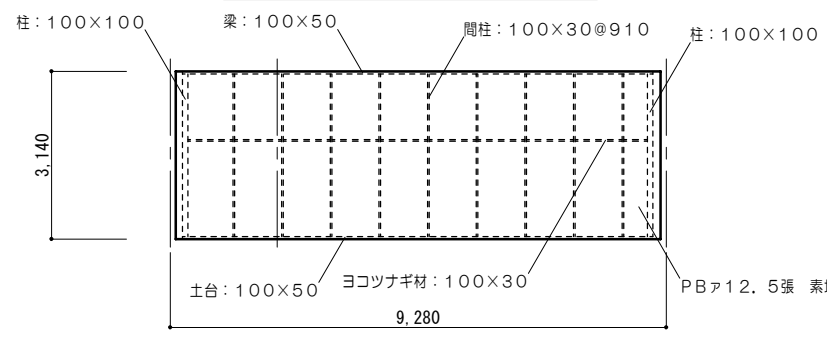
仮設間仕切②切姿図 1/100

仮設間仕切③切姿図 1/100



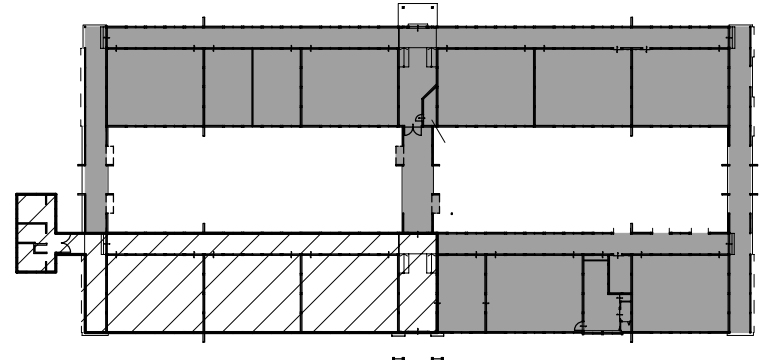
仮設計画図 1/200

くさび緊結式足場 建地W=600  
防音シート養生



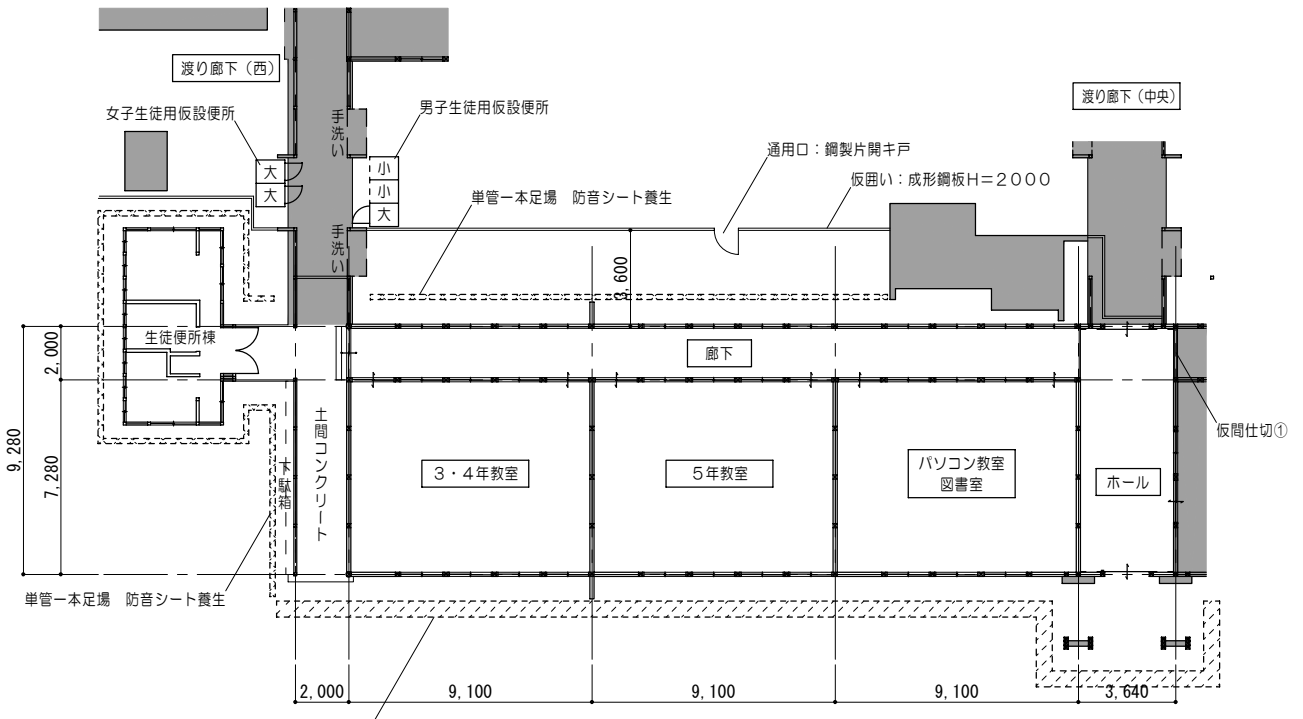
仮設間仕切④切姿図 1/100

2期工事  
12月～3月



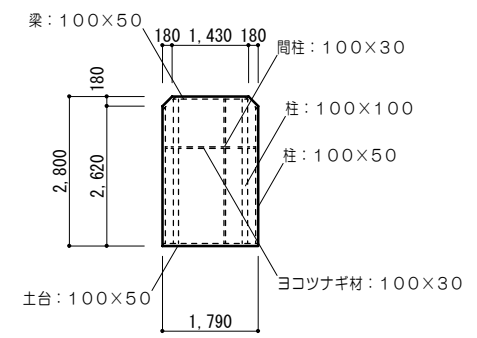
2期工事キープラン図 1/500

註記  
 ■ 改修工事範囲外を示す  
 ▨ 改修工事を示す



仮設計画図 1/200

くさび緊結式足場 建地W=600  
防音シート養生



仮設間仕切①切姿図 1/100

特記事項	

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
**前野建築設計**  
 株式会社  
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

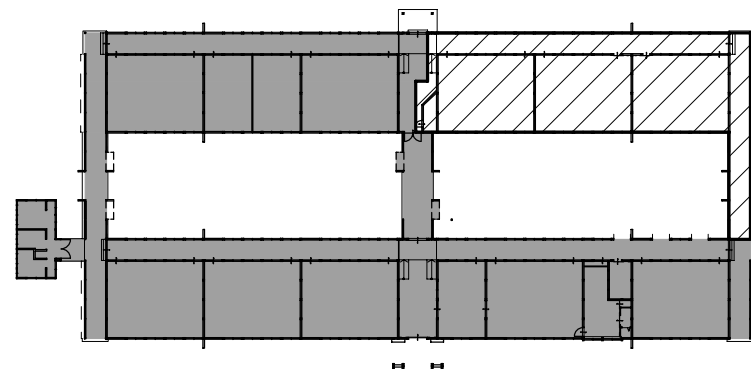
意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日	工事名称	白川小学校耐震工事設計
平成25年 3月28日	図面名称	仮設計画図 (内部廻り) No. 1

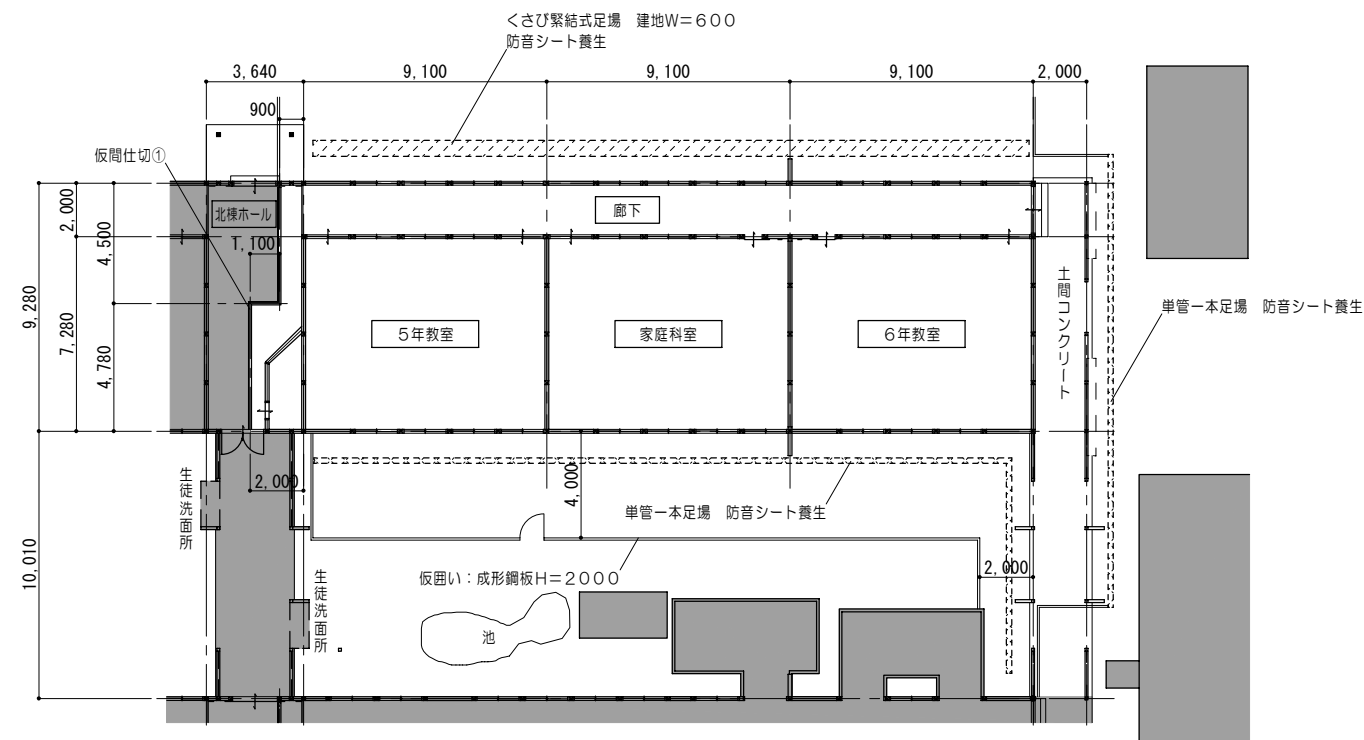
図面番号	A86
縮尺	1/100.200



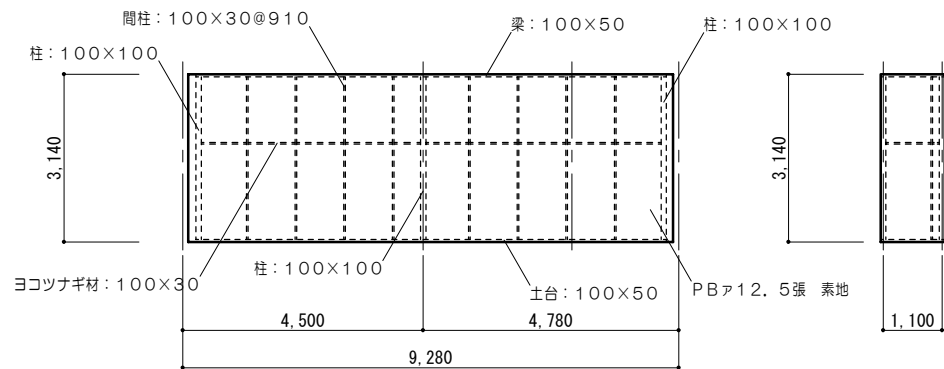
3期工事  
4月～8月



3期工事キープラン図 1/500

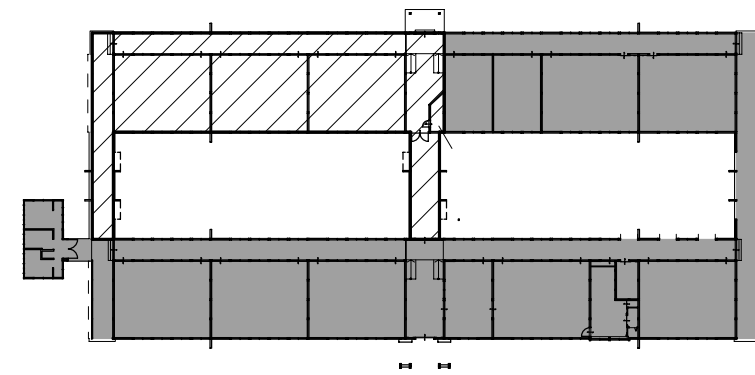


仮設計画図 1/200

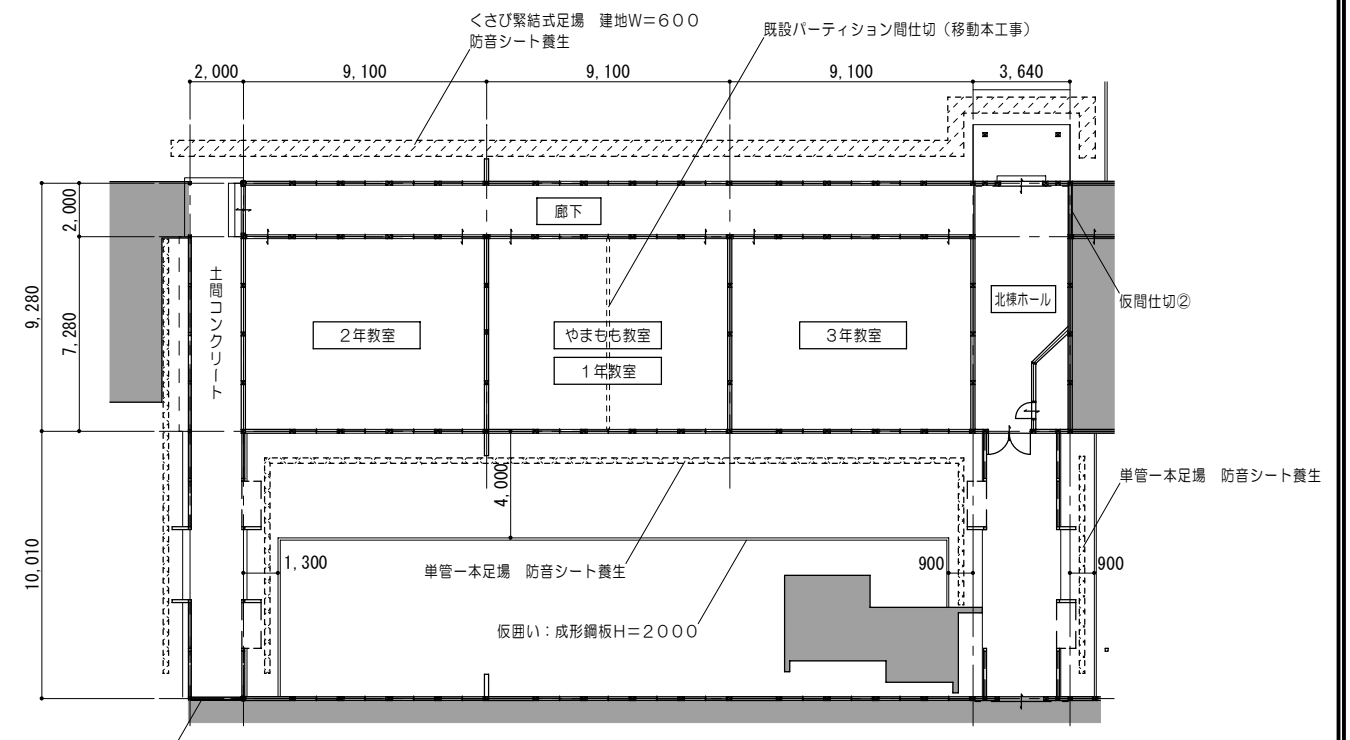


仮設間仕切①切姿図 1/100

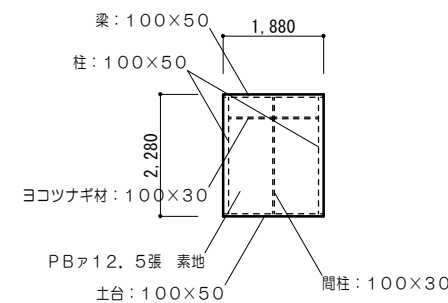
4期工事  
9月～1月



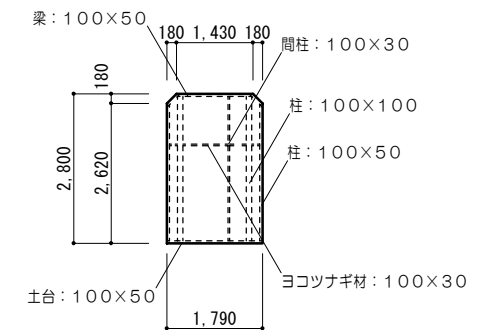
4期工事キープラン図 1/500



仮設計画図 1/200



仮設間仕切①切姿図 1/100



仮設間仕切②切姿図 1/100

特記事項	
------	--

一級建築士事務所 知事登録第1-699号  
**前野建築設計**  
 株式会社  
 一級建築士 大臣登録第117489号 前野 初 像

意匠	一級建築士 第320204号 前野 将輝
意匠	一級建築士 第304509号 水谷 浩

設計年月日	平成25年 3月28日
工事名称	白川小学校耐震工事設計
図面名称	仮設計画図 (内部廻り) No. 2

図面番号	A87
縮尺	1/100.200